A5305K
取扱説明書

●はじめに

このたびは、「A5305K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このA5305K取扱説明書および基本操作ガイドを必ずお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。
このA5305K取扱説明書および基本操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

ご注意

●本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
●本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
●本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
●乱丁、落丁はお取り替えいたします。

●au電話をご利用いただくにあたって

●サービスエリア内でも電波の届かない所（トンネル・地下など）では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
●au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
●au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとはいえませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
●A5305Kは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
●au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
●au電話本体（電池パックを取りはずした側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールはお客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
●au電話に登録された電話番号・お名前などの情報は必ず控えをお取りください。万一内容が変化、消失した場合の損害および損失利益については、au（KDDI）・沖縄セルラー電話では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
●A5305Kで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

●安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

●この「安全上のご注意」には、A5305Kを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
●各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

⚠危険	⚠警告	⚠注意
この表示は「人が死亡または重傷*1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	この表示は「人が死亡または重傷*1を負う可能性が想定される内容」を示しています。	この表示は「人が傷害*2を負う可能性が想定される内容や物的損害*3の発生が想定される内容」を示しています。

*1	「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
*2	「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
*3	「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

行ってはいけない（禁止）内容を示しています。	分解してはいけない（禁止）内容を示しています。	必ず実行していただく（強制）内容を示しています。	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■ 免責事項について

●地震および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
●取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

A5305K本体／電池パック／充電用機器共通

危険 必ず、以下の危険事項をお読みになってからご使用ください。

強制

必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
A5305K専用周辺機器

京セラACアダプタ01（01KYPQA）	卓上ホルダ（5305PUA）
電池パック（5305UAA）	京セラDCアダプタ01（01KYPEA）（別売）

禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因となります。

禁止

京セラACアダプタ01をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属性のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・障害・故障の原因となります。

警告 必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

分解禁止

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じても、au（KDDI）・沖縄セルラー電話では一切の責任を負いかねます。

禁止

水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水漏れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

禁止

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

電池パックカバーをはずしたまま使用しないでください。

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してケガや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中はとくにご注意ください。

幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身に付けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

使用中に煙が出る、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら使用をしないでください。異常が起きた場合は電源を切り、電池パックをはずしてお近くのご相談窓口までご連絡ください。また、水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などもそのまま使用せず、お近くのご相談窓口にご連絡ください。

お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

外部から電源が供給されている状態のA5305K本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

A5305K本体について

 必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

交通事故の原因になりますので、自動車などを運転中は使用しないでください。運転者が使用する場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

通話するときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに通話すると、転倒、交通事故の原因となります。

運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、航空機内では使用しないでください。（電源をお切りください。）

＊オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。

次ページへつづく

強制

植え込み型心臓ペースメーカや医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、以下のことを守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカを装着されている方は、携帯電話をペースメーカから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
   ●手術中・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   ●病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。
   ＊オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。
   ●ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
   ●医療機関が個々に携帯電話の使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。

強制

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：ペースメーカ・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は、機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

⚠注意　必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

強制

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与えたり、受けたりする場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止

人の混雑している場所では使用しないでください。アンテナが人にあたり思わぬけがをする場合があります。

禁止

A5305Kは回転による開閉検出を磁石によって行っています。したがってキャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけたり、挟んだりしないでください。磁気データの消失や挟み込みによる故障の原因となります。
とくに以下のような場合はこれらが挟み込まれていないことをご確認ください。
●回転動作を行うとき
●ポケットやバックに入れて持ち運ぶとき
●A5305Kを開いた状態であったとき

禁止

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
→（「使用材料と表面処理について」10ページ）

禁止

通常はイヤホンマイク端子カバー・外部接続端子カバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

禁止

アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。障害やアンテナの変形・破損の原因となります。

禁止

A5305Kを開いたり閉じたりするときは、必ず両手で行ってください。また、無理な力を加えて回転させないようにしてください。回転軸部が破損する場合があります。

禁止

A5305Kは回転動作によって閉じたり開いたりします。開閉時には指や物を挟まないようにご注意ください。けがや破損の原因となります。

禁止

カバンの中などに入れて持ち運ぶときは、A5305Kをロックされるまでしっかり閉じてください。しっかり閉じられていないと、誤動作や破損の原因となります。

禁止

充電用機器のコードやハンドストラップ等を回転軸部に挟み込まないようにご注意ください。挟み込んだ状態で無理にはずそうとしたり、A5305Kを回転させたりすると故障の原因となります。挟み込んだ場合は無理にはずさず、ゆっくりはずしていただくようお願いいたします。

電池パックについて

A5305Kの電池パックは、リチウムイオン電池です。
電池パックはお買い上げ時には十分充電されていません。必ず充電してからお使いください。
なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、A5305K取扱説明書または電池パック（5305UAA）（別売）の取扱説明書をご参照ください。

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず、以下の危険事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

（＋）（－）をショートさせないでください。

禁止

電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは、（＋）（－）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理せず接続部を十分にご確認ください。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

禁止

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片などと接続端子が触れないよう、専用のケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となります。

分解禁止

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

電池パックを水や海水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックをはずして、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

禁止

破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

強制

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

充電用機器について

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず、以下の警告事項をよくお読みになってからお使いください。

強制

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。京セラACアダプタ01はAC100V、京セラDCアダプタ01はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。

禁止

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ京セラACアダプタ01・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

次ページへつづく

京セラDCアダプタ01のヒューズが切れた場合は、指定のヒューズ（ミニチュアガラス管ヒューズ125V／2A）と交換してください。指定以外のヒューズを使用しないでください。発熱・発火の原因となります。
（京セラDCアダプタ01のヒューズ交換の際は、京セラDCアダプタ01の取扱説明書をよくご確認ください。）

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

通電状態で充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

お手入れをするときには、京セラACアダプタ01の電源プラグや京セラDCアダプタ01の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、京セラACアダプタ01の電源プラグや京セラDCアダプタ01の電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、以下の注意事項をお読みになってからお使いください。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話がはずれたり、火災や故障の原因となります。

京セラACアダプタ01の電源プラグや京セラDCアダプタ01の電源プラグを抜くときは、必ず本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

禁止

京セラDCアダプタ01は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

禁止

電池パックをはずした状態で、京セラACアダプタ01や京セラDCアダプタ01を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

●取扱上のお願い

A5305K本体／電池パック／充電用機器共通

●無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。特に開いた状態でカバンの中に入れないでください。
●A5305Kの開閉時や開いてお使いのときに、そらしたり、無理な力を加えたりしないでください。故障や破損の原因となります。取扱いには十分にご注意ください。
●極端な高温・低温・多湿はお避けください。
（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
●ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
●電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき電源端子を変形させないでください。
●汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
●一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
●通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
●電池パックは、電源を切ってから取りはずしてください。

A5305K本体について

●公共の場でのご使用の際は、まわりの方の迷惑にならないようご注意ください。
●アドレス帳やメモ帳、タスクリストに登録した内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は手帳などに控えておいてください。なお、事故や故障が原因でアドレス帳やメモ帳、タスクリストが変化・消失した場合の損害および損出利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●アンテナ、ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因となることがあります。また、ヒモがキズついているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。
●強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。
●ポケットおよびバックなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、キズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
●受話音声をお聞きになるときは、受話部が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話部（音声穴）が耳周囲に塞がれて音声が聞きづらくなる場合があります。
●寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、A5305K内部に水滴がつくことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因にとなりますのでご注意ください。
●エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
●水をかけないでください。A5305Kは、防水仕様になっておりません。

電池パックについて

●夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
●長期間使用しない場合には、A5305K本体からはずし、専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。（専用ケースは予備電池パックに付属しています。）
●長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
（充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。）
●充放電を繰り返すうちに、使用時間は徐々に短くなります。使用時間が極端に短くなったら、新しい電池パックをお買い求めください。電池パックの寿命は、使用状態により異なります。
●普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命がきた電池パックは普通のゴミと一緒に捨てずにお近くのauショップにお持ちください。

充電用機器について

●ご使用にならないときは、京セラACアダプタ01の電源プラグや京セラDCアダプタ01の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットからはずしてください。
●充電中に本体画面の「▮▮▮」（電池マーク）の点滅が停止する場合は、周囲の温度が高いかもしくは低いため、保護機能がはたらき、充電できない場合があります。周囲温度が5℃〜35℃の場所にしばらく置いてください。充電を開始します。
●A5305Kの充電端子、卓上ホルダの接続端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。

カメラ機能について

●カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
●カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえ、周囲に危険がないか充分注意してご使用ください。
●大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
●au電話の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切責任を負いません。

著作権／肖像権について

●お客様がA5305Kで撮影・録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
●撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。
●なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
●著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

ロックNo.について

ご注意

お買い上げ時：「1234」

●ロックNo.を必ずご確認ください。お引渡時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じてロックNo.を変更することができます。
●ロックNo.は秘密保持および、誤操作防止のために使用される大切なNo.です。No.をお忘れにならないようご注意ください。なお、万一ロックNo.をお忘れになった場合は、販売店にてA5305Kをお預りさせていただくことになる可能性がありますので、ロックNo.は必ず控えておいてください。

ロックNo.				

●ロックNo.はそれぞれ次の機能をご利用いただく際に必要となります。

ロックNo.が必要な機能	機能名	参照先
着信拒否したい電話番号を登録する	着信拒否	60ページ
単語登録をすべて消去する	−	87ページ
アドレス帳の内容をすべて消去する	−	99ページ
スケジュールの予定をすべて消去する	−	145ページ
タスクリストの内容をすべて消去する	−	150ページ
Bluetooth機能のパスキーを変更する	−	169ページ
データフォルダのデータをすべて消去する	−	165ページ
データフォルダのフォルダ内を消去	−	165ページ
電源をONにするたびにロックがかかるように設定／解除する	オートロック	296ページ
ロックNo.を変更する	ロックNo.変更	296ページ
お客様以外にダイヤル発信で電話を使えないようにする	ダイヤル発信制限	297ページ
お客様以外にアドレス帳を使えないようにする	アドレス帳制限	297ページ
お客様以外にEZwebを使えないようにする	EZweb制限	297ページ
お客様以外にメール機能を使えないようにする	Eメール制限／Cメール制限	297ページ
お客様以外にスピードダイヤルを使えないようにする	スピードダイヤル発信制限	297ページ
お客様以外にデータ通信を使えないようにする	データ通信制限	297ページ
スケジュール／タスクリストの使用を制限する	スケジュール制限	297ページ
各種制限を一時的に解除する	一時解除	297ページ
通話時間／通話料金をリセットする	通話時間リセット 通話料金リセット	298ページ
文字入力の学習データ、推測変換データ、コピー情報を消去する	学習情報リセット	298ページ
アドレス帳、ダイヤルメモ、伝言メモなどの登録内容をすべて消去する	メモリリセット	298ページ
設定した機能をすべてお買い上げ時の状態に戻す	機能リセット	298ページ
アドレス帳や各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻す	オールリセット	298ページ
シークレットモードを設定／解除する	シークレットモード	302ページ
通話料金のレートを設定する	通話料金レート	314ページ

使用材料と表面処理について

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC樹脂およびABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
レンズカバー	PC樹脂	
ディスプレイ	PMMA樹脂	サイマル印刷箔にアクリル系硬化処理
イヤホンマイク端子カバー	PC樹脂	—
ダイヤルキー		
アンテナ	ABS樹脂	クロムメッキ（下地：銅→ニッケル）
カーソルキー		
センターキー		
ソフトキー		
メールキー、EZキー		
シャトルキー	PA樹脂	—
Backキー	ポリエステル系熱硬化性樹脂	
外部接続端子カバー	ポリエステル系エラストマー樹脂	
モールドクッション		
上ケース側ネジキャップ	ウレタンアクリル樹脂	裏面アクリル系印刷処理
特殊ネジ（M1.7×4.5）	鉄	亜鉛メッキ
充電端子	リン青銅	金メッキ（下地：ニッケル）

・A5305Kには、お買い上げ時にディスプレイ部にキズ防止のためのシートが貼り付けられています。必ずはがしてからご使用ください。

A5305Kの開閉方法について

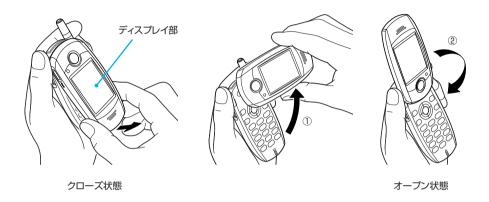
A5305Kは、ディスプレイ部を回転させることで開いたり閉じたりする方式を採用しています。

A5305Kを開くときは

ディスプレイ部を軽くもち上げ、図の①（反時計回り）の方向に、ロックされるまで回転させます。

A5305Kを閉じるときは

ディスプレイ部を図の②（時計回り）の方向にロックするまで回転させます。

クローズ状態　　　　オープン状態

＊本書では、A5305Kを開いた状態を「オープン」、閉じた状態を「クローズ」と表記しています。

ご注意

●A5305Kをオープン／クローズするときは、必ず両手で行ってください。また、無理に回転させないようにしてください。回転軸部が破損する場合があります。
●カバンの中などに入れて持ち運ぶときは、A5305Kをロックされるまでしっかり閉じてください。しっかり閉じられていないと、誤動作や破損の原因となります。

お知らせ

●A5305Kは、同じ機能でもオープン時とクローズ時では異なる画面を表示します。クローズ時には操作の限定された画面を表示します。操作途中で開いたり閉じたりすると、画面が切り替わり、続けて使用できます。また、機能によってはクローズ状態から開く動作に操作が割り当てられている場合があります。

●目次

●ご使用になる前に

●フロントメニューについて

●基本的な使いかた

●通話音／着信音／バイブレータの設定

●文字の入力と表示

●アドレス帳

●画面／照明の設定

●カメラの使いかた

●カレンダーの使いかた

●データフォルダの使いかた

●Eメールの使いかた

●Cメールの使いかた

●EZweb（インターネット）について

●ezmovieについて

●eznavigationについて

●ezplusについて

●セキュリティ機能

●その他の便利な機能

●ネットワークサービス

●付録

●ご使用になる前に

本書のよみかた

下記のページは読みかたの一例です。
ページ例としてご参照ください。

●キー操作の表記については、「キー操作の基本」（30ページ）をご参照ください。

お買い上げ時の設定値

● 着信音パターンを設定する(着信音パターン) M22

電話がかかってきたときやメール受信時の着信音を設定します。
24種類の音や曲から選ぶことができます。

お買い上げ時:
通常着信 :パターン1」
Eメール受信 :「効果音1」
Cメール受信 :「効果音2」
おしゃべり受信:「効果音3」
ezplus通信 :「効果音4」

待受画面で

【メニュー】▶[機能]を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 2

以下の項目から選択します。

1 通常着信	電話がかかってきたときの着信音パターンを設定します。
2 Eメール受信	▶フォルダを選択し、【選択】 Eメールを受信したときの着信音パターンを設定します。 フォルダごとに着信音パターンを設定できます。
3 Cメール受信	Cメールを受信したときの着信音パターンを設定します。
4 おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの着信音パターンを設定します。
5 ezplus通信	ezplus通信時の着信音パターンを設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 パターン選択	あらかじめ用意されている着信音パターンや、データフォルダ内の曲などから選択します(「着信音パターンを選択する」同ページ参照)。
2 曲風選択	曲風を変えます(「曲風を変える」66ページ)。
3 テンポ	着信音パターンのテンポを変えます(「テンポを変える」67ページ)。
4 鳴動時間	鳴り続ける時間を調節します(「バイブレータを設定する」67ページ)。 1「通常着信」を選択した場合は表示されません。

着信音パターン メインフォルダ画面(例:Eメール受信を選択した場合)

ご注意

●着信音によっては選択できない項目があります。

着信音パターンを選択する

着信音パターン メインフォルダ画面で

1「パターン選択」を押す

以下の項目から選択します。

1 固定パターン	▶固定パターンを選択し、【選択】 あらかじめ用意されている曲から選択します(66ページ)。
2 データフォルダ	▶登録する曲(音)を選択し、【選択】 ダウンロードした曲や、自分で作ったり録音した曲をデータフォルダから選びます(「データフォルダについて」154ページ)。

次ページへつづく

65

操作を始める画面を示します。

操作手順は表の中でも説明されています。
詳細な説明が必要な場合は以降に項目を設けて説明しています。

ご注意
操作上の注意事項などです。

説明が次のページにも続いていることを示します。

操作手順
操作手順は、お客様がもっとも簡単な方法で操作や各種設定ができるように書かれています。
A5305Kは同じ操作を別の方法で行える場合があります。他の操作方法がある場合は、お知らせ に表記しています。

●各部の名称と機能

各部の名称

機能の説明

❶イヤホンマイク端子：ステレオイヤホンマイク／スイッチ付イヤホンマイク（別売）を使用するとき、この端子に接続します。

❷Backキー：クローズ状態のとき、ディスプレイの左下に表示している機能を操作するときに使用します。

❸シャトルキー：
：カーソル キーと同じ機能を操作します。
：カーソル キーと同じ機能を操作します。
：操作ガイド表示エリアの中央部に表示している機能を操作します。

❹カーソルキー：機能設定中はこのキーでディスプレイ上のカーソルを移動します。
・待受中に を押すと着信履歴が表示されます。
・待受中に を押すと発信履歴が表示されます。
・機能によっては斜め方向を加えた8方向へカーソルを移動します。

❺ソフトLキー：ディスプレイの左下に表示している機能を操作するときに使用します。

❻メールキー：EメールやCメールを利用するときに使用します。

❼開始キー：電話をかけるとき、受けるときに使用します。

❽センターキー：各機能の登録や設定をするとき、選んだ項目を確定するときに使用します。

❾着信ランプ：電話がかかってきたときや、Eメール／Cメールを受信したときに緑色とオレンジ色に点滅してお知らせします。また充電のとき次のように点灯します。
・充電中：赤く点灯します。
・充電完了：緑色に点灯します。

❿マイク（送話口）：通話中に自分の声を相手の方に伝えます。

⓫スピーカー（オープン時は受話口）：電話がかかってきたとき、着信音が鳴ってお知らせします。オープン時は受話口として機能します。

⓬ディスプレイ（「ディスプレイの見かた」26ページ）

⓭光センサー：マナーセンサー設定を設定しているときや照明設定などで使用します。センサーがかくれている場合は、光センサーははたらきません。センサー部をふさがないようにしてください。

⓮スピーカー（クローズ時は受話口）：電話がかかってきたとき、着信音が鳴ってお知らせします。クローズ時は受話口として機能します。

⓯ソフトRキー：ディスプレイの右下に表示している機能を操作するときに使用します。

⓰EZキー：EZwebを利用するときに押します。また約1秒以上押すと、一発ジャンプ設定に設定されているURLに接続します。

⓱電源／終了キー：電源を入れるとき、電話を切るとき、機能の設定を終了するときに使用します。

⓲クリア／マナーキー：入力した番号や文字を訂正するときや、1つ前の画面に戻るとき、またマナーモードを設定するときに使います。

⓳ダイヤルキー：電話番号や文字を入力するときに使用します。

⓴ハンドストラップ取付部：ここにハンドストラップを取り付けます。

㉑外部接続端子：データ通信などの各種拡張機器や、京セラACアダプタ01などを接続するときに使用します。

㉒外部接続端子カバー：外部接続端子を使わないときは、外部接続端子カバーを閉じてください。

㉓アンテナ：通話時やEメール／Cメールを使うときは、ロックするまで伸ばしてください。

㉔イヤホンマイク端子カバー：イヤホンマイク端子を使わないときは、イヤホンマイク端子カバーを閉じてください。

㉕レンズカバー：中にカメラレンズが収納されており、カメラを使用するときにスライドさせてレンズカバーを開きます。レンズカバーを開くと自動的にカメラ機能が起動します（カメラを使わないときは必ず閉じておいてください）。
カメラ機能が起動しているときにレンズカバーを閉じると、カメラ機能が終了します。

㉖電池パックカバー：電池パックを交換するときにこのカバーを開きます。

㉗カメラ（レンズ部）：ここで撮影します。

㉘ミラー：カメラで自分を撮影するとき、ここに映して確認します。

㉙充電端子：卓上ホルダを使って充電するとき、ここが接続部になります。

●ディスプレイの見かた

ディスプレイに表示される内容は次のようになっています。

ご注意

●本書内の画面図では、ピクト表示エリアを省略している場合があります。
●本書の画面は実際の画面と書体や形状が異なる場合があります。また、実際の画面と明るさが異なる場合があります。
●外部の光がない暗い場所でディスプレイを見たときに、製品によっては色調が違って見えることがあります。これはディスプレイの照明に、若干赤色系のものと青色系のものが存在するためです。どちらも正規の製品であり、問題なくご使用いただけます。

ディスプレイの照明について

お買い上げ時には、キーの操作を行ったときや、電話、メールの着信があったときに照明が点灯するように設定されています。

ピクト表示エリア

表示内容	表示の意味	
（電波状態表示）	受信している電波状態を表示します。	
	圏外	サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。
		電波がほとんど届いていません。
		弱
		中
		電波が十分届いています。
（通話中表示）	通話中に表示します。	
（EZweb起動表示）	EZwebの操作中に表示します（「ブラウザを起動／終了する」246ページ）。	
（ezplus起動表示）	ezplusアプリを操作しているときに表示します（「ezplusアプリを楽しむ」283ページ）。通信中は点滅します。	
（ezplus中断表示）	ezplusアプリを中断しているときに表示します（「ezplusアプリを中断／終了する」284ページ）。	
（おしゃべりモード表示）	おしゃべりモードを使用しているときに表示します(「おしゃべりモードを使う」226ページ)。受信中は点滅します。	
（メール表示）	未読のEメール、Cメールがあるときに表示します（「Eメールを確認する」188ページ、「Cメールを受信する」229ページ）。	
（シークレット表示）	シークレットモード中に表示します（「シークレットモードについて」302ページ）。	
（フォトモード表示）	カメラのフォトモード（静止画撮影モード）中に表示します（「カメラを起動する」114ページ）。	
（ムービーモード表示）	カメラのムービーモード（動画撮影モード）中に表示します（「カメラを起動する」114ページ）。	
SH（ターボモード表示）	ezplus実行中に、ターボモードを設定しているときに表示します（「ezplusアプリを高速化する」292ページ）。	
	SH	最速モード
	SH	高速モード
	（表示なし）	通常モード
（電池残量表示）	電池残量の目安を表示します。充電中は点滅します。	
		十分残っています。
		少なくなっています。
		残量がほとんどありません。充電してください。
12:34	待受画面以外のとき、現在の時刻が表示されます。	

時計／壁紙の表示

表示項目	表示の意味
日時／時計表示	待受状態のとき、日付と日時を設定していると表示します。秒表示は表示開始から約1分後に消えます(「日付と時計を設定する」38ページ)。
壁紙表示	待受画面の壁紙は好みに合わせて変えることができます（「待受画面の壁紙やスクリーンセーバを設定する」108ページ)。

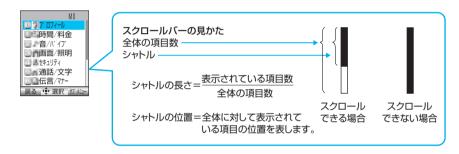
アイコン表示エリア

表示内容	表示の意味
（伝言メモ表示）	伝言メモを設定しているとき、設定したアイコンが表示されます（「伝言メモを設定／解除する」56ページ)。未再生の伝言メモがあるときは、「 」が「 」と表示されます。 メッセージ1(留守) メッセージ4(会議) メッセージ2(運転) メッセージ5(自分) メッセージ3(移動) またアイコン下部に録音件数が表示されます。 録音なし 録音2件 録音1件 録音3件
（マナーモード表示）	マナーモードを設定しているとき、表示されます（「マナーモードを選択して設定する」71ページ)。 標準マナーモード オリジナルマナー1 サイレントモード オリジナルマナー2 ドライブモード
（サイレント表示）	通常着信の着信音量を「OFF」に設定しているときに表示します（「着信音量を調節する」64ページ)。
（バイブレーション表示）	通常着信のバイブレータを設定しているときに表示します（「バイブレータを設定する」67ページ)。
（オートロック表示）	オートロックを設定しているときに表示します（「電源を入れたときに自動的にロックがかかるようにする」296ページ)。
（不在着信表示）	電話に出られなかった着信があるときに表示します。
（アラーム表示）	アラームを設定しているときに表示します（「アラームを設定する」142ページ、306ページ、「タスクリストを登録する」148ページ)。
（ezplusアラーム起動表示）	ezplusのアラーム起動を設定しているときに表示します（「日付と時刻を指定してezplusアプリを起動させる」289ページ)。

操作ガイド表示エリア

表示項目	表示の意味
ソフトキー機能表示	表示されている機能が、〔〕、〔〕を押すと機能します。クローズ状態のときは、→〔〕、→〔〕、A5305Kをオープンする動作で対応します(「ソフトキーの操作について」32ページ、「オープン／クローズしたときの動作を設定する」312ページ)。
カーソル表示	カーソルキー〔〕〔〕〔〕〔〕の動作方向が表示されます（「キー操作の基本」30ページ）。
（サイドキー操作無効表示）	サイドキー操作無効の設定がされている場合に表示します（「クローズ時のサイドキー操作を無効にする」315ページ）。

スクロールバーについて

表示中の画面以外に項目がある場合は、画面の右側にスクロールバーが表示されます。スクロールバーの表示は各画面の項目数によって異なります。

デュアルウインドウについて

設定項目を選択すると、約1秒後に、デュアルウインドウに項目の設定内容やデータの情報などが表示されます。

キー操作の基本

A5305Kでは、カーソルキー、センターキー、およびソフトキーを使い、機能を呼び出したり、設定や登録を行ったりします。クローズ時には、シャトルキーとBackキーで操作します。ここでは、各キーの使いかたと、本書での表記などについて説明します。

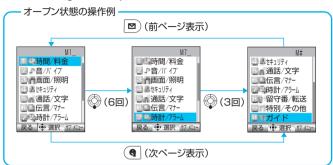
カーソルを動かして確定するには

オープン状態では通常、カーソルキーでカーソルを上下左右や斜めに動かして、センターキーで確定（決定）し、この操作を組み合わせて使用します。クローズ状態ではシャトルキーを上下させてカーソルを動かし、シャトルキーを押すことで確定（決定）し、この操作を組み合わせて使用します。

オープン状態のとき		
本書での表記	キーの操作	説明
または		カーソルキーを上下左右に押す 項目を選択したり、カーソルを動かすときに使用します。上または下に押し続けると1画面に表示しきれない行がある場合に、画面をスクロールすることができます（31ページ）。
		カーソルキーを斜めに押す 特定の機能では、カーソルキーを斜め方向に押して操作できます（31ページ）。
		センターキーを押す メニューの呼び出しや確定（決定）キーとして使用します。文字入力時は変換候補の決定などに使用します。また、操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行するのに使用します（「ソフトキーの操作について」32ページ）。

クローズ状態のとき		
本書での表記	キーの操作	説明
		シャトルキーを上下させる 項目を選択したり、カーソルを動かすときに使用します。上または下に押し続けると1画面に表示しきれない行がある場合に、画面をスクロールすることができます（31ページ）。
		シャトルキーを中央で押す メニューの呼び出しや確定（決定）キーとして使用します。また、操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行するのに使用します（「ソフトキーの操作について」32ページ）。

■ カーソルを動かす／ページをめくる

カーソルが表示されている項目が、現在選択されています。◎（クローズ時には◀▶）でカーソルの位置を動かします。オープン時に限り、✉／◎でページをめくることができます。「ページめくり」とは、すべての項目が1画面で表示しきれない場合に、表示内容を画面単位で次／前の画面に切り替えることです。ページめくりができるかどうかは、スクロールバーの状態で確認することができます（「スクロールバーについて」29ページ）。

ご注意

●ページめくりを行ったときの画面やカーソル位置は、上図と異なる場合があります。

クローズ時の操作

●クローズ状態のときは、◎キーの操作を◀▶で行います。ただしページめくりはできません。

■ カーソルを斜めに動かす

カーソルキーを動かしたい方向へ斜めに押して操作できます。ただし、斜めのカーソル操作ができるのは、以下の場合のみです。

●フォト画像の切り出し範囲を指定するとき

●画像編集のスタンプやテキストの表示位置を指定するとき

●ディスプレイの表示範囲より大きな画像をスクロールするとき

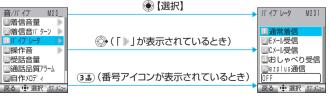
クローズ時の操作

●クローズ状態では左右／斜め方向の操作ができません。

お知らせ

●ゲームなどのezplusアプリによっては、斜めのカーソル操作ができるものがあります。

■ 項目を選択する

項目にカーソルを合わせ、◉（クローズ状態のときは➡◀）で選択します。項目の左側に番号アイコン（0～9、＊、＃）が付いているときは、対応するダイヤルキーを押して選択することができます。また、項目の右側に「▶」が表示されているときは、その項目を選択した後で更に項目を選択する必要があることを表しており、◎（クローズ状態のときは➡◀）で次の画面に進むことができます。

ソフトキーの操作について

ディスプレイの操作ガイド表示エリアに表示されている機能を表示・実行するときは、表示位置に対応するキーを押します。

オープン状態のとき

本書での表記	操作方法と説明
(ソフトLキー)	ソフトLキーを押す 操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します（図の例では【戻る】で待受画面に戻ります）。
(センターキー)	センターキーを押す 操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行します（図の例では選択した項目を確定します）。
(ソフトRキー)	ソフトRキーを押す 操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します（図の例では、【スケジュール】でスケジュールを呼び出します）。

クローズ状態のとき

本書での表記	操作方法と説明
(シャトルキー)	シャトルキーを押す 操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行します（図の例では項目を選択します）。
(Backキー)	Backキーを押す 操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します（図の例では、【戻る】で前の画面に戻ります）。
オープンする （オープン状態にする）	A5305Kを開く 操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します（図の例では、【発信】でオープンし、発信し

主なキーの役割について

主なキーの役割と機能は以下のとおりです。キーを少しだけ長く（約1秒以上）押すことで通常のキー操作と役割が変わるキーがあります。

本書での表記	待受中／通話中の役割	機能設定中の役割
(センターキー)	短く押す：フロントメニューの呼び出し 長く(約1秒以上)押す：サイドキー操作無効／解除	操作ガイド表示エリア中央の表示機能の実行
(上キー)	待受時：ショートカット機能の呼び出し 通話中：受話音量を大きくする	カーソルを上に移動 音量増加
(下キー)	待受時：アドレス帳の呼び出し 通話中：受話音量を小さくする	カーソルを下に移動 音量減少
(左キー)	着信履歴表示	カーソルを左に移動 (左ソフトキー)と同じ機能を実行
(右キー)	短く押す：発信履歴表示 長く(約1秒以上)押す：ダイヤルメモ呼び出し	カーソルを右に移動 機能選択や実行
(左ソフトキー)	短く押す：アドレス帳の呼び出し 長く(約1秒以上)押す：アドレス帳登録	操作ガイド表示エリア左側の表示機能の実行
(右ソフトキー)	短く押す：伝言メモ再生 長く(約1秒以上)押す：伝言メモ設定／解除	操作ガイド表示エリア右側の表示機能の実行
(メールキー)	短く押す：Eメール機能呼び出し 長く(約1秒以上)押す：Cメール機能呼び出し	ページスクロール：前ページへ
(EZキー)	短く押す：EZweb起動 長く(約1秒以上)押す：一発ジャンプURL直接アクセス	ページスクロール：次ページへ
(発信キー)	発信	発信(一部の機能)
PWR	短く押す：終話 長く(約1秒以上)押す：電源のON／OFF	短く押す：機能中止 長く(約1秒以上)押す：電源ON／OFF
クリア マナー	待受中に短く押す：マナー設定 待受中に長く（約1秒以上）押す：マナーモード設定	短く押す：入力電話番号／文字の削除 (右ソフトキー)と同じ機能を実行 長く(約1秒以上)押す：電話番号／文字の全行削除
0～9 * #	短く押す：電話番号入力 長く(約1秒以上)押す：アドレス帳の行順検索	項目選択 数値・文字入力

クローズ時の操作

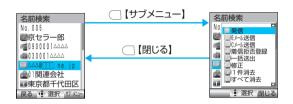
本書での表記	待受中／通話中の役割	機能設定中の役割
(サイドキー)	短く押す：無効（バックライト点灯） 長く（約1秒以上）押す：マナーモード設定	短く押す：前の画面に戻る (クリア マナー)と同じ機能を実行 長く(約1秒以上)押す：機能終了
(上サイドキー)	待受時：着信履歴表示（通話中：受話音量大）	カーソルを上に移動
(下サイドキー)	待受時：発信履歴表示（通話中：受話音量小）	カーソルを下に移動
(サイドキー押し)	短く押す：クローズフロントメニュー表示 長く(約1秒以上)押す：サイドキー操作無効／解除	操作ガイド表示エリア中央の表示機能の実行

●メニューを操作する

画面を切り替える

■ サブメニューを使う

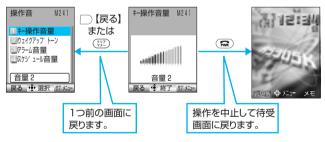
操作ガイド表示エリア右側に【サブメニュー】が表示されているときに◯を押すと、サブメニューが表示されます。画面によって表示されるサブメニューの内容は異なり、選択できないものがグレー表示される場合があります。また、サブメニュー項目が画面に表示できない場合はサブメニュー表示の右上と右下に「▲」と「▼」が表示され、まだ項目があることをお知らせします。

例：アドレス帳から電話を発信する場合

ご注意

●クローズ状態のままでは、サブメニューを表示させることはできません。

■ 1つ前の画面に戻る／操作を中止する

操作を中止したいときや、1つ前の画面に戻りたいときは、◯【戻る】（操作ガイド表示エリアの左側に【戻る】が表示されている場合）またはクリアマナー、PWRを押して操作を中止することができます。

例：キーを操作したときの音量を調整する場合

クローズ時の操作

●クローズ状態のときは、➡▯【戻る】で1つ前の画面に戻ります。待受画面に戻るには➡▯【戻る】を長く（約1秒以上）押します。

ご使用の準備をする

電池パックについて

お買い上げ時は、電池パックが十分に充電されていません。初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電器で充電してからご使用ください。

■ 充電時間とご利用可能時間

充電時間	約120分	空の電池パックをA5305Kの電源を切った状態で充電したとき
連続待受時間	約190時間	電源を入れたまま、キー操作や通話を行わないで待受状態を続ける時間
連続通話時間	約160分	通話を続けられる時間

ご注意

●A5305Kを長時間使用しないと、登録したアドレス帳データや設定した各種機能が消失することがあります。長時間使用しない場合でも、A5305Kから電池パックを取りはずさないで保管してください。またときどき充電を行ってください。
●長時間使用しなかった電池パックを充電すると、充電が開始するまで数分かかることがあります。
●充電中もA5305Kを使用することができますが、充電時間は長くなります。
●実際のご利用時間は、通話時間が長くなると短くなります。
●連続通話時間と連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態や気温などの使用環境や、使用場所の電波状態、機能の設定などによって半分以下になることもあります。
●「圏外」が表示される場所で多く待受けをしている場合、ご利用時間は短くなります。
●メール／EZweb／ezplusアプリ／ezmovie／カメラ／動画再生などを使用する場合や、待受画面以外の状態ではご利用時間は短くなります。
●ezplusアプリは、中断している状態でも電池パックを消費します。
●ezplusアプリを利用するとき、ターボモードを「高速モード」または「最速モード」に設定していると、「通常モード」の場合よりご利用時間が短くなります。
●“ピピッピピッピピッ”と警告音が鳴り、ディスプレイに「充電して下さい」と表示されたら、電池パックの電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックと交換してください。

充電する

■ 充電中のランプ表示

充電中は着信ランプが赤く点灯し、ディスプレイの「▮▮▮」表示が点滅します。
充電が完了すると着信ランプが緑色の点灯に変わります。

状態	充電中	充電完了時（電源ON時）	充電完了時（電源OFF時）
着信ランプ	赤点灯	緑点灯	緑点灯
「▮▮▮」表示	点滅	点灯	消灯

お知らせ

●着信ランプが点灯しないと、充電されません。

着信ランプが点灯しないとき	●A5305Kを長時間放置すると、充電を始めても着信ランプが点灯しないときがあります。着信ランプが赤く点灯するまでしばらくお待ちください。 ●約5分以上待っても点灯しない場合は、充電端子の接触不良が考えられます。そのときはA5305Kの充電端子と卓上ホルダの接続端子を綿棒などで清掃してください。それでも点灯しない場合はお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
着信ランプが赤く点滅したとき	●充電中に着信ランプが赤く点滅したときは、A5305Kを差し込み直してください。それでも点滅する場合は、充電を中止し、お近くのご相談窓口にお問い合わせください。

■充電する

■卓上ホルダを使って充電する場合

■京セラACアダプタ01を直接つないで充電する場合

ご注意

●充電が完了したら、卓上ホルダからA5305Kを取りはずします（京セラACアダプタ01を直接つないでいる場合は、京セラACアダプタ01のコネクタ側面のロックボタンを両側から押しながら取りはずします）。最後に電源プラグをコンセントから取りはずしてください。
●京セラACアダプタ01をコンセントに抜き差しするときは、必ず本体を持ってください。コードを持って抜き差しすると、故障の原因となります。
●卓上ホルダを使用して充電するときは、A5305Kに京セラACアダプタ01以外のACアダプタを接続しないでください。着信ランプが点滅して正常に充電されません。
●A5305Kの充電端子、卓上ホルダの接続端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。
●コネクタキャップは必ずしっかり閉めてください。水分等が侵入すると故障の原因になります。

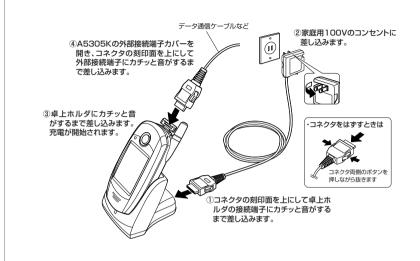
■京セラDCアダプタ01（別売）を使って充電する場合

・接続は京セラDCアダプタ01を、先に車のシガーライタソケット（DC12V／24V専用）に差し込み、次にA5305Kの外部接続端子に差し込みます。詳しくは京セラDCアダプタ01に付属の取扱説明書をご参照ください。

ご注意

●京セラDCアダプタ01のヒューズが切れたときは、指定のヒューズ（ミニチュアガラス管ヒューズ：125V／2A）を使用してください。
●エンジンをかけずにご使用になると、車のバッテリーが消耗することがあります。

■ データ通信のしかた

A5305Kを卓上ホルダにセットして使うと、パソコンなどを接続したまま充電ができます。電池パックの消耗を気にすることなくデータ通信ができます。

アンテナの取り扱いについて

アンテナは収納したままでもご使用いただけますが、電波の弱い場所でのご使用の場合、電話がつながらなかったり、通話が途切れたり、電話が切れてしまったりすることがあります。このようなとき、アンテナを伸ばしてご使用ください。

アンテナを伸ばす	アンテナの先端部を持ち、止まるまで完全に伸ばしてください。
アンテナを収納する	アンテナの根もとあたりを持ち、しっかりと収納してください。

●アンテナの先端を持って無理に押し込むと、アンテナが曲がったり、折れたりするおそれがあります。
●アンテナが完全に伸びていないと、使用中にアンテナが動き、感度が悪くなります。
●アンテナに触れると電波は弱まります。使用中はアンテナに触れないでください。同様に金属製のストラップをアンテナに絡ませないようにしてください。

電源をON／OFFにする

電源をONにする	**オープン状態で PWR を長く（約1秒以上）押す** 電源が入ったことをお知らせする音（ウェイクアップトーン）が鳴ります。ディスプレイとすべてのキーが点灯し、電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。
電源をOFFにする	**オープン状態で PWR を長く（約1秒以上）押す** 電源OFFのアニメーションが表示された後、電源が切れます。

日付と時計を設定する（日付時刻設定） M71

待受画面に表示される日付と時刻を設定します。アラームの設定やメールの送受信日時などは、ここで設定した日付と日時に従って動作します。

お買い上げ時：「オート時刻設定」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 7「時計／アラーム」▶ 1

「日付時刻設定」

以下の項目から選択します。
通常は1「オート時刻設定」を選択してください。

1 オート時刻設定	▶ **自動的に日付・時刻が設定されます。** 自動的に日付と時刻を設定します。設定後、サービスエリア内で日時情報を受信すると自動的に日付と時刻を補正します。日付と時刻の補正は定期的に行われます。	
2 マニュアル時刻設定	▶ **西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力し、【設定】** 手動で日付と時刻を入力して設定します。 日付は2000年1月1日～2099年12月31日まで設定できます。	（例：2003年7月7日12時34分の場合） 日付時刻設定 M71 03年07月07日 12時34分 戻る 設定

上記手順の後、【確認】で待受画面に戻ります。

ご注意

●長時間お使いにならなかった場合や電池パックをはずしていた場合、電池パック残量が完全になくなってしまった場合は、「日付時刻設定」が初期値に戻ることがあります。再度設定を行ってください。

●ディスプレイにこんな表示が出たら

	「 」が表示されているときは、電波が届いていません。 サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため、使用できません。「圏外」表示が消える場所まで移動してください。
	「 」が表示されているときは、電池切れです。 電池パックの残量がほとんどありません。このまま使用を続けると、電源が自動的にOFFになります。通話中の場合は、通話が切れてしまいます。充電してください（「充電する」36ページ）。
12:34	**節電のために消灯しています。** キー操作をしなくなってから設定した時間が経過すると、ディスプレイの照明を消灯し、節電状態になります（「節電画面を設定／解除する」112ページ）。電波状態、電池残量のほかに未読Cメール／未読、未受信Eメール／不在着信を確認できます。
	「 」が表示されているときは、A5305Kがロックされています。 「オートロック」が設定されており、電話がかけられない状態です。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「オートロック」を一時的に解除して使用してください（「電源を入れたときに自動的にロックがかかるようにする」296ページ）。
	クローズ中に「 」が表示されているときは、A5305Kが「サイドキー操作無効」に設定されています。 ➡ を長く（約1秒以上）押してから使用してください（「クローズ時のサイドキー操作を無効にする」315ページ）。
指定番号 拒否機能 起動中	**着信拒否が設定されています。** 「着信拒否」が設定されており、電話をかけてきた相手によっては着信を拒否します（「着信拒否する電話番号を設定する」60ページ）。
	「 」が表示されているときは、バイブレータが設定されています。 電話がかかってきたときは、振動でお伝えします（「バイブレータを設定する」67ページ）。

次ページへつづく

（例：ダイヤル発信制限の場合）	**ダイヤル発信が制限されています。**
	「ダイヤル発信制限」が設定されており、ダイヤルキーでは電話をかけられません。また、データ通信の操作もできません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「ダイヤル発信制限」を一時的に解除して使用してください（「他の人の操作を制限する」297ページ）。
	アドレス帳の使用が制限されています。
	「アドレス帳制限」が設定されており、アドレス帳を使ったすべての操作ができない状態です。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「アドレス帳制限」を一時的に解除して使用してください（「他の人の操作を制限する」297ページ）。
	スピードダイヤルが制限されています。
	「スピードダイヤル発信制限」が設定されており、スピードダイヤルの操作ができません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「スピードダイヤル発信制限」を一時的に解除して使用してください（「他の人の操作を制限する」297ページ）。
	EZwebが制限されています。
	「EZweb制限」が設定されており、EZwebを起動できません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「EZweb制限」を一時的に解除して使用してください（「他の人の操作を制限する」297ページ）。
	データ通信が制限されています。
	「データ通信制限」が設定されており、データ通信の操作ができません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「データ通信制限」を一時的に解除して使用してください（「他の人の操作を制限する」297ページ）。
	Eメールが制限されています。
	「Eメール制限」が設定されており、Eメールの操作ができません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「Eメール制限」を一時的に解除して使用してください（「他の人の操作を制限する」297ページ）。
	Cメールが制限されています。
	「Cメール制限」が設定されており、Cメールの操作ができません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「Cメール制限」を一時的に解除して使用してください（「他の人の操作を制限する」297ページ）。
	スケジュールの使用が制限されています。
	「スケジュール制限」が設定されており、スケジュールやタスクリストの操作ができません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、スケジュール制限」を一時的に解除して使用してください（「他の人の操作を制限する」297ページ）。
	「［アイコン］」が表示されているときは、メールが届いています。
	まだ読んでいないEメールやCメール（未読メール）がある場合は、「［アイコン］」が表示されます（「Eメールを確認する」188ページ）、（「新着Cメールを確認する」229ページ）。 ［キー］でEメール／Cメールを選択することができます。 ［PWR］で新着情報表示が消えます。
	「［アイコン］」が表示されているときは、着信があったことをお知らせしています。
	「着信履歴」を確認してください。着信履歴を確認するまで、「［アイコン］」表示は消えません（「着信履歴から電話をかける」49ページ）。 ［PWR］で新着情報表示が消えます。

●フロントメニューについて

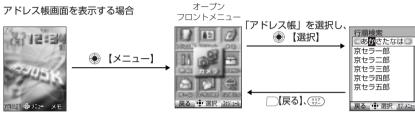
●フロントメニューから機能を呼び出す

フロントメニューは、クローズ状態とオープン状態では画面表示が異なります。オープン状態のフロントメニューをオープンフロントメニュー、クローズ状態のフロントメニューをクローズフロントメニューと呼びます。

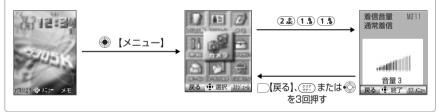
オープンフロントメニューから項目画面を呼び出す

待受画面で

【メニュー】▶項目を選択し、【選択】

例：アドレス帳画面を表示する場合

■ 機能番号を入力してM機能を呼び出す

M機能は、フロントメニューから機能番号をダイヤルキーで入力して呼び出します。機能番号を覚えておくと、すばやく呼び出すことができます。各機能番号とその機能内容については、「メニュー（M）機能一覧」（355ページ）をご参照ください。

例：着信音量を設定する場合（M211）

クローズフロントメニューから項目画面を呼び出す

待受画面で

➡【メニュー】▶ で項目を選択し、➡【選択】

例：アドレス帳画面を表示する場合

■ オープンしたときの機能について

キー操作が必要な機能を使う場合やアドレス帳から電話をかけるときは、操作ガイド表示エリアの右端にオープン表示のアイコン「」を表示してお知らせします。

操作ガイド表示エリアの右端表示	オープンしたときの機能
発信	選択している電話番号に電話をかけます。
	かかってきた電話に応答します。
返信	返信用のメール作成画面を表示します。
作成	メールの新規作成画面を表示します。
Jump	選択しているURLに接続します。
接続	eznavigationブラウザを起動し、GPS情報を取得します。
Eメール	カメラで撮影した画像などを添付してメールの新規作成画面を表示します。

これらの機能を使うときは、オープン状態にします。

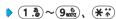
●ショートカットから機能を呼び出す

よく使う機能をショートカットに登録しておくと、すばやく呼び出すことができます。
ショートカットは最大10件まで登録できます。

お買い上げ時：
「ムービー撮影、フォト撮影、ezmovie、eznavigation、ezplus、電卓機能」

ショートカットから起動する

待受画面で

 ▶ ～、

よく使う機能をショートカットに登録する

待受画面で

（例：着信音パターンのショートカット登録の場合）

登録したい機能を呼び出す ▶ 【サブメニュー】 ▶ 1「ショートカットへ登録」 ▶ 1～9、＊（登録したいショートカットの番号を選択）

お知らせ

●ショートカットには、M機能の同じM番号をまとめて登録することができます。またM機能以外の機能を登録することができます（「M機能以外にショートカットに割り当てられる機能」同ページ参照）。

例：メニュー番号M1△の機能をまとめて登録する
待受画面で ◉ ▶ 1 ▶ 【サブメニュー】 ▶ 1「ショートカットへ登録」

●登録する機能によってはサブメニュー内の番号が異なる場合があります。

ショートカットを編集する

待受画面で

 ▶ **【サブメニュー】**

以下の項目から選択します。

1 1件消去	選択中のショートカットを消去します。
2 リセット	ショートカット一覧をお買い上げ時の状態にします。
3 並べ替え	**▶移動したい項目を選択し、◉【選択】▶移動したい番号を選択し、◉【設定】**

M機能以外にショートカットに割り当てられる機能

M機能以外にショートカット登録できる機能は以下のとおりです。
ショートカット登録できるM機能については、「メニュー（M）機能一覧」（355ページ）をご参照ください。

カテゴリ	機能名	設定名
Cメール	Cメールメニュー	「Cメールメニュー」
	Cメール新規作成	「Cメール新規作成」
	受信ボックス	「Cメール受信ボックス」
	送信ボックス	「Cメール送信ボックス」
	おしゃべり履歴	「おしゃべり履歴」
データフォルダ	フォルダ一覧表示	「データフォルダ」
Eメール	Eメールメニュー	「Eメールメニュー」
	新規メール作成	「Eメール新規作成」
	受信ボックス	「Eメール受信ボックス」
	送信ボックス	「Eメール送信ボックス」
EZ機能	EZメニュー	「EZメニュー」
	EZ設定	「EZ設定」
スケジュール	カレンダー表示画面（1ヶ月表示）	「スケジュール」
タスクリスト	タスクリスト一覧表示	「タスクリスト」
メモ帳機能	メモ帳一覧表示	「メモ帳」
ezplus	ezplusメニュー表示	「ezplus」
eznavigation	eznavigationメニュー	「eznavigation 」
ezmovie	ezmovieメニュー	「ezmovie 」
カメラ機能	フォトモニターモード起動	「フォト撮影」
	ムービーモニターモード起動	「ムービー撮影」

●基本的な使いかた

●電話をかける

電話番号を入力してかける

待受画面で

電話番号を入力し、[発信キー] ▶ 通話が終わったら [PWR] またはクローズ

お知らせ

- ●入力できる電話番号は最大36桁です。
  - ・最大桁数を超えて電話番号を入力したときは、先頭の数字から削除されます。
  - ・入力を間違えたときは[クリア]を押すごとに下1桁を削除します。
- ●一般電話へかける場合には、必ず市外局番から入力してください。
- ●携帯電話／PHS へかける場合には、「0」から始まる11桁の電話番号を入力してください。
- ●電話番号入力後、[決定キー] を押すと以下の発信方法を選択して電話をかけることができます。

①発信	電話をかけます。
②184発信	184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
③186発信	186発信（自分の電話番号を通知する）します。
④プリペイド発信	1401発信（auのぷりペイドサービス）します。

- ●相手の方の携帯電話・PHSの電源が切ってあるときや、電波の届かない地域にいるときには、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- ●「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料金は、auのぷりペイドカードサービスで登録された残高から減算されます。
- ●受話口から"プーッブーップーッ"と音が聞こえるときは次のいずれかの状態です。
  - ・圏外、または電波が非常に弱い状態
    いったん電話を切り、電波状態のよいところへ移動してから再度かけ直してください。
  - ・回線が混んでいる／相手の方がお話中
    いったん電話を切り、しばらくしてから再度かけ直してください。
- ●最初に[発信キー]を押してから電話番号を入力してかけることもできます。
- ●呼出中、通話中は[方向キー]で、受話音量を調節できます。

■ 電話番号入力時のサブメニューを使う

電話番号入力時のサブメニューから次の操作を行い、電話をかけることができます。

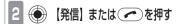
待受画面で

1 電話番号を入力 ▶ [ ]【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

①184付加*	184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
②186付加*	186発信（自分の電話番号を通知する）します。
③プリペイド付加*	1401発信（auのぷりペイドサービス）します。
④［P］付加	電話番号の途中に「P（ポーズ）」を入力します。
⑤［-］付加	電話番号の途中に「-（ハイフン）」を入力します。

＊：電話番号にすでに184／186／1401が付いているときは、「184消去」／「186消去」／「プリペイド消去」と表示されます。

2
[決定キー]【発信】または[発信キー]を押す

クローズ状態で電話をかける

電話番号を入力後にクローズ状態にしても、電話をかけることができます。

待受画面で

1 電話番号を入力 ▶ クローズ ▶ ➡ 【発信】

以下の項目から選択します。

発信	電話をかけます。
184発信	184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	186発信（自分の電話番号を通知する）します。
プリペイド発信	1401発信（auのぷりペイドサービス）します。

2 ➡ 【選択】を押す

3 通話が終わったら ➡ を長く（約1秒以上）押す

また通話中に次の機能が操作できます。

：受話音量を大きくします。

：受話音量を小さくします。

■ 通話中にサブメニューを使う

通話中に

1 ➡ 【メニュー】 ▶

以下の項目から選択します。

通話終了	電話を切ります。
音声メモ録音	通話中に相手の声を録音します（「通話中に相手の声を録音する」55ページ）。
フッキング	割込通話サービス（「割込通話サービスについて」333ページ）中の場合は、通話相手の切り替えを行い、三者通話サービス（「三者通話サービスについて」335ページ）中の場合は、後にかけた相手との通話を終了します。
一括送出	プッシュ信号を送ります。P（ポーズ）を入力して発信した場合に表示されます。

2 ➡ 【選択】を押す

発信履歴から電話をかける

前に電話をかけた相手の電話番号を発信履歴として新しいものから最大20件まで登録します。発信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で

 ▶ 発信履歴を選択し、

発信履歴画面

次ページへつづく

お知らせ

- 履歴を選択するときは
  - ：新しい履歴順に表示します。
  - ：古い履歴順に表示します。
- 履歴を選択して【選択】を押すと発信履歴画面（内容表示）が表示されます。を押すと発信方法を選択して電話をかけることができます。
- 発信履歴の画面表示
  1：履歴番号／履歴件数
  2：最新履歴からの順番
  3：発信日時
  4：アドレス帳に登録されているときの種別アイコン
  5：アドレス帳に登録されているときの名前／電話番号
  6：お留守番サービス開始等のサービス番号への発信表示
  7：Cメールへの発信表示
- 同じ電話番号に続けて電話をかけた場合は、1件として登録されます。発信日時は新しいものに更新されます。
- 通話できなかった場合も登録されます。
- シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されている相手の方の履歴は表示されません。

■ 発信履歴画面のサブメニューを使う

待受画面で

 ▶ **発信履歴を選択し、 【選択】▶ 【サブメニュー】**

以下の項目から選択します。

項目		説明
1 184発信		184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
2 186発信		186発信（自分の電話番号を通知する）します。
3 プリペイド発信		1401発信（auのぷりペイドサービス）します。
4 Cメール送信		Cメール送信を行います（「Cメールを送信する」224ページ）。
5 着信拒否登録		選択した電話番号が着信しないように登録します（「着信拒否する電話番号を設定する」60ページ）。
6 一括送出		選択した電話番号をプッシュ信号で送信します。通話中のみ操作可能です。
7 アドレス帳登録	**1 新規登録**	履歴内容が反映され新たに登録します（「アドレス帳を登録／編集する」90ページ）。アドレス帳登録画面が表示されます。
	2 追加登録	現在のアドレス帳に電話番号を追加して登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」96ページ）。アドレス帳検索画面が表示されます。
8 1件消去		選択した履歴を消去します。
9 すべて消去		履歴をすべて消去します。*

*：シークレットモード（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）を解除しているときは、アドレス帳にシークレット登録されている相手の方の履歴は消去されません。

電話をかける

■ クローズ状態からの操作

待受画面で

1 で発信履歴を呼び出す ▶ で履歴を選択し、➡【選択】

▶ ➡【発信】

以下の項目から選択します。

発信	電話をかけます。
184発信	184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	186発信（自分の電話番号を通知する）します。
プリペイド発信	1401発信（auのぷりペイドサービス）します。

2 ➡【選択】を押す

お知らせ

●で発信履歴、発信方法を選択した後、オープンしても電話をかけることができます。

着信履歴から電話をかける

かかってきた相手の電話番号を着信履歴として新しいものから最大20件まで登録します。着信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で

着信履歴画面

▶ 着信履歴を選択し、

●履歴を選択するときは

：新しい履歴順に表示します。

：古い履歴順に表示します。

●履歴を選択して【選択】を押すと着信履歴画面（内容表示）が表示され、ディスプレイ右上端部に着信時の状態が表示されます。
表示の色と意味は次のとおりです。

表示	意味
不在	電話に出なかった場合
不在（赤）	着信時間3秒未満
伝言（点滅）	伝言メモ未再生
伝言（点灯）	伝言メモ再生済
伝言（灰色点灯）	伝言メモ消去済
拒否	着信拒否機能により拒否

着信履歴 不在画面（内容表示）

次ページへつづく

●着信履歴画面（内容表示）で、◉を押すと発信方法を選択して電話をかけることができます。

●着信履歴の画面表示

1：履歴番号／履歴件数
2：最新履歴からの順番
3：着信日時
4：アドレス帳に登録されているときの種別アイコン
5：アドレス帳に登録されているときの名前／電話番号
6：着信時の状態を表示します。

■：不在着信
■：着信拒否
■：伝言メモあり
■（赤色）：約3秒未満の不在着信

●「■」が表示されている履歴を選択した後、◉【メモ】を押すと、伝言メモが再生されます。

●シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されている相手の方の履歴は表示されません。

■ 着信履歴画面のサブメニューを使う

待受画面で

 ▶ 【サブメニュー】▶ 1～9（各項目を選択）

着信履歴画面のサブメニューは発信履歴のサブメニューと同様です。「発信履歴画面のサブメニューを使う」（48ページ）をご参照ください。

■ クローズ状態からの操作

待受画面で

で着信履歴を呼び出す

以降の操作は発信履歴と同様です。発信履歴の「クローズ状態からの操作」（49ページ）をご参照ください。

自分の電話番号を相手に通知する（発信者番号通知） M43

電話をかけるとき、こちらの電話番号を相手の方に通知するかどうかの設定を行うことができます。

お買い上げ時：「自動付加なし」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶ 3

以下の項目から選択します。

1 自動付加なし	「186／184」を自動付加しません。
2 186自動付加	自分の電話番号を通知します。
3 184自動付加	自分の電話番号を通知しません。

ご注意

●国際電話は 1 「自動付加なし」を選択しないと電話がかけられません。

お知らせ

●電話番号の前に184／186を付加してダイヤルすると、設定にかかわらず電話をかけるたびに通知するかどうかを選ぶことができます。
●184／186を入力したあと、アドレス帳を呼び出して電話をかけることができます。
●アドレス帳の電話番号に184／186が登録されていると、設定にかかわらずアドレス帳に登録されている設定が優先されます。
● 2 「186自動付加」、 3 「184自動付加」を設定した場合、画面には表示されません。

よくかける地域の市外局番を設定／解除する（市外局番メモリ） M59

市外局番メモリを設定しておくと、自動的に市外局番を付加して電話をかけます。
設定できる市外局番は1件のみです。

お買い上げ時：「解除」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

以下の項目から選択します。

1 設定	▶市外局番を入力し、◉【設定】 よくかける地域の市外局番（市外局番メモリ）を設定します。
2 解除	市外局番メモリの設定を解除します。

ご注意

●市外局番として設定できるのは、「0」から始まる局番のみです。
●次の電話番号には市外局番メモリは付加されません。
・4桁以下の電話番号
・電話番号の先頭が0、1、＊、＃のとき
・市外局番を入れて36桁を超える電話番号（「P」ポーズを含む）
●電話番号に「P（ポーズ）」が含まれる場合は、最初の「P（ポーズ）」までの番号に市外局番を付加します。

国際電話をかける

A5305Kからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

■ au電話から海外へかける場合

例：アメリカの「212 - 123 - △△△△」へかける場合

電話番号

お知らせ

●au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
●ご利用限度額超過によりご利用停止になっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
●通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
●ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話を不取扱いにすることもできます。
●au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話から（局番なし）157（通話料金無料）
●海外へ電話を転送することもできます（「海外の電話に転送する」333ページ）。

■ 海外から日本国内のau電話にかける

例：アメリカからau電話「090 - △△△△ - △△△△」へかける場合

ご注意

●アクセス番号は、国によって異なります。

●電話を受ける

クローズ中にかかってきたら

クローズ状態のまま電話を受け、通話することができます。

着信中に

➡【】またはオープンする

お知らせ

●着信中は以下の操作を行うことができます。
- ：着信音量（通話中は受話音量）を大きくします。
- ：着信音量（通話中は受話音量）を小さくします。
- ➡：長く（約1秒以上）押す：応答保留にします。
- ➡：着信中メニューを表示します。選択し、➡【選択】

着信中メニューからは以下の機能が使用できます。

応答保留	かかってきた電話を保留にします（「応答を保留する」54ページ）。
伝言メモ	伝言メモを録音します（「電話に出られないときに留守録機能を使う」56ページ）。
転送／留守	転送／留守応答します（「着信転送サービスについて」330ページ、「お留守番サービスについて」323ページ）。
着信拒否	着信を拒否します（「かかってきた電話を拒否する」59ページ）。

オープン中にかかってきたら

着信中に

を押す

電話を受けることができます。、、、以外のキーでも電話を受けることができます。

お知らせ

●着信中、通話中にで着信音量、受話音量を調節できます。
●【メモ】で伝言メモ応答します「電話に出られないときに留守録機能を使う」(56ページ)。

ご注意

●電話の着信は、すべての操作に優先して行われます。

■エニーキーアンサーを設定／解除する（エニーキーアンサー） M58

電話がかかってきたとき、0〜9、*、#、、、、、、のいずれかのキーを押して電話を受けることができます。
エニーキーアンサーを解除すると、のみで電話を受けるようにすることができます。

お買い上げ時：「設定」

待受画面で

1. 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶5▶8
2. 1「設定」または2「解除」

次ページへつづく

お知らせ

●待受画面以外の画面を表示しているときに電話がかかってきた場合、エニーキーアンサーは着信開始から約1秒経過後に有効になります。

応答を保留する

電話にすぐに出られないとき、電話を保留にして相手の方にしばらく待ってもらうことができます。

着信中に

1 PWR を押す

“ピーッ、ピーッ”と音が鳴り、電話が保留になります。
相手の方にはすぐに電話に出られない旨のアナウンスが流れます。

2 ▶ 通話を開始する

ご注意

●保留中でも相手の方は通話料金がかかります。
●保留中に PWR を押すと電話が切れます。
●一度保留を解除すると、再度保留にはできません。

●プッシュ信号を送る

“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、留守番電話のリモート操作、チケット予約や銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを利用することができます。通話中にプッシュ信号を送ることができますが、「P（ポーズ）」を利用して、アドレス帳データに一つにまとめて登録しておくと便利です。

複数のプッシュ信号をアドレス帳に登録する

例：銀行の残高照会のために、銀行の電話番号「03 - 0001 - △△△△」、ID番号「6666」、口座番号「9999」を登録する場合

待受画面で

1 「03 - 0001 - △△△△」を入力 ▶ 【サブメニュー】 ▶ 4 「[P] 付加」

2 ID番号「6666」を入力 ▶ 【サブメニュー】 ▶ 4 「[P] 付加」

3 口座番号「9999」を入力

4 【アドレス帳】を長く（約1秒以上）押す ▶ アドレス帳データの他の項目を入力 ▶ 【登録】

●アドレス帳の詳細については「アドレス帳を登録／編集する」（90ページ）をご参照ください。

■アドレス帳に登録したプッシュ信号を送信する

電話番号が「P」で区切られているものは、区切られた番号順に送信します。

例：銀行の残高照会のための、銀行の電話番号「03-0001-△△△△」、ID番号「6666」、口座番号「9999」を送信する場合

待受画面で

1 アドレス帳を呼び出し、（電話番号を発信）

アドレス帳の呼び出しかたについては「アドレス帳から検索する」（97ページ）をご参照ください。

2 （ID番号「6666」を送信）を押す

3 （口座番号「9999」を送信）を押す

●メッセージを録音する

音声メモを使って通話中に相手の声を録音したり、伝言メモを使って留守番電話として使うことができます。

ご注意

●伝言メモや音声メモは、長時間お使いにならなかった場合や、ご利用中に電池が切れてしまった場合は消失する可能性があります。あらかじめご了承ください。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

通話中に相手の声を録音します。録音できるのは1件のみです。最大約18秒録音できます。

通話中に

1 【メモ】を押す

2 録音を終了するときは【停止】

録音開始から約18秒たつと“ピピッ”と音が鳴り、録音を終了します。
音声メモを再生するときは、「伝言／音声メモを再生／消去する」（58ページ）をご参照ください。

ご注意

●待受中は録音できません。

お知らせ

●録音できるのは相手の方の声だけです。自分の声は録音しません。

電話に出られないときに留守録機能を使う（伝言メモ）

電話に出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音します。
最大3件まで録音することができます。1件の録音時間は最大約18秒です。

お知らせ

- 同様の機能としてお留守番サービス（「お留守番サービスについて」323ページ）があります。伝言メモはA5305Kの電源が切れている状態や、通話圏外になると機能しないのに対して、お留守番サービスはA5305Kの電源が切れていても、通話圏外でもサービスを受けることができます。
- 伝言メモは無料ですが、お留守番サービスは再生などが有料になります。
- 伝言メモとお留守番サービスの両方を設定すると、伝言メモ機能が優先されます。
- 伝言メモを設定すると、待受画面に「　」が表示されます。応答メッセージの種類によってアイコンの表示が異なります（「アイコン表示エリア」28ページ）。

■ 伝言メモを設定／解除する

伝言メモの設定は「伝言メモの応答時間や応答メッセージを設定する」（57ページ）でもできます。
また、応答メッセージの変更、応答時間の変更もできます。

■伝言メモを設定するには

待受画面で

【メモ】を長く（約1秒以上）押す

伝言メモ
設定しました
残り３件
録音できます
確認

→

アドレス帳　メニュー　メモ

■伝言メモ設定を解除するには

待受画面で

伝言メモ設定中に　を長く（約1秒以上）押す

ご注意

- 伝言メモがすでに3件登録されているときは、伝言メモで応答しません。
- 伝言メモとオート着信（「使用時の動作を設定する」319ページ）が両方設定されている場合、設定した応答時間が短いほうが優先されます。同じ場合は伝言メモが優先されます。

お知らせ

- 伝言メモの設定状態にかかわらず、着信中に　【メモ】を押すと応答メッセージが流れ、相手のメッセージが録音できます。
- 録音中、時間がなくなると、“ピピッ”と音が鳴り録音が終了します。
- 録音中に PWR を押すと、伝言メッセージは録音されません。
- 録音中に電話を受けることができます。途中までの伝言メッセージは録音されません。

伝言メモ
録音中です

伝言メモの応答時間や応答メッセージを設定する（伝言メモ設定）　M61

待受画面で

お買い上げ時：「解除」

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 6 ▶ 1

以下の項目から選択します。

			伝言メモ設定画面
1 設定	1 応答時間 お買い上げ時：「12秒」	**応答時間を入力し、◉【設定】** 電話がかかってきてから伝言メモで応答を開始するまでの時間を設定します。 00～16秒の間で設定できます。	伝言ﾒﾓ設定 M61 応答時間 応答メッセージ 設定完了 12秒 戻る 選択
	2 応答メッセージ お買い上げ時:「メッセージ1（留守）」	固定メッセージ（メッセージ1（留守）～メッセージ4（会議））と自分の声で録音したメッセージ（メッセージ5（自分））の中から選択できます（同ページ参照）。	
	3 設定完了	伝言メモ設定を完了します。 上記1、2で設定を行った後は、最後にこのキーを必ず押して設定を完了してください。	
2 解除	伝言メモ設定を解除します。		

■ 応答メッセージを設定する

伝言メモ設定画面で

2「応答メッセージ」▶ 1～5（メッセージを選択）

以下の項目から選択します。

No.	メッセージの内容
1 メッセージ 1（留守）	ただいま、電話に出ることができません。恐れ入りますが、“ピーッ”という音のあとにお名前とご用件をお話しください。
2 メッセージ 2（運転）	ただいま、運転中です。恐れ入りますが、“ピーッ”という音のあとにお名前とご用件をお話しください。
3 メッセージ 3（移動）	ただいま、電車の中です。恐れ入りますが、“ピーッ”という音のあとにお名前とご用件をお話しください。
4 メッセージ 4（会議）	ただいま、会議中です。恐れ入りますが、“ピーッ”という音のあとにお名前とご用件をお話しください。
5 メッセージ 5（自分）	自分で録音した応答メッセージが流れます（「自分で応答メッセージを録音する」58ページ）。

お知らせ

● 1～5を◎で選択中に□【再生】を押すと、応答メッセージを確認することができます。

自分で応答メッセージを録音する（応答メッセージ） M62

自分で応答メッセージを録音して、伝言メモを自分の声で応答するように設定します。
録音できるのは1件です。最大約18秒まで録音できます。
録音したメッセージを伝言メモの応答メッセージに設定するには、「伝言メモの応答時間や応答メッセージを設定する」（57ページ）をご参照ください。

お買い上げ時：未登録

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 6 ▶ 2

以下の項目から選択します。

1 録音	▶録音開始▶【停止】で録音停止 応答メッセージを録音します。
2 再生	▶再生開始▶【停止】で再生停止 録音した応答メッセージを再生します。
3 消去	録音した応答メッセージを消去します。

ご注意

●録音したメッセージが伝言メモの応答メッセージに設定されているときは、消去できません。

伝言／音声メモを再生／消去する（伝言／音声メモ） M63

録音された伝言／音声メモは、最新の伝言メモ、音声メモの順にリスト表示されます。

待受画面で

【メモ】▶再生するメモを選択し、【再生】

再生中は以下の操作を行うことができます。

・：音量の調節ができます。
・【戻る】：伝言／音声メモ画面に戻ります。
・【消去】：消去確認画面が表示されます。
・【次へ】：次の伝言／音声メモが再生されます。

伝言／音声メモ画面

伝言／音声メモ画面で【サブメニュー】を押すと、消去選択画面が表示されます。

1 1件消去	▶ 1【はい】を押す 選択した伝言／音声メモを消去します。
2 すべて消去	▶ 1【はい】を押す すべての伝言／音声メモを消去します。

ご注意

●日付と時刻を設定していないと、新しい順に再生しないことがあります。

お知らせ

●伝言／音声メモ画面表示は、以下の手順でも行えます。
待受画面で【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 6 ▶ 3
待受画面で【メニュー】▶【メモ】を選択し、【選択】▶【伝言／音声メモ】
●再生中の画面に電話番号が表示されている場合は、で電話をかけることができます。
●アドレス帳にシークレット登録されている相手の方の伝言メモは、シークレット解除されているときは名前は表示されません。

■ クローズ状態で再生／消去する

クローズ状態からでも、伝言／音声メモを聞くことができます。

待受画面で

1 ➡【メニュー】▶ で「伝言／音声メモ」を選択し、➡【選択】

2 で伝言メモを選択し、➡【再生】

再生中は以下の操作を行うことができます。

- ：音量の調節ができます。
- ➡【戻る】：伝言／音声メモ画面に戻ります。
- ➡【消去】：消去確認画面が表示されます。

●かかってきた電話を拒否する

かかってきた電話に出られないときや、出たくないときは着信を拒否することができます。着信拒否をすると、かけてきた相手の方には電話に出られないことをアナウンスします。

着信中に

 ▶

着信中に

➡【メニュー】▶ で「着信拒否」を選択し、➡【選択】

ご注意

●割込通話サービス（「割込通話サービスについて」333ページ）による呼び出しには着信拒否することができません。
●次のサービスを設定されている場合は、着信拒否よりも優先されます。
・着信転送サービスの無応答転送（「着信転送サービスについて」330ページ）
・お留守番サービス（「お留守番サービスについて」323ページ）

お知らせ

●着信拒否をした場合でも、着信履歴には記録されます。

●着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）　M45

登録した相手の方の着信を拒否します（指定番号拒否）。登録できる電話番号は最大20件までです。
登録方法は、電話番号を入力するほかにサブメニューを使って次の項目から登録することができます。

●アドレス帳　●着信履歴
●発信履歴　●ダイヤルメモ

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

▶ロックNo.を入力

以下の項目から選択します。

着信拒否画面

着信拒否　M45
指定番号　OFF
非通知　OFF
公衆電話　OFF
通知不可能　OFF
全解除
戻る　選択

1 指定番号	着信拒否する電話番号を登録／編集／消去を行います（「着信拒否する電話番号を登録／編集／消去する」同ページ参照、「指定拒否を設定／解除する」61ページ、「着信拒否登録した電話番号を全消去する」61ページ）。
2 非通知	電話番号を通知してこない着信を拒否します（「電話番号を通知してこない着信を拒否する」62ページ）。
3 公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します（「電話番号を通知してこない着信を拒否する」62ページ）。
4 通知不可能	機能がついていない電話など、何らかの理由で発信者番号を通知できない相手からの着信を拒否します（「電話番号を通知してこない着信を拒否する」62ページ）。
5 全解除	指定拒否設定をすべて解除します（「着信拒否をすべて解除する」62ページ）。

着信拒否する電話番号を登録／編集／消去する

着信拒否画面で

1「指定番号」▶ 2「確認・編集・消去」▶登録／編集する番号を選択し、

【選択】

着信拒否　M45
指定番号拒否
設定　OFF
確認・編集・消去
全件消去
戻る　選択

新規登録する場合：電話番号が空欄の行を選択します。
編集／消去する場合：登録されている電話番号を選択します。

以下の項目から選択します。

着信拒否 指定番号拒否画面（一覧表示）

1 編集	▶電話番号を入力／編集し、◉【登録】 選択した番号を編集します。
2 消去	選択した番号を消去します。

着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）

■ 着信拒否の電話番号入力時のサブメニューを使う

着信拒否 指定番号拒否画面（一覧表示）で

登録する番号を選択し、【選択】▶ 1「編集」▶ 【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳呼出	アドレス帳を呼び出して着信拒否の電話番号を登録します（「アドレス帳から検索する」97ページ）。
2 発信履歴呼出	発信履歴を呼び出して着信拒否の電話番号を登録します（「発信履歴から電話をかける」47ページ）。
3 着信履歴呼出	着信履歴を呼び出して着信拒否の電話番号を登録します（「着信履歴から電話をかける」49ページ）。
4 ダイヤルメモ呼出	ダイヤルメモ（「ダイヤルメモを呼び出す」311ページ）を呼び出して着信拒否の電話番号を登録します。

指定番号拒否を設定／解除する

着信拒否画面で

1「指定番号」▶ 1「設定」

以下の項目から選択します。

1 ON1（メッセージ有）	着信拒否を応答メッセージありで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません」
2 ON2（メッセージ無）	着信拒否を応答メッセージなしで設定します。
3 OFF	着信拒否を解除します。

お知らせ

●1をで選択中に【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。

着信拒否登録した電話番号を全消去する

着信拒否画面で

1「指定番号」▶ 3「全件消去」▶ 1「はい」

電話番号を通知してこない着信を拒否する

相手の方が次のような電話からかけた場合、着信を拒否することができます。

着信拒否画面で

2「非通知」、3「公衆電話」または4「通知不可能」を押す

以下の項目から選択します。

1 ON1（メッセージ1）	着信拒否を応答メッセージ1で設定します。 「非通知」「公衆電話」の場合：「この電話番号からの電話はお受けできません」
2 ON2（メッセージ2）	着信拒否を応答メッセージ2で設定します。 「非通知」の場合　：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の先頭に186をつけておかけ直しください」 「公衆電話」の場合：「公衆電話からのお電話はお受けできません」
3 OFF	着信拒否を解除します。

4「通知不可能」を選択した場合は「ON」と「OFF」のみが表示されます。ON時の応答メッセージは「この電話番号からの電話はお受けできません」となります。

お知らせ

●1または2を で選択中に 【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。

着信拒否設定をすべて解除する

着信拒否設定をすべて解除します。登録した番号は消去されません。

着信拒否画面で

1 5「全解除」を押す

2 1「はい」または2「いいえ」

●通話音／着信音／バイブレータの設定

●着信音量を調節する（着信音量）

M21

電話がかかってきたときやメールの受信時の音量を消音、音量1（最小）～音量5（最大）、ステップトーンに調節できます。ステップトーンにすると、音がだんだん大きくなります。

着信中に調節する

着信中に

お買い上げ時：「音量3」

 で音量を調節する

クローズ時の操作

着信中に

で音量を調節する

待受中に調節する

待受画面で

お買い上げ時：「音量3」

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 1

以下の項目から選択します。

1 通常着信	電話がかかってきたときの着信音量を調節します。
2 Eメール受信	▶フォルダを選択し、 【選択】 Eメールを受信したときの着信音量を調節します。 フォルダごとに着信音量を調節できます。
3 Cメール受信	Cメールを受信したときの着信音量を調節します。
4 おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの着信音量を調節します。
5 ezplus通信	ezplus通信時の着信音量を調節します。

2 で音量を調節し、【終了】

お知らせ

- ●着信音はスピーカー・受話口（「各部の名称と機能」24ページ）の両方から鳴動しますが、スピーカー（耳側）からの鳴動を約2秒遅らせているため、鳴り始めの音量は設定音量よりやや小さくなります。
- ●ステレオイヤホンマイク／スイッチ付イヤホンマイク（別売）をご利用の場合は、「消音」に設定していてもイヤホン部から「音量1」で着信音が聞こえます。
- ●通常着信の音量は、次の音量にも反映されます。
  - ・着信音パターン
  - ・自作メロディ
  - ・Myボイス録音
  - ・データフォルダ内のメロディ、カラオケ、ボイス、ムービー再生時の音量
  - ・電池残量警告音（通話中以外）
  - ・ウェイクアップトーン

●着信音パターンを設定する（着信音パターン）

M22

電話がかかってきたときやメール受信時の着信音を設定します。
24種類の音や曲から選ぶことができます。

お買い上げ時：	
通常着信	：パターン1」
Eメール受信	：「効果音1」
Cメール受信	：「効果音2」
おしゃべり受信	：「効果音3」
ezplus通信	：「効果音4」

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 2

着信音パターン M221
通常着信
Eメール受信
Cメール受信
おしゃべり受信
ezplus受信
パターン1
戻る 選択 サブメニュー

以下の項目から選択します。

1 通常着信	電話がかかってきたときの着信音パターンを設定します。
2 Eメール受信	▶フォルダを選択し、◉【選択】 Eメールを受信したときの着信音パターンを設定します。 フォルダごとに着信音パターンを設定できます。
3 Cメール受信	Cメールを受信したときの着信音パターンを設定します。
4 おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの着信音パターンを設定します。
5 ezplus通信	ezplus通信時の着信音パターンを設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 パターン選択	あらかじめ用意されている着信音パターンや、データフォルダ内の曲などから選択します（「着信音パターンを選択する」同ページ参照）。
2 曲風選択	曲風を変えます（「曲風を変える」66ページ）。
3 テンポ	着信音パターンのテンポを変えます（「テンポを変える」67ページ）。
4 鳴動時間	鳴り続ける時間を調節します（「バイブレータを設定する」67ページ）。 1「通常着信」を選択した場合は表示されません。

着信音パターン
メインフォルダ画面
（例：Eメール受信を
選択した場合）

ご注意

●着信音によっては選択できない項目があります。

着信音パターンを選択する

着信音パターン メインフォルダ画面で

1「パターン選択」を押す

以下の項目から選択します。

1 固定パターン	▶固定パターンを選択し、◉【選択】 あらかじめ用意されている曲から選択します（66ページ）。
2 データフォルダ	▶登録する曲（音）を選択し、◉【選択】 ダウンロードした曲や、自分で作ったり録音した曲をデータフォルダから選びます（「データフォルダについて」154ページ）。

次ページへつづく

固定パターンは以下の項目から選択します。

曲名	テンポの選択	曲名	テンポの選択
パターン1	×	アルルの女	×
パターン2	×	ジムノペティ	×
パターン3	×	夢	×
JUST SWINGIN'	○	あなたがほしい	×
TUMBLER	○	電話です	×
RIDERS ON ROAD	○	メールです	×
COME ON BOUNCE	○	時間です	×
TAKE ME AWAY	○	効果音1	○
FEEL	○	効果音2	○
くるみ割り人形	○	効果音3	○
イタリア協奏曲	○	効果音4	○
悲愴	×		

ご注意

●固定パターンは曲風の選択はできません。
●着信音パターンによっては、曲風やテンポを変更できないものがあります。
●Cメール受信時の通知音に「アニメ＆メロディ」の曲や「ezmovie」の動画を設定した場合、待受画面以外でCメールを受信すると「効果音2」の音が鳴ります。
●ezplus通信の着信音に、「アニメ＆メロディ」の曲や「ezmovie」の動画を設定することはできません。
●着信時にアドレス帳の画像が表示される設定にしていても、着信音パターンに「アニメ＆メロディ」の曲や「ezmovie」の動画を設定すると、着信時は着信音パターンに設定したものが優先されます。

お知らせ

●選択中に□【再生】を押すと、選択した着信音を聴くことができます。再生中は□【戻る】または(クリア マナー)で停止します。

曲風を変える

着信音パターン メインフォルダ画面で

2「曲風選択」▶曲風を選択し、●【選択】

以下の項目から選択します。

オリジナル、パラパラ風、音頭風、沖縄民謡風、演歌風、オルゴール風、カリプソ風、ハウス風、室内楽風、タンゴ風、ヒップホップ風、ロックンロール風、ヘビーメタル風、カントリー風、サンバ風、テクノ風、フォーク風、マーチ風、ジャズ風

ご注意

●固定パターンは曲風の選択ができません。またダウンロードしたデータや、データフォルダ内のデータでも、曲風を選択できないものがあります。
●選んだ曲風によって音量が変わる場合があります。また同じ曲風でも、曲によって音色や音量が変わる場合があります。

お知らせ

●選択中に□【再生】を押すと、選択した曲風で聴くことができます。再生中は□【戻る】または(クリア マナー)で停止します。

テンポを変える

着信音パターン メインフォルダ画面で

お買い上げ時：「標準」

3「テンポ」▶テンポを選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

非常に早い、早い、やや早い、標準、やや遅い、遅い、非常に遅い

ご注意

●固定パターンまたはダウンロードしたデータや、データフォルダ内のデータでも、テンポを選択できないものがあります。
●選んだテンポによって音量が変わる場合があります。また同じテンポでも、曲によって音色や音量が変わる場合があります。

お知らせ

●選択中に□【再生】を押すと、選択したテンポで聴くことができます。再生中は□【戻る】で停止します。

鳴り続ける時間を調節する

通常着信以外を選択したときに設定できます。

お買い上げ時：「5秒」

着信音パターン メインフォルダ画面で

4「鳴動時間」▶1「時間設定」または2「1サイクル再生」

以下の項目から選択します。

1 時間設定	▶鳴動時間を入力し、◉【設定】 着信音が鳴る時間（鳴動時間）を設定します。01～99秒の間で設定します。
2 1サイクル再生	設定した着信音を1回再生します。

お知らせ

●おしゃべり受信、ezplus通信の設定できる鳴動時間は60秒までです。

●バイブレータを設定する（バイブレータ）

M23

電話がかかってきたときやメールの受信時に、A5305Kを振動させてお知らせします。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶2▶3

以下の項目から選択します。

1 通常着信	電話がかかってきたときのバイブレータを設定します。
2 Eメール受信	▶フォルダを選択し、◉【選択】 Eメールを受信したときのバイブレータを設定します。 フォルダごとにバイブレータを設定できます。
3 Cメール受信	Cメールを受信したときのバイブレータを設定します。
4 おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときのバイブレータを設定します。
5 ezplus通信	ezplus通信時のバイブレータを設定します。

次ページへつづく

前ページの項目を選択後、以下の項目から選択します。

1 OFF	バイブレータは振動しません。
2 ON：着信音なし	▶ 1 〜 3 （振動パターンを選択） バイブレータが振動し、着信音は鳴りません。
3 ON：＋着信音	▶ 1 〜 3 （振動パターンを選択） バイブレータが振動し、同時に着信音も鳴ります。
4 ON：→着信音	▶ 1 〜 3 （振動パターンを選択） ▶ 切替時間を入力し、◉【設定】 バイブレータの振動後、着信音が鳴るまでの切替時間を設定します。01〜16秒の間で設定できます。 ・4「ON：→着信音」は通常着信を選択したときのみ表示されます。

ご注意

●おしゃべりモードのメールは、最初のメール受信時のみ振動します。
●通話中に割込通話がかかってきたときや、充電中は振動しません。

●その他各種音の設定をする（操作音）

M24

キー操作音量やウェイクアップトーン、アラームなどの音に関する設定を行います。

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶ 4

以下の項目から選択します。

1 キー操作音量 お買い上げ時：「音量2」	▶ ◎で音量を調節し、◉【終了】 キーを押したときの音量を調節します。 音量は消音、音量1（最小）〜音量3（最大）の4段階に調節できます。 電池残量警告音以外の警告音も、ここで設定した音量で鳴ります。
2 ウェイクアップトーン お買い上げ時：「設定」	▶ 1「設定」または 2「解除」 電源を入れたときの確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうか設定します。 ウェイクアップトーンは通常着信の着信音量で設定されている音量（「着信音量を調節する」64ページ）で鳴ります。ステップトーンに設定されているときは音量5で鳴ります。
3 アラーム音量 お買い上げ時：「音量3」	▶ ◎で音量を調節し、◉【終了】 アラーム鳴動時の音量を調節します。 音量は消音、音量1（最小）〜音量5（最大）、ステップトーンの7段階に調節できます。 アラームの設定については、「アラームを設定する」（306ページ）をご参照ください。
4 スケジュール音量 お買い上げ時：「音量3」	▶ ◎で音量を調節し、◉【終了】 スケジュールアラーム鳴動時の音量を調節します。 音量は消音、音量1（最小）〜音量5（最大）、ステップトーンの7段階に調節できます。 スケジュールアラームの設定については、「アラームを設定する」（142ページ）をご参照ください。

操作音設定画面

お知らせ

●アラーム音量、スケジュール音量はスピーカー・受話口（「各部の名称と機能」24ページ）の両方から鳴動しますが、スピーカー（耳側）からの鳴動を約2秒遅らせているため、鳴り始めの音量は設定音量よりやや小さくなります。

●相手によって着信音などを変える（指定着信設定） M29

お買い上げ時：「未登録」

相手によって、電話やメールの着信音、着信音量を変更できます。最大50件まで登録できます。
あらかじめ以下のことを行ってください。
・アドレス帳の登録（「アドレス帳を登録／編集する」90ページ）
・アドレス帳のグループ登録（まとめて登録したいとき）（「グループを設定する」92ページ）

指定着信設定画面

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 9

以下の項目から選択します。

1 登録	指定着信を登録／解除／消去します。
2 有効・無効	登録した設定内容をそのままにして有効／無効の設定を行います（「指定着信を有効／無効にする」70ページ）。

指定着信を登録／編集する M291

指定着信設定画面で

指定着信設定個別指定画面（例：個別指定を選択した場合）

1 1「登録」を押す

以下の項目から選択します。

1 個別指定	アドレス帳のメモリNo.ごとに一人ずつ登録します。
2 グループ指定	アドレス帳のグループNo.ごとにまとめて登録します。

2 登録番号を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1 登録	選択した番号に指定着信登録を開始します。すでに登録している場合は編集することができます。
2 解除	選択した番号の指定着信を解除します。登録内容は消去されません。解除すると着信種別が反転していない表示になります。
3 消去	選択した番号の指定着信を消去します。登録内容も消去されます。

■ 登録する

指定着信設定 個別指定画面／指定着信設定 グループ指定画面で

1 1「登録」▶ 1「メモリNo.」または 1「グループNo.」▶登録する名前を選択、またはグループNo.を入力し、【選択】

次ページへつづく

2 メモリNo.を選択、またはグループNo.を入力し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

2 着信種別	▶ **1～5（種別を選択）** 指定着信の対象にする着信の種別を以下の項目から選択します。
	1 通常着信
	2 Eメール受信
	3 Cメール受信
	4 おしゃべり受信（「おしゃべりモードを使う」226ページ）
	5 ezplus通信
3 バイブレータ	登録するメモリNo.／グループNo.のバイブレータON／OFFを選びます（「バイブレータを設定する」67ページ）。
4 着信音量	登録するメモリNo.／グループNo.の着信音量を選びます（「着信音量を調節する」64ページ）。
5 着信音	登録するメモリNo．／グループNo.の着信音パターンを選びます（「着信音パターンを設定する」65ページ）。
6 伝言メモ	▶ **1「設定有効」または2「設定無効」** 登録するメモリNo.／グループNo.に伝言メモ応答をするかどうかを選びます。

3 7「設定完了」を押す

ご注意

- Cメールの指定着信機能は、Cメール発信者機能対応のau電話からCメール発信者機能をONにして発信されたCメールのみご利用できます。
- 以下の場合は指定着信はご利用になれません。
  - ・相手の方が発信番号表示サービスを利用していない場合
  - ・相手の方が発信番号表示を禁止している場合
- 着信種別をezplusに設定しているときは、設定できない着信音パターンがあります。

お知らせ

- 伝言メモの設定は、着信種別が1「通常着信」のときのみ設定できます。
- 登録したメモリNo.が、グループ登録したグループNo.に含まれる場合は、個別登録したメモリNo.が優先されます。
- 同じメモリNo.／グループNo.が、個別指定／グループ指定で2件以上登録されているときは、指定着信登録番号の小さいほうを優先します。
- アドレス帳に同じ名前とフリガナが登録されているときは、メモリNo.の小さいほうの設定が優先されます。

指定着信を有効／無効にする　M292

登録した指定着信を有効にする場合は設定を有効にしてください。

指定着信設定画面で

お買い上げ時：「有効」

2「有効・無効」を押す

以下の項目から選択します。

1 有効	指定着信を有効にします。各項目で設定した内容で着信します。
2 無効	登録した設定内容をそのままにして、指定着信を無効にします。

指定着信設定M292
有効・無効
有効
無効
戻る　選択　ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

●マナーモードの設定方法（マナー設定）

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどは、マナーモードにします。A5305Kには3つのモードが用意されています。
さらにお好みの設定にできる2つのモード（オリジナルマナー）があります。
状況や場所に合わせて設定を変更することができます。

お買い上げ時：「解除」

お知らせ

●マナーモードに設定すると、待受画面に「 」が表示されます。マナーモードの種類によってアイコンの表示が異なります（「アイコン表示エリア」28ページ）。

マナーモードを選択して設定する（マナー設定） M64

マナーモードは5種類から選択できます。

待受画面で

クリア/マナー を押す

以下の項目から選択します。

項目	1 標準マナー	2 サイレントモード	3 ドライブモード	4／5 オリジナルマナー1・2
1 着信音量				
1 通常着信	OFF	OFF	OFF	各設定に従います（「オリジナルマナーを登録する」72ページ）。
2 Eメール受信				
3 Cメール受信				
4 おしゃべり受信				
5 ezplus通信				
2 着信音パターン				
1 通常着信	－	－	－	各設定に従います（「オリジナルマナーを登録する」72ページ）。
2 Eメール受信	－	－	－	
3 Cメール受信	－	－	－	
4 おしゃべり受信	－	－	－	
5 ezplus通信	－	－	－	
3 バイブレータ				
1 通常着信	ON*1	OFF	ON*1	各設定に従います*2（「オリジナルマナーを登録する」72ページ）。
2 Eメール受信				
3 Cメール受信				
4 おしゃべり受信				
5 ezplus通信				
4 操作音				
1 キー操作音量	OFF	OFF	OFF	各設定に従います（「オリジナルマナーを登録する」72ページ）。
2 ウェイクアップトーン				
3 アラーム音量				
4 スケジュール音量				
5 指定着信有効／無効	無効	無効	無効	
6 伝言メモ設定	ON*3	ON*3	ON(応答メッセージ2)	
7 マナーセンサー設定	解除	解除	解除	

*1：通常のバイブレータ設定（「バイブレータを設定する」67ページ）で、
ONに設定しているときは設定されている振動パターンで振動します。
OFFに設定しているときは振動パターン1で振動します。
*2：振動パターンの初期値は振動パターン1です。
*3：応答メッセージは、伝言メモの応答メッセージ（「伝言メモの応答時間や応答メッセージを設定する」57ページ）に従います。

次ページへつづく

お知らせ

●マナーモードの設定は、以下の手順でも行えます。
- **待受画面で◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶6▶4▶1〜5（各項目を選択）**
- **待受画面でクリア/マナーを長く（約1秒以上）押す、クローズ時は➡▯を長く（約1秒以上）押す**
  前回設定したマナーモードに設定されます。

■ マナーモードを解除する

待受画面で

マナーモード中にクリア/マナーを長く（約1秒以上）押す

クローズ時の操作

マナーモード中に➡▯を長く（約1秒以上）押す

お知らせ

●マナーモードの設定中は、以下の操作を行うことはできません。
- ・着信音量設定
- ・指定着信の有効／無効設定
- ・伝言メモ設定
- ・バイブレータ
- ・マナーセンサー設定
- ・キー操作音の設定

オリジナルマナーを登録する（オリジナルマナー編集） M65

マナーモードの設定をお好みにあわせて変更し、オリジナルマナーとして2種類まで登録できます。

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶6▶5

2 1「オリジナルマナー1」または2「オリジナルマナー2」

以下の項目から選択します。

項目	参照
1 着信音量	「待受中に調節する」（64ページ）
2 着信音パターン	「着信パターンを設定する」（65ページ）
3 バイブレータ	「バイブレータを設定する」（67ページ）
4 操作音	「その他各種音の設定をする」（68ページ）
5 指定着信設定	「指定着信を有効／無効にする」（70ページ）
6 伝言メモ設定	「伝言メモの応答時間や応答メッセージを設定する」（57ページ）
7 マナーセンサー設定	「明るい所に取り出したときに着信音を止める／小さくする」（317ページ）

お知らせ

●着信音パターン選択で「通常と同じ」を選択すると、着信音パターン（「着信音パターンを設定する」65ページ）で設定した内容に従います。なお、「曲風」、「テンポ」は設定できません。

3 各項目を設定する

設定完了画面が表示され、手順3の画面に戻ります。別の項目を変更したい場合は▭【戻る】を押して同様に行います。

●受話音量を調節する（受話音量）

M25

相手の方の声の音量を音量1（最小）～音量5（最大）に調節できます。

お買い上げ時：「音量3」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶

▶ で音量を調節

お知らせ

●受話音量は呼出中または通話中に で調節することもできます。

●自分で曲を作る（自作メロディ）

M27

自分で作曲し、オリジナルの着信音パターンとして設定できます。

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶

以下の項目から選択します。

1 新規作成	新しいメロディを作曲します。
2 修正	▶修正する曲を選択し、【選択】 すでに作曲したメロディを修正します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 曲名編集	曲名を編集します（「曲名を付ける」同ページ参照）。
2 主旋律編集	主旋律を編集します（「主旋律を編集する」74ページ）。
3 コード編集	コードを編集します（「コードを編集する」75ページ）。
4 曲風選択	曲風を選択します（「曲風を変える」76ページ）。

自作メロディ オリジナル画面

2 作曲後、5「登録」を押す

作成／修正した曲をデータフォルダに登録します（「保存できるデータの種類」154ページ）。

曲名を付ける

自作メロディ オリジナル画面で

1「曲名編集」▶曲名を編集し、【登録】

曲名？ 31
ｵﾘｼﾞﾅﾙ
あ 登録 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

ご注意

●データフォルダに同じ名前のメロディがあるときは、曲名の後に3桁の連番が自動的に付加されます。

お知らせ

●入力できる文字数は最大全角20文字、半角40文字です。

主旋律を編集する

最大256音、約3オクターブまで入力できます。

自作メロディ オリジナル画面で

自作メロディ
主旋律画面

1 2「主旋律編集」▶主旋律を入力する

以下の項目から選択します。

キー	内容
1	ド、ド#、ド、ド#、ド#（4分音符）*1
2	レ、レ#、レ、レ#、レ、レ#（4分音符）*1
3	ミ、ミ、ミ（4分音符）*1
4	ファ、ファ#、ファ、ファ#、ファ、ファ#（4分音符）*1
5	ソ、ソ#、ソ、ソ#、ソ、ソ#（4分音符）*1
6	ラ、ラ#、ラ、ラ#、ラ、ラ#（4分音符）*1
7	シ、シ、シ（4分音符）*1
8	前回入力した音符を入力します。
9	（4分休符）*2
0	音長切替（6段階） 音符 「」（4分音符）　「」（32分音符） 「」（8分音符）　「」（全音符） 「」（16分音符）　「」（2分音符） 休符 「」（4分休符）　「」（32分休符） 「」（8分休符）　「」（全休符） 「」（16分休符）　「」（2分休符）
*	付点、3連符、なし 付点：2、4、8、16分音符のみ指定できます（例：付点4分音符表示は「」）。 3連符：2、4、8、16、32分音符のみ指定できます（例:3連4分音符表示は「」）。 休符は2（）、4（）、8（）、16（）分休符に付点のみ指定可
#	タイ／スラー、スタッカート、なし切替（休符は無効） 例：タイ／スラー付き付点4分音符の表示は「」 例：スタッカート付き付点4分音符の表示は「」
（方向キー）	カーソル移動
クリア	1音クリア 長く（約1秒以上）押して全クリア ただし、入力音数が「0」の場合は設定項目画面に戻ります。
【サブメニュー】	サブメニューが表示されます（「自作メロディ 主旋律画面／自作メロディ コード画面のサブメニューを使う」76ページ）。
【戻る】	自作メロディ オリジナル画面に戻ります。

*1：音長初期設定
*2：休符長の初期設定

2 【登録】を押す

【登録】を押すと、編集したメロディを登録して自作メロディオリジナル画面に移ります。メロディ音数が「0」の場合を除いて表示されます。

●自分で曲を作る（自作メロディ）

コードを編集する

コードは最大256個まで入力できます。

自作メロディ オリジナル画面で

自作メロディ
コード画面

1 3「コード編集」▶ コードを入力する

以下の項目から選択します。

キー	内容
1	C、C#
2	D、D#
3	E
4	F、F#
5	G、G#
6	A、A#
7	B
8	前回入力されたコードを入力します。
9	N（コードなし）
0	コード有効時間（1／2／3／4，1～4は4分音符の倍数）を入力します。 例：C／s4のコード有効時間2の場合
*	コードタイプを選択します。 なし「(表示なし)」、M7「M7」、add9「a9」、aug「ag」、m「m」、m7「m7」、m7-5「-5」、dim「dm」、7「7」、sus4「s4」
#	*の逆順で表示
◎	カーソル移動
クリア	短く押す：1コードクリア 長く（約1秒以上）押す：全クリア ただし、入力コード数が「0」の場合は自作メロディ オリジナル画面に戻ります。
【サブメニュー】	サブメニューが表示されます（「自作メロディ 主旋律画面／自作メロディ コード画面のサブメニューを使う」76ページ）。
【戻る】	自作メロディ オリジナル画面に戻ります。
【登録】	入力したコードを登録して自作メロディ オリジナル画面に戻ります。

2 【登録】を押す

【登録】を押すと、入力したコードを登録して自作メロディ オリジナル画面に戻ります。

次ページへつづく

ご注意

●主旋律の入力が1小節未満でコードが入力されている場合は全音再生できません。
●主旋律の再生時間よりもあとに入力されているコードは再生されません。
●主旋律の音符の数が多い場合、曲風によっては主旋律のみの再生になる場合があります。

お知らせ

●コードと「コードなし」の合計の最大数は主旋律の全音符×256音分です。
●コードは4分音符単位で入力されますので、主旋律で入力された音符が4分音符より長い場合はコードが有効になるようにコード有効時間を調節する必要があります。
●主旋律の第1小節が8分音符以下の音符長の場合は、先頭に休符を入れるなどしてコードの有効時間と合わせる必要があります。

自作メロディ 主旋律画面／自作メロディ コード画面のサブメニューを使う

自作メロディ 主旋律画面／自作メロディ コード画面で

【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 再生	▶再生開始▶【停止】 編集中の主旋律／コードを再生します。
2 全音再生	▶再生開始▶【停止】 最初から主旋律＋コードで再生します。
3 コピー／カット	▶コピー／カットする範囲の始点を選択し、【始点】▶終点を選択し、【終点】▶［コピー］または【カット】 メロディの範囲を指定してコピー／カットします。
4 貼付	▶で貼り付ける位置にカーソルを移動し、【貼付】 コピー／カットしたメロディを貼り付けます。

曲風を変える

自作メロディ オリジナル画面で

4「曲風選択」▶曲風を選択し、【選択】

お知らせ

●選択中は【再生】を押すと、入力されている主旋律コードを選択された曲風で再生します。
●選んだ曲風によりテンポは変わります。

●文字の入力と表示

●文字の入力と表示

アドレス帳の登録やメールの作成などにひらがな、カタカナ、漢字、数字、記号を入力することができます。

文字の入力方式を切り替える（文字入力モード） M544

文字をキーで入力するときの入力方式を変えることができます。

お買い上げ時：「ダイヤルキー入力」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 5 ▶ 4 ▶ 4

以下の項目から選択します。

1 ダイヤルキー入力	ダイヤルキーに割り当てられた「ひらがな」「アルファベット」「数字」などをダイヤルキーを押して入力します（「ダイヤルキー入力方式で入力する」同ページ参照）。
2 文字コード入力	各文字に割り当てられたコード番号を入力して文字を入力します（「文字コード入力方式で入力する」81ページ）。

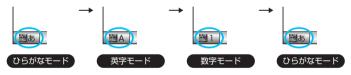
●ダイヤルキー入力方式で入力する

文字入力モードの切り替え

次のように入力モードを切り替えます。

入力画面で

【 あ】を押す

押すたびに入力モードが切り替わります。

：日本語変換システム ATOK for au のアイコンです。このアイコンが表示されている入力モードで、文字の変換が可能です。

各キーと割り当てられた文字について

各キーに割り当てられている文字は次のとおりです。

キー	入力モード		
	ひらがなモード	英字モード	数字モード
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	. @ − _ / : ~ 1	1
2	かきくけこ	ABCabc2	2
3	さしすせそ	DEFdef3	3
4	たちつてとっ	GHIghi4	4
5	なにぬねの	JKLjkl5	5
6	はひふへほ	MNOmno6	6
7	まみむめも	PQRSpqrs7	7
8	やゆよゃゅょ	TUVtuv8	8
9	らりるれろ	WXYZwxyz9	9
0	わをんー(長音)、。！？(スペース) ↵(改行)	(スペース) ↵(改行) 0	0
*	゛(濁音)・゜(半濁音)・小文字	小文字	*
#	記号	記号	#

・ * を押すと、濁点→半濁点→小文字→大文字の順序で変換されます。また変換できる文字のみに有効になります。
例：「つ」に「゜」(半濁点) を付けることはできません。
・Eメールアドレス、URL入力時などの英字は、小文字が先に表示されます。
・ (ATOKアイコン) が表示されない項目では、ひらがなモードは半角カタカナモードになります。また「 ↵ 」(改行) は表示できません。

お知らせ

●目的の文字より進み過ぎたときは、 # を押すと逆の順序で文字が表示されます。

文字を入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、入力したい文字を表示します。

例：「きのう」を入力

ひらがなモードで

2 を2回「き」 ▶ 5 を5回「の」 ▶ 1 を3回「う」

入力できる最大文字数

お知らせ

●文字を削除するには を押して削除したい文字にカーソルを合わせて クリア を押します。
クリア を長く (約1秒以上) 押すと、カーソル以降の文字がすべて削除されます。カーソル以降の文字がないときは、文字すべてが削除されます。
●入力できる最大文字数は画面右上に表示されます。この文字数は各機能の入力画面によって異なります。

カタカナを入力する

文字を入力した後、◎で変換します。

例：「セラ」を入力

ひらがなモードで

3を4回「せ」▶9を1回「ら」▶◎「セラ」

濁点／半濁点を入力する

文字を入力した後、＊で濁点／半濁点がついた文字に変換します。

例：「ぽ」を入力

ひらがなモードで

6を5回「ほ」▶＊を2回「ぽ」

ご注意

●濁点／半濁点を付けられる文字のみ有効です。

小文字のひらがなを入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、入力したい文字を表示します。

例：「ょ」を入力する

ひらがなモードで

8を6回「ょ」を押す

お知らせ

●文字を入力した後、＊を押しても変換することができます。
　例：「っ」を入力する場合
　　「つ」を入力した後、＊を2回押す

ご注意

●小文字になる文字のみ有効です。

英字／数字について

英字／数字モードは半角文字で入力されます。
英字／数字を全角文字にするには、半角文字で入力した後◎で変換します。

例：全角文字で「SHOP」と入力する

英字モードで

7を4回「S」▶4を2回「H」▶6を3回「O」▶7を1回「P」
▶◎「SHOP」

ダイヤルキー入力方式で入力する

文字コード入力方式で入力する

文字に割り当てられた2桁の数字（文字コード）を使って文字を入力します。
あらかじめ以下のことを行ってください。

・文字の入力方式を「文字コード入力」に切り替える（「文字の入力方式を切り替える」78ページ）

文字に割り当てられた文字コードについて

		入力モード																			
		大文字のひらがな／英数字モード										小文字のひらがな／英数字モード									
		2番目に入力するキー																			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1番目に入力するキー	1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
	2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J	⬚	⬚	⬚	⬚	⬚	f	g	h	i	j
	3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O	⬚	⬚	⬚	⬚	⬚	k	l	m	n	o
	4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T	—	`	っ	、	。	p	q	r	s	t
	5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y	<	=	>	「	」	u	v	w	x	y
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	−	／	[	＋	]	_	~	z	?	!	-	/
	7	ま	み	む	め	も	¥	&	⏰	☎	☕	{	|	}	・	^	$	%	@	.	,
	8	や	(	ゆ	)	よ	*	#	↵	♥	⬚	ゃ	⬚	ゅ	⬚	ょ	'	"	↵	:	;
	9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5	⬚	⬚	⬚	⬚	⬚	1	2	3	4	5
	0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0	⬚	⬚	⬚	⬚	⬚	6	7	8	9	0

・ひらがな、長音、濁点、半濁点、句点、読点、「？」、「！」、「⏰」、「☎」、「☕」、「↵」（改行）、「♥」は、全角で入力されます。それ以外の英字、数字、⬚（スペース）上記以外の記号は半角で入力されます。
・＊で濁点→半濁点→小文字→大文字の順に変換されます。
・（ATOKアイコン）が表示されない項目では次のようになります。
ひらがなモードは半角カタカナモードになります。
「⏰」、「☎」、「☕」、「↵」（改行）、「♥」は表示できません。

文字を入力する

2つのダイヤルキーで1つの文字を入力します。

例：「きのう」を入力

大文字のひらがな／英数字モードで

2 ▶ 2「き」 ▶ 5 ▶ 5「の」 ▶ 1 ▶ 3「う」

お知らせ

●カーソル上に「■」や「■」が表示されているときに、◎で1番目に入力するキーを、変更することができます。

濁点／半濁点を入力する

文字を入力した後、0 ▶ 4（濁点）、0 ▶ 5（半濁点）を入力します。

例：「ぽ」を入力

大文字のひらがな／英数字モードで

6 ▶ 5「ほ」 ▶ 0 ▶ 5「ぽ」

お知らせ

●文字を入力した後、＊を押しても濁点／半濁点が付いた文字に変換できます。

例：「ぽ」を入力

大文字のひらがな／英数字モードで

6 ▶ 5「ほ」▶ ＊を2回「ぽ」

ご注意

●濁点／半濁点を付けられる文字のみ有効です。

●漢字を変換する

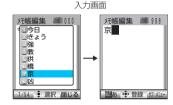
文字を入力した後、◎を押すと漢字に変換されます。希望の漢字でない場合はさらに◎を押すと、変換候補が表示されます。

文字を変換して文字入力する

例：ダイヤルキー入力方式（「ダイヤルキー入力方式で入力する」78ページ）で「京セラ」と入力する

入力画面で

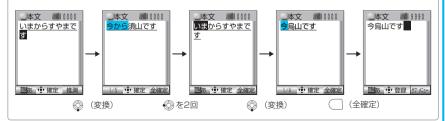
1 2を2回「き」▶ 8を6回「ょ」▶ 1を3回「う」▶ ◎で漢字に変換「京」を選択し、◉【選択】

入力画面

2 3を4回「せ」▶ 9を1回「ら」▶ ◎でカタカナに変換「セラ」を選択し、◉【確定】

■文節を区切り直す

一度にたくさんの文字を入力した後に変換する場合、自動的に文節を区切って入力されます。文字を確定する前に文節を区切り直すことができます。またすべて表示された文字でよいときは▭【全確定】を押します。

例：ダイヤルキー入力方式（「ダイヤルキー入力方式で入力する」78ページ）で「いまからすやまです」を「今烏山です」と変換する

ひらがなモードで

■ 推測変換について

頭文字を入力するだけで、過去に一度変換した単語を表示します。

例：一度「かいてき」を「快適」と変換した後、再度同様に変換するとき

入力画面で

お知らせ

●変換候補は、一度変換した文字を優先して表示し、その他はプリセットされた単語を表示します。
●変換候補は、過去に入力された文章を文節に区切って表示します。
例：初めに「あかいかさを」入力し、「赤い傘を」と変換した場合
「あ」→「赤い」、「か」→「傘を」を候補として表示します。
●推測候補は1件につき24文字までです。全部で約1500文字まで記憶されます。それを超えると古い順から消去します。

●文字入力サブメニューを使う

入力画面で

【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

入力画面のサブメニュー

＊呼出	EZweb、メール操作中のみ表示されます。 Eメールアドレスなどを呼び出します。
1 記号	記号を選択します（84、361ページ）。
2 絵文字	絵文字を選択します（84、361ページ）。
3 アルファベット	アルファベットを選択します（84ページ）。
4 定型文	定型文を選択します（84、359ページ）。
5 顔文字	顔文字を選択します（84、360ページ）。
6 コピー／カット	文字をコピー／カットします（84ページ）。
7 貼付	コピー／カットした文字を貼り付けます（84ページ）。
8 単語登録	よく使う単語を登録します（86ページ）。
9 区点コード	区点コードで漢字を入力します（85、362ページ）。
0 編集取消	編集をすべて取り消します。
＃ショートカットへ登録	ショートカットへ登録します。Cメール操作、単語登録時に表示されます。

・利用中の機能によって、サブメニューに表示される項目および順番は異なります。

記号／絵文字／アルファベット／定型文／顔文字を入力する

入力画面のサブメニューで

（例：記号を選択した場合）

1～5（各項目を選択）▶文字を選択し、【選択】▶ 【閉じる】

お知らせ

●記号／絵文字／定型文／顔文字の内容については「各機能の選択項目一覧」（359ページ）をご参照ください。
● 【次頁】／ ：一覧のページをめくります。
● ：一覧のページを逆順にめくります。
●記号の一覧は、入力画面で#を押しても表示できます。また、#を繰り返し押すと1「記号」→2「絵文字」→3「アルファベット」→4「定型文」→5「顔文字」の順序で一覧が切り替わります。

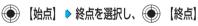
文字をコピー／カット／貼り付けする

入力した文字をコピー（複写）やカット（移動）することができます。またコピー／カットした文字を別の画面へ貼り付けることができます。

■ コピー／カットする

入力画面のサブメニューで

1 6「コピー／カット」▶コピー／カットしたい範囲の始点を選択し、

【始点】▶終点を選択し、 【終点】

2 1「コピー」または2「カット」

お知らせ

●メモ帳へ登録する場合は、以下の手順で行います。
手順1で操作した後、3「メモ帳へ登録」▶メモ帳番号を選択し、 【選択】
●コピー／カットした文字は1つしか記憶されません。なお、メモ帳へ登録すると複数記憶することができます。

■ 貼り付けする

コピー／カットした文字や、メモ帳に登録した文字を貼り付けることができます。

入力画面で

1 貼り付けたい画面を表示▶ 【サブメニュー】▶7「貼付」
▶ で貼り付けたい位置にカーソルを移動し、 【貼付】

2 1「貼付」を押す

お知らせ

●メモ帳から貼り付ける場合は、以下の手順で行います。
手順1で操作した後、2「メモ帳から貼付」▶メモ帳番号を選択し、◉【選択】▶◉【選択】
●電源を切っても、最後にコピー／カットした文字は記憶されています。
●貼り付けできない文字を含む場合は、入力できる文字のみ貼り付けされます。
●コピー／カットできる文字は最大全角で5000文字、半角10000文字です。
●次の場合は貼り付けできません。
・貼り付ける文字がない場合やすべて貼り付けできない文字の場合
・コピー／カットする文字の中にパスワードなど「＊」で表示された非表示文字が含まれている場合

読みのわからない漢字を入力する

読みのわからない漢字を入力するときは、区点コード表（「区点コード表」362ページ）を使って入力することができます。

入力画面のサブメニューで

9「区点コード」▶区点コードを入力▶漢字を選択し、◉【選択】▶

【閉じる】

●定型文や顔文字を編集する（定型文／顔文字）

M541／542

登録されている定型文や顔文字（「各機能の選択項目一覧」359ページ）の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶5▶4▶1「定型文」または2「顔文字」▶編集する定型文または顔文字を選択し、◉【選択】

2 内容を修正し、◉【登録】▶1「はい」または2「いいえ」

定型文
インターネット画面
（例：定型文を選択した場合）

ご注意

●次の定型文は編集できません。
・「定型文」の「インターネット」に含まれている1「（マイアドレス）」、2「TEL（自分の電話番号）」、3「@ezweb.ne.jp」

お知らせ

●✉／◉：一覧のページをめくります。
●入力できる文字数は次のとおりです。
・定型文：最大全角25文字、半角50文字
・顔文字：最大全角10文字、半角20文字

書き換えた定型文／顔文字を元に戻す

定型文／顔文字画面で

□【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 1件初期化	▶ 1【はい】 選択した定型文／顔文字を消去します。
2 すべて初期化	▶ 1【はい】 定型文／顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。
3 ショートカットへ登録	定型文／顔文字をショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。

●よく使う単語を登録する（単語登録）

M543

よく使う文字や記号を短い読みで登録できます。登録できる件数は、最大99件です。

お買い上げ時：未登録

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 5 ▶ 4 ▶ 3

2 □【サブメニュー】▶ 1「新規登録」▶ 登録する単語を入力し、◉【登録】▶ 読みを確認または修正し、◉【登録】

単語登録画面のサブメニュー

ご注意

●単語、読みの文字数によっては99件まで登録できない場合があります。

お知らせ

●単語登録は、入力画面からも以下の手順で行えます。
入力画面で□【サブメニュー】▶ 8「単語登録」▶ □【サブメニュー】▶ 1「新規登録」▶ 登録する単語を入力し、◉【登録】▶ 読みを確認または修正し、◉【登録】

●次の場合は登録できません。
・入力した単語がスペースだけの場合や読みにスペースを含む場合

●次の場合は読みを登録できません。
・半角カタカナと長音以外の場合
・先頭の文字がｧ、ｨ、ｩ、ｪ、ｫ、ｬ、ｭ、ｮ、ｯ、ｰ、ｦ、ﾝ、ﾞ、ﾟの場合

●すでに同じ文字と読みが登録されている場合は、追加登録できません。

登録した単語を編集／消去する

単語登録画面で

【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

2 編集	▶単語を編集し、◉【登録】▶読みを確認または修正し、◉【登録】 選択した単語を編集できます。
3 1件消去	▶ 1【はい】 選択した単語を消去します。
4 すべて消去	▶ 1【はい】▶ロックNo.を入力 登録した単語をすべて消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

●文字入力の学習情報をリセットする（学習情報リセット）

M461

文字変換の学習情報や推測変換の情報をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶ ▶ 1

▶ロックNo.を入力

●表示する文字の大きさを設定する（表示文字サイズ）

M57

CメールやEメールを読むときや一覧表示のとき、表示する文字のサイズを変更できます。またEZwebご利用時の文字サイズも変更できます。

お買い上げ時：
Cメール／Eメール：「文字サイズ大」
EZweb　　　　　：「文字サイズ小」

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶

▶ 1「Cメール」、2「Eメール」、または 3「EZweb」

以下の項目から選択します。

1 文字サイズ大	1行全角8文字、半角16文字
2 文字サイズ小	1行全角10文字、半角20文字

●アドレス帳

●アドレス帳を登録／編集する

アドレス帳には、名前や電話番号、Eメールアドレスなどを最大500件まで登録できます。

お知らせ

●アドレス帳をシークレット登録する場合は、シークレットモード（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）にしてから操作を行います。

アドレス帳の各項目を登録する

待受画面で

アドレス帳
登録画面

【アドレス帳】を長く（約1秒以上）押す ▶ 登録したい項目を選択し、【選択】 ▶ 各項目を設定し、【登録】

以下の項目から選択します。

［メモリNo.］	メモリNo.を設定します（93ページ）。メモリNo.は、アドレス帳1件ごとの番号です。000～499まで登録できます。
（名前）	▶「（名前）」を選択し、【選択】 ▶ 名前を入力し、【登録】 ▶ フリガナを確認／修正し、【登録】 相手の名前を入力します。 入力できる文字数は最大全角12文字、半角24文字です。絵文字は入力できません。
（カナ）	名前を検索するときは、ここで登録したフリガナ順で検索されます。 入力できる文字数は半角24文字（カタカナ、英数字、記号）です。
（番号1）	1つ目の電話番号を入力します（92ページ）。電話番号はアドレス帳1件につき2つまで登録できます。入力できる電話番号は最大36桁（「P（ポーズ）」含む）です。 電話番号は必ず0から始まる全桁（市外局番も含む）入力します。
（種別1）	電話番号1の種別を指定します（92ページ）。
（Eメール1）	1つ目のEメールアドレスを入力します（92ページ）。Eメールアドレスはアドレス帳1件につき2つまで登録できます。入力できる文字数は最大半角（英数字）64文字です。
（種別1）	Eメール1の種別を指定します（92ページ）。
グループ番号	登録する電話番号のグループを設定します（92ページ）。友人や会社関係などのグループにまとめて登録しておくと、電話をかけるときに簡単に探し出すことができます。
（番号2）	2つ目の電話番号を入力します（92ページ）。電話番号1と同様に入力します。
（種別2）	電話番号2の種別を指定します（92ページ）。 設定は電話番号1の種別と同様に行います。
（Eメール2）	2つ目のEメールアドレスを入力します（92ページ）。Eメール1と同様に入力します。
（種別2）	Eメール2の種別を指定します（92ページ）。 設定はEメール1の種別と同様に行います。
（住所）	▶「（住所）」を選択し、【選択】 ▶ 住所を入力し、【登録】 以下の項目から選択します。 1（指定なし） / 2（自宅） / 3（仕事） 入力できる文字数は最大全角40文字、半角80文字です。絵文字も入力可能です。住所の種別も設定できます。

（GPS 情報）	eznavigation機能を利用して相手の位置を登録することができます（93ページ）。				
（備考）	▶「（備考）」を選択し、◉【選択】▶備考を入力し、◉【登録】 入力できる文字数は最大全角40文字、半角80文字です。絵文字も入力可能です。				
（URL）	▶「（URL）」を選択し、◉【選択】▶URLを入力し、◉【登録】 入力できる文字数は最大半角（英数字）256文字です。				
（血液型）	▶「（血液型）」を選択し、◉【選択】 以下の項目から選択します。				
	1 指定なし	2 A型	3 B型	4 O型	5 AB型
（誕生日）	誕生日を入力します（94ページ）。				
（星座）	星座を選択します（94ページ）。				
（趣味）	▶「（趣味）」を選択し、◉【選択】▶趣味を入力し、◉【登録】 入力できる文字数は最大全角10文字、半角20文字です。絵文字も入力可能です。				
（画像）	データフォルダから画像を選択することができます（94ページ）。				
（着信表示）	画像を設定しているとき、着信時に画像を表示するかどうかの設定ができます（94ページ）。 画像が登録されている場合のみ、着信時表示の設定をすることができます。				
（着信設定）	着信時の動作を個別に設定できます（95ページ）。 電話番号／Eメールともに登録されていないときは設定できません。				

ご注意

●アドレス帳に登録した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがありますので、大切な電話番号などは控えておくことをおすすめします。なお、事故や故障が原因でデータが破損、消失した場合の損害・損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

●アドレス帳のシークレット機能について
・特定のアドレス帳をシークレット登録すると、着信時に名前は表示されずに電話番号が表示されます。
・シークレット登録したアドレス帳から電話をかけたり、内容を修正したりするときは、あらかじめシークレットモードを設定します。詳しくは「シークレットモードについて」（302ページ）をご参照ください。
●登録したい電話番号を入力してから、アドレス帳に登録するには、以下の手順で行います。
待受画面で登録したい電話番号を入力▶【アドレス帳】を長く（約1秒以上）押す
「番号1」に入力した電話番号が表示されます。
●「電話番号1」に入力せずに「電話番号2」に入力して登録すると、「電話番号2」に入力した電話番号は自動的に「電話番号1」に登録されます。「Eメールアドレス1」、「Eメールアドレス2」についても同様に登録されます。
●相手の方が一般電話の場合は、必ず市外局番から入力してください。携帯電話・PHSの場合は必ず「0」から始まる11桁の番号を入力してください。

■ 電話番号を入力する

登録する電話番号とその種別を登録します。アドレス帳1件につき2つまで登録できます。

アドレス帳登録画面で

1 「（番号1）」または「（番号2）」を選択し、◉【選択】

▶ 電話番号を入力し、◉【登録】

2 種別を選択

種別は以下から選択します。

① 指定なし	④ 自宅
② 携帯電話	⑤ 仕事
③ PHS	⑥ FAX

■ Eメールアドレスを入力する

登録するEメールアドレスとその種別を登録します。アドレス帳1件につき2つまで登録できます。

アドレス帳登録画面で

1 「（Eメール1）」または「（Eメール2）」を選択し、◉【選択】

▶ Eメールアドレスを入力し、◉【登録】

2 種別を選択

種別は以下から選択します。

① 指定なし	④ PHS
② 自宅	⑤ 学校
③ 携帯電話	⑥ 仕事

■ グループを設定する

アドレス帳登録画面で

「00：グループなし」を選択し、◉【選択】▶ グループNo.を選択し、◉【選択】

グループは？ 00
00：グループなし
01：会社
02：町内会
03：写真部
04：
05：
06：
戻る 選択

ご注意

●ひとつのアドレス帳データを複数のグループに登録することはできません。

お知らせ

●グループを指定しない場合は、「00：グループなし」に登録されます。
●グループNo.は00〜99まであります。グループには、名前を付けることができます（「グループに名前を付ける」96ページ）。

■ メモリNo.を設定する

登録するアドレス帳データのメモリNo.を設定します。

アドレス帳登録画面で

「(メモリNo.)」を選択し、【選択】▶メモリNo.を入力し、【登録】

アドレス帳登録
メモリNo.は？
000
戻る　登録

メモリNo.の設定は以下の手順でも行えます。

一番小さいメモリNo.に登録するとき	▶ **＊を押す**
100の位を指定して、一番小さいメモリNo.に登録するとき	▶ **0～4を入力し、＊**
100の位と10の位を指定して、一番小さいメモリNo.に登録するとき	▶ **0～4を入力▶0～9を入力し、＊**

ご注意

●指定したメモリNo.に指定着信が設定されている場合は指定できません。
●指定したメモリNo.がシークレット登録されている場合は指定できません。

お知らせ

●新しく登録する場合は、メモリNo.の小さい空き番号が自動的に表示されます。

■ GPS情報を登録する

今いる場所の地図情報を登録できます。

アドレス帳登録画面で

「（GPS情報）」または「GPS情報あり」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1 GPS情報取得	▶ **【はい】▶GPS情報を取得し、【登録】** GPS情報を取得して登録します。
2 GPS履歴	▶ **GPS情報を選択し、【選択】** GPS履歴から選択して登録します。

ご注意

●GPS情報の取得には通信料金がかかります。
●「GPS情報通知」を「解除」に設定している場合は、GPS情報を通知できません（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。
●取得完了画面では、GPS情報の確認レベルが3段階で表示されます。

(3本)	ほぼ正確です。
(2本)	精度に幅がありますが、比較的正確です。
(1本)	正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。

お知らせ

●取得完了後、【リトライ】で再度取得し直すことができます。また、【地図】で取得したGPS情報を元に地図を表示します。
●【消去】で登録されているGPS情報を消去できます。

■ 誕生日を入力する

アドレス帳登録画面で

「（誕生日）」を選択し、◉【選択】▶誕生日を入力し、◉【登録】

お知らせ

●西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。
●0001年01月01日〜9999年12月31日まで入力できます。

■ 星座を選択する

アドレス帳登録画面で

「（星座）」を選択し、◉【選択】▶星座を選択し、◉【選択】

■ 画像／着信表示を設定する

アドレス帳登録画面で

1 「（画像）」を選択し、◉【選択】▶画像を選択し、◉【選択】

2 「（着信表示）」を選択し、◉【選択】▶ 1 「はい」または 2 「いいえ」

お知らせ

●着信音パターンに「アニメ＆メロディ」の曲やezmovieの動画が設定されているときは、着信音パターンの表示が優先されます。
●着信表示設定は画像を設定している場合のみ有効です。画像を設定すると自動的にONの設定になります。
●画像サイズが画面表示サイズより大きい場合は、手順1の後、画像の登録方法を指定する画面が表示されます。画像の登録方法を指定するには、以下の手順で行います。
1 または 2（画像表示方法を選択）

以下の項目から選択します。

1 センタリング登録	画像の中央を中心にして画面表示可能なサイズのみを表示します。
2 切り出し登録	**▶ で切り出す枠を移動▶表示範囲を決定し、◉【決定】▶ ◉【登録】** 画像の好きな部分を画像表示サイズに切り出して表示します。

アドレス帳を登録／編集する

■ 着信時の動作を個別に設定する

電話やメールの着信音、着信音量などを個別に設定できます。

アドレス帳登録画面で

1 「（着信設定）」を選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

1 通常着信	電話がかかってきたときの設定項目が表示されます。
2 Cメール受信	Cメールを受信したときの設定項目が表示されます。
3 おしゃべり受信	おしゃべりモード（「おしゃべりモードを使う」226ページ）のメールを受信したときの設定項目が表示されます。
4 Eメール受信	Eメールを受信したときの設定項目が表示されます。
5 ezplus通信	ezplus通信時の設定項目が表示されます。

2 設定項目を選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

1 バイブレータ	バイブレータON／OFFを選びます（「バイブレータを設定する」67ページ）。
2 着信音量	着信音量を選びます（「着信音量を調節する」64ページ）。
3 着信音	着信音パターンを選びます（「着信音パターンを設定する」65ページ）。
4 伝言メモ	▶ 1「設定有効」または 2「設定無効」を押す 伝言メモ（「電話に出られないときに留守録機能を使う」56ページ）応対をするかどうかを選びます。
5 設定	▶ 1「有効」または 2「無効」を押す 登録した設定内容をそのままにして有効／無効の設定を行います。

お知らせ

●電話番号が登録されていないときは、手順1で、1「通常着信」、2「Cメール受信」、3「おしゃべり受信」、5「ezplus通信」は選択できません。
Eメールが登録されていないときは、手順1で、4「Eメール受信」は選択できません。

●ezplus通信の着信音に「アニメ・メロディ」の曲や、「ezmovie」の動画は設定することはできません。

●指定着信については「相手によって着信音などを変える」（69ページ）をご参照ください。

●他の機能からアドレス帳に登録する

アドレス帳に他の機能から新規登録や追加登録をすることができます。
登録できる機能は以下のとおりです。

・Eメール　・Cメール
・eznavigation　・発信履歴
・着信履歴　・ダイヤルメモ
・vCard＊1　・画像＊2

＊1：新規登録のみ可能です。
＊2：追加登録のみ可能です。

例：Cメールの受信ボックスから電話番号を追加登録する

待受画面で

1 ✉を長く（約1秒以上）押す ▶ 2「受信ボックス」▶ Cメールを選択

2 【サブメニュー】▶ 8「アドレス帳へ登録」

以下の項目から選択します。

1 新規登録	新しいアドレス帳を作成します（「アドレス帳を登録／編集する」90ページ）。
2 追加登録	▶追加登録したいアドレス帳を検索／選択し、◉【選択】 ▶ 1「電話番号1」または 2「電話番号2」 ▶ 1「はい」または 2「いいえ」 登録されているアドレス帳に追加して上書きします。

お知らせ

●1「新規登録」を選択すると、電話番号は［番号1］に登録されます。

●グループに名前を付ける（グループ名）

M55

アドレス帳のグループNo．にお好きな名前を付けることができます。

お買い上げ時：
未登録

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 5 ▶ 5 ▶ 名前を付けるグループNo．を選択し、◉【選択】▶ 名前を入力し、◉【登録】

グループ名　M55
グループNo．？　02
00グループなし
01会社関連
02
03
04
05
戻る　選択　サブメニュー

お知らせ

●入力できる文字数は最大全角8文字、半角16文字です。

●アドレス帳から検索する

お買い上げ時：
「前回検索方法」
（行順検索）

登録したアドレス帳は、以下のように呼び出すことができます。

ご注意

●登録されているアドレス帳がすべてシークレット登録されているときは、呼び出すことができません。シークレットモードを設定して呼び出してください。

お知らせ

●ここでは行順検索での呼び出し方法で説明します。他の検索方法での呼び出しかたについては、「検索方法を設定する」（102ページ）をご参照ください。

行順検索で呼び出す

お知らせ

●名前が未登録の場合は、メモリNo.が表示されます。選んだ文字列をフリガナに持つメモリNo.が複数ある場合はメモリNo.の小さい順に表示されます。
●行順検索画面で または を押し続けると、フリガナ順に名前がスクロールします。

待受画面で

1 【アドレス帳】▶行順検索画面が表示

行順検索画面

2 で行を選択▶ で名前を選択し、 【選択】▶行順検索画面（1件表示）が表示

行順検索画面
（1件表示）

クローズ時の操作

待受画面で

1 ➡ 【メニュー】▶ で「アドレス帳」を選択し、➡ 【選択】

2 で行を選択し、➡ 【選択】▶行順検索画面が表示

3 で名前を選択し、➡ 【選択】▶行順検索画面（1件表示）が表示

ダイヤルキーで簡単に検索する

フリガナの頭文字の行をダイヤルキーで指定して検索することができます。
ダイヤルキーに表示されている文字に検索する行が割り当てられています。

ダイヤルキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#
検索行	あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	英数字	その他

待受画面で

検索したい行に対応するキーを長く（約1秒以上）押す ▶ 名前を選択し、◉【選択】

登録内容を確認する

行順検索画面（1件表示）で

確認したい項目を選択し、◉【選択】▶ 項目詳細画面が表示

登録内容を修正する

行順検索画面（1件表示）で

【サブメニュー】▶ 6「修正」

以降の操作については、「アドレス帳を登録／編集する」（90ページ）をご参照ください。

行順検索画面のサブメニューを使う

行順検索画面で

【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

項目		説明
1 検索方法選択	**1 名前検索**	フリガナの頭文字で検索します（「名前で検索する」103ページ）。
	2 行順検索	フリガナの頭文字の行で検索します（あかさたな、アルファベット順）（「行順検索で呼び出す」97ページ）。
	3 グループ検索	指定したグループで検索します（「グループNo.で検索する」103ページ）。
	4 メモリNo.検索	メモリNo.を指定して検索します（「メモリNo.で検索する」104ページ）。
	5 Eメール検索	Eメールアドレスに含まれる文字を指定して検索します（Eメールアドレスで検索する」104ページ）。
2 新規登録	アドレス帳に新規登録します（「アドレス帳を登録／編集する」90ページ）。	
3 シークレットモード	シークレットモードを設定／解除します（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）。	
4 グループ名編集	グループ名を編集します（「グループに名前を付ける」96ページ）。	
5 登録件数確認	アドレス帳の残り登録可能件数を表示します。シークレットモード設定時は、シークレット登録件数も表示します。	
6 記号*	記号を入力できます（「記号／絵文字／アルファベット／定型文／顔文字を入力する」84ページ）。	
7 アルファベット*	アルファベットを入力できます（「記号／絵文字／アルファベット／定型文／顔文字を入力する」84ページ）。	

*：名前検索とEメール検索での文字入力画面で表示されます。

行順検索画面（1件表示）のサブメニューを使う

行順検索画面（1件表示）で

【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 発信*	1 発信	通常発信します。
	2 184発信	184発信します。
	3 186発信	186発信します。
	4 プリペイド発信	プリペイド発信します。
2 Eメール送信*	Eメールの送信やアドレスカードを添付したEメールの作成、Eメール本文にGPS情報を貼り付けます（「Eメールを送る」101ページ）。	
3 Cメール送信*	アドレス帳の電話番号にCメールを送信できます。Cメールの本文入力画面が表示されます（「Cメールを送る」101ページ）。	
4 着信拒否登録	電話番号を着信拒否登録します（「着信拒否する電話番号を設定する」60ページ）。	
5 一括送出	電話番号をプッシュ信号で送ります。通話中のみ使用できます。	
6 修正	登録内容を修正します（「登録内容を修正する」98ページ）。	
7 1件消去	選択したアドレス帳のデータを消去します。	
8 すべて消去	アドレス帳の登録内容をすべて消去します。	
9 データフォルダへコピー	アドレス帳の登録内容をデータフォルダにコピーします（「アドレス帳のデータをアドレスカードに変換してエクスポートする」106ページ）。	
0 登録件数確認	アドレス帳の登録可能件数を表示します。シークレットモード設定時は、シークレット登録件数も表示します。	

*：電話番号やEメールアドレスが2つ登録されていると、電話をかけるときやEメールの送信時は指定しない限り「電話番号1」／「Eメール1」が優先されます。

●アドレス帳から発信する

電話をかける

待受画面で

【アドレス帳】▶アドレス帳検索画面で名前またはメモリNo.を選択し、

アドレス帳検索画面
（例：行順検索の場合）

1件表示画面
（例：行順検索の場合）

お知らせ

●電話番号が2つ登録されている場合は、以下の手順で行います。
待受画面で【アドレス帳】▶アドレス帳検索画面で名前またはメモリNo.を選択し、【選択】▶1件表示画面で電話番号を選択し、
なお、番号を選択しないでを押した場合は電話番号1に電話をかけます。

クローズ時の操作

アドレス帳検索画面で

1 で行を選択し、→【選択】▶で名前を選択し、→【選択】▶→【発信】

以下の項目から選択します。

発信	通常発信します。
184発信	184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	186発信（自分の電話番号を通知する）します。
プリペイド発信	プリペイド発信（auのぷりペイドサービス）します。

2 →【選択】を押す

アドレス帳検索画面
（例：行順検索の場合）

1件表示画面
（例：行順検索の場合）

アドレス帳発信画面

お知らせ

●クローズ状態から、以下の手順でも行えます。
- **アドレス帳検索画面でで行を選択し、→【選択】▶で名前を選択し、オープンする**
- **アドレス帳1件表示画面でで電話番号を選択し、オープンする**
- **アドレス帳発信画面でで発信方法を選択し、オープンする**

●アドレス帳から発信する

■ スピードダイヤルで電話をかける

アドレス帳で登録したメモリNo.下1桁または下2桁と（発信キー）で、すばやく電話をかけることができます。

■メモリNo.の000〜009の場合

かけたい電話番号のメモリダイヤル下1桁 0〜9 ▶ ◉【発信】または（発信キー）

アドレス帳の登録内容が表示されます。約2秒後に電話をかけます。

■メモリNo.の010〜099の場合

かけたい電話番号のメモリダイヤルの下2桁 0〜9（十の位）▶ 0〜9（一の位）▶ ◉【発信】または（発信キー）

アドレス帳の登録内容が表示されます。約2秒後に電話をかけます。

Eメールを送る

アドレス帳からEメールを送るときは、以下の操作でEメール作成画面を表示します。

アドレス帳の1件表示画面で

（　）【サブメニュー】▶ 2「Eメール送信」

以下の項目から選択します。

1 宛先に指定	Eメールアドレスを宛先としてEメール作成画面が表示されます。
2 アドレス帳添付	アドレス帳を添付ファイルとしてEメール作成画面が表示されます。
3 GPS情報を貼付	GPS情報をEメールの本文に貼り付けてEメール作成画面が表示されます。

お知らせ

●宛先を指定して送るときは、以下の手順でも行えます。
アドレス帳の1件表示画面でEメールアドレスを選択し、◉【選択】▶ ◉【作成】

クローズ時の操作

宛先に指定したEメール作成画面が表示されます。

アドレス帳検索画面で

で行を選択し、➡【選択】▶ で名前を選択し、➡【選択】▶ でEメールアドレスを選択し、オープン【作成】または➡【作成】

Cメールを送る

アドレス帳からCメールを送るときは、以下の操作でCメール作成画面を表示します。

アドレス帳の1件表示画面で

（　）【サブメニュー】▶ 3「Cメール送信」

●アドレス帳から地図を表示する

アドレス帳に登録されたGPS情報から地図を表示します。

待受画面で

1 【アドレス帳】▶地図を表示させたい名前/メモリNo.を選択し、◉【選択】

2 「GPS情報あり」を選択し、◉【選択】▶◉【接続】▶◉【はい】

行順検索
0900001ΔΔΔΔ
030001ΔΔΔΔ
ΔΔΔ@□□□.ne.jp
01関連会社
東京都千代田区
GPS情報あり
戻る 選択 サブメニュー

行順検索
No.005
GPS情報：
GPS情報あり
戻る 接続 サブメニュー

クローズ時の操作

待受画面で

1 ➡【メニュー】▶で「アドレス帳」を選択し、➡【選択】▶地図を表示させたい名前/メモリNo.を選択し、➡【選択】

2 で「GPS情報あり」を選択し、➡【接続】▶➡【はい】

ご注意

●地図情報画面の表示には通信料金がかかります。
●「GPS情報なし」が表示されている場合、および「GPS情報通知」を「解除」に設定している場合は、GPS情報を通知できません（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。

●検索方法を設定する（アドレス帳検索方法）

M56

アドレス帳の検索方法は、お買い上げ時は行順検索になっていますが、他の検索方法に変えておくことができます。また検索中のサブメニューから切り替えることもできます（「行順検索画面のサブメニューを使う」98ページ）。

お買い上げ時：
「前回検索方法」
（行順検索）

ご注意

●登録されているアドレス帳がすべてシークレット登録されているときは、呼び出すことができません。シークレットモードを設定して呼び出してください。

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶5▶6

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 前回検索方法	前回使った検索方法で検索します（Eメール検索は除きます）。
2 名前検索	フリガナの頭文字で検索します（「名前で検索する」103ページ）。
3 行順検索	フリガナの頭文字の行で検索します（あかさたな、アルファベット順）（「行順検索で呼び出す」97ページ）。
4 グループ検索	指定したグループで検索します（「グループNo.で検索する」103ページ）。
5 メモリNo.検索	メモリNo.を指定して検索します（「メモリNo.で検索する」104ページ）。

名前で検索する

待受画面で

名前検索画面（フリガナ入力）

1 【アドレス帳】を押す

2 検索するフリガナを入力し、【検索】または ▶ 名前検索画面が表示

3 名前を選択し、【選択】

お知らせ

- 名前検索画面（フリガナ入力）でフリガナを入力しないで または を押すと、50音順で一覧表示されます。
- 検索するフリガナは頭文字1字でも検索できます。
- 入力できる文字数は最大半角16文字（カタカナ、英数字、記号）です。
- 検索順序はフリガナ50音順→アルファベット順→数字→濁点→半濁点→記号→フリガナ未登録の順です。

クローズ時の操作

待受画面で

1 →【メニュー】▶ で「アドレス帳」を選択し、→【選択】

2 で名前を選択し、→【選択】

グループNo.で検索する

待受画面で

グループ検索画面（グループNo.入力）

1 【アドレス帳】▶ グループを選択し、【選択】

2 名前を選択し、【選択】

お知らせ

- グループ検索画面では、グループ名を選択するかわりに、グループNo.の数字(00〜99)を入力して検索することができます。
- アドレス帳が登録されていないグループは表示されません。

クローズ時の操作

待受画面で

1 →【メニュー】▶ で「アドレス帳」を選択し、→【選択】

次ページへつづく

2 でグループを選択し、→【選択】

3 で名前を選択し、→【選択】

メモリNo.で検索する

待受画面で

メモリNo.検索画面
（メモリNo.入力）

メモリNo. 検索
メモリNo. は？
－－－
戻る　サブメニュー

【アドレス帳】▶メモリNo.検索画面（メモリNo.入力）で、メモリNo.を入力し、

【選択】

お知らせ

●メモリNo.検索画面（メモリNo.入力）でメモリNo.を入力しないで を押すと、登録されている先頭および末尾のメモリNo.検索画面が表示されます。
●100の位のみを指定して検索するときは、0～4▶ で検索できます。100の位と10の位を指定するときは、0～4▶0～9▶ で検索できます。

クローズ時の操作

待受画面で

1 →【メニュー】▶ で「アドレス帳」を選択し、→【選択】

2 でメモリNo.を選択し、→【選択】

Eメールアドレスで検索する

Eメールアドレスに含まれる文字列を入力して検索します。

アドレス帳検索画面で

Eメール検索画面
（検索文字列入力）

1 【サブメニュー】▶1「検索方法選択」▶5「Eメール検索」

2 Eメールアドレスに含まれる文字列を入力し、【検索】

3 名前を選択し、【選択】

クローズ時の操作

■手順2で文字列を入力した後、クローズした場合

→【検索】▶ で名前を選択し、→【選択】

ご注意

●アドレス帳検索方法を「前回検索方法」に設定していても、再度検索するときは「Eメール検索」にはなりません。

検索方法を設定する（アドレス帳検索方法）

●アドレスカード（vCard形式）について

受信Eメールに添付されたアドレスカードのデータをアドレス帳に登録（インポート）したり、アドレス帳のデータをデータ変換してコピー（エクスポート）し、パソコンなどに送信したりできます。
アドレス帳データのインポート／エクスポートは、アドレスカード（vCard形式：拡張子.vcf）で行います。

アドレスカードをアドレス帳に登録する

待受画面で

1 【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶「メインフォルダ」を選択し、【選択】▶「PIM情報」を選択し、【選択】

2 ファイルを選択し、【再生】▶アドレスカード画面で名前を選択し、【選択】▶アドレスカード項目画面で内容を確認する

アドレスカード画面

3 【サブメニュー】▶ 1「アドレス帳へ登録」▶電話番号が3件以上ある場合は電話番号を選択し、【選択】

4 「メモリNo.△△△」を選択し、【選択】▶登録するメモリNo.を入力し、【登録】▶【登録】

アドレスカード項目画面

ご注意

●vCardから読み込んでアドレスカード画面に表示できる件数は30件までです。

お知らせ

●vCardに画像データが含まれている場合は、そのデータをデータフォルダに保存し、アドレス帳にはファイル情報を登録します。ただし、以下の場合は画像を保存できません。
・エンコード形式がbase64形式以外の場合
・画像データが100Kバイトを超えている場合
・画像データが登録できないデータ形式の場合
●vCardにシークレット登録されているデータが含まれている場合は、名前が「＊」で表示されます。
●vCardに以下の項目が登録されている場合は、アドレスカード項目画面から操作を行うことができます。
・vCardにEメールアドレスが登録されている場合
アドレスカード項目画面でEメールアドレスを選択し、▶Eメール作成画面が表示
・vCardにGPS情報が登録されている場合
アドレスカード項目画面でGPS情報を選択し、▶【はい】▶ブラウザが起動▶地図情報画面が表示
・vCardにURL項目が登録されている場合
アドレスカード項目画面でURL情報を選択し、▶ブラウザが起動▶URL画面が表示
●vCardをアドレス帳へ登録してもPIM情報フォルダ内のデータは削除されません。

アドレス帳のデータをアドレスカードに変換してエクスポートする

アドレス帳のデータをデータフォルダに拡張子「.vcf」でエクスポート（コピー）します。

アドレス帳の1件表示画面で

1件表示画面のサブメニュー

1 エクスポートしたいアドレス帳データ1件表示画面を表示

2 【サブメニュー】 ▶ 9 「データフォルダへコピー」

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 1件（画像なし）	画像を含めないでエクスポートします。
2 1件（画像あり）	画像を含めてエクスポートします。
3 選択（画像なし）	▶名前を選択して【選択】▶【コピー】 選択したアドレス帳に画像がある場合は、画像を含めないでエクスポートします。最大10件まで選択できます。上記操作を繰り返して選択／解除を行います。選択すると「☑」が表示されます。
4 選択（画像あり）	▶名前を選択して【選択】▶【コピー】 選択したアドレス帳に画像がある場合は、画像を含めてエクスポートします。最大10件まで選択できます。上記操作を繰り返して選択／解除を行います。選択すると「☑」が表示されます。

お知らせ

- 2「1件（画像あり）」を選択したときでも、以下の場合画像を追加しません。
  - ・画像データが74Kバイトを超える場合
  - ・画像データに著作権情報がある場合
  - ・SMAFアニメ（拡張子「.MMF」）の場合
- ファイル名はアドレス帳の「名前」をもとに作成され、拡張子が「.vcf」となります。
- 「名前」にファイル名として無効な文字がある場合は、その文字を「_（アンダーライン）」に置き換えます。「名前」がない場合は「noname.vcf」となります。データフォルダに同じ名前のデータがある場合は、ファイル名の末尾に3桁の数字（001、002…）を自動的に付けます。

●画面／照明の設定

●画面を設定する

待受画面の壁紙やスクリーンセーバを設定する（画面設定）　M31

各画面で表示できる最大サイズは以下のとおりです。

壁紙	132×176ドット
スクリーンセーバ	132×126ドット

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

画面設定画面

以下の項目から選択します。

項目	設定	説明
①壁紙設定 お買い上げ時： 壁紙設定：「壁紙1」	①壁紙なし	壁紙を表示しない設定にします。
	②固定壁紙	▶①～④（壁紙を選択） あらかじめ用意されている壁紙を選択します。
	③カレンダー表示	カレンダーを壁紙に設定します。
	④データフォルダ	▶データを選択し、◉【選択】 データフォルダから壁紙を選択します。
②スクリーンセーバ設定 お買い上げ時： 「スクリーンセーバなし」	①スクリーンセーバなし	スクリーンセーバを表示しない設定にします。
	②固定スクリーンセーバ	▶①～③（スクリーンセーバを選択） あらかじめ用意されているスクリーンセーバを選択します。
	③データフォルダ	▶データを選択し、◉【選択】 データフォルダからスクリーンセーバを選択します。
③待受ezplus お買い上げ時： 「解除」	ezplusアプリを待受画面に設定します（109ページ）。	
④電源ONアニメ お買い上げ時： 「アニメーション1」	▶①「アニメーション1」または②「アニメーション2」	
⑤電源OFFアニメ お買い上げ時： 「アニメーション1」	▶①「アニメーション1」または②「アニメーション2」	

お知らせ

●壁紙／スクリーンセーバ／アニメーションを◎で選択中に□【再生】を押すと、選択したデータを確認することができます。
●再生中は、以下の操作を行うことができます。
・◎：他のデータを表示
・□【戻る】：再生を停止
・◉【選択】：選択したデータを設定

■ ezplusアプリを待受画面に設定する　M313

画面設定画面で

お買い上げ時：「解除」

3「待受ezplus」を押す

ezplusのダウンロードについては、「ezplusアプリを楽しむ」(283ページ)をご参照ください。

以下の項目から選択します。

1 設定	▶ezplusアプリを選択し、◉【選択】 選択したezplusアプリを待受画面に設定します。
2 解除	設定されているezplusアプリの待受画面を解除します。

ご注意

●EZインターネットを利用するezplusアプリを待受画面に設定した場合は、EZweb専用通信料金がかかります。
●待受ezplusに対応していないアプリを設定すると、正しく動作しない場合があります。その場合は解除してください。
●待受ezplusをご使用する場合は、通常の待受状態の場合よりもA5305Kのご利用可能時間が短くなります。

お知らせ

●ezplusアプリの待受画面設定は、以下の手順でも行えます。
待受画面で◉【メニュー】▶［EZメニュー］を選択し、◉【選択】▶［ezplus］を選択し、◉【選択】▶5「待受ezplus」▶1「設定」▶ezplusアプリを選択し、◉【選択】

待受ezplusの使いかた
●待受ezplusを設定すると、電源をONにしたときや他の機能から待受画面に戻った後、約5秒間何も操作しないと自動的に待受ezplusに設定されたアプリを起動します。
●着信時などには、待受ezplusは自動的に中断します。
●待受ezplusを中断して他の機能を使用したい場合は、PWRを押します。PWRで、待受ezplusを中断して、フロントメニューを表示させるなど、他の機能を使用することができます。
●他のezplusアプリを利用するには、待受ezplusを終了させる必要があります。また、他のezplusアプリを中断したまま待受画面に戻ると、中断中のezplusを再開するか、終了させて待受ezplusを起動するか確認するメッセージが表示されます。

送受信時の画面を設定する（送受信画面）　M32

電話をかけるときや受けるとき、メールの送信時や受信時などに表示するアニメーションを設定します。

お買い上げ時：「アニメーション1」

各画面で表示できる最大サイズは以下のとおりです。

通常発信	132×64ドット
通常着信	132×96ドット
E/Cメール送受信・受信完了	132×108ドット
EZ接続	132×144ドット

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶3▶2

次ページへつづく

以下の項目から選択します。

1 通常発信	電話をかけるときの画像／アニメーションを設定します。
2 通常着信	電話がかかってきたときの画像／アニメーションを設定します。
3 Eメール送信	Eメールを送信するときの画像／アニメーションを設定します。
4 Eメール受信	Eメールを受信しているときの画像／アニメーションを設定します。
5 Cメール送信	Cメールを送信するときの画像／アニメーションを設定します。
6 メール受信完了	Eメール／Cメールを受信し終えたときの画像／アニメーションを設定します。
7 EZ接続	EZwebに接続するときの画像／アニメーションを設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 固定画面	▶ 1「アニメーション1」または 2「アニメーション2」 あらかじめ用意されている画面を選択します。
2 データフォルダ	▶ データを選択し、【選択】 ダウンロードした画像／アニメーションをデータフォルダから選択します。

お知らせ

●画像／アニメーションを で選択した後、【再生】を押すと、選択した画像を確認することができます。
●再生中は以下の操作を行うことができます。
・ ：他の画像／アニメーションを表示
・ 【戻る】：再生を停止
・ 【選択】：画像／アニメーションを設定
●1「通常発信」を選択したときは、データフォルダからデータを選択することはできません。

●時計の表示方法を設定する（時計表示設定）

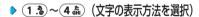
M33

待受画面に表示する日付と時刻の文字の大きさを変更します。表示しないようにすることもできます。

お買い上げ時：「フォント大」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶

時計表示設定 M33
表示なし
フォント大
フォント小
時刻のみ
戻る 選択 サブメニュー

ご注意

●壁紙をカレンダーに設定しているときは、「フォント大」に設定しても「フォント小」で表示されます。

●画面配色を変更する（システムカラー）

M34

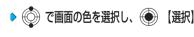
待受画面やメニュー画面の画面の色を変更します。

お買い上げ時：「ブルー」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶

●照明設定の変更（照明設定）

M35

ディスプレイやキーの照明を操作時に応じて設定します。

お買い上げ時：
通常照明：　「光センサー 標準／10秒」
EZweb照明：「光センサー 標準／20秒」
メール照明：「光センサー 標準／20秒」
ezplus照明：「光センサー 標準／30秒」

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 3 ▶ 5

以下の項目から選択します。

1 通常照明	通常操作時の照明を設定します。
2 EZweb照明	EZwebを操作するときの照明を設定します。
3 メール照明	メールを操作するときの照明を設定します。
4 ezplus照明	ezplusを操作するときの照明を設定します。

■1「通常照明」を選択した場合

照明設定		動作		
		キー操作時		着信中
		ディスプレイ	キー	ディスプレイ／キー
1 照明ON		点灯→消灯	点灯→消灯	点灯
2 光センサー	非常に明るい所	消灯	消灯	
	明るい所	点灯→消灯	消灯	
	薄暗い所	点灯→消灯	点灯→消灯	
	暗い所	点灯→消灯	点灯→消灯	
3 照明OFF		消灯	消灯	消灯

3照明OFFを選択した場合は、照明設定を終了します。

■2「EZweb照明」、3「メール照明」、4「ezplus照明」を選択した場合

照明設定		動作	
		キー操作時	
		ディスプレイ	キー
1 照明ON		点灯→消灯	点灯→消灯
2 光センサー	非常に明るい所	消灯	消灯
	明るい所	点灯→消灯	消灯
	薄暗い所	点灯→消灯	点灯→消灯
	暗い所	点灯→消灯	点灯→消灯
3 照明OFF		消灯	消灯

点灯→消灯について
通常時は約10秒後、メール／EZweb操作時は約20秒後、ezplus実行時は約30秒後に点灯から消灯します。
3照明OFFを選択した場合は、照明設定を終了します。

2 1「標準」または2「節約」

3 点灯時間を入力し、◉【設定】

●照明設定の変更（照明設定）

次ページへつづく

ご注意

- 2「光センサー」設定時のご注意
  - ・周囲の明暗に光センサーが反応しにくいときは点灯／消灯がはたらかない場合があります。
  - ・周囲の明るさによってはキー操作時に照明がちらつく場合がありますが異常ではありません。
- 1「照明ON」設定時のご注意
  「サイドキー操作無効」（「クローズ時のサイドキー操作を無効にする」315ページ）を設定している場合はサイドキーを押しても点灯しません。

お知らせ

- データフォルダ再生中はディスプレイは常時点灯します。
- 手順2で2「節約」を選んだときは、標準時より暗く点灯します。
- 点灯時間は、05〜60秒の間で設定できます。
- カメラ起動中は、照明の設定にかかわらず以下のように照明が点灯します。

カメラの状態	照明の点灯時間
モニターモード	キーの最終操作もしくはA5305Kのオープン／クローズから約30秒間点灯
フォトプレビュー画面	
フォト編集画面	
ムービープレビュー画面	
ムービー編集画面	
ムービー再生中	常時点灯

●節電画面を設定／解除する（節電画面）

M36

待受画面で何も操作しなかったとき、一定時間後に節電画面になるように設定します。

お買い上げ時：「30秒」

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶3▶6

以下の項目から選択します。

1設定	130秒	31分30秒	53分	75分
	21分	42分	64分	
2解除	節電画面の設定を解除します。			

ご注意

- 充電中は節電画面にはなりません。

●フロントメニューの表示を変更する（フロントメニュー表示）

M37

フロントメニューのデザインを変更します。

お買い上げ時：「ストライプ」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶7

▶1〜3（デザインを選択）

●カメラの使いかた

カメラについて

カメラを使って動画（ムービー）や静止画（フォト）を撮影できます。撮影した画像は編集したり、GPS情報を付加したりすることができます。またEメールに添付し、送信することもできます。

撮影前のご注意

・レンズに指紋や油脂がついた場合は、ピントが合わなくなる場合があります。やわらかい布でレンズ部を拭いてから撮影してください。
・A5305Kを暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影した画像が劣化することがあります。
・レンズに直射日光を長時間当てないようにしてください。内部カラーフィルターの変色により、画像が変色することがあります。
・カメラは非常に精度の高い技術で作られていますが、場合によっては明るく見える画素や、暗く見える画素もありますので、ご了承ください。

撮影時のご注意

・撮影の際は被写体から30ｃm以上離れてください。
・撮影する際は、手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、A5305Kをしっかりと持つか、安定した場所に置き、セルフタイマーを使用して撮影してください（「セルフタイマーでムービー撮影する」116ページ、「セルフタイマーでフォト撮影する」118ページ）。
・撮影の際、蛍光灯をモニター画面いっぱいに入れたり、鏡や白い紙などの反射が強い被写体を蛍光灯下で撮影したりすると、画面にしま模様が発生することがあります。
・動いている被写体を撮影するときや、明るいものから暗いものに移したとき、画面が一瞬白くなったり、暗くなることがあります。
・レンズに指や髪、ハンドストラップなどがかからないように撮影してください。
・シャッター音や開始終了音は、「マナーモード」中でも同じように鳴ります。
・ムービー録画時は、マイク部分を手などで覆わないようにしてください。また、録画時の音声の大きさや周囲の環境などで、マイクから入力した音質が悪くなることがあります。

その他のご注意

・カメラのご使用、または故障によって生じた損害、逸失した利益、撮影に要した費用または第三者からのいかなる請求について、当社は一切責任を負いません。なお、ムービーや、カメラのデータは消えるおそれがあります。あらかじめご了承ください。
・大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

動画（ムービー）撮影と静止画（フォト）撮影を起動する

カメラを起動し、ムービー撮影またはフォト撮影に切り替えます。

カメラを起動する

ムービーの場合は「 」、フォトの場合は「 」がピクト表示エリアに点灯します（「ピクト表示エリア」27ページ）。カメラを起動すると緑色に着信ランプが点滅し、使用可能状態であることをお知らせします。

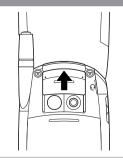
■ レンズカバーを開いて起動する

待受画面で

レンズカバーを開く

フォト／ムービーのうち、前回起動した機能で起動します。

お知らせ

●オープン／クローズ状態どちらでも同じように起動できます。
●カメラ起動中にレンズカバーを閉じると、カメラ機能を終了します。

■ フロントメニューから起動する

待受画面で

【メニュー】▶【カメラ】を選択し、【選択】▶「ムービー撮影」または「フォト撮影」を選択し、【選択】

クローズ時の操作

待受画面で

【メニュー】▶ で「カメラ」を選択し、【選択】▶ で「ムービー撮影」または「フォト撮影」を選択し、【選択】

カメラの起動や撮影を中止するときは を押します。

ご注意

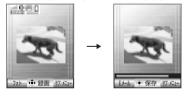
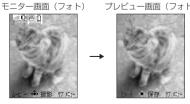
●通話中にカメラは使用できません。

お知らせ

●カメラの起動や撮影を中止するときは、(ｸﾘｱ/ﾏﾅｰ)または(PWR)を押します。

ムービー／フォト撮影の画面について

ムービー／フォト撮影の画面には撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。モニター画面でムービーを録画する、またはフォトを撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面で、ムービー／フォトを保存するかどうかを選択します。

モニター画面（ムービー）　プレビュー画面（ムービー）

モニター画面（フォト）　プレビュー画面（フォト）

■ ムービー/フォトを切り替える

モニター画面で

を押す

を押すたびに、ムービーのモニター画面とフォトのモニター画面が切り替わります。

動画(ムービー)を撮影する

オープン状態でムービー撮影する

モニター画面で

【録画】▶録画開始▶【停止】または録画時間経過▶プレビュー画面で、【保存】

プレビュー画面

【録画】を押すと録画開始音が鳴り、録画を【停止】で中止するか、録画時間が経過するまでムービーが撮影され、プレビュー画面に移ります。プレビュー画面で【保存】を押すと、撮影したムービーがデータフォルダの「Myムービー」に保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合は でモニター画面に戻ります。

ご注意

●レンズカバーを閉じたままでは録画できません。
●開始終了音は着信音量の設定にかかわらず、常に一定の音量で鳴ります。音量は変更できません。
●プレビュー設定(「動画(ムービー)撮影機能を設定する」120ページ)で「オートプレビュー」が設定されている場合は、撮影したムービーが自動的に再生されます。

お知らせ

●録画時間はお買い上げ状態で5秒に設定されています(「動画(ムービー)撮影機能を設定する」120ページ)。
●撮影した画像はデータフォルダに保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

画像形式	ファイル名	意味
ムービー	S_YYMMDD_hhmm~XX	S:ムービー、Y:年、M:月、 D:日、h:時、m:分、X:通し番号

クローズ状態でムービー撮影する

モニター画面で

➡【録画】▶録画開始▶➡【停止】または録画時間経過▶プレビュー画面で、➡【保存】

セルフタイマーでムービー撮影する

10秒カウントのセルフタイマーが使用できます。

モニター画面で

1 【サブメニュー】▶ 3 「セルフタイマー」

2 ◉【スタート】▶ カウントダウン終了後、録画開始

▶ ◉【停止】、または録画時間経過 ▶ プレビュー画面で、◉【保存】

スタートすると、モニター画面にはカウントダウンが表示され、カウント音が鳴り着信ランプがオレンジ色に点滅します。カウントダウン終了後、開始音が鳴りムービーが録画されます。

クローズ時の操作

➡【スタート】▶ カウントダウン終了後、録画開始 ▶ ➡【停止】または録画時間経過 ▶ プレビュー画面で➡【保存】

ご注意

●カウントダウン中は、ズームや明るさ調整を使用できません。
●カウントダウン中に【中止】を押すと、タイマーがリセットされ、モニター画面に戻ります。セルフタイマーの設定は無効になります。
●カウントダウン中にクリア/マナーを押すと、タイマーがリセットされ、モニター画面に戻ります。セルフタイマー設定は有効のままです。この状態でセルフタイマーを解除するには【解除】（クローズ状態のときは➡【解除】）を押します。
●セルフタイマーを設定した状態でA5305Kをクローズしても、セルフタイマーの設定は有効です。
●カウントダウン中に◉【録画】を押すと、カウントを中断して、通常の録画ができます。
●セルフタイマーで録画する場合の開始終了音は「ピー→ピピピ」となります。

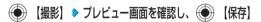
お知らせ

●セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「⏲」が表示されます。

●静止画（フォト）を撮影する

オープン状態でフォト撮影する

モニター画面で

◉【撮影】▶ プレビュー画面を確認し、◉【保存】

プレビュー画面

◉【撮影】を押すとシャッター音が鳴り、撮影した画像がプレビュー表示されます。プレビュー画面で◉【保存】を押すと、撮影した画像がデータフォルダの「Myフォト」に保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合はクリア/マナーでモニター画面に戻ります。

ご注意

●レンズカバーを閉じたままでは撮影できません。
●シャッター音は着信音量の設定にかかわらず、常に一定の音量で鳴ります。音量は変更できません。
●シャッターを押してから音が鳴るまでは、A5305Kを動かさないでください。手ぶれの原因になります。

お知らせ

●撮影した画像はデータフォルダに保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

画像形式	ファイル名	意味
ケータイモード（129ページ）	YYMMDD_hhmm~XX	Y：年、M：月、D：日、h：時、m：分、X：通し番号
PCモード（129ページ）	MMDDXXXX	

クローズ状態でフォト撮影する

モニター画面で

➡ 【撮影】 ▶ プレビュー画面を確認し、➡ 【保存】

セルフタイマーでフォト撮影する

10秒カウントのセルフタイマーが使用できます。

モニター画面で

1 【サブメニュー】 ▶ 3 「セルフタイマー」

2 【スタート】 ▶ プレビュー画面を確認し、 【保存】

スタートすると、モニター画面にはカウントダウンが表示され、カウント音が鳴り着信ランプがオレンジ色に点滅します。カウントダウン終了後、シャッター音が鳴り画像が撮影されます。

クローズ時の操作

➡ 【スタート】 ▶ プレビュー画面を確認し、 ▶ ➡ 【保存】

ご注意

- カウントダウン中は、ズームや明るさ調整を使用できません。
- カウントダウン中に 【中止】を押すと、タイマーがリセットされ、モニター画面に戻ります。セルフタイマーの設定は無効になります。
- カウントダウン中に クリア/マナー を押すと、タイマーがリセットされ、モニター画面に戻ります。セルフタイマー設定は有効のままです。この状態でセルフタイマーを解除するには 【解除】（クローズ状態のときは ➡ 【解除】）を押します。
- セルフタイマーを設定した状態でA5305Kをクローズしても、セルフタイマーの設定は有効です。
- カウントダウン中に 【撮影】を押すと、カウントを中断して、通常の撮影を行います。
- セルフタイマーで撮影する場合のシャッター音は「カシャ」となります。

お知らせ

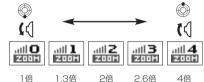
- セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「 」が表示されます。

●ズームと明るさを調整する

ズームを使う

モニター画面で

画像を拡大します。ズームは5段階の設定ができます。ズームの設定はモニター画面にアイコンで表示されます。

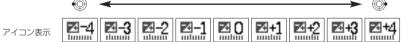
オープン状態のとき					
オープン／クローズ状態のとき					
アイコン表示	0 ZOOM	1 ZOOM	2 ZOOM	3 ZOOM	4 ZOOM
	1倍	1.3倍	2倍	2.6倍	4倍

ご注意

●カメラ機能の起動時は常に「 （1倍)」です。
●以下の場合はズームが使えません。
・録画中
・セルフタイマーのカウントダウン中
・PCモード（「フォトサイズを選ぶ」129ページ）での撮影時

明るさを調整する

モニター画面で

画面の明るさはオートで設定されますが、お好みで調整することができます。明るさ調整は－4～＋4の9段階の設定ができます。明るさ調整の設定はモニター画面にアイコンで表示されます。

アイコン表示

ご注意

●カメラ起動時は、まずオートで明るさが調整され、それを「 （標準)」の状態とします。
●以下の場合は明るさを調整できません。
・録画中
・セルフタイマーのカウントダウン中
・クローズ状態

●動画（ムービー）撮影機能を設定する

録画する前に撮影機能を設定することができます。

モニター画面で

【サブメニュー】を押す

モニター画面のサブメニュー

以下の項目から選択します。

項目	内容	
1 録画時間設定 お買い上げ時：「5秒」	1 5秒	3 15秒
	2 10秒	
2 画像効果	ムービーに画像効果を付けます（「ムービーに効果を付ける」121ページ）。	
3 セルフタイマー	セルフタイマーを設定します（「セルフタイマーでムービー撮影する」116ページ）。	
4 GPS情報付加	GPS情報を付加します（「GPS情報を付ける」121ページ）。	
5 消音録画設定 お買い上げ時：「解除」（音声付き録画）	▶1「設定」または2「解除」 音声なしで録画するかどうかを設定します。 消音録画を設定すると、モニター画面に「 」が表示されます。 消音設定は、設定後1回録画し、保存するまで有効です。	
6 プレビュー設定 お買い上げ時：「オートプレビュー」	1 マニュアルプレビュー	録画後、サブメニューから手動で再生します。
	2 オートプレビュー	録画後、自動的に再生します。
7 開始終了音設定	録画開始と終了時の音を設定します（「開始終了音を選ぶ」122ページ）。	
8 Myムービーフォルダ	保存したムービーを再生します（「保存したムービーを確認する」122ページ）。	
9 メモリ状況確認	▶空き容量を確認し、【確認】 データフォルダの残り容量を確認します（「データフォルダを設定する」163ページ）。	
0 ショートカットへ登録	ムービー撮影をショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。	

ムービーに効果を付ける

録画前に画像効果を付けて、モニター画面で確認しながら録画できます。

お買い上げ時：「通常画像」

モニター画面のサブメニューで

2「画像効果」を押す

以下の項目から選択します。

1 セピア	セピア調の画像にします。
2 モノクロ	白黒の画像にします。
3 ネガポジ反転	色階調を反転させた画像にします。
4 通常画像	通常の状態に戻します。

2 【決定】を押す

お知らせ

●画像効果を選択し、【選択】を押した後の画面で、【前へ】または【次へ】を押すと、他の画像効果を確認することができます。

GPS情報を付ける

GPS情報を付加して、ムービーを録画する場所を記録できます。

モニター画面のサブメニューで

4「GPS情報付加」を押す

以下の項目から選択します。

1 取得して付加	▶ **【はい】** GPS情報を取得して付加します。
2 付加なし	付加されたGPS情報を解除します。
3 最新情報付加	すでに取得したGPS情報の中で最新のものを付加します。
4 地図表示	▶ **【はい】** ▶ **表示された地図を確認** GPS情報をもとに地図を表示します。

ご注意

●GPS情報の取得や地図の表示には通信料金がかかります。

お知らせ

●GPS情報を付加すると、モニター画面に「 」が表示されます。

開始終了音を選ぶ

録画時の開始終了音を選択します。開始終了音は5種類から選択できます。

お買い上げ時：「ピー→ピピピ」

モニター画面のサブメニューで

7「開始終了音設定」▶ 1〜5（開始終了音を選択）

開始終了音設定
ピー → ピピピ
ボム → ピピピ
START → STOP
READY ACTION
3・2・1 → OK
再生　選択

ご注意

●開始終了音は着信音量の設定にかかわらず、常に一定の音量で鳴ります。音量は変更できません。
●セルフタイマーを使用した場合の開始終了音は「ピー→ピピピ」となります。

お知らせ

●開始終了音を で選択した後、 【再生】を押すと、選択した開始終了音を鳴らして確認することができます。

保存したムービーを確認する

Myムービーフォルダに保存したムービーを再生します。

モニター画面のサブメニューで

8「Myムービーフォルダ」▶ フォルダを選択し、 【選択】▶

ムービーを選択し、 【再生】

データフォルダ
全ムービー
S_030107_1234~
戻る　再生

お知らせ

●ムービーでは、データフォルダ内のファイル一覧表示は「テキスト表示」のみになります。

●動画（ムービー）を再生する

プレビュー画面で再生する

プレビュー中のムービーを再生します。

プレビュー画面で

【サブメニュー】▶ 1「再生」

再生中

お知らせ

●プレビュー設定（「動画（ムービー）撮影機能を設定する」120ページ）が「オートプレビュー」に設定されている場合は、録画終了後に自動的に再生されます。
●再生中は、以下の操作を行うことができます。
・ 【II】：一時停止
・ 【▶】：再開
・ ：音量を調整します。
・ 【Eメール】：録画したムービーをEメールに添付します。

データフォルダから再生する

データフォルダに保存したムービーを再生します。

待受画面で

1 【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶［Myデータ］を選択し、【選択】▶「Myムービー」を選択し、【選択】

2 フォルダを選択し、【選択】▶ムービーを選択し、【再生】

再生画面

再生中は以下の操作ができます。

キー	操作内容	説明
	【戻る】	データフォルダのファイルリスト画面に戻ります。
	【地図】	GPS情報が付加されている場合、地図を表示します。
	音量調整	ムービーの再生音量を調整します。
	【❙❙】 または【▶】	再生中は一時停止ボタンになり、一時停止／再開ができます。
	【編集】	ムービーを編集できます（「動画（ムービー）を編集する（録画の後に）」124ページ）。
	【リンク】	ムービーのテロップにリンク情報が表示されている場合に表示され、指定された電話番号、Eメールアドレス、URLにリンクします（「ezmovieからハイパーリンクを利用する」269ページ）。
クリア マナー	停止	再生を停止し、データフォルダのファイルリスト画面に戻ります。

お知らせ

●ムービーでは、データフォルダ内のファイル一覧表示は「テキスト表示」のみです。
●ダウンロードしたムービーには、再生制限が設定されている場合があります。制限を超えたムービーは再生できません。

●動画（ムービー）を編集する（録画の後に）

録画後のプレビュー画面と、データフォルダのムービー一覧画面では、▢【サブメニュー】を使って便利な機能をご使用になれます。

プレビュー画面で

▢【サブメニュー】を押す

プレビュー画面のサブメニュー

以下の項目から選択します。

1 再生	プレビュー中のムービーを再生します（「プレビュー画面で再生する」122ページ）。	
2 Eメールへ添付	録画したムービーをEメールに添付します（「ムービーをEメールで送る」125ページ）。	
3 ムービー編集	1 アフレコ編集	録画したムービーの音声を吹き替えます（「ムービーの音声を編集する」125ページ）。
	2 テロップ編集	録画したムービーにテロップ（文字情報）を付けます（「ムービーにテロップを付ける」126ページ）。
	3 再生	編集したムービーを再生します。再生時の操作については「動画（ムービー）を再生する」（122ページ）をご参照ください。
	4 保存	編集したムービーを保存します。最後にこのキーを必ず押してムービーを保存してください。
4 GPS情報付加	1 取得して付加	▶ ◉【はい】 GPS情報を取得して付加します。
	2 付加なし	付加されたGPS情報を解除します。
	3 最新情報付加	すでに取得したGPS情報の中で最新のものを付加します。
	4 地図表示	▶ ◉【はい】▶ 表示された地図を確認 GPS情報をもとに地図を表示します。

ご注意

●データフォルダで選んだムービーに著作権があるとき、またはデータサイズが256Kバイトを超えるときは、【編集】が表示されず、編集ができません。

お知らせ

●データフォルダからムービーを再生した場合には、▢【編集】を使ってムービーの編集ができます。
●データフォルダから再生した画像を編集して保存した場合は、編集元の画像と同じフォルダに新規保存されます。
●GPS情報を付加すると、画面に「▢」が表示されます。

ムービーをEメールで送る

録画したムービーを、そのままEメールに添付して送ります。

プレビュー画面のサブメニューで

2「Eメールへ添付」を押す

ムービーが保存され、Eメール作成画面が表示されます。

クローズ時の操作

プレビュー画面で

A5305Kをオープンする ▶ ムービーが保存され、Eメール作成画面へ

上記操作はクローズ状態でカメラを起動し、撮影した場合に行えます。

お知らせ

- ムービーをEメールで送るには、以下の手順でも行えます。
  プレビュー画面で【Eメール】▶ ムービーが保存され、Eメール作成画面へ
- プレビュー画面、あるいは再生画面から添付した場合は、Eメールに添付する前に自動的に保存されます。
- ムービーにGPS情報が付加されている場合は、添付するデータを選択することができます（「データをEメールで送る」161ページ）。

ムービーの音声を編集する

アフレコ編集では、自分の声やサウンドを、ムービーを再生しながら録音できます。

プレビュー画面のサブメニューで

1 3「ムービー編集」▶ 1「アフレコ編集」▶ 【開始】▶ マイクから音声を入力

2 ムービー編集画面で4「保存」

データフォルダに保存されます。

ご注意

- データフォルダから選んだムービーの再生時間が約20秒を超えるとき、またはデータサイズが130Kバイトを超えるときは、アフレコ編集ができません。

お知らせ

- 録音中に、【中止】を押すと録音が中止され、録音開始前の画面に戻ります。
- クリアで編集内容を取り消すことができます。
- 録音時間は、アフレコ対象のムービーの再生時間に従います。

ムービーにテロップを付ける

録画したムービーに、テロップ（文字情報）を表示させることができます。
ひとつのムービーに、最大4つのテロップを挿入できます。

プレビュー画面のサブメニューで

テロップ編集画面

テロップ 編集
適用 入力 サブメニュー

1 3「ムービー編集」▶ 2「テロップ編集」

2 入力エリアを選択し、【入力】▶ 文字を入力し、【登録】

テロップ編集画面では、テロップを選択後、【サブメニュー】を押すと以下の機能が使用できます。

項目	操作・説明			
1 時間設定変更	▶ 変更する時間を選択 ▶ 時間を入力し、【登録】▶ 【適用】 テロップの表示時間を秒単位で設定します。表示するための時間割はあらかじめ4等分されています。画面下に時間配分が色別のスケールで表示されます。編集するムービーにすでにテロップが含まれる場合、そのテロップの表示時間設定に合った時間割になっています。			テロップ時間変更画面 テロップ 時間変更 再生時間 5秒 テロップ 1： 0～ 1秒 テロップ 2： 1～ 2秒 テロップ 3： 2～ 3秒 テロップ 4： 3～ 5秒 取消 登録
2 文字色変更	▶ 1～8（文字色を選択）▶ 【適用】 テロップの文字色を8種類から選択できます。以下の文字色から選択します。			
	1 赤色	3 緑色	5 紫色	7 白色
	2 黄色	4 水色	6 青色	8 黒色
3 全体背景色変更	▶ 1～8（背景色を選択）▶ 【適用】 テロップの背景色を8種類から選択できます。以下の背景色から選択します。			
	1 赤色	3 緑色	5 紫色	7 白色
	2 黄色	4 水色	6 青色	8 黒色
4 編集取消	編集を取り消して、前の画面に戻ります。			

3 ムービー編集画面で 4「保存」

データフォルダに保存されます。

お知らせ

●ひとつのテロップに入力できる文字数は最大全角20文字、半角40文字です。

●静止画（フォト）撮影機能を設定する

撮影する前に機能を設定することができます。

モニター画面で

▭【サブメニュー】を押す

モニター画面のサブメニュー

以下の項目から選択します。

①フレーム	モニター中の画像にフレームを付けます（「フォトフレームを付ける」同ページ参照）。
②画像効果	モニター中の画像に画像効果を付けます（「フォトに効果を付ける」128ページ）。
③セルフタイマー	セルフタイマーを設定します（「セルフタイマーでフォト撮影する」118ページ）。
④GPS情報付加	GPS情報を付加します（「GPS情報を付ける」128ページ）。
⑤撮影モード設定	撮影するフォトのサイズを選びます（「フォトサイズを選ぶ」129ページ）。
⑥日付スタンプ	フォトに日付をスタンプします（「フォトに日付スタンプを設定／解除する」129ページ）。
⑦シャッター音設定	シャッター音を選びます（「シャッター音を選ぶ」129ページ）。
⑧Myフォトフォルダ	撮影して保存したフォトを再生します（「保存した画像を確認する」130ページ）。
⑨メモリ状況確認	**▶空き容量を確認し、◉【確認】** データフォルダの残り容量を確認します。
⓪ショートカットへ登録	フォト撮影の起動をショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。

フォトフレームを付ける

撮影前にフレームを選び、モニター画面で画像の位置を確認しながら撮影できます。EZwebからダウンロードしたフレームを使うこともできます。

モニター画面のサブメニューで

①「フレーム」▶フレームを選択し、◉【選択】▶◉【決定】

ご注意

●PCモードではフレームを使用できません。
●設定したフレームを解除したい場合は、フレーム選択の画面で▭【解除】を押します。

お知らせ

●フレームを選択し◉【選択】を押した後の画面で、▭【前へ】または▭【次へ】を押すと、他のフレームを確認することができます。
●フレームの種類については「■カメラフレーム一覧」（360ページ）をご参照ください。

フォトに効果を付ける

撮影前に画像効果を付けて、モニター画面で確認しながら撮影できます。

お買い上げ時：「通常画像」

モニター画面のサブメニューで

1 2「画像効果」を押す

以下の項目から選択します。

1 セピア	セピア調の画像にします。
2 モノクロ	白黒の画像にします。
3 ネガポジ反転	色階調を反転させた画像にします。
4 通常画像	通常の状態に戻します。

2 【決定】を押す

お知らせ

●画像効果を選択し、【選択】を押した後の画面で、【前へ】または【次へ】を押すと、他の画像効果を確認することができます。

GPS情報を付ける

GPS情報を付加して、フォトを撮影する場所を記録できます。

モニター画面のサブメニューで

4「GPS情報付加」を押す

以下の項目から選択します。

1 取得して付加	▶【はい】 GPS情報を取得して付加します。
2 付加なし	付加されたGPS情報を削除します。
3 最新情報付加	すでに取得したGPS情報の中で最新のものを付加します。
4 地図表示	▶【はい】▶表示された地図を確認 GPS情報をもとに地図を表示します。

ご注意

●GPS情報の取得や地図の表示には通信料金がかかります。

お知らせ

●GPS情報を付加すると、モニター画面に「」が表示されます。

フォトサイズを選ぶ

撮影したいフォトサイズによって、撮影モードを選べます。

お買い上げ時：「ケータイモード」

モニター画面のサブメニューで

5「撮影モード設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 ケータイモード	撮影サイズが120ドット×160ドットで、携帯電話でのご使用に適しています。
2 PCモード	撮影サイズが640ドット×480ドットで、パソコンでのご使用に適しています。

お知らせ

●PCモードに設定するとモニター画面に「　」が表示されます。
●PCモードで撮影する場合はA5305Kを時計回りに90°回転させてください。
●PCモードではズーム機能を使用できません。
●フレーム、プレビュー時の画像効果、スタンプ、テキスト挿入、画像回転、画質調整、日付スタンプ、画像変換については、PCモードでは使用できません。

フォトに日付スタンプを設定／解除する

撮影前に日付を表示させ、モニター画面で画像位置を確認しながら撮影できます。

お買い上げ時：「解除」

モニター画面のサブメニューで

6「日付スタンプ」▶ 1「設定」または 2「解除」

ご注意

●PCモードでは、日付スタンプを使用できません。

シャッター音を選ぶ

モニター画面のサブメニューで

お買い上げ時：「カシャ」

7「シャッター音設定」▶ 1～6（シャッター音を選択）

ご注意

●シャッター音は着信音量の設定にかかわらず、常に一定の音量で鳴ります。音量は変更できません。
●セルフタイマーを使用した場合のシャッター音は、「カシャ」となります。

お知らせ

●シャッター音を で選択した後、 【再生】を押すと、選択したシャッター音を鳴らして確認することができます。

保存した画像を確認する

Myフォトフォルダに保存した画像を確認します。

モニター画面のサブメニューで

8 「Myフォトフォルダ」▶フォルダを選択し、【選択】▶

フォトを選択し、【再生】

●データフォルダから静止画（フォト）を再生する

データフォルダに保存した画像を再生します。

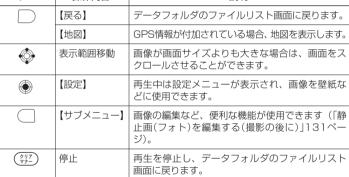
待受画面で

1 【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶

「My データ」を選択し、【選択】▶「Myフォト」を選択し、【選択】

2 フォルダを選択し、【選択】▶画像を選択し、【再生】

再生中は以下の操作ができます。

キー	操作内容	説明
	【戻る】	データフォルダのファイルリスト画面に戻ります。
	【地図】	GPS情報が付加されている場合、地図を表示します。
	表示範囲移動	画像が画面サイズよりも大きな場合は、画面をスクロールさせることができます。
	【設定】	再生中は設定メニューが表示され、画像を壁紙などに使用できます。
	【サブメニュー】	画像の編集など、便利な機能が使用できます（「静止画（フォト）を編集する（撮影の後に）」131ページ）。
クリア マナー	停止	再生を停止し、データフォルダのファイルリスト画面に戻ります。

再生画面

●静止画（フォト）を編集する（撮影の後に）

撮影後のプレビュー画面、あるいはデータフォルダから画像を再生した場合には、◯【サブメニュー】で便利な機能をご使用になれます。

プレビュー画面／再生画面で

例：プレビュー画面のサブメニュー

◯【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 画像編集	画像にさまざまな編集を行うことができます（「編集する」同ページ参照）。
2 Eメールへ添付	撮影した画像をEメールへ添付します（「画像をEメールで送る」135ページ）。
3 画像変換	撮影した画像の保存形式を変更します（「画像の保存形式を変える」136ページ）。
4 全画面表示	撮影した画像を画面いっぱいに表示させます（「画像を全画面で表示する」136ページ）。

ご注意

●データフォルダで選んだ画像に著作権がある場合には、サブメニューの項目がグレー表示になり、選択できない場合があります。

お知らせ

●データフォルダから再生した画像を編集して保存した場合は、編集元の画像と同じフォルダに新規保存されます。

編集する

画像にさまざまな編集を行うことができます。

プレビュー画面／再生画面のサブメニューで

画像編集画面

1「画像編集」を押す

以下の項目から選択します。

プレビュー画面	再生画面	内容
1 フレーム		フレームを付けます（132ページ）。
2 画像効果		画像効果を付けます（132ページ）。
3 スタンプ		スタンプを付けます（133ページ）。
4 テキスト挿入		文字を貼り付けます（133ページ）。
5 画像回転		画像を回転させます（134ページ）。
6 GPS情報付加*1	－	GPS情報を付加します（134ページ）。
7 画質調整*1	6 画質調整	画質を調整します（135ページ）。
8 日付スタンプ*1	－	撮影した画像に日付をスタンプします（135ページ）。

*1：データフォルダからの編集メニューには、6「GPS情報付加」は表示されず、6「画質調整」となります。また8「日付スタンプ」は表示されません。

静止画（フォト）を編集する（撮影の後に）

■ フレームを付ける

フレームを付けて画像を合成します。EZwebからダウンロードしたフレームを使うこともできます。

画像編集画面で

1「フレーム」▶ フレームを選択し、【選択】▶ 【決定】▶ ◉【保存】

ご注意

●PCモードでは、フレームを使用できません。
●フレームより画像のサイズが大きい場合は、画像の中心を中央にしてフレームが表示されます。フレームよりも画像が小さい場合は合成できません。

お知らせ

●フレームを選択し、◉【選択】を押した後の画面で、▭【前へ】または▭【次へ】を押すと、他フレームを確認することができます。
●フレームの種類については（「■カメラフレーム一覧」360ページ）をご参照ください。

■ 画像効果を付ける

油絵風やイラスト風などに、撮影した画像を変換できます。

画像編集画面で

1 2「画像効果」を押す

以下の項目から選択します。

1 油絵風	油絵風の画像にします。
2 イラスト風	イラスト風の画像にします。
3 ソフトフレーム	画像にソフトフレームを付けます。
4 円形ソフトフレーム	画像に円形のソフトフレームを付けます。
5 セピア	セピア調の画像にします。
6 モノクロ	白黒の画像にします。
7 ネガポジ反転	色階調を反転させた画像にします。

2 ◉【決定】▶ ◉【保存】

ご注意

●PCモードでは、画像効果を使用できません。

■スタンプを付ける

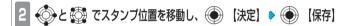
撮影した画像に、絵文字などのスタンプを付けます。
貼り付けるスタンプは と で画像上を移動させて位置を決めることができます。

画像編集画面で

1 3「スタンプ」を押す

以下の項目から選択します。

1 ノーマルスタンプ	▶ でスタンプを選択し、【選択】 小さなイラストのスタンプです（「■ノーマルスタンプ一覧」360ページ）。
2 絵文字スタンプ	▶ でスタンプを選択し、【選択】 絵文字のスタンプです（「■絵文字一覧」361ページ）。
3 モザイクスタンプ	画像の一部をモザイクにします。

2 と でスタンプ位置を移動し、【決定】▶【保存】

ご注意

●PCモードでは、スタンプを使用できません。

お知らせ

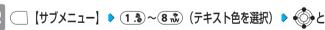
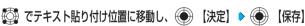
●スタンプの位置を と で決めた後、【連続】を押すと、同じスタンプを続けて貼り付けることができます。

■文字を貼り付ける

文字に色（8色）をつけて、画像に貼り付けることができます。
貼り付ける文字は と で画像上を移動させて位置を決めることができます。

画像編集画面で

1 4「テキスト挿入」▶テキストを入力し、【登録】

2 【サブメニュー】▶ 1～8（テキスト色を選択）▶ と でテキスト貼り付け位置に移動し、【決定】▶【保存】

ご注意

●PCモードでは文字の貼り付けはできません。

お知らせ

●入力できる文字数は最大全角8文字、半角16文字です。

■ 画像を回転させる

画像を左／右に90°ずつ回転します。

画像編集画面で

5「画像回転」▶ 【左回り】または 【右回り】で回転し、

【決定】▶ 【保存】

ご注意

●PCモードでは、画像を回転できません。
●画像を回転させると、画像が画面に表示されない部分がありますが、画像サイズは変更されていません。

お知らせ

●プレビュー画面では、日付スタンプは常に画像の右下に表示されます。

■ GPS情報を付ける

GPS情報を付加して、フォトの撮影場所を記録できます。

画像編集画面で

6「GPS情報付加」を押す

以下の項目から選択します。

1 取得して付加	▶ 【はい】 GPS情報を取得して付加します。
2 付加なし	設定されたGPS情報を削除します。
3 最新情報付加	すでに取得したGPS情報の中で最新のものを付加します。
4 地図表示	▶ 【はい】▶表示された地図を確認 GPS情報をもとに地図を表示します。

ご注意

●GPS情報の取得や地図の表示には通信料金がかかります。

お知らせ

●GPS情報を付加すると、プレビュー画面に「 」が表示されます。

■ 画質を調整する

画像の明るさやシャープさを調整できます。

画像編集画面で

1 7「画質調整」(再生画面の場合は6「画質調整」) ▶ 1「明るさ調整」または2「ソフト/シャープ調整」

2 【暗く】または【ソフト】/【明るく】または【シャープ】を選択し、【決定】▶ 【保存】

ご注意

●PCモードでは、画質を調整できません。

お知らせ

●画質調整を繰り返すと、画像が劣化する場合があります。

■ 日付スタンプを設定/解除する

撮影した画像に日付をスタンプします。

画像編集画面で

8「日付スタンプ」▶ 1「設定」または2「解除」▶ 【保存】

ご注意

●PCモードでは、日付をスタンプできません。

画像をEメールで送る

画像を添付ファイルにして、Eメールを送信できます。

プレビュー画面/再生画面のサブメニューで

2「Eメールへ添付」を押す

画像が保存され、Eメール作成画面が表示されます。

クローズ時の操作

プレビュー画面でA5305Kをオープンする ▶ 画像が保存され、Eメール作成画面へ

上記操作はクローズ状態でカメラを起動し、撮影した場合に行えます。

お知らせ

●画像をEメールで送る場合は、以下の手順でも行えます。
プレビュー画面で【Eメール】▶ 画像が保存され、Eメール作成画面へ

●画像にGPS情報が付加されている場合は、添付するデータを選択することができます(「データをEメールで送る」161ページ)。

■ フォトメール便について

相手がau以外の携帯電話などでも、画像が正しく見られるように画像を自動変換して送る「フォトメール便」が利用できます。フォトメール便を利用するには、相手のEメールアドレスを次のように変更してください。

相手	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
Jフォン	△△△@jp-○*.ne.jp	△△△@jp-○*.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

*：○は地域ごとに異なります。
・フォトメール便ではムービーを何枚かの静止画（パラパラアニメ）に変換してムービー未対応機種に送信できます。
・フォトおよびムービーをEメールに添付すると自動的にデータフォルダへデータが保存されます。

画像の保存形式を変える

用途に応じて画像の保存形式を変換して保存します。

プレビュー画面／再生画面のサブメニューで

3「画像変換」を押す

以下の項目から選択します。

1 J対応	受け手側の携帯電話が、容量の大きな画像を受信できない場合に使用します。
2 au C4XX モード	画像の一部を120ドット×120ドットで切り出し、PNG形式で保存します。 画像を切り出すときは、以下の操作を行います。 ▶ 切り出し枠を移動し、【決定】▶【保存】
3 ケータイモード	PCモードで撮影された画像を、A5305Kのディスプレイに表示できる大きさに変換します。

ご注意

●PCモードで撮影した画像の変換は、データフォルダから再生した場合にのみ可能です。
●元の画像がJPG形式以外の場合には変換できません。
●画像変換の結果、画質が悪くなる場合があります。
●ケータイモードは、前回保存した形式がPCモードの場合のみ、選ぶことができます。

画像を全画面で表示する

画像を画面いっぱいに表示することができます。

プレビュー画面／再生画面のサブメニューで

4「全画面表示」を押す

全画面表示からは PWR 以外で元の画面に戻ります。

●カレンダーの使いかた

カレンダーを表示する

カレンダーは1ヶ月表示、1週間表示、1日表示の画面に切り替えることができます。
【切替】を押して表示を切り替えられます。表示できる期間は以下のとおりです。

お買い上げ時：「1ヶ月表示」

- 1ヶ月表示は2000年1月から2099年12月まで
- 1週間表示は2000年1月2日から2099年12月26日まで
- 1日表示は2000年1月1日から2099年12月31日まで

待受画面で

【メニュー】▶ 【スケジュール】

■1ヶ月表示の場合

／（クローズ状態）	1日前に移動します。
／（クローズ状態）	1日後に移動します。
／（オープン状態）	前の週の同じ曜日に移動します。
／（オープン状態）	次の週の同じ曜日に移動します。
	前の月の同じ日（ない場合は月末）に移動します。
	翌月の同じ日（ない場合は月末）に移動します。

1ヶ月表示画面

■1週間表示の場合

／	1日前に移動します。
／	1日後に移動します。
	前の週の同じ曜日に移動します。
	次の週の同じ曜日に移動します。

1週間表示画面

■1日表示の場合

／／	1日前に移動します。
／／	1日後に移動します。

1日表示画面

ご注意

- シークレット登録されている予定は、シークレットモードを設定しないと表示されません。

お知らせ

- お買い上げ時は1ヶ月表示のカレンダーが表示されます。当日が太枠で表示されます。
- 1ヶ月表示画面では
  - ・予定や休日が設定されている日は、色付きで表示されます。
  - ・予定が設定されている日は、カレンダー下側に登録されている予定が表示されます。
- 1週間表示画面では
  - ・当日は日付と曜日を枠で囲んで表示されます。
- カレンダー表示は、以下の手順でも行えます。
  待受画面で【メニュー】▶［アクセサリー］を選択し、【選択】▶［スケジュール］を選択し、【選択】

クローズ状態でカレンダーを表示する

待受画面で

➡ 【メニュー】 ▶ で［スケジュール］を選択し、➡ 【選択】

	1日前に移動します。
	1日後に移動します。

起動時のカレンダー表示を切り替える

起動したときのカレンダー表示を1ヶ月表示、1週間表示または1日表示に設定することができます。

1ヶ月表示画面で

【サブメニュー】 ▶ 7「起動画面変更」

以下の項目から選択します。

1 1ヶ月表示	起動したときの画面を1ヶ月表示にします。
2 1週間表示	起動したときの画面を1週間表示にします。
3 1日表示	起動したときの画面を1日表示にします。

ご注意

●1週間表示／1日表示画面からは、この操作は行えません。【切替】で1ヶ月表示画面に切り替えてから行ってください。

カレンダー画面のサブメニューを使う

待受画面で

【メニュー】▶ 【スケジュール】▶ 【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

■1ヶ月表示の場合のサブメニュー

1 予定新規登録	予定を新たに登録します（「スケジュールを登録する」141ページ）。
2 過去の予定消去	指定した日付以前の予定を消去します。ただしシークレット登録された予定は、シークレットモード（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）にしないと消去できません。
3 予定すべて消去	予定をすべて消去します。シークレット登録された予定も消去します（「予定をすべて消去する」145ページ）。
4 休日設定・解除	休日を設定・解除します（「指定した日付を休日にする」146ページ、「指定した曜日をすべて休日にする」146ページ）。
5 休日過去解除	指定した日付以前の休日（日付指定のみ）を解除します（「指定した日以前の休日を解除する」146ページ）。
6 休日設定初期化	すべての休日の設定をお買い上げ時の状態に戻します（「休日の設定をお買い上げ時の状態に戻す」146ページ）。
7 起動画面変更	カレンダー表示を1ヶ月／1週間／1日表示に設定します（「起動時のカレンダー表示を切り替える」139ページ）。
8 タスクリスト起動	タスクリストを表示します（「タスクリストを起動する」147ページ）。
9 ショートカットへ登録	スケジュール機能をショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。

■1週間表示の場合のサブメニュー

1 予定新規登録	予定を新たに登録します（「スケジュールを登録する」141ページ）。
2 過去の予定消去	指定した日付以前の予定を消去します。ただしシークレット登録された予定は、シークレットモード（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）にしないと消去できません。
3 予定すべて消去	予定をすべて消去します。シークレット登録された予定も消去します（「予定をすべて消去する」145ページ）。

■1日（スケジュール一覧）表示の場合のサブメニュー

1 予定新規登録	予定を新たに登録します（「スケジュールを登録する」141ページ）。
2 予定修正	選択した予定を修正します（「1件表示画面のサブメニューから編集する」145ページ）。
3 予定1件消去	選択した予定を消去します（「1件表示画面のサブメニューから編集する」145ページ）。
4 過去の予定消去	指定した日付以前の予定をすべて消去します。ただしシークレット登録された予定は、シークレットモード（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）にしないと消去できません。
5 データフォルダへコピー	選択している予定をvCalendar形式でデータフォルダにコピーします（「スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変更してエクスポートする」152ページ）。

スケジュールを登録する

スケジュールに予定を登録します。最大100件まで登録できます。

待受画面で

スケジュール登録画面

【メニュー】▶［スケジュール］▶【サブメニュー】▶ 1「予定新規登録」▶ 各項目を選択し、【登録】

以下の項目から選択します。

開始日時	予定の開始日時を登録します（「開始日時／終了日時を登録する」同ページ参照）。
終了日時	予定の終了日時を登録します（「開始日時／終了日時を登録する」同ページ参照）。
アラーム設定	予定日時にアラームを設定します（「アラームを設定する」142ページ）。
繰返	予定を繰り返し登録します（「予定の繰り返しを設定する」143ページ）。
用件	用件を入力します（「用件を入力する」143ページ）。必須項目です。入力できる文字数は最大全角20文字、半角40文字です。
場所	▶【選択】▶場所を入力し、【登録】 場所を入力します。入力できる文字数は最大全角20文字、半角40文字です。
詳細	▶【選択】▶詳細を入力し、【登録】 詳細を入力します。入力できる文字数は最大全角40文字、半角80文字です。
URL	▶【選択】▶URLを入力し、【登録】 URLを入力します。入力できる文字数は最大半角256文字です。

お知らせ

●スケジュールをシークレット登録する場合は、シークレットモード（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）を設定してから操作を行います。
●用件以外は設定しなくても予定を登録できます。
●登録中に着信やアラームなどで中断した場合は、自動的に保存されます。登録を再開する場合は、編集確認メッセージが表示されます。

開始日時／終了日時を登録する

スケジュール 登録画面で

「（開始日時）」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1 終日	▶日付を入力し、【登録】 日付のみを指定して予定を登録します（時刻を指定しない場合はこちらを選択してください）。日付は、西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。
2 日時指定	▶開始日時を入力し、【登録】▶終了日時を入力し、【登録】 日付と時刻を指定して予定を登録します。 日時は、西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。

ご注意

●開始日時と終了日時が日をまたいだ場合、デュアルウィンドウに表示される時刻は、当日以外は「－－：－－」と表示されます。

アラームを設定する

スケジュール 登録画面で

1 「（アラーム設定）」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1 ○分前	**▶○分前の時間を入力し、【登録】▶1「固定パターン」または2「データフォルダ」** 予定開始時刻の○分前にアラームを鳴らします。 1固定パターン　：あらかじめ登録されている着信音パターンからアラーム音を選択します。 2データフォルダ：ダウンロードしたメロディからアラーム音を選択します。 着信音パターンの設定方法については「着信音パターンを選択する」（65ページ）をご参照ください。
2 日付時刻指定	**▶アラームを鳴らす日時を入力し、【登録】▶1「固定パターン」または2「データフォルダ」** アラームが鳴る日時を指定します。日時は、西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。予定に繰り返しが設定されているときは選択できません。 1固定パターン　：あらかじめ登録されている着信音パターンからアラーム音を選択します。 2データフォルダ：ダウンロードしたメロディからアラーム音を選択します。 着信音パターンの設定方法については「着信音パターンを選択する」（65ページ）をご参照ください。
3 解除	アラームを解除します。

お知らせ

- バイブレータが設定されていても、充電中は振動しません。
- 電源を切っていても、指定した時刻になると自動的に電源が入りアラームが作動します。
- 発信中や着信中に指定時刻になったときは、通話終了後にアラームが作動します。
- アラームを設定しているときは、指定した時刻になると約6秒間アニメーションが表示された後、予定の内容が表示されます。
- アラーム音や振動は、開始後約60秒後に止まり待受画面に戻ります。途中で止めたい場合は以下の操作を行います。
  、、、またはダイヤルキーを押す
- URLが登録されたスケジュールの場合は、を押すと接続を開始します。
- 以下のときは、用件は「＊」で表示します。
  ・シークレット登録（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）された予定のとき
  ・スケジュール制限（「使用制限を設定／解除する」297ページ）を設定しているとき

■ クローズ状態でアラームが鳴ったときは

➡、➡のいずれかのキーを押す

お知らせ

- シークレット登録（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）されているときは、内容を表示しません。

予定の繰り返しを設定する

スケジュール 登録画面で

「(繰返)」を選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

1 毎日	▶**繰り返す回数を入力し、◉【登録】** 毎日予定を繰り返します。
2 毎週	▶**曜日を選択し、▭【指定】▶◉【登録】▶繰り返す回数を入力し、◉【登録】** 毎週同じ曜日に予定を繰り返します。 曜日は複数指定できます。曜日の指定を取り消すときは、指定したい曜日を選択し、▭【解除】を押します。
3 毎月	▶**繰り返す回数を入力し、◉【登録】** 毎月同じ日に予定を繰り返します。
4 毎年	▶**繰り返す回数を入力し、◉【登録】** 毎年同じ日に予定を繰り返します。
5 なし	繰り返しを中止します。

ご注意

●開始日時設定画面で2「日時指定」を選択し、開始時刻と終了時刻を24時間以上あけると繰り返しを設定できません。

お知らせ

●繰り返し回数は、01～99回の間で設定します。
●繰り返し回数の入力で✱を押すと無期限で繰り返します。
●開始日時（29～31日）で指定した日がない月の場合はその月の末日に設定します。

用件を入力する

スケジュール 登録画面で

「(用件)」を選択し、◉【選択】▶用件を入力し、◉【登録】

以下の項目から選択します。

1 指定なし	カレンダーに「」が表示されます。
2 仕事	カレンダーに「」が表示されます。
3 プライベート	カレンダーに「」が表示されます。
4 学校	カレンダーに「」が表示されます。
5 休み	カレンダーに「」が表示されます。
6 ミーティング	カレンダーに「」が表示されます。
7 旅行	カレンダーに「」が表示されます。
8 絵文字から選択	▶**絵文字を選択し、◉【選択】** カレンダーに選択した絵文字が表示されます。

●予定を確認／修正する

登録した予定を確認したり、修正したりできます。

待受画面で

1 【メニュー】▶ 【スケジュール】▶確認したい日付を選択し、
【選択】▶確認したい予定を選択し、【選択】

2 確認したい項目を選択し、 【選択】▶【確認】

1日表示画面

1件表示画面

お知らせ

●シークレット登録されている予定については、A5305Kをシークレットモード（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）にしてから確認／修正を行ってください。シークレットモードを解除している状態では表示されません。

1件表示画面のサブメニューから編集する

1件表示画面のサブメニューから以下の操作が行えます。

1件表示画面で

□【サブメニュー】を押す

1件表示画面のサブメニュー

以下の項目から選択します。

1 予定新規登録	予定を新たに登録します（141ページ）。
2 予定修正	**▶修正したい項目を選択し、◉【選択】▶修正後、□【登録】1「はい」** 選択した予定を修正します。 修正方法については「スケジュールを登録する」（141ページ）をご参照ください。
3 予定1件消去	**▶1「はい」を押す** 選択した予定を消去します。 1日表示の場合はあらかじめ消去する予定を選択してください。
4 過去の予定消去	**▶日付を入力し、◉【設定】▶1「はい」** 指定した日付以前の予定をすべて消去します。ただしシークレット登録された予定は、シークレットモードにしないと消去できません。 日付は、西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。 指定した日以前の予定の消去は、カレンダー1ヶ月表示／1週間表示／1日表示からも行えます。
5 データフォルダへコピー	選択している予定をvCalendar形式でデータフォルダにコピーします（「スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してエクスポートする」152ページ）。
6 Eメールへ添付	選択している予定をvCalendar形式で添付し、Eメール送信します（「スケジュール／タスクリストのデータをEメールに添付して送信する」152ページ）。
7 URLジャンプ	予定にURLが入力されているときは、URLにジャンプします。

予定をすべて消去する

カレンダー画面が、1ヶ月表示か1週間表示のとき行うことができます。またシークレット登録した予定もすべて消去されます。

1ヶ月表示／1週間表示画面で

□【サブメニュー】▶3「予定すべて消去」▶1「はい」▶ロックNo.を入力

●休日を設定する

カレンダーに休日を自由に設定することができます。最大100件まで設定できます。
休日の設定は、カレンダーの1ヶ月表示画面で設定します。

待受画面で

1ヶ月表示画面

 ▶ 【スケジュール】 ▶ 【切替】で、1ヶ月表示画面を選択

お知らせ

●カレンダーの表示を1ヶ月表示以外に設定しているときは、以下の手順で1ヶ月表示画面を表示させせます。
1週間表示／1日表示画面で【切替】

●休日設定残り件数は、1日指定の残り件数を表示しています。曜日指定は休日設定残り件数に入りませんが、選んだ曜日がすでに休日に設定されていた場合は休日が解除されますので、休日設定件数に加算されることになります（表示される残り件数は減ります）。

指定した日付を休日にする

1ヶ月表示画面で

【サブメニュー】 ▶ 4「休日設定・解除」 ▶ 休日にしたい日付を選択し、

お知らせ

●すでに休日設定されている日を選択した場合は、休日が解除されます。

指定した曜日をすべて休日にする

1ヶ月表示画面で

【サブメニュー】 ▶ 4「休日設定・解除」 ▶ 休日にしたい曜日を選択し、

お知らせ

●すでに休日設定されている曜日を選択した場合は、休日が解除されます。
●曜日指定の休日は、休日設定残り件数には入りません。

指定した日以前の休日を解除する

1ヶ月表示画面で

【サブメニュー】 ▶ 5「休日過去解除」 ▶ 日付を入力し、◉【設定】 ▶ 1「はい」

休日の設定をお買い上げ時の状態に戻す

1ヶ月表示画面で

【サブメニュー】 ▶ 6「休日設定初期化」 ▶ 1「はい」

●タスクリストを起動する

期限までにやらなければならない予定などは、タスクリストに登録すると便利です。

待受画面で

【メニュー】▶［アクセサリー］を選択し、【選択】▶［タスクリスト］を選択し、◉【選択】

タスクリスト画面
（一覧表示）

お知らせ

●タスクリスト表示は、以下の手順でも行えます。
　待受画面で◉【メニュー】▶▢【スケジュール】▶ⓧ
●期限を過ぎたタスクリストは赤色で表示されます。

タスクリスト画面のサブメニューを使う

タスクリスト画面で

▢【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

項目		説明
①新規登録	タスクリストを新たに登録します（「タスクリストを登録する」148ページ）。	
②修正	選択したタスクリストを修正します（「タスクリスト画面（1件表示）のサブメニューから修正／消去する」150ページ）。	
③表示方法変更	**①すべて表示**	すべてのタスクリストを表示します。
	②未完了のみ表示	未完了のタスクリストのみ表示します。
	③完了のみ表示	完了したタスクリストのみ表示します。
④1件消去	選択したタスクリストを消去します（「タスクリスト画面（1件表示）のサブメニューから修正／消去する」150ページ）。	
⑤完了分消去	完了したタスクリストを消去します（「タスクリスト画面（1件表示）のサブメニューから修正／消去する」150ページ）。ただしシークレット登録されたタスクリストは、シークレットモードにしないと消去できません。	
⑥すべて消去	タスクリストをすべて消去します（「タスクリスト画面（1件表示）のサブメニューから修正／消去する」150ページ）。シークレット登録されたタスクリストも消去します。	
⑦データフォルダへコピー	選択しているタスクリストをvCalendar形式でデータフォルダにコピーします（「スケジュールカード／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してエクスポートする」152ページ）。	
⑧Eメールへ添付	選択している予定をvCalendar形式で添付し、Eメール送信します（「スケジュール／タスクリストのデータをEメールに添付して送信する」152ページ）。	
⑨スケジュール起動	スケジュールを起動します（「カレンダー表示する」138ページ）。	
⓪ショートカットへ登録	タスクリストをショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。	

●タスクリストを登録する

タスクリストを登録します。最大50件まで登録できます。

待受画面で

タスクリスト画面（一覧表示）

1 【メニュー】▶［アクセサリー］を選択し、【選択】▶［タスクリスト］を選択し、【選択】

2 【サブメニュー】▶ 1「新規登録」▶各項目を入力し、【登録】

タスクリスト登録画面

タスクリスト登録 02/50
（未完了）
（期限日時）
（完了日時）
（ｱﾗｰﾑ設定）
（用件）
（分類）
戻る 完了 登録

以下の項目から選択します。

項目		
完了／未完了	未完了から完了にする場合	▶【完了】▶完了日時を入力し、【登録】
	完了から未完了にする場合	▶【未完】を押す
期限日時	▶【選択】を押す 以下の項目から選択します。	
	1 期限なし	期限を設定しません。
	2 期限設定	▶期限日時を入力し、【登録】 期限を設定します。
完了日時	▶【選択】▶完了日時を入力し、【登録】	
アラーム設定	指定した日時にアラームを設定します。設定は、スケジュールのアラーム設定と同様に行います（「アラームを設定する」142ページ）。	
用件	用件を入力します（「用件を入力する」149ページ）。必須項目です。入力できる文字数は最大全角20文字、半角40文字です。	
分類	タスクリストの分類を選択します(「用件を入力する」149ページ)。	

ご注意

●「(未完了)」を「(完了)」にすると、アラーム設定は解除されます。
●完了／未完了で完了日時を設定すると、アラーム設定はできません。

お知らせ

●タスクリストをシークレット登録する場合は、シークレットモード（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）を設定してから操作を行います。
●日時は、西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。
●用件以外は設定しなくてもタスクリストを登録することができます。
●登録中に着信やアラームなどで中断した場合は、自動的に保存されます。登録を再開する場合は、編集確認メッセージが表示されます。
●完了／未完了で完了日時を設定すると、タスクリスト登録画面にが表示されて「(完了日時)」が同時に設定されます。
●アラームを設定していないタスクリストは、期限日時までに「完了」を設定していないと、メッセージ（期限日時、用件）を表示してお知らせします。また電源を切っているときでも、自動的に電源が入ってお知らせします。シークレット登録（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）されているときは、内容を表示しません。
●期限日時を過ぎても未完了のタスクリストは、タスクリスト画面（一覧表示）で赤く表示されます。

■ クローズ状態でアラームが鳴ったときは

➡ [ ]、➡ [ ] のいずれかのキーを押す

お知らせ

●アラームを止めるには、以下の手順でも行えます。
オープンする

用件を入力する

タスクリスト登録画面で

「(用件)」を選択し、【選択】▶ 用件を入力し、【登録】

以下の項目（分類）から選択します。

1 指定なし	タスクリスト表示に「 」が表示されます。
2 仕事	タスクリスト表示に「 」が表示されます。
3 プライベート	タスクリスト表示に「 」が表示されます。
4 学校	タスクリスト表示に「 」が表示されます。
5 休み	タスクリスト表示に「 」が表示されます。
6 ミーティング	タスクリスト表示に「 」が表示されます。
7 旅行	タスクリスト表示に「 」が表示されます。
8 絵文字から選択	▶ 絵文字を選択し、【選択】 タスクリスト画面に選択した絵文字が表示されます。

● タスクリストを確認／編集する

登録したタスクリストを確認したり、修正したりできます。

待受画面で

1 【メニュー】▶［アクセサリー］を選択し、【選択】▶［タスクリスト］を選択し、【選択】

2 確認／編集したいタスクリストを選択し、【選択】

タスクリスト画面
（一覧表示）

↓

タスクリスト画面
（1件表示）

お知らせ

●シークレット登録されているタスクリストについては、A5305Kをシークレットモード（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）にしてから確認／修正を行ってください。

タスクリストを完了する

完了したタスクリストに完了日時を入力します。

タスクリスト画面で

完了させるタスクリストを選択し、◉【選択】▶「（未完了）」を選択し、◉【完了】▶完了日時を入力し、◉【登録】

タスクリスト 02/02
（未完了）
03/07/30 18:30
03/07/30 18:00
打ち上げパーテ
戻る 完了 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

お知らせ

●完了日時を設定すると、タスクリスト登録画面に が表示されて「（完了日時）」が同時に設定されます。

タスクリスト画面（1件表示）のサブメニューから修正／消去する

タスクリスト画面（1件表示）で

【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 新規登録	タスクリストを新たに登録します（148ページ）。
2 修正	**▶修正したい項目を選択し、◉【選択】▶修正後、【登録】▶1「はい」** 修正方法については「タスクリストを登録する」（148ページ）をご参照ください。
3 1件消去	**▶1「はい」を押す**
4 完了分消去	**▶1「はい」を押す** ただしシークレット登録されたタスクリストは、シークレットモードにしないと消去できません。
5 すべて消去	**▶1「はい」を押す▶ロックNo.を入力** シークレット登録されたタスクリストも含め、すべてのタスクリストを消去します。
6 データフォルダへコピー	選択しているタスクリストをvCalendar形式でデータフォルダにコピーします（「スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してエクスポートする」152ページ）。
7 Eメールへ添付	選択している予定をvCalendar形式で添付し、Eメール送信します（「スケジュール／タスクリストのデータをEメールに添付して送信する」152ページ）。

お知らせ

●タスクリストの1件消去は、以下の手順でも行えます。
タスクリスト画面（一覧表示）で消去するリストを選択▶【サブメニュー】▶4「1件消去」▶1「はい」
●タスクリストの完了分消去は、以下の手順でも行えます。
タスクリスト画面（一覧表示）で【サブメニュー】▶5「完了分消去」▶1「はい」
●タスクリストのすべて消去は、以下の手順でも行えます。
タスクリスト画面（一覧表示）で【サブメニュー】▶6「すべて消去」▶1「はい」▶ロックNo.を入力

●スケジュールカード（vCalendar形式）について

受信Eメールに添付されたスケジュールカードのデータをスケジュール／タスクリストに登録（インポート）したり、スケジュール／タスクリストのデータをデータ変換してコピー（エクスポート）し、パソコンなどに送信したりできます。
スケジュール／タスクリストデータのインポート／エクスポートは、スケジュールカード（vCalendar形式：拡張子「.vcs」）で行います。

スケジュールカードをスケジュール／タスクリストに登録する

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、◉【選択】▶「メインフォルダ」を選択し、◉【選択】▶「PIM情報」を選択し、◉【選択】

2 スケジュール／タスクリストを選択し、◉【再生】

スケジュールカード画面（一覧表示）

スケジュールカード　1件
7/14　誕生日
戻る　選択

ご注意

●vCalendarから読み込んでスケジュールカード画面（一覧表示）に表示できるデータの件数は100件までです。

お知らせ

●vCalendarにシークレット登録されているデータが含まれている場合は、日付以外のデータが「＊」で表示されます。◉【選択】を押すとロックNo.入力画面が表示され、ロックNo.を入力するとシークレットモードに切り替わり、内容が表示されます。
●vCalendarにURLの項目が登録されている場合は、スケジュールカード項目画面から操作を行うことができます。
　スケジュールカード項目画面でURL情報を選択し、◉ ▶ ブラウザが起動 ▶ URL画面が表示

■スケジュール仕様のカードをスケジュールに登録する

スケジュールカード画面（一覧表示）で

スケジュールを選択し、◉【選択】▶ ▭【サブメニュー】▶ 1「スケジュールへ登録」▶ ▭【登録】

■タスクリスト仕様のカードをタスクリストに登録する

スケジュールカード画面（一覧表示）で

タスクリストを選択し、◉【選択】▶ ▭【サブメニュー】▶ 1「タスクリストへ登録」▶ ▭【登録】

スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してエクスポートする

スケジュール／タスクリストのデータをデータフォルダに拡張子「.vcs」でエクスポート（コピー）します。

1日表示画面／タスクリスト画面（一覧表示）で

1 エクスポートしたいスケジュール（タスクリスト）を選択し、◉【選択】

■スケジュールの場合

2 ▢【サブメニュー】▶ 5「データフォルダへコピー」

■タスクリストの場合

2 ▢【サブメニュー】▶ 6「データフォルダへコピー」

以下の項目から選択します。

1 1件コピー	選択したスケジュール／タスクリストをエクスポートします。
2 選択コピー	▶コピーしたいスケジュール／タスクリストを選択し、◉【選択】▶▢【コピー】 上記操作を繰り返して選択／解除を行います。最大10件まで選択できます。選択すると「☑」が表示されます。

スケジュール／タスクリストのデータをEメールに添付して送信する

スケジュール／タスクリストのデータをvCalendar形式に変換してEメールに添付します。

1日表示画面／タスクリスト画面（一覧表示）で

1 コピーしたいスケジュール（タスクリスト）を選択し、◉【選択】

■スケジュールの場合

2 ▢【サブメニュー】▶ 6「Eメールへ添付」

■タスクリストの場合

2 ▢【サブメニュー】▶ 7「Eメールへ添付」

送信メール作成画面が表示されます。以降の操作については「Eメールを作成し、送信する」（176ページ）をご参照ください。

●データフォルダの使いかた

●データフォルダについて

カメラでの撮影、EZwebからのダウンロード、外部接続機器からの受信などによるデータは、データの種別に合わせたフォルダに保存されます。データフォルダ内のデータは、A5305Kのさまざまな機能に設定できるほか、Eメールで送信したり、パソコンに送信したりできます。
データフォルダに保存できるデータの量には限りがあります。データの保存数もしくは保存容量が上限に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。

最大保存件数	最大保存容量
最大500件（プリセットデータを含む）	約5Mバイト（データの管理情報を含む）

ご注意

●データフォルダのデータは消えるおそれがあります。あらかじめご了承ください。

お知らせ

●データフォルダ使用容量の確認については、「データフォルダを設定する」（163ページ）をご参照ください。
●「データフォルダの空き容量が足りなくなったとき」（165ページ）

保存できるデータの種類

お買い上げ時は、全データ、ユーザーフォルダ、Myデータ、メインフォルダの各フォルダが表示され、メインフォルダ下の各フォルダは該当データの保存時に表示されます。

フォルダ		表示されるデータとアイコン		拡張子	登録できる機能
全データ		すべてのデータ			
ユーザーフォルダ		特別サービス以外のすべてのデータ			
Myデータ	Myムービー	ムービー		.amc	ezmovieと同じ
	Myフォト	画像		.jpg、.png	アドレス帳の画像 プロフィール ディスプレイ壁紙 送受信画面（通常着信、Eメール送信／受信、Cメール送信、メール受信完了、EZ接続）
	Myボイス	ボイス		.qcp	ezmovieの項目、 着信音パターン（ezplus通信）
メインフォルダ	ezplus	ezplus		.kjx	アラーム起動 待受ezplus ezplus指定起動
	ezmovie	プリセットezmovie		.amc	着信音パターン（通常着信、Eメール受信、Cメール受信、おしゃべり受信） 指定着信設定（着信音） アラーム設定 メディアプレーヤー
		ezmovie			
	サウンド	メロディ		.mmf	ezmovieの項目、着信音パターン（ezplus通信）
		サウンド		.amc	ezmovieの項目、着信音パターン（ezplus通信）

フォルダ		表示されるデータとアイコン	拡張子	登録できる機能
メインフォルダ	サウンド	アニメ＆メロディ	.mmf	着信音パターン（通常着信、Eメール受信、Cメール受信、おしゃべり受信） 指定着信設定（着信音） アラーム設定 メディアプレーヤー
		自作メロディ	.hmf	ezmovieの項目、着信音パターン（ezplus通信）
	ボイス	ボイス	.qcp、.amc	
	グラフィック	画像	.png	アドレス帳の画像 プロフィール ディスプレイ壁紙 （アニメは登録不可） 送受信画面（通常着信、Eメール送信／受信、Cメール送信、メール受信完了、EZ接続） スクリーンセーバ（アニメのみ）
			.jpeg、.jpg	
			.gif	
			.bmp	
		アニメ	.gif、.mmf	
	カラオケ	テキスト＆メロディ	.mmf	メディアプレーヤー
		テキスト&アニメ&メロディ		
	PIM情報	vCard	.vcf	アドレス帳
		vCalendar	.vcs	スケジュール
				タスクリスト
	フレーム	プリセットフレーム	.png	フォト
		フレーム		
	スタンプ	プリセットスタンプ		
		スタンプ		
	その他	テキスト	.mmf	－
		アニメ＆テキスト		
	特別サービス	セキュリティサービス	.kjx	緊急起動設定
	不明なファイル	不明なファイル	上記以外	－

データフォルダの構成

データの有無にかかわらず、全データ、ユーザーフォルダ、Myデータ、およびメインフォルダは、常に表示されます。これらのフォルダの下には、保存されたデータによってサブフォルダが構成されます。

ユーザーフォルダ		お客様のデータ管理用として、名前を変えることのできる5つのサブフォルダで構成されます。「特別サービス」以外のデータを他のフォルダとの間で移動させることができます。
Myデータ		カメラおよびマイクで作成されたデータが保存されます。
	Myムービー	全ムービー、日付別フォルダ（4つまで）、過去データ（日付別フォルダの4日以前）で構成されます。ムービー撮影のデータが保存されます。
	Myフォト	全フォト、日付別フォルダ（4つまで）、過去データ（日付別フォルダの4日以前）で構成されます。フォト撮影のデータが保存されます。
	Myボイス	マイクから録音されたボイスデータが保存されます。
メインフォルダ		該当するデータに合わせたサブフォルダが表示されます。

データフォルダ画面

データフォルダ全データ画面

お知らせ

●フォルダ名の右に ▶ が表示された場合、そのフォルダ内にサブフォルダがあることを示します。

●データを再生する

データフォルダ内のデータを再生するには、以下のような手順で行います。

待受画面で

【メニュー】▶［データフォルダ］を選択し、【選択】▶フォルダを選択し、【選択】▶データを選択し、【再生】

クローズ時の操作

待受画面で

【メニュー】▶ で［データフォルダ］を選択し、【選択】▶ でフォルダを選択し、【選択】▶ でデータを選択し、【再生】

お知らせ

●データの種類によっては、再生時にバイブレータが振動したり、着信ランプが点灯することがあります。
●サムネイル表示で、オープン状態のときは で任意のデータを選択できます。クローズ状態のときは、 で右図のような順番にカーソルを移動させて選択します。
●ムービー再生時にハイパーリンク指定がある場合は、【リンク】でリンクします。
●以下のデータの再生については、各項目をご参照ください。

1	2
3	4

vCard	「アドレスカード（vCard形式）について」105ページ
vCalendar	「スケジュールカード（vCalendar形式）について」151ページ
ezmovie	「データフォルダのezmovieを再生する」268ページ
ezplusアプリ	「ダウンロードしたezplusアプリをそのまま起動する」284ページ

データフォルダについて／●データを再生する

●メロディ／カラオケデータの再生中は、以下の操作ができます。

キー	操作内容	説明
[ソフトキー左]	【トーン↓】	音程を下げます。
[ソフトキー右]	【トーン↑】	音程を上げます。
[方向キー上]	音量調節	音量を上げます。
[方向キー下]		音量を下げます。
[方向キー左]	テンポ調節	再生のテンポを下げます。
[方向キー右]		再生のテンポを上げます。

●データを登録する

データフォルダ内のデータはA5305Kのさまざまな機能に登録することができます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダ内のデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2通りがあります。データ1件につき、最大20件の機能に登録できます。
次ページでは画像をアドレス帳に登録する場合と、データをアラームやメディアプレーヤーに登録する場合を例として説明します。

データの種類	登録先	各機能からの登録
画像	アドレス帳	90ページ
	壁紙	108ページ
	送信／着信画面	109ページ
アニメ	アドレス帳	90ページ
	スクリーンセーバ	108ページ
	送信／着信画面	109ページ
ezmovie/ムービー/サウンド/メロディ/ボイス	着信音	65ページ
	指定着信設定の着信音	69ページ
	アラーム設定のアラーム音	306ページ
	スケジュールのアラーム音	142ページ
	タスクリストのアラーム音	148ページ
	メディアプレーヤー	317ページ
vCard/vCalendar	アドレス帳	105ページ
	スケジュール	151ページ
	タスクリスト	151ページ

お知らせ

●スケジュールとタスクリストのアラーム音はデータフォルダからは登録できません。

画像をアドレス帳に登録／解除する

データフォルダの画像データをアドレス帳の画像／アニメとして登録することができます。アドレス帳の画像・アニメはアドレス帳のメモリNo.ごとに登録できます。

■ 画像をアドレス帳に登録する

データ再生中に

機能設定・解除画面

1 【設定】▶「アドレス帳」を選択し、【選択】▶ 登録するアドレス帳を選択し、【選択】

2 1「はい」または 2「いいえ」

機能設定・解除画面では、登録された機能のチェックボックス（□）がチェックされた状態（☑）になります。

ご注意

●再生するデータによっては、各機能に登録できない場合があります。

お知らせ

●画像のサイズが画面表示サイズより大きい場合は、登録先を選んだときに、画像の登録方法を指定する画面が表示されます。登録方法には以下の2種類があります。

1 **センタリング登録**	画像の中央を中心にして、画像表示可能なサイズのみを表示します。
2 **切り出し登録**	▶ 、 **で切り出す枠を移動 ▶ 表示範囲を決定し、【決定】▶ 【登録】** 画像の好きな部分を画面表示サイズ（ヨコ132ドット×タテ96ドット）に切り出して表示します。

●選択したアドレスに、すでに画像やアニメが登録されている場合は、上書き確認メッセージが表示されます。

■ 画像をアドレス帳から解除する

データ再生中に

【設定】▶「☑アドレス帳」を選択し、【解除】▶ 【選択】

ご注意

●シークレット登録されたアドレスの場合は、そのままでは画像またはアニメの登録／解除ができません。登録／解除前にシークレット設定をしてください（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）。

データを登録する

データをアラーム／メディアプレーヤーに登録／解除する

「ezmovie」、「ボイス」、「サウンド」、および「カラオケ」のデータはメディアプレーヤー（「メディアプレーヤーを使う」317ページ）に登録し、再生することができます。メディアプレーヤーへの登録は最大20件です。また、同様に目覚まし時計などのアラーム（「アラームを登録／編集する」306ページ）に登録することもできます。

■ データをアラーム／メディアプレーヤーに登録する

データ再生中に

【設定】▶「□メディアプレーヤー」または「□アラーム」を選択し、

【選択】

アラームの場合は、引き続き登録するアラームを選択します。
機能設定・解除画面では、登録された機能のチェックボックス（□）がチェックされた状態（☑）になります。

機能設定・解除画面

MyMelody
機能設定・解除
□メディアプレーヤー
□通常着信
□Eメール受信
□Cメール受信
□おしゃべり受信
□ezplus通信
戻る　選択

ご注意

●「カラオケ」のデータは、メディアプレーヤー以外に登録することはできません。

■ データをアラーム／メディアプレーヤーから解除する

データ再生中に

【設定】▶解除したい機能を選択し、▭【解除】

アラームの場合は、引き続き解除するアラームを選択します。

ご注意

●ezmovieの場合、再生中に◉を押して設定することはできません。

お知らせ

●アラームへデータを登録するとき、すでに設定されているデータがある場合は、自動的に上書きされます。
●データ選択時のサブメニューで、データを再生せずに設定／解除が行えます（「データを管理する」160ページ）。

●データを管理する

待受画面で

◎【メニュー】▶［データフォルダ］を選択し、◎【選択】▶

フォルダを選択し、◎【選択】▶対象のデータを選択▶ 【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 機能設定・解除	データをA5305Kのさまざまな機能に設定・解除します(「データを登録する」157ページ)。
2 移動	データをユーザーフォルダに移動させます（「データをユーザーフォルダに移動させる」同ページ参照）。
3 Eメールへ添付	データをEメールに添付します(「データをEメールで送る」161ページ)。
4 画像編集／ムービー編集	データを編集します(「静止画（フォト）を編集する(撮影の後に)」131ページ、「動画（ムービー）を編集する(録画の後に)」124ページ)。
5 タイトル編集	データ名（タイトル）を編集します(「データ名を編集する」161ページ)。
6 GPS情報付加	GPS情報を付けます(「GPS情報を付ける」161ページ)。
7 地図表示	GPS情報をもとに、地図を表示します(「GPS情報を付ける」161ページ)。
8 消去	データを消去します(「データを消去する」165ページ)。
9 詳細表示	データの詳細を確認します(「データの詳細を確認する」162ページ)。
0 ezplus設定	ezplusの各種設定を行います(「ezplusメニューについて」288ページ)。
＊ オートプレイ	データを自動的に連続再生します(「フォルダ内のデータをオートプレイする」162ページ)。
＃ ファイル検索	キーワードでフォルダ内のデータを検索します。

データフォルダ画面

データフォルダ画面
（データ一覧）
(例:「全データ」の場合)

データフォルダ
画面（データ一覧）
のサブメニュー

データをユーザーフォルダに移動させる

他のフォルダからユーザーフォルダにデータを移動させて、整理することができます。

データフォルダ画面（データ一覧）のサブメニューで

2「移動」▶移動させたいデータを選択し、【選択】▶【実行】▶

移動先フォルダを選択し、◎【選択】

選択したデータはチェックボックス（□）がチェックされた状態（☑）になります。

選択解除するときはデータを選択して◎【解除】を押します。

移動ファイル選択
グラフィック
ゴッホ
富士山
琵琶湖
アザラシ
子犬
再生 選択

お知らせ

●ユーザーフォルダ内のデータを選択した場合は、移動先フォルダの一覧に「元フォルダ」が表示されます。
●「特別サービス」フォルダのデータは移動できません。

データをEメールで送る

データをEメールに添付します。

データフォルダ画面（データ一覧）のサブメニューで

3「Eメールへ添付」を押す

データにGPS情報が付加されている場合は、添付するデータを選択します。

1 データのみ	GPS情報を除いたデータのみ添付します。
2 GPS情報のみ	GPS情報のみをEメール本文に添付します。
3 データ+GPS情報	データを添付ファイルにし、GPS情報を本文に添付します。

ご注意

●データを選択する際にデュアルウィンドウで「添付：×」と表示されたデータは添付できません。
●添付できるデータの種類については、「データを添付する」（183ページ）をご参照ください。

データ名を編集する

データ名（タイトル）を編集します。入力できる文字は最大全角20文字、半角40文字です。

データフォルダ画面（データ一覧）のサブメニューで

5「タイトル編集」▶タイトルを入力し、◉【登録】

ご注意

●タイトルには、絵文字と以下の半角記号は使えません。
　< > ： ； ￥ ” ／ ？ ＊ ｜ ， ．
●「特別サービス」フォルダ内のデータは、タイトル編集できません。

GPS情報を付ける

データにGPS情報を付加します。付加できるデータは、「.png、.jpg、.amc」です。データによっては付加できない場合もあります。

データフォルダ画面（データ一覧）のサブメニューで

6「GPS情報付加」を押す

以下の項目から選択します。

1 GPS情報取得	GPS情報を取得して付加し、保存します。
2 GPS履歴	すでに取得したGPS情報の履歴一覧から選択して付加し、データを保存します。
3 消去	付加されたGPS情報を消去して、データを保存します。

お知らせ

●GPS情報を付加すると、デュアルウィンドウに「　」が表示されます。
●GPS情報が付加されたデータは、以下の手順でサブメニューから地図を表示させることができます。
　データフォルダ画面（データ一覧）のサブメニューで7「地図表示」▶◉【はい】

データの詳細を確認する

登録可能な機能への設定状況など、データの詳細な情報を確認します。

データフォルダ画面（データ一覧）のサブメニューで

9 「詳細表示」を押す

データフォルダ
ゴッホ
設定状況：
設定なし
ファイル名：
ゴッホ.jpg
データ種別：
ピクチャ
戻る 確認

詳細情報の内容は、データによって異なりますが以下のようなものがあります。

設定状況	登録可能な機能への設定状況を表示します。
ファイル名	ファイル名を、最大全角20文字、半角40文字＋半角3文字または4文字の拡張子で表示します。
データ種別	データの種別を表示します。
タイトル	タイトルを最大全角20文字、半角40文字で表示します。
ファイルサイズ	ファイルの容量を表示します。
日時	データフォルダに登録した日時を表示します。
属性	Eメールへの添付や、シリアル転送が可能かどうかを表示します。
GPS情報（画像／ムービー）	GPS情報が付加されているかどうかを表示します。
編集可否（画像／ムービー）	編集が可能かどうかを表示します。
再生時間（ムービー）	ムービーの再生時間を表示します。
撮影日時（ムービーのみ）	撮影した日付を表示します。
再生制限（ムービーのみ）	ムービーの再生制限を表示します。
データ情報（ムービーのみ）	データの情報を表示します。
販売元(ムービー／着うた)	販売元を表示します。
権利者(ムービー／着うた)	権利者を表示します。

お知らせ

- 詳細情報表示中に◉【確認】を押すと、データ一覧画面に戻ります。
- 「撮影日時」、「再生制限」、「データ情報」、「販売元」、「権利者」はムービーファイルでも表示されない場合があります。

フォルダ内のデータをオートプレイする

フォルダ内のデータを自動で連続再生させることができます。オートプレイの対象になるデータは、「Myデータ」、「ezmovie」、「サウンド」、「ボイス」、「グラフィック」、「カラオケ」、「フレーム」、「スタンプ」、「その他」です。

データフォルダ画面（データ一覧）で

最初に表示させたいデータを選択 ▶ 【サブメニュー】 ▶ ＊「オートプレイ」

お知らせ

- オートプレイ中は◉【次へ】を押して、リスト順にデータを切り替えることができます。
- 「ezplus」、「特別サービス」、「PIM情報」、「不明なファイル」などのオートプレイ対象外のデータはスキップされます。

フォルダ内のデータを検索する

キーワードを入力して、フォルダ内のデータを検索します。

データフォルダ画面（データ一覧）のサブメニューで

#「ファイル検索」▶キーワードを入力し、◉【検索】

お知らせ

●検索結果が多い場合は、✉、◉を押してページ送りで表示します。

●データフォルダを設定する

待受画面で

◉【メニュー】▶［データフォルダ］を選択し、◉【選択】

▶ ▭【サブメニュー】

データフォルダ画面のサブメニュー

以下の項目から選択します。

項目	説明	
1 メモリ状況確認	データフォルダの使用メモリ、空き容量、保存件数を表示します。	
2 フォルダ名編集 お買い上げ時：フォルダ1～フォルダ5	**▶フォルダ名を入力し、◉【登録】** ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を編集します。	
3 フォルダ内消去	選択したフォルダのデータをすべて消去します（「データを消去する」165ページ）。	
4 表示順設定 お買い上げ時：「日付順（新→旧）」	フォルダ内のデータの表示順序を切り替えます。	
	1 日付順(新→旧)	フォルダ内のデータを日付の新しい順に表示します。
	2 日付順(旧→新)	フォルダ内のデータを日付の古い順に表示します。
	3 サイズ順(大→小)	フォルダ内のデータをデータサイズの大きな順に表示します。
	4 サイズ順(小→大)	フォルダ内のデータをデータサイズの小さな順に表示します。
	5 タイトル順	フォルダ内のデータのタイトルを文字コード（ASCIIコード）順に表示します。
5 サムネイル設定	「Myフォト」、「グラフィック」、「フレーム」、「スタンプ」フォルダ内のデータ一覧の表示方法を選択します（「画像一覧の表示方法を選択する」164ページ）。	
6 ムービー設定	ムービープレーヤーのデザインとムービー表示方法を設定します（「ムービー再生に関する設定を行う」270ページ）。	
7 データ転送モード	外部機器を接続し、データのやりとりをします（「データ転送をする」166ページ）。	
8 ショートカットへ登録	データフォルダの画面表示をショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。	

●データを管理する／●データフォルダを設定する

次ページへつづく

ご注意

●フォルダ名を編集できるのは、ユーザーフォルダ内のサブフォルダだけです。
●フォルダ名には、絵文字と以下の半角記号は使えません。
　< > : ; ¥ ” ／ ? * | , .

画像一覧の表示方法を選択する

データフォルダ内の画像データを検索するとき、表示方法をサムネイル表示／テキスト表示から選択することができます。

お買い上げ時：「サムネイル表示」

データフォルダ画面のサブメニューで

5「サムネイル設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 サムネイル表示	画像一覧を小さな画像で表示します。
2 テキスト表示	画像一覧をタイトルで表示します。

お知らせ

●サムネイル表示は、「Myフォト」、「グラフィック」、「フレーム」、「スタンプ」フォルダのみ可能です。
●サムネイル表示を選択した場合、サムネイル表示できないデータは「 」、拡張子がMMFのアニメは「 」、拡張子がGIFのアニメは1コマ目の画像が表示されます。

データを消去する

さまざまな方法で不要なデータを消去できます。

待受画面で

◉【メニュー】▶［データフォルダ］を選択し、◉【選択】▶フォルダを選択し、◉【選択】▶消去したいデータを選択▶□【サブメニュー】▶8「消去」

以下の項目から選択します。

1 1件消去	**▶1「はい」を押す** 選択したデータ1件を消去します。	
2 選択消去	**▶データを選択し、◉【選択】▶□【実行】▶1「はい」** 一度に複数のデータを選択して消去します。 選択されたデータのチェックボックス（□）がチェックされた状態（☑）になり、☑の付いたデータが消去対象になります。	データフォルダ画面（データ一覧）
3 すべて消去	**▶1「はい」▶ロックNo.を入力** フォルダ内のデータすべてを消去します。	

ご注意

●データの消去には時間がかかる場合があります。
●他の機能に登録されているデータを消去しようとすると、確認メッセージが表示されます。消去すると機能への登録設定も解除されます。

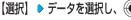
お知らせ

●フォルダ内データの全件消去は、以下の手順でも行えます。
待受画面で◉【メニュー】▶［データフォルダ］を選択し、◉【選択】▶フォルダを選択▶□【サブメニュー】▶3「フォルダ内消去」▶1「はい」▶ロックNo.を入力
●「特別サービス」フォルダ内のデータは1件消去でもロックNo.を入力する必要があります。

データフォルダの空き容量が足りなくなったとき

データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時に警告メッセージが表示されます。このとき、新しいデータが保存できる容量まで、不要なデータを消去する必要があります。

データ保存時の警告メッセージで

1「はい」▶フォルダを選択し、◉【選択】▶データを選択し、◉【選択】▶1「はい」

データを選択すると、デュアルウィンドウにファイルサイズなどが表示されます。

データ保存時の警告メッセージ

ご注意

●以下の場合には、データの消去ができません。
・データフォルダからアドレス帳にvCardデータを登録中、開いているvCardデータを消去しようとしたとき。
・アドレス帳からデータフォルダにvCardデータをコピー中、アドレス帳に登録されている壁紙データを消去しようとしたとき。

データを消去する

●データ転送をする

M92

A5305Kは外部接続機器と接続して、データ転送ができます。接続方法などについては、お使いの外部機器（パソコン、デジタルカメラ、接続ケーブルなど）の説明書をご参照ください。

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

データ転送モード画面

以下の項目から選択します。

1 ファイル送信	パソコンなど、接続した外部機器にデータを送信します（「パソコンへデータを送信する」同ページ参照）。
2 ファイル受信	パソコンなど、接続した外部機器からデータを受信します（「パソコンからデータを受信する」167ページ）。
3 PIMデータ送信	アドレス帳などのPIMデータをパソコンに送信します（「PIMデータを転送する」167ページ）。
4 PIMデータ受信	アドレス帳などのPIMデータをパソコンから受信します（「PIMデータを転送する」167ページ）。
5 カメラモード	デジタルカメラとの接続時に使用します（「デジタルカメラを接続する」168ページ）。

お知らせ

●データ転送モードに入るには、以下の手順でも行えます。
待受画面で【メニュー】▶［データフォルダ］を選択し、【選択】▶フォルダを選択▶【サブメニュー】▶ 7「データ転送モード」

パソコンへデータを送信する M921

データフォルダ内のデータをパソコンに送信します。

データ転送モード画面で

パソコンなどを接続する▶ 1「ファイル送信」▶送信するファイルを選択し、

【再生】▶【送信】

お知らせ

●ファイルを選択すると、約1秒後に各データのファイルサイズ、メール添付の可否、シリアル転送の可否がデュアルウィンドウに表示されます。
●再生できないデータの場合は、再生を行わずに送信中の画面に進みます。
●送信ファイル一覧が表示された後、【全送信】を押すと、表示されているファイルすべてを送信できます。全送信の場合は、データは再生されません。すべてのデータが送信できなかった場合は「送信失敗しました」、途中で送信に失敗した場合は「送信できないファイルがあります」と表示されます。

パソコンからデータを受信する　M922

A5305Kをパソコンと接続すると、パソコン側で編集した画像や、インターネットで入手したメロディなどのデータをA5305Kに取り込むことができます。

データ転送モード画面で

パソコンなどを接続する ▶ 2「ファイル受信」 ▶ 受信するファイルを選択し、

【選択】

ご注意

●著作権ありのファイルは受信することができません。

お知らせ

●受信ファイル一覧が表示されている画面では、□【サブメニュー】で以下の機能が使用できます。

1 ファイル一覧更新	ファイル一覧を最新の状態に更新します。
2 すべて受信	**▶ 1「はい」を押す** ファイル一覧に表示されているすべてのファイルを受信します。

PIMデータを転送する　M923／M924

A5305Kとパソコンなどを接続して、PIMデータ（アドレス帳、スケジュール、およびタスクリストのデータ）を転送します。シークレットモードが設定されている場合は、シークレットデータも含めて送信することができます。

データ転送モード画面で

1 パソコンなどを接続する ▶ 3「PIMデータ送信」または4「PIMデータ受信」

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳	アドレス帳のデータを送受信します。
2 スケジュール	スケジュールのデータを送受信します。
3 タスクリスト	タスクリストのデータを送受信します。

2 1「はい」または2「いいえ」

お知らせ

●受信の際、相手先がロックNo.の照合機能に対応している場合は上記手順のあとに「シークレットデータも受信しますか？」と表示されます。受信する場合は1「はい」を押して、ロックNo.（4桁の数字）を入力します。

デジタルカメラを接続する　M925

ここでは、デジタルカメラとのデータの転送について説明します。

データ転送モード
カメラモード画面

待受画面で

デジタルカメラを接続する

以下の項目から選択します。

1 画像表示	デジタルカメラの画像一覧を表示します。
2 画像フォーマット設定	A5305Kで表示できるように画像サイズを変更します。

お知らせ

●A5305Kとデジタルカメラを接続すると、自動的にカメラモードが表示されます。
表示されない場合は、以下の手順でカメラモードを表示させてください。
待受画面で◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉▶9▶2▶5

●カメラモード画面のデュアルウィンドウに「表示できません」と表示されている場合は、表示サイズを設定し直してください（「受信した画像の表示サイズを設定する」169ページ）。

●受信した画像をデータフォルダに保存する場合、空き容量が足りなくても、データ消去画面が表示されずに登録失敗のメッセージを表示します。不要なデータを消去して、あらかじめ十分な空き容量を確保してから保存してください（「データを消去する」165ページ）。

■ デジタルカメラから画像を受信する

デジタルカメラの映像をA5305Kに取り込み、データフォルダに保存します。

データ転送モード カメラモード画面で

1「画像表示」▶受信するファイルを選択し、【選択】▶再生画面で◉【登録】

データ転送モード
カメラモード画面
（内容表示）

再生画面

再生画面では、画面の左上に「△△△／△△△」と数値が表示されます。これは「何番目のファイル／受信したファイル」を表しています。
再生中は以下の操作ができます。

◎	他のファイルを表示します。
□	再生を停止して、受信したファイル一覧に戻ります。

また、再生画面では□【サブメニュー】で以下の機能が使用できます。

1 登録	◉【登録】を押した場合と同じく、データフォルダに画像を登録します。
2 全画像登録	▶1「はい」を押す 受信したすべての画像をデータフォルダに登録します。
3 表示切替	ファイル一覧表示に切り替えます。
4 1件消去	▶1「はい」を押す 表示されている画像ファイルを、デジタルカメラから消去します。
5 すべて消去	▶1「はい」を押す デジタルカメラ側の画像ファイルをすべて消去します。

お知らせ

●ファイル一覧を更新するには、以下の手順で行います。
データ転送モード カメラモード画面（内容表示）で【サブメニュー】▶6「リスト更新」

■ 受信した画像の表示サイズを設定する

デジタルカメラから受信した画像を、A5305Kで表示できるように設定します。

データ転送モード カメラモード画面で

2「画像フォーマット設定」▶表示サイズを選択し、◉【選択】

データ転送モード
カメラモード
（設定）画面

ご注意

●表示できないフォーマットの場合には、データ転送モード カメラモード（設定）画面に「 」は表示されません。

データ転送をする

●Eメールの使いかた

●はじめてEメールを使うとき

お買い上げ後、はじめてEメールやEZwebをご利用いただくためには、簡単な初期設定をしていただく必要があります。初期設定をすると、お客様のA5305KにEメールアドレスが登録され、Eメールの送受信やEZwebへのアクセスができるようになります。

お知らせ

●Eメールをご利用いただくためには、EZwebご使用の手続きが必要です（「EZwebをご利用の前に」244ページ）。

初期設定をする

待受画面で

EZwebを利用するための初期設定を行います
OKを押してしばらくお待ちください
OK

（メール）または（EZ）▶ 【OK】▶ 初期設定終了後、【OK】

最初に（メール）を押した場合は設定後、Eメールメニューが表示されます。最初に（EZ）を押した場合は設定後、EZメニューが表示されます。

ご注意

●初期設定は電波状態のよい場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中には、正しい設定ができないことがあります。
●初期設定の途中で、何らかの理由で設定に失敗した場合は「エラーが発生しました。もう一度初期設定を行ってください。」と表示されます。（センターキー）【OK】を押すと待受画面に戻りますので、最初からやり直してください。
●初期設定は時間帯によって約30秒～約3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」のメッセージ画面のまま、しばらくお待ちください。
●機種変更により、EZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に「お気に入り」の登録件数が多い場合は、特に初期設定に時間がかかります。あらかじめご了承ください。
●画面のレイアウトや表示内容は予告なく変更される場合があります。また、実際の操作は画面の指示に従って行ってください。

お客様のEメールアドレスを変更する

初期設定を行うと、Eメールアドレスが自動的に決まりますが、このアドレスをお客様のお好みのアドレスに変更することができます。

待受画面で

その他の設定
接続しますか？
接続する
接続しない
戻る 選択

1 （メール）▶ 6「Eメール設定」▶ 4「その他の設定」▶ 「接続する」

▶ 1「Eメールアドレスの変更」

2 内容を確認して「承諾する」を選択し、【OK】▶入力欄を選択し、【入力】▶Eメールアドレスを入力し、◉【登録】

Eメールネーム（Eメールアドレスの「@」より左側の部分）に入力できる文字数は最大半角20文字です。

使用できる文字	半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）
制限	●「.」は最初と最後に使用できません。 ●「.」は連続で使用できません。 ●数字の「0」は最初の文字に使用できません。

Eメールアドレスを変更します。以下のご注意を確認した上でアドレスの変更を行ってください。
承諾する
戻る
OK サブメニュー

Eメールアドレスを変更します。ご希望のEメールアドレスを入力してください。
@ezweb.ne.jp
送信 リセット
入力 サブメニュー

3 「送信」を選択し、◉【OK】▶確認画面が表示された後、「OK」を選択し、◉【OK】

ご注意

●Eメールアドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻すことができません。
●画面上で、横に並んでいるアイコンは◎で選択してください。◎では選択できません。
●Eメールアドレスの変更は1日3回までに制限されています。
●画面のレイアウトや表示内容は予告なく変更される場合があります。

確認画面

新しいEメールアドレスは
△△△@ezweb.ne.jp
です。
変更しますか？
OK サブメニュー

お知らせ

●Eメールネーム入力時に以下を考慮するとEメールアドレスを取得しやすくなります。
・文字と文字の間に、「-」、「.」を挿入する
・英字と数字を組み合わせる
・できるだけ長い文字数にする（20文字以内）

●Eメールについて

Eメールはインターネット上で文字情報（手紙）をやりとりできる代表的なコミュニケーション方法です。友だちや会社へ、相手の都合を気にせずに送信でき、お好きなときに読むことができます。

Eメール機能の仕様

項目	送信	受信
日時、差出人	最大全角10文字、半角20文字	最大全角50文字、半角100文字
宛先	To、Cc、Bcc含め最大半角640文字	To、Cc、Bcc含め最大半角640文字
添付データ名	最大全角20文字、半角40文字	最大全角64文字、半角128文字
件名	最大全角50文字、半角100文字	最大全角50文字、半角100文字
本文	最大全角5000文字、 半角10000文字	最大全角5000文字、 半角10000文字
添付データ*	5データまで添付可 5データを合計して137Kバイト以内	5データまで受信可 データサイズ最大137Kバイト（1データあたり）

*：添付データは送信時には符号化され、実際よりも大きな容量になります。データフォルダで100Kバイトと表示されているデータまで添付できますが、送信時には137Kバイトになります。また、137Kバイトのデータを受信すると、データフォルダに保存されるときに100Kバイトとなります。
このように添付データの容量表示は、データフォルダでの容量とは異なります。

項目	最大量	備考
サーバ容量保存期間	3Mバイトまたは30日	－
「受信ボックス」保存数	256Kバイトまたは500件	未受信、受信済を含みます。保護できるのは、128Kバイトまたは250件です。
「送信ボックス」保存数	100Kバイトまたは200件	未送信、送信済、送信失敗を含みます。保護できるのは、50Kバイトまたは100件です。

ご注意

●異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
●受信できる文字数には、改行も含まれます。
●受信ボックス、送信ボックスのEメールは消えるおそれがあります。ご了承ください。

お知らせ

●A5305Kが電波の届かないところにあるとき、電源をOFFにしているときも、お客様に代わってEメールをお預かりしています。お預かりしたEメールは、メールサーバに蓄積後、すぐにA5305Kに配信されます。Eメールが配信されなかった場合は、通話終了後などにあらためて配信されます。
●Eメールのご利用料金は、Eメールの送受信にかかるパケット料金です。データ量によって料金は異なります。
●受信ボックスに保存できる最大容量は、添付データを除いて256Kバイトまたは500件です。また、送信ボックスに保存できる最大容量は、添付データを除いて100Kバイトまたは200件です。

●Eメールを起動する

待受画面で

以下の方法でEメールを起動できます。

メール新着情報から起動する	メール新着情報から、受信ボックスを起動します（「Eメールを確認する」188ページ）。
フロントメニューから起動する	**▶待受画面で◉【メニュー】▶［メール］を選択し、◉【選択】▶［Eメール］を選択し、◉【選択】**
ショートカットから起動する	ショートカットにEメールメニューが登録されている場合は、ショートカットから起動することができます（「ショートカットから起動する」43ページ）。
Cメールメニューから起動する	Cメールメニュー(「Cメールメニューを表示する」221ページ)から□【Eメール】を押して、Eメールメニューに切り替えることができます。

クローズ時の操作

メールメニュー（クローズ時）

●クローズ状態のフロントメニューから で「メール」を選択すると、「Eメール受信ボックス」内の受信メールの表示と、「Eメール新着問合せ」ができます。

お知らせ

●Eメール作成を中止したり、終了したりするときは、(クリア)または(PWR)を押します。

●Eメールメニューについて

Eメールメニューは、Eメールのさまざまな機能の入り口になります。

待受画面で

Eメールメニュー

(✉)を押す

以下の項目から選択します。

1 新規作成	Eメールを新しく作成します(「Eメールを作成し、送信する」176ページ)。
2 受信ボックス	受信したEメールが保存されています(「受信ボックスの使いかた」192ページ)。
3 送信ボックス	送信したEメールが保存されています(「送信ボックスの使いかた」203ページ)。
4 新着メール問合せ	新しくEメールが届いているか確認します(「新着Eメールの問合せをする」190ページ)。
5 データフォルダ	データフォルダに保存されたデータを利用します(「データフォルダについて」154ページ)。
6 Eメール設定	Eメールのさまざまな機能を設定します（「Eメール設定」206ページ）。

お知らせ

●(2)「受信ボックス」または(4)「新着メール問合せ」は、クローズ状態からでも起動できます（「Eメールを起動する」同ページ参照)。

●受信ボックスの右側には未読メールの数が、送信ボックスの右側には未送信メールや送信に失敗したメールの数が表示されます。どちらも該当するメールがないときは表示されません。

次ページへつづく

●サブメニューから受信ボックス、および送信ボックスの残り件数や残り容量を確認するには、以下の手順で行います。
Eメールメニューで◯【サブメニュー】▶1「件数／メモリ確認」
残り件数や残り容量を確認する画面は2画面で構成されます。◯【切替】を押して、受信ボックスと送信ボックスの情報を切り替えることができます。

●Eメールを作成し、送信する

新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールは、すぐに送信せずに保存しておくこともできます。送信、または保存したEメールは送信ボックスに保存されます。

待受画面で

✉▶1「新規作成」

送信メール作成画面で表示された各項目に入力していきます。

送信メール作成画面

送信メール作成画面のサブメニューを使う

送信メール作成画面で

「宛（宛先アイコン）」、「Sb（件名アイコン）」、「（添付データ選択アイコン）」、または「（本文アイコン）」を選択▶◯【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1アドレス帳個別*	アドレス帳（個別検索）から宛先を入力します（「アドレス帳から宛先を入力する」178ページ）。
2アドレス帳グループ*	アドレス帳（グループ検索）から宛先を入力します（「アドレス帳から宛先を入力する」178ページ）。
3送信履歴*	▶**送信履歴を選択し、◉【選択】** 送信履歴から宛先を入力します。
4送信グループ*	▶**送信グループを選択し、◉【選択】** 送信グループから宛先を入力します。 送信グループについては「送信グループを設定する」（212ページ）をご参照ください。
5プロフィール*	プロフィールから宛先を入力します。
6内容確認	作成したEメールの内容を表示します（「作成したEメールの内容を確認する」187ページ）。
7保存	Eメールを送信ボックスに保存します（「作成したEメールを保存する」187ページ）。
8ショートカットへ登録	Eメール新規作成をショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。

*：「（件名アイコン）」、「（添付データ選択アイコン）」、「（本文アイコン）」を選択したときは選択できません。

宛先を入力する

送信メール作成画面で

宛先一覧画面
（入力方法選択）

「宛（宛先アイコン）」を選択し、◉【編集】▶◉【追加】

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳個別	アドレス帳（個別検索）から宛先を入力します（178ページ）。
2 アドレス帳グループ	アドレス帳（グループ検索）から宛先を入力します（178ページ）。
3 受信メールアドレス	受信メールの差出人アドレスから宛先を入力します（178ページ）。
4 送信履歴	送信履歴から宛先を入力します（178ページ）。
5 送信グループ	**▶グループを選択し、◉【選択】** 送信グループから宛先を入力します。 送信グループについては「送信グループを設定する」（212ページ）をご参照ください。 上記手順の後、宛先一覧画面に戻ります。□【確定】で入力した宛先が確定し、送信メール作成画面に戻ります。
6 プロフィール	プロフィールから宛先を入力します。 上記手順の後、宛先一覧画面に戻ります。□【確定】で入力した宛先が確定し、送信メール作成画面に戻ります。
7 直接入力	**▶宛先を入力し、◉【登録】** 宛先を直接入力します。 上記手順の後、宛先一覧画面に戻ります。□【確定】で入力した宛先が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

・宛先は複数入力できます。直接入力の場合は、「,」（カンマ）で区切って入力します。アドレス帳などから入力する場合は、連続で入力します。
・入力した宛先をCc、Bccに変更する場合は「入力した宛先／指定を変更／消去する」（179ページ）をご参照ください。
・Eメールの宛先（To、Cc、Bcc）を設定する際に、Eメールネームを入力するだけで“@”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付与される便利な機能があります。ただし、Eメールの宛先に誤った文字が入力されている場合でも「@ezweb.ne.jp」を付与して送信しますので、必ず（クリア/マナー）で誤った文字を消去してから終了させてください。「Eメールネーム」とは、Eメールアドレスの“@”の左側の部分のことで、アドレスの所有者を表すものです。

ご注意

●宛先に入力できる文字数はTo、Cc、Bcc含め最大半角640文字です。
●入力した宛先が正しいかどうか、送信の前に確認してください。

■ アドレス帳から宛先を入力する

宛先一覧画面（入力方法選択）で

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳個別	**▶ 宛先を選択し、◉【選択】▶ Eメールアドレスを選択し、◉【選択】** アドレス帳の個別Eメールアドレスから選択します。
2 アドレス帳グループ	**▶ グループを選択し、◉【選択】▶ 宛先を選択し、◉【登録】** アドレス帳のグループに登録されたEメールアドレスを選択します。

上記手順の後、宛先一覧画面に戻ります。▭【確定】で入力した宛先が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

お知らせ

●1「アドレス帳個別」の場合は、アドレス1またはアドレス2から選択できます。2「アドレス帳グループ」の場合は、アドレス1のみとなります。
●宛先に入力可能な文字数は、アドレス帳にある名前ではなく、実際のEメールアドレスの文字数でカウントされます。

■ 受信メールの差出人アドレスから宛先を入力する

宛先一覧画面（入力方法選択）で

1 **3「受信メールアドレス」▶ フォルダを選択し、◉【選択】▶ 受信メールを選択し、◉【選択】**

2 **差出人メールアドレス（「 」）を選択し、◉【選択】**

上記手順の後、宛先一覧画面に戻ります。▭【確定】で入力した宛先が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

お知らせ

●Eメール設定で「フォルダ表示」を解除している場合は、受信メールのフォルダ一覧は表示されません（「受信ボックスの表示方法を設定／解除する」208ページ）。

■ 送信履歴から宛先を入力する

宛先一覧画面（入力方法選択）で

4「送信履歴」▶ 宛先を選択し、◉【選択】

上記手順の後、宛先一覧画面に戻ります。▭【確定】で入力した宛先が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

ご注意

●送信ボックスのEメールを「すべて消去」で消去した場合は、送信履歴もすべて消去されます。それ以外の方法で消去した場合は、送信履歴は消去されません。

■ 入力した宛先を修正する

宛先入力後の画面（宛先一覧画面）で、宛先を修正することができます。

送信メール作成画面で

宛先一覧画面

「宛（宛先アイコン）」を選択し、【編集】▶修正する宛先を選択し、【変更】▶ 1 「はい」▶入力方法を選択し、宛先を修正▶ 【登録】

上記手順の後、宛先一覧画面に戻ります。 【確定】で入力した宛先が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

■ 入力した宛先／指定を変更／消去する

宛先入力後の画面（宛先一覧画面）で、Toに指定した宛先をCcやBccに変更したり、宛先を消去することができます。

送信メール作成画面で

「（宛先アイコン）」を選択し、【編集】▶変更／消去する宛先を選択

▶ 【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 宛先消去	▶ 1 「はい」を押す 入力されている宛先を削除します。
2 Toへ変更	通常の宛先に変更します。
3 Ccへ変更	一通のEメールを同時に複数に送るようにします。
4 Bccへ変更	受信者には他のだれ宛てに送られたのか分からないように変更します。

・上記手順の後、宛先一覧画面に戻ります。 【確定】で変更が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

お知らせ

●宛先には以下の3種類があります。

To	通常の宛先です。Toの宛先がないと、Eメールは送信できません。
Cc	一通のEメールを同時に複数に送る場合に使用します。受信者には他のだれ宛てに送られたのかがわかります。Toは直接の宛先、Ccは参考までにといったニュアンスがあります。
Bcc	一通のEメールを同時に複数に送る場合に使用します。Ccとは異なり、受信者には他のだれ宛てに送られたのかは分かりません。送信先のEメールアドレスを、Toも含めて知られたくない場合は、Toにはお客様のアドレスを入力します。

件名と本文を入力する

送信メール作成画面で、「 」を選択すると件名が、「 」を選択すると本文が入力できます。件名と本文の入力操作は同様に行えます。ここでは本文を例にして説明しています。

送信メール作成画面で

「 (件名アイコン)」または「 (本文アイコン)」を選択し、 【編集】▶件名または本文を入力

上記手順の後、 【登録】で入力した件名または本文が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

件名と本文の入力はサブメニューから行うこともできます。

件名/本文入力画面で

1 【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

＊呼出	さまざまな機能から文字を入力できます。
1～0	「文字入力サブメニューを使う」(83ページ) をご参照ください。

2 ＊「呼出」を押す

以下の項目から選択します。

呼出メニュー

件名	本文	内容
ー	1 GPS情報	GPS情報から本文を入力します (181ページ)。
1	2 アドレス帳個別	**▶名前を選択し、 【選択】▶入力する項目を選択し、 【選択】** アドレス帳から件名/本文を入力します。 上記手順の後、 【登録】で入力した件名/本文が確定し、送信メール作成画面に戻ります。
2	3 送信履歴	送信履歴から件名/本文を入力します(181ページ)。
ー	4 受信メール本文	受信メール本文から本文を入力します(182ページ)。
3	5 プロフィール	プロフィールから件名/本文を入力します(182ページ)。
4	6 お気に入り	**▶フォルダを選択し、 【選択】▶入力する項目を選択し、 【選択】** お気に入りから件名/本文を入力します。 上記手順の後、 【登録】で入力した件名/本文が確定し、送信メール作成画面に戻ります。
5	7 メモ帳	メモ帳から件名/本文を入力します (182ページ)。
ー	8 冒頭文	「Eメール設定」(206ページ) で設定した冒頭文から本文を入力します。
ー	9 署名	「Eメール設定」(206ページ) で設定した署名から本文を入力します。

ご注意

●件名に入力できる文字数は最大全角50文字です。50文字を超えた分は消去されます。
●本文に入力できる文字数は最大全角5000文字です。5000文字を超えた分は消去されます。
●件名、本文に半角カナを入力することはできません。
●異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。

■ GPS情報から本文を入力する

その場で取得したGPS情報や、登録済みのさまざまなデータからGPS情報を呼び出して本文に入力することができます。

呼出メニューで

1「GPS情報」を押す

以下の項目から選択します。

1 GPS情報取得	GPS情報を取得して本文に入力します。
2 GPS履歴	すでに取得したGPS情報の履歴一覧から選択し、本文に入力します。
3 添付データ	添付データからGPS情報を呼び出し、本文に入力します。
4 アドレス帳	アドレス帳のデータに付加されているGPS情報を呼び出し、本文に入力します。
5 プロフィール	プロフィールに付加されているGPS情報を呼び出し、本文に入力します。
6 データフォルダムービー	データフォルダ内のムービーに付加されているGPS情報を呼び出し、本文に入力します。
7 データフォルダフォト	データフォルダ内のフォトに付加されているGPS情報を呼び出し、本文に入力します。

・上記手順の後、本文入力画面に戻ります。◉【登録】で入力した本文が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

ご注意

●地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信環境が悪い場所では、取得した位置情報がずれることがあります。
●サービスエリア内でも、GPS衛星と基地局からの電波が届かない場所ではご利用いただけません。また、電波状態が悪い場所ではご利用いただけない場合があります。
●GPS情報付きのURLによっては、URLとして認識できない場合があります。
●サイトにリンクしたときは、通信料金がかかります。

■ 送信履歴から件名／本文を入力する

呼出メニューで

2「送信履歴」（本文入力時は3）▶履歴を選択し、◉【選択】

上記手順の後、件名／本文入力画面に戻ります。◉【登録】で入力した件名／本文が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

ご注意

●送信ボックスのEメールを「すべて消去」で消去した場合は、送信履歴もすべて消去されます。それ以外の方法で消去した場合は、送信履歴は消去されません。

■ 受信メール本文から本文を入力する

受信メール本文から、範囲を選択して文章をコピーし、入力します。

呼出メニューで

1 4「受信メール本文」▶フォルダを選択し、◉【選択】

2 受信メールを選択し、◉【選択】▶コピー範囲の始点を選択し、◉【始点】▶終点を選択し、◉【終点】

上記手順の後、本文入力画面に戻ります。◉【登録】で入力した本文が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

お知らせ

●Eメール設定で「フォルダ表示」を解除している場合は、受信メールのフォルダ一覧は表示されません（「受信ボックスの表示方法を設定／解除する」208ページ）。

■ プロフィールから件名／本文を入力する

プロフィールに保存されているデータの中から、必要なものを選択して入力することができます。

呼出メニューで

3「プロフィール」（本文入力時は5）▶入力する項目を選択し、◉【選択】

上記手順の後、◉【登録】で入力した件名／本文が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

■ メモ帳から件名／本文を入力する

呼出メニューで

5「メモ帳」（本文入力時は7）▶メモを選択し、◉【選択】▶内容を確認し、◉【選択】

上記手順の後、件名／本文入力画面になります。◉【登録】で入力した件名／本文が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

■ 冒頭文から本文を入力する

呼出メニューで

8「冒頭文」を押す

上記手順の後、本文入力画面に戻ります。◉【登録】で入力した本文が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

■署名から本文を入力する

呼出メニューで

9「署名」を押す

上記手順の後、本文入力画面に戻ります。◉【登録】で入力した本文が確定し、送信メール作成画面に戻ります。

データを添付する

Eメールにはデータを添付することができます。添付できるのは1通のEメールにつき最大5データ／合計137Kバイトまでです。

アイコン	種別	フォルダ	拡張子
	ピクチャ	グラフィック、Myフォト	.png、.jpg、.jpeg、.gif
	アニメ	グラフィック	.mmf、.gif
	サウンド	サウンド	.mmf、.amc
	メロディ		
	アニメ＆メロディ		
	ボイス	ボイス、Myボイス	.qcp、.amc
	テキスト＆メロディ	カラオケ	.mmf
	アニメ＆テキスト＆メロディ		
	フレーム	フレーム	.png
	スタンプ	スタンプ	
	テキスト	その他	.mmf
	アニメ＆テキスト		
	アドレスカード	PIM情報	.vcf
	スケジュールカード		.vcs
	タスクリスト		
	ezmovie	ezmovie、Myムービー	.amc

ご注意

●以下のデータを添付することはできません。
- ・著作権保護されたデータ
- ・上記の表に含まれないデータ
- ・データフォルダで100Kバイトを超えるデータ
- ・自作メロディ

●添付データは送信時には符号化されて、実際より大きなデータとなります。送信メール作成画面には、符号化されたデータのサイズが表示されます。

次ページへつづく

送信メール作成画面で

「 (添付アイコン)」を選択し、◉【編集】

添付データ選択画面

以下の項目から選択します。

1 データフォルダ	データフォルダから添付ファイルを選択します(同ページ参照)。
2 プロフィール	電話番号などのプロフィール情報をvCard形式で添付します(同ページ参照)。
3 Myボイス録音	声や音を直接録音して添付します(185ページ)。
4 ムービー撮影	ムービーを録画してそのまま添付します(185ページ)。
5 フォト撮影	写真を撮ってそのまま添付します(186ページ)。

■ データフォルダのデータを添付する

添付データ選択画面で

1「データフォルダ」▶フォルダを選択し、◉【選択】▶データを選択し、◉【登録】

データ一覧画面

添付一覧画面

上記手順の後、添付一覧画面に戻ります。□【確定】で添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。

お知らせ

●データ一覧画面で、データを選択すると約1秒後に、デュアルウィンドウに選択したデータが添付可能かどうか表示されます。また、このとき□【再生】を押すと、選択したデータを再生することができます。

■ プロフィールを添付する

お客様の電話番号、プロフィール情報をもとに、vCard形式で作成したデータを添付します。

添付データ選択画面で

2「プロフィール」を押す

添付一覧画面

上記手順の後、添付一覧画面に戻ります。□【確定】で添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。

お知らせ

●添付データのファイル名は、「プロフィール名.vcf」となります。
●プロフィール名を設定していない場合は、「Eメールネーム(Eメールアドレスの「@」の左側の部分).vcf」となります(「プロフィールを修正/追加登録する」314ページ)。

Eメールを作成し、送信する

■ 声や音を録音して添付する

声や音をEメール画面から直接録音して添付します。

添付データ選択画面で

1 ③「Myボイス録音」▶①「録音」▶録音開始▶◉【停止】

添付一覧画面

2 ④「Eメールへ添付」を押す

上記手順の後、添付一覧画面に戻ります。▢【確定】で添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。

お知らせ

●手順1で録音を停止した後、以下の機能が使用できます。

①録音	録音をやり直します。
②再生	録音したものを再生します。
③登録	「Myボイス」フォルダに登録します（「データフォルダの構成」156ページ）。
④Eメールへ添付	Eメールに添付します。

■ ムービーを録画して添付する

添付データ選択画面で

プレビュー画面

④「ムービー撮影」▶◉【録画】▶録画開始▶◉【停止】または録画時間経過▶◉【添付】

添付一覧画面

上記手順の後、添付一覧画面に戻ります。▢【確定】で添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。

お知らせ

●Eメールに添付したムービーは、「Myムービー」フォルダに保存されます。

■ フォトを撮影して添付する

添付データ選択画面で

5「フォト撮影」 ▶ 【撮影】 ▶ 【添付】

上記手順の後、添付一覧画面に戻ります。 【確定】で添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。

プレビュー画面

添付一覧画面

添付一覧　残90KB
(10KB) 030205_
<添付ﾃﾞｰﾀなし>
<添付ﾃﾞｰﾀなし>
<添付ﾃﾞｰﾀなし>
<添付ﾃﾞｰﾀなし>
確定　選択　ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

お知らせ

●Eメールに添付したフォトは、「Myフォト」フォルダに保存されます。

■ 添付データを追加／変更／解除／再生する

添付一覧画面のサブメニューから、添付データの追加／変更／解除／再生ができます。

送信メール作成画面で

「（添付アイコン）」を選択し、 【編集】 ▶ データを選択

▶ 【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 追加	添付データを追加します。
2 変更	選択したデータを、他のデータと入れ替えます。
3 解除	選択したデータを解除します。
4 再生	選択したデータを再生します。

添付一覧画面のサブメニュー

添付一覧　残80KB
(20KB) S_02070
<添付ﾃﾞｰﾀなし>
<添付ﾃﾞｰﾀなし>
追加
変更
解除
再生
選択　閉じる

お知らせ

●添付データの解除／再生／変更は、以下の手順でも行えます。
添付一覧画面でデータを選択し、 【選択】
●添付データの追加は、以下の手順でも行えます。
添付一覧画面で「<添付データなし>」を選択し、 【追加】

Eメールを送信する

送信メール作成画面で

【送信】または

送信メール作成画面

ご注意

●入力した宛先や内容が正しいかどうか、送信の前に確認してください。
●件名、本文に半角カナを入力することはできません。

お知らせ

●送信したEメールは、送信ボックスに保存されます。

作成したEメールの内容を確認する

送信メール作成画面で

【サブメニュー】▶ 6「内容確認」▶ 【サブメニュー】

送信メールの内容確認画面

以下の項目から選択します。

1 保存	Eメールを送信ボックスに保存します（「作成したEメールを保存する」同ページ参照）。
2 編集	▶編集したい内容を選択し、【編集】 Eメールを編集します。
3 アドレス詳細表示	送信先アドレスの詳細を表示します。ここからアドレス帳に登録したり、振分け設定などを行ったりできます（「Eメールアドレスをアドレス帳に登録する」同ページ参照）。

お知らせ

●送信メールの内容確認画面で【送信】を押すと、確認中のメールを送信できます。

作成したEメールを保存する

送信メール作成画面で

【サブメニュー】▶ 7「保存」

お知らせ

●保存したEメールは、未送信メールとして送信ボックスに保存されます。後で編集したり、送信したりすることができます（「保存メールを編集して送信する」188ページ）。

Eメールアドレスをアドレス帳に登録する

送信メールの内容確認画面で

【サブメニュー】▶ 3「アドレス詳細表示」▶ Eメールアドレスを選択 ▶ 【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

メール作成時	受信ボックス内の場合	機能
1 アドレス帳新規登録		選択したEメールアドレスが、アドレス帳に保存されているか検索し、保存されていない場合は新しく保存します。すでに保存されている場合は、別のデータとして保存することができます。
2 アドレス帳追加登録		選択したEメールアドレスをアドレス帳に保存します。
3 振分け設定		選択したEメールアドレスの振分け設定をします。
4 宛先コピー		選択したEメールアドレスをクリップボードにコピーします。
―	5 拒否リストへ登録	選択したEメールアドレスを受信拒否リストに登録します。メールフィルター（「メールフィルターを設定する」215ページ）の指定拒否設定に自動登録されます。

保存メールを編集して送信する

保存されたEメールや送信に失敗したEメールは、未送信メールとして送信ボックスに保存されています。

Eメールメニューで

送信ボックス画面（内容表示）

001
07/07 12:34
京セラ二郎
京セラ三郎
京セラ一枝
今日の打合せ場所についてのお知らせです
送信 つぎ ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

1 3「送信ボックス」▶保存メールを選択し、◉【表示】

送信に失敗したメールは、保存メールを選択した後、□【送信】を押すと、あらためて送信できます。

2 □サブメニュー▶1「編集」▶修正したい項目を選択し、編集▶□【送信】または(発信キー)

カーソルが表示されます。修正したい項目を選択して、編集してください。
編集後の保存／送信も新しくEメールを作成した場合と同様に行えます。

お知らせ

- ●送信ボックスに複数のEメールが保存されているとき、送信ボックス画面（内容表示）では、◉【つぎ】で、リストの順番にEメールの内容を表示します。
- ●送信ボックス画面（一覧表示）では、画面の右上に「△△△／△△△」と数値が表示されます。これは「未送信メール件数／送信ボックス内の保存件数」を表しています。
- ●送信ボックスで表示される送信メールの日時は、当日発信の場合は時間が、そうでない場合は月日が表示されます。
- ●送信済みメールや保護設定されたメールを編集して保存すると、新たに未送信メールとして新規保存されます。
- ●保存メールなどの未送信メールを編集して保存するときは、上書き保存／新規保存を選択できます。いずれも未送信メールとして保存されます。

●Eメールを受信／返信／転送する

Eメールを確認する

お買い上げ時には、新着Eメールは自動的に受信されるように設定されています。Eメールを受信した場合、メール着信音や待受画面の表示で、メールの受信をお知らせします。

■新着情報がある場合

待受画面で

新着情報表示画面

新着情報表示を確認し、◉【確認】▶フォルダを選択し、◉【表示】▶Eメールを選択し、◉【表示】

クローズ時の操作

待受画面で

新着情報表示を確認し、➡(サイドキー)【確認】▶フォルダを選択し、➡(サイドキー)【表示】▶Eメールを選択し、➡(サイドキー)【表示】

■受信ボックスから確認する場合

待受画面で

[メール] ▶ 2 「受信ボックス」▶ フォルダを選択し、● 【表示】▶ Eメールを選択し、● 【表示】

受信ボックス画面

受信ボックス 000/009
メインフォルダ
フォルダ 1
フォルダ 2
フォルダ 3
フォルダ 4
フォルダ 5
フォルダ 6
戻る 表示 サブメニュー

クローズ時の操作

待受画面で

➡【メニュー】▶ で「メール」を選択し、➡【選択】▶ で「Eメール受信ボックス」を選択し、➡【選択】▶ でフォルダを選択し、➡【表示】▶ でEメールを選択し、➡【表示】

■ 受信ボックス画面（内容表示）について

受信ボックス画面（一覧表示）で、それぞれのメールを選択して● 【表示】を押すと、受信メールの内容が表示されます。フォルダ内の一覧表示からも同様に表示できます。
受信ボックス画面（内容表示）では、複数の受信メールがある場合、● 【つぎ】で一覧表示の表示順に他の受信メールの内容を表示します。

項目	説明	
通し番号	メール番号を3桁の通し番号で表示します。	
（日時アイコン）	受信した日付と時刻を表示します。	
（Frアイコン）	差出人です。表示優先順位は以下のようになります。	
	1	アドレス帳に保存されている相手先の名前
	2	相手先が設定した名前
	3	相手先のEメールアドレス
（Sbアイコン）	件名です。入力されていない場合は、「(non title)」と表示されます。	
添付データ	添付データの種類によって異なるアイコンを表示します。添付データが複数の場合もすべて表示します。添付データがない場合は表示しません。	
本文	本文を表示します。	

受信ボックス画面（内容表示）

001
07/07 12:34
京セラ二郎
今日の打合せ場所についてのお知らせです
(13KB)駅.jpg
本日の打合せ場所
戻る つぎ サブメニュー

クローズ時の操作

●本文中の電話番号やEメールアドレス、URLを選択しているとき、 A5305Kをオープンすることで電話をかけたり、メール作成画面を起動したり、URLにアクセスしたりできます（「メール本文のURLやEメールアドレス／電話番号を直接利用する」201ページ）。

お知らせ

●受信ボックス画面（内容表示）では以下の操作ができます。

(上下キー)	1行ずつスクロールします。
(キー)	次ページを表示します。
(メールキー)	前ページを表示します。
(決定キー)	本文中の電話番号やEメールアドレス、URLを選択しているとき、電話をかけたり、メール作成画面を起動したり、URLにアクセスすることができます（「メール本文のURLやEメールアドレス／電話番号を直接利用する」201ページ）。
【戻る】	受信ボックス画面（一覧表示）に戻ります。
【サブメニュー】	さまざまな機能をご使用できます（「受信ボックス画面（内容表示）のサブメニューを使う」200ページ）。

●本文が10Kバイトより大きなメールでは、すべて受信できないことがあります。

■ 新着Eメールの問合せをする

サーバに新しいEメールが届いているかどうかを確認し、届いている場合は受信します。お買い上げ時には新着Eメールは自動的に受信されるように設定されていますが、電波の届かない場所にいた後の場合や、Eメール設定で「Eメールの自動受信を設定する」（206ページ）を「解除」に設定している場合など任意のタイミングでEメールを受信できます。

待受画面で

(メールキー) ▶ 4 「新着メール問合せ」

クローズ時の操作

待受画面で

➡【メニュー】▶ で「メール」を選択し、➡【選択】▶ で「Eメール新着問合せ」を選択し、➡【選択】

お知らせ

●Eメール受信中、画面の右上に「△△△／△△△」と数値が表示されます。これは「受信中のメール／総件数」を表しています。
●未読メールがある場合、画面最上段に「」が表示されます。Eメールの受信に失敗したときは「」が表示されます。電波状態のよい場所で、「Eメール新着問合せ」をやり直してください。
●サーバに未受信メールがあると「」（赤色）が、受信が完了すると「」が画面最上段に表示されます。
●受信ボックス画面（一覧表示）では、画面の右上に「△△△／△△△」と数値が表示されます。これは「未読メール件数／総件数」を表しています。
●Eメール受信
・文字数が多いEメールの場合、Eメールの表示に時間がかかる場合があります。
・添付ファイルの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては添付データが受信できない場合もあります。
・HTMLパートを含んだEメールは正常に受信できない場合があります。
・受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

●受信ボックスについて
受信ボックスに保存できる最大データ容量は、256Kバイトまたは500件です。また保護できる最大データ容量は、128Kバイトまたは250件です。未読メールと保護されているEメールの使用量の合計が245Kバイト以上か、450件に達すると、「受信ボックスが残りわずかです。不要なメールを消去してください」と表示され、256Kバイトか500件に達すると「受信ボックスがいっぱいです。不要なメールを消去してください」と表示されます。

添付データを再生する

受信した添付データは、受信ボックス画面（内容表示）から再生できます。

受信ボックス画面（内容表示）で

受信済みの添付データを選択し、◉【再生】

■ 未受信の添付データを受信する

添付データは、お買い上げ時にはEメール本文と同時に受信されるように設定されていますが、Eメール設定で、「添付データの受信方法を設定／解除する（208ページ）」を「解除」にしている場合、未受信の添付データは後から受信できます。

受信ボックス画面（内容表示）で

未受信添付データを選択し、◉【受信】

受信後、受信ボックス画面（内容表示）に戻ります。

001
07/07 12:34
京セラ　二郎
今日の打合せ場所についてのお知らせです
(13KB)駅.jpg
本日の打合せ場所
戻る　受信　ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

●◉【受信】を押して、未受信の添付データを受信した後、◉【再生】を押すと、添付データを再生することができます。

受信メールに返信する

受信したEメールに返信します。

受信ボックス画面（内容表示）で

1 □【サブメニュー】▶ 1「返信」または 2「全員へ返信」

2 本文を編集し、◉【登録】▶「送」を選択 ▶ □【サブメニュー】

3 6「内容確認」▶ □【送信】または ☎

受信ボックス画面（内容表示）のサブメニュー

次ページへつづく

クローズ時の操作

受信ボックス画面（一覧表示）で

返信したいEメールを表示させて、オープンすると返信メール作成画面になります。

ご注意

●本文に入力できる文字数は最大全角5000文字です。元の受信メールから引用した文字も、この制限に含まれます。5000文字を超えた分は消去されます。
●元の受信メールから本文を引用した場合でも、添付データは引用されません。

お知らせ

●返信したEメールは、送信ボックスに保存されます。
●2「全員へ返信」の場合は、差出人以外はCcに設定されます。

受信メールを転送する

受信したEメールを、他のEメールアドレスに転送することができます。転送は、A5305Kの受信ボックスに保存されたメールではなく、サーバにあるメールで実行されます。そのため、A5305Kで受信できなかった本文や添付データすべてを転送できます。

受信ボックス画面（内容表示）で

［サブメニュー］▶ 3「転送」▶ 宛先を入力し、［確定］▶

［送信］または（発信キー）

受信ボックス画面（内容表示）のサブメニュー

ご注意

●サーバにメールがない場合（「　」が表示）は、転送できません。

お知らせ

●件名には受信メールの件名の先頭に「Fw:」が付加されます。
●転送はサーバのデータで行うため、転送メール作成時には内容が表示されません。
●転送するEメールにも本文その他を追加できます。

●受信ボックスの使いかた

受信したEメールは受信ボックスに保存されています。受信ボックスでは受信したEメールを整理したり、返信したりすることができます。

フォルダ表示について

Eメール設定で「フォルダ表示」（「受信ボックスの表示方法を設定／解除する」208ページ）を「設定」にしている場合は、受信ボックスではまずフォルダが表示されます。
受信ボックス画面では、画面の右上に「△△△／△△△」と数値が表示されます。これは「未読メール件数／総件数」を表しています。各フォルダを選択すると約1秒後に、デュアルウィンドウにフォルダごとの総件数／未読メール数／保護メール数が表示されます。

待受画面で

（メールキー）▶ 2「受信ボックス」

受信ボックス画面

お知らせ

●受信ボックスでは、メインフォルダ以外のフォルダは、振分け設定されておらず、フォルダ名とフォルダアイコンがお買い上げ時の状態（フォルダ1～9）で、かつ受信メールが保存されていない場合はフォルダ名がグレー表示になります。
●新着メールのあるフォルダには「　」未読メールのあるフォルダには「　」が表示されます。

フォルダ表示のサブメニューを使う

受信ボックス画面で

受信ボックス画面のサブメニュー

フォルダを選択 ▶ 【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 振分け設定	選択したフォルダに振分けるメールアドレスを設定します（同ページ参照）。
2 フォルダ名変更	選択したフォルダの名前を変更します（194ページ）。
3 フォルダ内消去	▶ 1「はい」▶ロックNo.を入力 選択したフォルダ内の受信メールを消去します。
4 フォルダ設定リセット	▶ 1「はい」▶ロックNo.を入力 選択したフォルダの振分け／名前／アイコンの設定をお買い上げの状態にリセットします。フォルダ内のメールは消去されません。
5 一覧表示	すべての受信メールを一覧表示します（195ページ）。
6 ショートカットへ登録	受信ボックスをショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。

■ 受信メールをフォルダに振分ける

Eメールを受信するときに、受信ボックス内で差出人ごとにフォルダに振分けることができます。フォルダにはメインフォルダのほかに、振分け設定可能な9つのフォルダがあります。受信メールは振分け設定されている差出人の場合は設定したフォルダに保存され、それ以外はメインフォルダに保存されます。

受信ボックス画面のサブメニューで

振分け設定画面（入力方法選択）

1「振分け設定」▶ 【追加】

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳個別	アドレス帳に保存されているEメールアドレスから入力します。
2 アドレス帳グループ	アドレス帳のグループから入力します。
3 受信メールアドレス	受信メールの差出人アドレスから入力します。
4 送信履歴	送信履歴の宛先アドレスから入力します。
5 送信グループ	送信グループから入力します。
6 プロフィール	プロフィールから入力します。
7 直接入力	直接文字入力します。

ご注意

- すでに振分け条件で設定されているEメールアドレスは別のフォルダには設定できません。
- ドメインのみを入力する場合は、「@」から入力してください。「abc」のみ入力された場合は、abc@ezweb.ne.jpと判断されます。

次ページへつづく

お知らせ

●振分け条件に使用するEメールアドレスに入力できる文字数は1件につき最大半角英数字で64文字です。
●振分け条件に設定できるアドレスは、各フォルダの合計で最大100件までです。
●振分け設定画面では◉【追加】で、連続して振分け設定を入力できます。
●振分け設定したフォルダを選択すると、約1秒後に、デュアルウィンドウに「 」が表示されます。
●振分け設定の後、Eメール設定で「フォルダ表示」（「受信ボックスの表示方法を設定／解除する」208ページ）を「解除」しても、振分け設定は保存されています。再度「フォルダ表示」を「設定」すれば、設定どおりに受信メールは振分けられます。ただし、この場合でも振分け設定をする以前の受信メールは、メインフォルダに保存されています。
●振分け設定画面では、Eメールアドレスは「 」、ドメインは「 」とアイコンが表示されます。

■ フォルダ名を変更する

選択した受信ボックスのフォルダ名を変更します。フォルダ名に入力できる文字数は最大全角5文字、半角10文字です。

受信ボックス画面のサブメニューで

2「フォルダ名変更」▶フォルダ名を入力し、【登録】▶

フォルダアイコンを選択し、【選択】

お知らせ

●メインフォルダも名前を変えることができます。
●フォルダアイコンは以下のような種類があります。お買い上げ時はメインフォルダ「 」、フォルダ1〜9「 〜 」です。

フォルダ	アイコン
指定なし（お買い上げ時に戻る）	
携帯	
自宅	
家族	
会社	
パソコン	
仲良し	
友達	
友達・男	
友達・女	
メールマガジン	

■ 受信ボックスの表示方法を一時的に切り替える

受信ボックスの表示方法を一時的に切り替えます。

受信ボックス画面のサブメニューで

5「一覧表示」を押す

ご注意

●この表示方法の切り替えは一時的なものです。受信ボックスを開いたときの表示方法は「Eメール設定」で設定します（「受信ボックスの表示方法を設定／解除する」208ページ）。

お知らせ

●受信ボックス画面（一覧表示）からフォルダ表示に一時的に切り替えるには、以下の手順で行えます。
受信ボックス画面（一覧表示）で【サブメニュー】▶7「フォルダ表示」

受信ボックス画面（一覧表示）について

Eメール設定で「フォルダ表示」（「受信ボックスの表示方法を設定／解除する」208ページ）を「設定」にしている場合は、受信ボックスを表示させると、まずフォルダが表示されます。また「フォルダ表示」を「解除」にしている場合は、受信ボックスを表示させると、まず受信ボックス画面（一覧表示）が表示されます。
受信ボックス画面（一覧表示）またはフォルダ内受信ボックス画面（一覧表示）では、画面の右上に「△△△／△△△」と数値が表示されます。これは「未読メール件数／総件数またはフォルダ内の総件数」を表しています。

通し番号	メール番号を3桁の通し番号で表示します。		
本文ステータス	メールの状態によって異なるアイコンを表示します。		
	本文未受信のとき		
	未読メール		
	既読メール		
	サーバにメールなし		
添付データ	添付データの種類によって違うアイコンを表示します。複数ある場合もそのうち一つだけが表示されます。添付データがない場合は表示されません。		
Fr	差出人です。表示優先順位は以下のようになります。		
	1	アドレス帳に保存されている相手先の名前	
	2	相手先が設定した名前	
	3	相手先のEメールアドレス	
Sb	件名です。入力されていない場合は、「(non title)」と表示されます。		

受信ボックス画面（一覧表示）

フォルダ内受信ボックス画面（一覧表示）

お知らせ

●受信できる添付データの種類とアイコン表示は以下のとおりです。

	受信済み	未受信	サーバになし	拡張子
動画				.amc
静止画、アニメ				.png、.jpg、.jpeg、.gif
音声				.mmf、.qcp
その他				.vcf、.vcs
受信不可				—

受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューを使う

受信ボックス画面（一覧表示）／フォルダ内受信ボックス画面（一覧表示）で

受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニュー

【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

受信ボックス画面(一覧表示)	フォルダ内受信ボックス画面(一覧表示)	機能
1 選択受信		本文未受信メールから選択して受信します（「本文未受信のメールを受信する」207ページ）。
2 選択保護/解除		選択したEメールを保護します（同ページ参照）。
3 消去		選択したEメールを消去します（197ページ）。
4 表示設定		受信ボックス画面（一覧表示）の表示方法と、表示順番を設定します（198ページ）。
5 フォルダ移動		選択したEメールを別のフォルダに移動します（199ページ）。
6 アドレス詳細表示		選択したEメールの差出人その他のEメールアドレスの詳細を表示します。
7 フォルダ表示	7 一覧表示	フォルダ一覧表示、あるいは受信メール一覧表示に切り替えます（「受信ボックスの表示方法を一時的に切り替える」195ページ）。
8 ショートカットへ登録	ー	受信メール一覧表示をショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。

■ 受信メールを保護する

受信メールを誤って消去したり、上書きされたりしないように保護できます。

受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューで

2「選択保護/解除」▶ Eメールを選択し、【保護】

すでに保護されたメールを選択すると、【保護】が【解除】に変わります。

お知らせ

●◉【保護】を押した後、以下のアイコンが表示されます。

表示方法	メールの状態	アイコン
3行表示	－	[icon]
1行表示	本文未受信の保護メール	[icon]
	未読の保護メール	[icon]
	既読の保護メール	[icon]
	サーバにない保護メール	[icon]

・表示方法設定については「受信ボックス画面（一覧表示）の表示設定をする」（198ページ）をご参照ください。

■受信メールを消去する

不要な受信メールを消去します。

受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューで

3「消去」を押す

以下の項目から選択します。

1 1件消去	▶1「はい」を押す 選択したEメールを消去します。
2 選択消去	▶消去するメールを選択し、◉【選択】▶□【消去】▶1「はい」 複数のEメールを選択して消去します。
3 すべて消去	▶1「はい」▶ロックNo.を入力 すべてのEメールを消去します（フォルダ内受信ボックス画面（一覧表示）のときは、そのフォルダ内のすべてを消去します）。

お知らせ

●消去メール選択画面では、右上に選択したメールの件数が表示されます。消去するEメールを選択すると、「☑」が表示されます。消去を取り消すときは◉【解除】を押します。
●選択したメールに保護メールが含まれているときは1「はい」で（3「すべて消去」ではロックNo.入力後）まず保護されていないメールを消去したあと、「保護メールも消去しますか？」と表示されます。消去するときは再度1「はい」を押します。

■ 受信ボックス画面（一覧表示）の表示設定をする

受信ボックス画面（一覧表示）の表示方法と、表示順番を設定します。

受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューで

4「表示設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 表示方法 お買い上げ時：「3行表示」	▶ 1～3（表示方法を選択） 表示方法を3種類から選択します。 1 3行表示画面 / 2 件名1行表示画面 / 3 差出人1行表示画面
2 表示順番 お買い上げ時：「受信順」	▶ 1～4（表示順番を選択） 表示順番を4種類から選択します。 1 受信順： 受信順に新しいものから表示します。 2 名前順： 以下のルールで並べ替えて表示します。 ●アドレス帳に保存されている差出人の50音順 ●差出人の名前が設定されている場合は、名前の漢字コード順 ●上記以外はEメールアドレスのアルファベット順 3 未読順： 未読メールと既読メールに分類し、それぞれが受信順に表示されます。 4 保護順： 保護メールと保護されていないメールに分類し、それぞれが受信順に表示されます。

お知らせ

●表示順番の設定は、一度受信ボックスを閉じると「受信順」に戻ります。

■受信メールをフォルダに移動する

受信メールを別のフォルダに移動します。

受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューで

5「フォルダ移動」を押す

以下の項目から選択します。

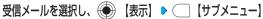
1 1件移動	▶移動先フォルダを選択し、【選択】▶1「はい」 選択したメール1件を移動します。
2 選択移動	▶移動するメールを選択し、【選択】▶【移動】▶移動先フォルダを選択し、【選択】▶1「はい」 複数のEメールを選択して移動します。
3 すべて移動	▶移動先フォルダを選択し、【選択】▶1「はい」 すべてのEメールを移動します（フォルダ内受信ボックス画面（一覧表示）のときは、そのフォルダ内のすべてを移動します）。

お知らせ

●移動メール選択画面では、右上に選択したメールの件数が表示されます。移動するEメールを選択すると、「☑」が表示されます。移動を取り消すときは【解除】を押します。

受信ボックス画面（内容表示）のサブメニューを使う

受信ボックス画面（一覧表示）で

受信メールを選択し、【表示】【サブメニュー】

受信ボックス画面（内容表示）のサブメニュー

以下の項目から選択します。

1 返信	差出人にメールを返信します（「受信メールに返信する」191ページ）。
2 全員へ返信	差出人と、受信メールでTo、Ccに設定されていたEメールアドレスに返信します（「受信メールに返信する」191ページ）。
3 転送	受信メールを転送します（「受信メールを転送する」192ページ）。
4 保護／保護解除	受信メールを保護、または保護解除します（「受信メールを保護する」196ページ）。
5 消去	受信メールを消去します（「受信メールを消去する」197ページ）。
6 フォルダ移動	受信メールを別のフォルダに移動します（「受信メールをフォルダに移動する」199ページ）。
7 アドレス詳細表示	選択したEメールの差出人その他のEメールアドレスの詳細を表示します。
8 本文コピー	受信メール本文をコピーします（「受信メールの本文をコピーする」201ページ）。
9 アドレス帳へ登録*1	受信メール内容中のEメールアドレスや電話番号、URLをアドレス帳に登録します（「メール本文のURLやEメールアドレス／電話番号を登録する」202ページ）。
0 お気に入り登録*2	受信メール内容中のURLをお気に入りに登録します（「メール本文のURLやEメールアドレス／電話番号を登録する」202ページ）。
0 振分け設定*3	受信メール内容中のEメールアドレスに対して振分け設定をします（「受信メールをフォルダに振分ける」193ページ）。
0 Cメール送信*4	受信メール内容中の電話番号にCメールを送信します（「メール本文の電話番号にCメールを送信する」202ページ）。
＊ 拒否リストへ登録*3	受信メール内容中のEメールアドレスを拒否リストに登録します。メールフィルター（「メールフィルターを設定する」215ページ）の指定拒否設定に自動的に登録されます。

*1 ：受信メール内容中のEメールアドレスや電話番号など、アドレス帳に登録できる内容を選択しているときに表示されます。
*2 ：受信メール中のURLを選択しているときに表示されます。
*3 ：受信メール内容中のEメールアドレスを選択しているときに表示されます。
*4 ：受信メール内容中の電話番号を選択しているときに表示されます。

■ 受信メールの本文をコピーする

受信メールの本文から範囲を選択して文章をコピーし、メモ帳に保存することができます。

受信ボックス画面（内容表示）のサブメニューで

8「本文コピー」▶コピー範囲の始点を選択し、【始点】▶終点を選択し、◉【終点】

範囲指定中 21
本日の打合わせは
添付ファイル通り
の予定です。
明日の検討会議は
17:00からを予定
しています くれ
ぐれも遅れないよ
終点 中止

以下の項目から選択します。

1 コピー	選択部分をクリップボードにコピーします。コピー後、受信ボックス画面（内容表示）に戻ります。
2 カット	選択できません。
3 メモ帳へ登録	▶メモ帳番号を選択し、◉【選択】▶◉【選択】 選択部分をメモ帳に保存します。

メール本文のURLやEメールアドレス／電話番号を直接利用する

A5305KはEメールの本文中に「http://」や「https://」で始まる半角英数字がある場合、スペースや半角英数字以外の文字までをURLと認識します（後に1文字以上の認識可能文字がないと認識されません）。また、Eメール本文中に「@」があり、その前後に1文字以上の半角英数字がある場合にEメールアドレスと認識します。また、Eメール本文中にある「」、「」、「tel」、「tel:」、「TEL」（「tel」は大文字可）に続く36桁までの数字や、「0」または「(0」で始まる9～11桁の数字を電話番号と認識します（「」、「」、「tel」、「tel:」、「TEL」が先頭に付く場合は、「＊」、「#」、「—」、「()」、「P」が含まれていても電話番号として認識します）。このようなEメール本文に含まれる情報は、URLならそのURLにアクセスしたり、EメールアドレスならそこへEメールを送信したり、電話番号ならそこへ電話をかけたりするなど、直接利用することができます。

受信ボックス画面（内容表示）で

本文中のURL、Eメールアドレス、または電話番号を選択し、

◉ はURLなら【Jump】、Eメールアドレスなら【作成】、電話番号なら【発信】となります。

（例：URLを選択した場合）

クローズ時の操作

受信ボックス画面（内容表示）で

で本文中のURL、Eメールアドレス、または電話番号を選択し、➡またはオープン

➡はURLなら【Jump】、Eメールアドレスなら【作成】、電話番号なら【発信】となります。

ご注意

- URLやEメールアドレス、または電話番号によっては、正常に認識できず、選択できない場合があります。また、URLの場合はアクセスできない場合もあります。
- サイトにアクセスした場合は、情報料がかかります。
- サイトによっては、表示に数分かかることがあります。この間、A5305Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の作業をしたい場合は、PWRを長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中のコンテンツや一般サイトは破棄されることをご了承ください。

■ メール本文のURLやEメールアドレス／電話番号を登録する

Eメール本文に含まれる情報を、「アドレス帳」や「お気に入り」に登録することができます。

受信ボックス画面（内容表示）のサブメニューで

9「アドレス帳へ登録」または0「お気に入り登録」

以下の項目から選択します。

9アドレス帳へ登録	▶◉【新規】または□【追加】▶アドレス帳へ登録 選択したURL、Eメールアドレス、または電話番号をアドレス帳に登録します。上記手順の後、受信ボックス画面（内容表示）に戻ります。
0お気に入り登録	▶フォルダを選択し、◉【選択】▶1「はい」 選択したURLをお気に入りに登録します。上記手順の後、受信ボックス画面（内容表示）に戻ります。

ご注意

●URLやEメールアドレス、または電話番号によっては、正常に認識できず、選択できない場合があります。

お知らせ

●選択したURLがGPS情報を含んでいるとき、アドレス帳への登録ではURLとGPS情報のいずれを登録するか選択してから登録します。すでに登録されたGPS情報を登録しようとすると、「既に登録されています」と表示され、新しく保存するかどうかを選択できます。

■ メール本文の電話番号にCメールを送信する

Eメール本文に含まれる電話番号にCメールを送信することができます。

受信ボックス画面（内容表示）のサブメニューで

0「Cメール送信」を押す

選択した電話番号を宛先として、Cメール作成画面が表示されます。Cメールについては「Cメールについて」（220ページ）をご参照ください。

●送信ボックスの使いかた

送信したEメールは送信ボックスに保存されています。

待受画面で

[メール] ▶ 3「送信ボックス」

送信ボックス画面（一覧表示）について

送信ボックス画面(一覧表示)では、画面の右上に「△△△／△△△」と数値が表示されます。これは「未送信または送信失敗メール件数／総件数」を表しています。各フォルダを選択すると約1秒後に、デュアルウィンドウに送信日時／宛先／件名が表示されます(送信ボックス画面(一覧表示)の表示設定によって変わります)。

通し番号	メール番号を3桁の通し番号で表示します。	
本文ステータス	メールの状態によって異なるアイコンを表示します。	
添付データ	添付データの種類やデータフォルダでの保存状態によって違うフォルダアイコンを表示します。複数ある場合もそのうち一つだけが表示されます。添付データがない場合は表示しません。	
To	宛先です。表示優先順位は以下のようになります。	
	1	アドレス帳に保存されている宛先の名前
	2	宛先のEメールアドレス
Sb	件名です。入力されていない場合は、「(non title)」と表示されます。	

送信ボックス画面（一覧表示）

送信ボックス 000/008
001 22:22
京セラ二郎
今月の打ち合わ
002 4/05
京セラ三郎
メールの導入
003 4/05
戻る 表示 サブメニュー

お知らせ

●本文ステータスのアイコンは以下のとおりです。

	保護なし	保護あり（1行表示時）	保護あり（3行表示時）
未送信メール			
送信済みメール			
送信失敗メール			
サーバにメールなし			

●添付データのフォルダアイコン表示は以下のとおりです。

	データフォルダにあり	データフォルダになし	拡張子
動画			.amc
静止画、アニメ			.png、.jpg、.jpeg、.gif
音声			.mmf、.qcp
その他			.vcf、.vcs

送信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューを使う

待受画面で

[✉] ▶ [3] 「送信ボックス」 ▶ [ ] 【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 編集	選択した送信メールを編集します（「保存メールを編集して送信する」188ページ）。
2 選択保護/解除	選択したEメールの保護を設定／解除します。受信ボックス画面（一覧表示）の場合と同様です（「受信メールを保護する」196ページ）。
3 消去	選択したEメールを消去します。受信ボックス画面（一覧表示）の場合と同様です（「受信メールを消去する」197ページ）。
4 表示設定	送信ボックス画面（一覧表示）の表示方法と、表示順を設定します。受信ボックス画面（一覧表示）の場合と同様です（「受信ボックス画面（一覧表示）の表示設定をする」198ページ）。
5 アドレス詳細表示	選択したEメールの差出人その他のEメールアドレスの詳細を表示します。
6 ショートカットへ登録	送信ボックス画面（一覧表示）をショートカットに登録します。受信ボックス画面（一覧表示）の場合と同様です（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。

送信ボックス画面（内容表示）について

送信ボックス画面（一覧表示）で、それぞれのメールを選択して◉【表示】を押すと、送信メールの内容が表示されます。送信メール内容表示では、複数の送信メールがある場合、◉【つぎ】で一覧表示の表示順に他の送信メールの内容を表示します。

通し番号	メール番号を3桁の通し番号で表示します。	
(日時アイコン)	作成した日付と時刻を表示します。	
(To)	宛先です。表示優先順位は以下のようになります。	
	1	アドレス帳に保存されている宛先の名前
	2	宛先のEメールアドレス
(Sb)	件名です。入力されていない場合は、「(non title)」と表示されます。	
添付データ	添付データの種類やデータフォルダでの保存状態によって異なるフォルダアイコンを表示します。添付データが複数の場合もすべて表示します。添付データがない場合は表示しません。	
本文	本文を表示します。アイコンは表示しません。	

送信ボックス画面（内容表示）

送信ボックス画面（内容表示）のサブメニューを使う

送信ボックス画面（内容表示）で

送信メールを選択し、◉【表示】▶ ▢【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 編集	送信メールを編集します（「保存メールを編集して送信する」188ページ）。
2 保護／保護解除	送信メールを保護、または保護解除します。受信ボックス画面（一覧表示）の場合と同様です（「受信メールを保護する」196ページ）。
3 消去	送信メールを消去します。受信ボックス画面（一覧表示）の場合と同様です（「受信メールを消去する」197ページ）。
4 アドレス詳細表示	選択したEメールの宛先のEメールアドレスの詳細を表示します。
5 アドレス帳へ登録*1	送信メール内容中のEメールアドレスや電話番号などをアドレス帳に登録します。登録できる内容を選択しているときにのみ表示されます。受信ボックス画面（一覧表示）の場合と同様です（「メール本文のURLやEメールアドレス／電話番号を登録する」202ページ）。
6 お気に入り登録*2	受信メール内容中のURLをお気に入りに登録します。URLを選択しているときにのみ表示されます。受信ボックス画面（一覧表示）の場合と同様です（「メール本文のURLやEメールアドレス／電話番号を登録する」202ページ）。
6 振分け設定*3	受信メール内容中のEメールアドレスに対して振分け設定をします。Eメールアドレスを選択しているときにのみ表示されます。受信ボックス画面（一覧表示）の場合と同様です（「受信メールをフォルダに振分ける」193ページ）。
6 Cメール送信*4	受信メール内容中の電話番号にCメールを送信します。電話番号を選択しているときにのみ表示されます。受信ボックス画面（一覧表示）の場合と同様です（「メール本文の電話番号にCメールを送信する」202ページ）。

*1：送信メール内容中のEメールアドレスや電話番号など、アドレス帳に登録できる内容を選択しているときに表示されます。
*2：送信メール内容中のURLを選択しているときに表示されます。
*3：送信メール内容中のEメールアドレスを選択しているときに表示されます。
*4：送信メール内容中の電話番号を選択しているときに表示されます。

●Eメール設定

Eメールに関する各種設定を行います。

待受画面で

Eメール設定画面

E-ﾒｰﾙ設定
受信表示設定
送信作成設定
添付再生設定
その他の設定
Eﾒｰﾙ設定確認
戻る 選択

✉ ▶ 6 「Eメール設定」

以下の項目から選択します。

1 受信表示設定	Eメールの受信方法や、受信ボックスの表示形式を設定します（「受信に関する各種設定」同ページ参照）。
2 送信作成設定	Eメールを作成するときに自動的に入力される項目を設定します（「送信／作成に関する各種設定／解除」209ページ）。
3 添付再生設定	添付データの取り扱いについて設定します（「添付データの再生方法に関する各種設定」213ページ）。
4 その他の設定	サーバに接続し、Eメールアドレスの変更などを設定します（「その他の設定」214ページ）。
5 Eメール設定確認	1～3の各項目の設定を一覧で表示します（「Eメール設定を確認する」217ページ）。

受信に関する各種設定

Eメールの受信方法や、受信ボックスの表示形式を設定します。

Eメール設定画面で

受信・表示設定画面

受信・表示設定
ﾒｰﾙ自動受信
ﾒｰﾙ受信方法
添付自動受信
ﾌｫﾙﾀﾞ表示
戻る 選択

1 「受信表示設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 メール自動受信	サーバに新しくメールが届いたとき、自動的に受信する／しないを設定します（同ページ参照）。
2 メール受信方法	Eメールの受信方法を設定します（207ページ）。
3 添付自動受信	添付データの受信方法を設定します（208ページ）。
4 フォルダ表示	受信ボックスの一覧表示を、フォルダ一覧にするかどうかを設定します（208ページ）。

■Eメールの自動受信を設定する

お買い上げ時：「設定」（自動受信する）

サーバに新しくメールが届いたとき、自動的に受信するかどうかを設定します。自動受信を「設定」にした場合は、「Eメールの受信方法を設定する」（207ページ）に従ってEメールを受信します。
自動受信を「解除」に設定した場合も、サーバにEメールが届いたことを、画面、着信音および着信ランプでお知らせし、「✉」（赤色）を表示します。「新着Eメール問合せ」（190ページ）を行って受信してください。

受信・表示設定画面で

1 「メール自動受信」 ▶ 1 「設定」または 2 「解除」

■ Eメールの受信方法を設定する

受信・表示設定画面で

お買い上げ時：「全受信」

2「メール受信方法」を押す

以下の項目から選択します。

1 **全受信**	差出人・件名・本文を一度に受信します。	
2 **指定全受信**	指定したEメールアドレスからのみ「全受信」し、それ以外は「差出人・件名」のみ受信します。	
	1 **アドレス帳のみ**	アドレス帳に登録されているEメールアドレスすべてを全受信とします。
	2 **個別指定**	**▶［入力］▶◉［追加］▶1～7（入力方法を選択）▶Eメールアドレスを入力し、◉［登録］▶［確定］▶2「個別指定」** 全受信するEメールアドレスを個別に入力します。
	3 **アドレス帳・個別**	アドレス帳に加えて個別指定のEメールアドレスを全受信とします（個別指定の設定後）。
3 **差出人・件名**	差出人と件名のみを先に受信し、後で本文を受信したいEメールを選んで受信します。	

ご注意

- ●指定全受信で個別指定を選択した場合は、指定アドレス一覧画面で全受信に指定するEメールアドレスを入力する必要があります。
- ●指定アドレスは20件まで登録できます。登録は宛先の入力方法と同様で、さまざまな方法で登録できます（「宛先を入力する」177ページ）。
- ●指定アドレス一覧画面では、入力されたEメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合、名前が表示されます。
- ●指定アドレスにドメインのみを入力する場合は「@」から入力してください。
- ●指定したEメールアドレスを消去するには、以下の手順で行います。
  指定アドレス一覧画面で消去したいEメールアドレスを選択し、［サブメニュー］▶1「消去」▶1「はい」
- ●指定アドレスを登録していても1「アドレス帳のみ」を選択すると、設定は無効になります。ただし、指定アドレスの登録自体は保存されています。

■ 本文未受信のメールを受信する

Eメール設定で、Eメールの受信方法（同ページ参照）を「指定全受信」や「差出人・件名」にしているとき、差出人と件名のみを先に受信したEメールの本文を後から受信できます。

■1件ずつ受信する場合
サーバに保存されている本文未受信のEメールを1件ずつ受信します。

待受画面で

✉ ▶ 2「受信ボックス」▶フォルダを選択し、◉［選択］▶未受信メールを選択し、◉［受信］

●Eメール設定

次ページへつづく

■複数を選択して受信する場合
サーバに保存されている本文未受信のEメールから複数選択して受信します。

待受画面で

受信メール選択画面

▶ 2「受信ボックス」▶ フォルダを選択し、【表示】▶ 【サブメニュー】▶ 1「選択受信」▶ 本文未受信メールを選択し、【選択】▶ 【受信】

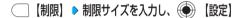
受信メール選択画面では【選択】で一度に複数選択できます。右上には選択したEメールの数が表示されます。選択を解除するには、選択したEメールにカーソルを合わせて【解除】を押します。

■ 添付データの受信方法を設定／解除する

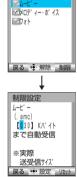
Eメールを受信するときに、添付データも同時に受信するかどうかを設定します。データの種類ごとに自動受信を設定でき、さらにデータのサイズによって制限することもできます。自動受信が設定されていない添付データは、後から受信することができます（「未受信の添付データを受信する」191ページ）。

お買い上げ時：
設定：「設定」（自動受信する）
ムービー：「30Kバイト」
メロディー・ボイス：「20Kバイト」
フォト：「20Kバイト」

受信・表示設定画面で

1 3「添付自動受信」▶ 【詳細】▶ 受信するデータの種類を選択し、【制限】▶ 制限サイズを入力し、【設定】

2 戻る ▶ 1「設定」または 2「解除」

お知らせ

●制限サイズは最大137Kバイトまで入力できます。
●詳細設定画面で設定したデータ種類（「☑」が表示）のみが自動受信の対象になります。設定を解除するには、設定したデータ種類を選択して【解除】を押します。
●制限設定をお買い上げ時の状態に戻すには、制限設定画面で【リセット】を押します。

■ 受信ボックスの表示方法を設定／解除する

受信ボックス内の受信メールをフォルダに振分けて表示するかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「設定」

受信・表示設定画面で

4「フォルダ表示」▶ 1「設定」または 2「解除」

送信／作成に関する各種設定／解除

Eメール作成時に自動挿入される項目など、送信／作成に関する各種設定をします。

Eメール設定画面で

送信・作成設定画面

2「送信作成設定」を押す

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 返信先アドレス	送信した相手から返信してもらうときの返信先アドレスを設定します（同ページ参照）。
2 差出人名称	相手先の受信メールに表示されるお客様の名前を設定します（210ページ）。
3 冒頭文	送信メール本文に自動挿入したり、作成時に挿入したりできる冒頭文を設定します（210ページ）。
4 署名	送信メール本文に自動挿入したり、作成時に挿入したりできる署名を設定します（211ページ）。
5 返信メール引用	返信メール作成のときに、元の受信メールを引用するかどうかを設定します（211ページ）。
6 送信グループ	送信するEメールアドレスをグループごとにまとめて登録します（212ページ）。

■ 別のEメールアドレスに返信してもらうように設定する

Eメールを送った相手から返信してもらうときの返信先アドレスを設定します。お使いのA5305K以外のEメールアドレスに返信してもらいたい場合に利用します。

お買い上げ時：「解除」（お使いのA5305Kにそのまま返信されます）

送信・作成設定画面で

1「返信先アドレス」▶ 【入力】▶ 返信先アドレスを入力し、 【登録】▶ 1「設定」または 2「解除」

●返信先アドレスを入力中に を押して操作を中断した場合、入力内容を保存するかどうか確認する画面が表示されます。
●返信先アドレス入力画面では、 【サブメニュー】から 「呼出」を選択して、「アドレス帳個別」、「送信履歴」、「プロフィール」、「メモ帳」から呼び出して入力することができます。
●設定した返信先アドレスを消去したいときは、返信先アドレス入力画面で を押して消去した後、 【登録】を押してください。
●返信先アドレスを入力しても、2「解除」を選択した場合には有効になりません。ただし、入力した返信先アドレスは保存されています。

■ お客様の差出人名称を設定する

相手先の受信メールに差出人名称を表示するかどうかを設定します。表示する場合はお客様の差出人名称を入力します。

お買い上げ時：「解除」（差出人名称を表示しません）

送信・作成設定画面で

2「差出人名称」▶ □【入力】▶ 差出人名称を入力し、◉【登録】▶

1「設定」または2「解除」

差出人名称に入力できる文字数は最大全角10文字、半角20文字です。

ご注意

●絵文字、改行、半角カタカナは差出人名称に入力できません。

お知らせ

●差出人名称を入力中に(PWR)を押して操作を中断した場合、入力内容を保存するかどうか確認する画面が表示されます。
●差出人名称入力画面では、□【サブメニュー】から(＊)「呼出」を選択して、「アドレス帳個別」、「送信履歴」、「プロフィール」、「メモ帳」から呼び出して入力することができます。
●設定した差出人名称を消去したいときは、差出人名称入力画面で(クリア)を押して消去した後、◉【登録】を押してください。
●差出人名称を入力しても、2「解除」を選択した場合には有効になりません。ただし、入力した差出人名称は保存されています。

■ 冒頭文を設定する

送信メールに冒頭文を自動的に入力するかどうかを設定します。表示する場合は冒頭文の内容を入力します。

お買い上げ時：「自動付加しない」（冒頭文は設定されていません）

送信・作成設定画面で

3「冒頭文」▶ □【入力】▶ 冒頭文を入力し、◉【登録】▶

1「自動付加する」または2「自動付加しない」

冒頭文に入力できる文字数は最大全角128文字、半角256文字です。

ご注意

●半角カタカナは冒頭文に入力できません。

お知らせ

●冒頭文を入力中に(PWR)を押して操作を中断した場合、入力内容を保存するかどうか確認する画面が表示されます。
●冒頭文入力画面では、□【サブメニュー】から(＊)「呼出」を選択して、「アドレス帳個別」、「送信履歴」、「プロフィール」、「お気に入り」、「メモ帳」から呼び出して入力することができます。
●設定した冒頭文は、2「自動付加しない」を選択した場合には有効になりません。ただし、入力した冒頭文は保存されていますので、送信メール作成時に□【サブメニュー】から(＊)「呼出」を選択して呼び出すことができます。

■ 署名を設定する

送信メールに署名を自動的に入力するかどうかを設定します。表示する場合は署名の内容を入力します。

お買い上げ時：
「自動付加しない」（署名は設定されていません）

送信・作成設定画面で

4「署名」▶ 【入力】▶ 署名を入力し、 【登録】▶

1「自動付加する」または2「自動付加しない」

署名に入力できる文字数は最大全角128文字、半角256文字です。

ご注意

● 半角カタカナは署名に入力できません。

お知らせ

●署名を入力中に を押して操作を中断した場合、入力内容を保存するかどうか確認する画面が表示されます。
●署名入力画面では、 【サブメニュー】から 「呼出」を選択して、「アドレス帳個別」、「送信履歴」、「プロフィール」、「お気に入り」、「メモ帳」から呼び出して入力することができます。
●設定した署名は、2「自動付加しない」を選択した場合には有効になりません。ただし、入力した署名は保存されていますので、送信メール作成時に 【サブメニュー】から 「呼出」を選択して呼び出すことができます。

■ 返信時の元メールの引用を設定する

Eメールの「返信」、「全員に返信」を使うとき、元の受信メールの本文を引用するかどうかを設定できます。「引用する」を選択した場合は、返信メールの作成画面で引用部分が「>」付きで表示され、通常の本文と同様に編集することができます。

お買い上げ時：
「引用する」

送信・作成設定画面で

5「返信メール引用」▶ 1「引用する」または2「引用しない」

■送信グループを設定する

Eメールの宛先をグループに登録します。10グループまで登録でき、1グループにつき最大半角640文字までのEメールアドレスを登録できます。また、グループ名に入力できる文字数は最大全角7文字、半角14文字です。

お買い上げ時：
「グループ設定なし」
（あらかじめアドレス未登録のグループ1〜10が設定されています）

送信・作成設定画面で

1 6「送信グループ」▶グループを選択し、◉【編集】▶◉【追加】

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳個別	アドレス帳（個別検索）からEメールアドレスを呼び出します（「アドレス帳から宛先を入力する」178ページ）。
2 アドレス帳グループ	アドレス帳（グループ検索）からEメールアドレスを呼び出します（「アドレス帳から宛先を入力する」178ページ）。
3 受信メールアドレス	受信メールアドレスからEメールアドレスを呼び出します（「受信メールの差出人アドレスから宛先を入力する」178ページ）。
4 送信履歴	送信履歴からEメールアドレスを呼び出します（「送信履歴から宛先を入力する」178ページ）。
6 プロフィール	プロフィールからEメールアドレスを呼び出します（「宛先を入力する」177ページ）。
7 直接入力	直接Eメールアドレスを入力し、登録します（「宛先を入力する」177ページ）。

2 Eメールアドレスを入力し、◉【選択】▶□【確定】

グループ名を編集しない場合は、□【戻る】で送信・作成設定画面に戻ります。

3 □【サブメニュー】▶1「グループ名変更」▶グループ名を入力し、◉【登録】

お知らせ

●ひとつのグループに複数のEメールアドレスを登録する場合、2件目以降にはアドレスの文字数のほかに、「,（カンマ）」の半角1文字分がカウントされます。

●グループに設定したEメールアドレスを消去するには、以下の手順で行います。
メンバー一覧表示で消去したいEメールアドレスを選択▶□【サブメニュー】▶1「宛先消去」▶1「はい」

●グループを消去するには、以下の手順で行います。グループを消去すると、グループへのEメールアドレスの登録と、変更したグループ名が消去され、お買い上げ時の状態に戻ります。
送信グループ一覧表示で消去したいグループを選択▶□【サブメニュー】▶2「グループ消去」▶1「はい」

添付データの再生方法に関する各種設定

添付データの取り扱いについて設定します。各項目の選択時にはデュアルウィンドウで設定内容が表示されます。

Eメール設定画面で

3「添付再生設定」を押す

以下の項目から選択します。

項目	設定
1 受信インライン再生 お買い上げ時：「設定」（添付画像データを本文に続いて再生します）	▶ 1「設定」または2「解除」 受信メールに添付されている画像データを、メール本文に続いて再生するかどうかを設定します。
2 送信インライン再生 お買い上げ時：「設定」（添付画像データを本文に続いて再生します）	▶ 1「設定」または2「解除」 送信メールに添付した画像データを、メール本文に続いて再生するかどうかを設定します。
3 添付クイック再生 お買い上げ時：「解除」（添付データを自動再生しません）	▶ 1「設定」または2「解除」 受信済みのEメールの本文を表示する前に、添付データを自動的に再生するかどうかを設定します。

お知らせ

●本文中で再生できるデータの種類は以下のとおりです。

データの種類と拡張子		本文中表示	自動再生
静止画	.jpeg	○	○
	.jpg	○	○
	.png	○	○
	.gif	○	○
アニメ	.gif	○（1コマ目の画像のみ）	○
動画（ムービー）	.amc	×	○
メロディ	.mmf	×	○
音声	.qcp	×	○

●本文中で再生できるデータのサイズは符号化された実際の送受信サイズで68Kバイトまでです。ただし、大きさによっては再生できない場合があります。
●自動再生では、再生可能なデータを添付された順番に再生します。

その他の設定

サーバに接続してEZブラウザを起動し、以下の設定を行います。設定終了後は「その他の設定の確認」で設定を確認できます。

Eメール設定画面で

その他の設定画面

その他の設定
1 Eメールアドレスの変更
2 自動転送先
3 メールフィルター
4 au.NET接続の設定
5 その他の設定の確認
終了
OK サブメニュー

4「その他の設定」▶1「接続する」

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 Eメールアドレスの変更	お客様のA5305KのEメールアドレスを変更します（「お客様のEメールアドレスを変更する」172ページ）。
2 自動転送先	メール受信時に、自動的に他のEメールアドレスに転送させます（同ページ参照）。
3 メールフィルター	迷惑メールなどの受信を拒否したいときに設定します（215ページ）。
4 au.NET接続の設定	契約いただいたA5305KにパソコンやPDAをつなぐだけでインターネットをお楽しみいただけるサービスです（216ページ）。
5 その他の設定の確認	「その他の設定」を設定した後に、設定内容を更新します（217ページ）。

お知らせ

●「その他の設定」はサーバに接続して行います。Eメール設定画面で4「その他の設定」を選択すると、サーバに接続するかどうか確認する画面が表示されます。接続中は画面最上段に「 」が表示されます。
●画面のレイアウトや表示内容はひとつの例です。変更される場合があります。

■ 自動転送先を設定する

転送先のEメールアドレスを登録しておくと、A5305Kで受信したEメールが自動的に転送され、パソコンなどの転送先でEメールを読むことができます。自動転送先は2件まで登録できます。

その他の設定画面で

アドレス入力画面

1 2「自動転送先」▶アドレス欄を選択し、◉【入力】▶転送先アドレスを入力し、◉【登録】

2 「送信」を選択し、◉【OK】▶「終了」を選択し、◉【OK】

ご注意

●転送先に、お使いのA5305KのEメールアドレスを登録することはできません。
●自動転送先のEメールアドレスに使用できる文字は、半角英数字と「-」、「.」、「_」です。「.」は連続で使用したり、Eメールネームの最初と最後に使用したりすることはできません。
●Eメールアドレスを誤って入力すると、ほかの方に迷惑をかける場合がありますので、設定の際にはご注意ください。

お知らせ

●「@」以降が入力されていない場合は、EZwebのEメールネームと判断されます。
●複数登録する場合は、すべての入力を終えてから「送信」してください。
●アドレス入力画面では□【サブメニュー】から＊「呼出」を選択して、「お気に入り」、「マイナンバー」、「マイアドレス」、「アドレス帳」から呼び出して入力することができます。

■ メールフィルターを設定する

メールフィルターは特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と特定のメールのみ受信する「指定受信設定」があります。また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否する設定があります。
また、なりすまし規制を設定することにより、携帯電話、PHSのメールアドレスになりすまして送られてくる「なりすましメール」を自動的に受信拒否できます。

お買い上げ時：「全受信」（すべてのメールを受信します）

その他の設定画面で

3「メールフィルター」を押す

以下の項目から選択します。

項目	操作	画面
1 未承諾広告フィルター	▶「設定する」を選択し、◉【選択】▶「OK」を選択し、◉【OK】 件名に「未承諾広告※」が含まれるメールを拒否するかどうか設定します。	「未承諾広告※」を件名に含むメールを拒否します。（ご注意） [現在解除中です] 設定する 解除する 選択 サブメニュー
2 アドレスフィルター	▶「全受信」を選択し、◉【選択】▶「規制する」または「規制しない」を選択し、◉【選択】▶「送信」を選択し、◉【OK】 すべてのEメールを受信するように設定します。	アドレスフィルター設定メニュー [現在全受信中です] 全受信 指定受信設定 指定拒否設定 なりすまし規制 規制する 規制しない 選択 サブメニュー
	1「指定受信設定」または「指定拒否設定」を選択し、◉【選択】▶「規制する」または「規制しない」を選択し、◉【選択】▶「送信」を選択し、◉【OK】 2 指定条件を選択し、◉【選択】▶「登録」を選択し、◉【OK】▶「登録」を選択し、◉【OK】▶「終了」を選択し、◉【OK】 特定のEメールアドレス、ドメインからのEメールを受信（指定受信設定）あるいは拒否（指定拒否設定）します。指定条件には「一括指定先」、「個別指定」があり、同じページ内でスクロールさせて一括登録します。「一括指定先」を選択し、「拒否リスト」を設定すると一括指定先一部のメールを受信拒否することができます。	指定受信設定 【一括指定先】 選択してください □インターネット □au/ツーカー(EZweb) 登録 拒否リスト設定 オールクリア 登録 戻る 入力 サブメニュー
3 設定にあたって	設定に関しての説明および注意事項が記載されています。設定される前に必ずお読みください。	

次ページへつづく

ご注意

- 「未承諾広告※」メールとは、受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名として「未承諾広告※」と記載することを、法律で義務づけられています。「未承諾広告※」メールの多くは、出会い系サイトやアダルトサイトへの勧誘に代表される、迷惑メールが該当します。
- 未承諾広告フィルターは、広告メールか否かにかかわりなく、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象になります。
- 「指定拒否設定」が設定されている状態で「指定受信設定」を登録しようとしたり、「指定受信設定」が設定されている状態で「指定拒否設定」を登録しようとしたりすると、登録内容は消えてしまいます。

お知らせ

- アドレスフィルターで複数の条件を登録する場合はすべて入力を終えてから「登録」を選択してください。
- 「指定受信設定」／「指定拒否設定」を解除したい場合は、アドレスフィルター設定メニューで「全受信」を選択してください。
- 「指定拒否設定」では拒否する対象を個別指定でのみ設定します。
- 個別指定にはEメールアドレスのほかに、「@」で始まるドメイン名やEZwebのEメールネームも入力できます。最大20件で、入力できる文字数は1件につき半角英数字で最大50文字です。
- 個別指定で登録したドメインが、一括指定で設定したドメインと重複する場合は、一括指定が優先されます。

■ au.NET接続を設定する

au.NET（エーユードットネット）とは、契約いただいたA5305KにパソコンやPDA（携帯情報端末）をつなぐだけでインターネットをお楽しみいただけるサービスです。面倒な申し込み手続きは不要で、パケット通信料金のみでご利用いただけます。
またau.NETをご利用になれば、EZwebのEメールアドレスと同じアドレスで、パソコンやPDAからEメールの送受信ができます。
詳しくはauホームページhttp://www.au.kddi.com/をご覧ください。

その他の設定画面で

1 4「au.NET接続の設定」▶「パスワード設定」を選択し、【OK】

▶入力欄を選択し、◎【入力】▶パスワードを入力し、◎【登録】

2 「送信」を選択し、◎【OK】▶「戻る」を選択し、◎【OK】

ご注意

- パスワードに入力できる文字数は半角英字／半角数字の両方を必ず含み、4～8文字です。また、大文字と小文字は区別されますのでご注意ください。

お知らせ

- パソコン／PDA側で設定する際のau.NETの接続情報は以下のとおりです。

アクセス番号	9999（任意の数字を入力してください）
ユーザー名	au@au-net.ne.jp
パスワード	au
プライマリDNS	210.196.3.183
セカンダリDNS	210.141.112.163

- パソコン／PDAでご使用のEメールソフトがIMAP4に対応している必要があります。

Eメール設定

■ その他の設定を更新する

「その他の設定」を初めて行った場合や、設定内容を変更した場合は、「その他の設定の確認」で設定内容を確認したうえで「更新」を行ってください。

その他の設定画面で

1 5「その他の設定の確認」▶内容を確認後、「更新」を選択し、◉【OK】

2 「正常に変更されました」と表示されたのを確認し、◉【OK】

Eメール設定を確認する

「その他の設定」以外のEメールに関する機能の設定内容を一覧表示させて確認できます。

Eメール設定画面で

5「Eメール設定確認」を押す

Eメール設定確認画面

お知らせ

●Eメール設定確認画面は、表示項目が多いために7行ずつ表示されます。◎で内容を確認できます。

●Cメールの使いかた

Cメールについて

●首都圏／中部圏で契約されたお客様は、特別なお申し込みは必要ありません。
●首都圏／中部圏以外で契約されたお客様は、別途お申し込みが必要です。
Cメールはau（KDDI）・沖縄セルラー電話の「Cメール」対応携帯電話どうしで漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号を使って文字メッセージのやりとりができるサービスです。
●Cメールの基本的な流れは、以下のようになります。

Cメールを作成して送信する（224ページ）

↓

Cメールセンター

↓

Cメールを受信する
受信したCメールの内容を見る（229ページ）

Cメールの特長

●最大全角50文字、半角100文字のメッセージを送信できます。
●送信時は、相手にメールが届いたかどうかがわかります。
●受信したメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます（Cメール発信者番号通知対応のau電話からのメールのみ）。
●おしゃべりモード対応のau電話と、2者間で連続的にメールの送受信ができます。
●相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でメール送信に失敗した場合は以下から選択できます。
・Cメールセンターにメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
・メール送信を中止する。

ご注意

●受信したCメールや、保存したCメールは故障・修理・その他の取扱いによって変化・消失する場合があります。
●以下の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
・電池残量が無くなってから20日以上放置した場合
・電池を1週間以上取り外していた場合
●Cメールセンターに蓄積されてから約72時間経過したCメールは、自動的に消去されますので、ご注意ください。

お知らせ

●Cメールの料金
Cメールにかかる通話料金

送信	有料
受信	無料

●Cメール送信について
Cメールを作成してすぐに送信したり、あらかじめ保存しておいたCメールを呼び出して送信したりすることができます。送信ボックスには50件までのCメールを登録しておくことができます。
●Cメール受信について
CメールがCメールセンターに送信されると、すぐに相手の方にCメール受信をお知らせします。受信したCメールは、受信ボックスに保存されます。Cメールは新しいものから順に保存され、合計で101件（受信メール100件＋伝言お知らせ1件）まで記録されます。また、Cメール中の連絡先に折り返し電話をかけることもできます。

Cメールメニューを表示する

Cメールを操作するときは、Cメールメニューを表示させます。

Cメールメニュー

待受画面で

✉を長く（約1秒以上）押す

以下の項目から選択します。

1 新規作成	送信メールを作成します（「Cメールを送信する」224ページ）。
2 受信ボックス	受信メールが保存されています。受信メールを見たり、返信したりすることができます（「受信ボックスについて」230ページ）。
3 送信ボックス	送信メールが保存されています。送信したメールの送信結果を確認したり、再送信したりすることができます（「送信ボックスについて」233ページ）。
4 おしゃべり履歴	おしゃべりモードで送受信したメールを確認します（「おしゃべりモードを使う」226ページ）。
5 Cメール設定	Cメールの環境を設定します（「Cメール設定について」222ページ）。

クローズ時の操作

クローズメール
メニュー

●クローズ状態のフロントメニューから「メール」を選択すると、「受信ボックス」内のCメールの表示と、おしゃべり履歴を確認することができます。

待受画面で

➡【メニュー】▶で「メール」を選択し、➡【選択】▶➡で「Cメール受信ボックス」または「おしゃべり履歴」を選択し、➡【選択】

お知らせ

●Cメールメニューの表示は、以下の手順でも行えます。
待受画面で◉【メニュー】▶「メール」を選択し、◉【選択】▶「Cメール」を選択し、◉【選択】

●受信ボックスに未読メールがある場合は、2「受信ボックス」の右側に「 」に続いて未読メールの件数が表示されます。
●送信ボックスに未送信メールがある場合は、3「送信ボックス」の右側に「 」に続いて未送信メールの件数が表示されます。
●Cメールメニューで□【Eメール】を押すと、Eメールメニュー（「Eメールメニューについて」175ページ）に切り替えることができます。

●Cメール設定について

「Cメール設定」では、Cメールを利用する上での環境設定ができます。
迷惑Cメール対策（2003年4月実施）の一環により、発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。

Cメール設定画面

待受画面で

(✉)を長く（約1秒以上）押す ▶ (5)「Cメール設定」

以下の項目から選択します。

項目	内容	
(1)署名	送信メール作成のとき、自動的に差出人の名前（署名）を挿入させます（同ページ参照）。	
(2)発信者番号通知	Cメール送信の際の発信者番号通知を設定できます。電話をかけるときとは別に設定できます（「Cメールで発信者番号を通知する」223ページ）。	
(3)蓄積機能 お買い上げ時：「選択蓄積」	Cメールを送信できなかったとき、Cメールセンターへの保存を確認する画面を表示するか、自動的に蓄積するか設定します。	
	(1)選択蓄積	送信できなかった場合に、Cメールセンターへ蓄積するかどうかを確認する画面を表示します。
	(2)自動蓄積	送信できなかった場合に、Cメールセンターへ自動的に蓄積します。ただし、おしゃべりモードのメール送信時は、すべて「選択蓄積」になります。
(4)おしゃべり中バイブ お買い上げ時：「設定」（バイブレータを振動させます）	▶ (1)「設定」または(2)「解除」 おしゃべりモード中にメールを受信したとき、バイブレータを振動させるかどうかを設定できます。電話の着信とは別に設定できます。 この設定は「マナーモード」より優先されます。	
(5)同報グループ	2003年6月23日をもって、同報サービスは終了致しました。同報送信はご利用になれません。	
(6)登録件数確認	受信／送信ボックスの登録件数を確認できます（「Cメールの登録件数を確認する」223ページ）。	

署名を自動的に挿入する

署名を設定し、送信メール作成の際に自動的に挿入することができます。署名には最大全角40文字、半角80文字まで設定できます。

お買い上げ時：「解除」

Cメール設定画面で

(1)「署名」を押す

以下の項目から選択します。

項目	内容
(1)設定	▶ **署名を入力し、(◉)【登録】** 送信メール作成時に署名を自動的に挿入します。
(2)解除	署名を自動的に挿入する設定を解除します。

ご注意

●署名の文字数は、Cメールで送信可能な文字数に含まれます。署名をCメールに付加すればその分だけ、本文に入力できる文字数が少なくなります。

お知らせ

●署名設定メニューで(2)「解除」を選択すると、署名の自動挿入が解除されます。ただし、一度設定した署名の内容は保存されていますので、メール作成中に呼び出して挿入することができます。
●自動挿入された署名も、メール本文入力の際に編集／消去することができます。

Cメールで発信者番号を通知する

Cメール送信の際にお客様の電話番号を通知するかどうかを設定します。電話をかけるときとは別に設定できます。

お買い上げ時：
「番号通知ON」

Cメール設定画面で

(2)「発信者番号通知」▶(1)「番号通知ON」

ご注意

●電話番号が通知されるのは、相手先の電話機にCメール発信者番号表示機能がある場合に限られます。
●ぷりペイド送信した場合は、発信者番号が通知されません。
●電話をかける際の発信者番号通知は、別に設定する必要があります（「自分の電話番号を相手に通知する」51ページ）。

Cメールの登録件数を確認する

受信／送信ボックスの登録件数を確認できます。

Cメール設定画面で

(6)「登録件数確認」を押す

上記手順の後、【戻る】でCメール設定画面に戻ります。

ご注意

●受信ボックスに表示される件数は最大で101件（受信メール100件＋伝言お知らせ1件）です。「残り」に表示される件数は最大で100件です。

●Cメールを送信する

Cメールを作成して送信します。Cメール1件あたりに入力できる文字数は最大全角50文字、半角100文字です。

待受画面で

本文入力画面

1 ✉を長く（約1秒以上）押す ▶ 1「新規作成」 ▶ 本文を入力し、【登録】

以下の項目から選択します。

1 通常	通常のCメールを送信します。 ▶ 手順2へ
2 おしゃべり	おしゃべりモードのCメールを送信します（「おしゃべりモードをこちらから開始する」227ページ）。
3 同報	2003年6月23日をもって、同報サービスは終了致しました。同報送信はご利用になれません。

2 宛先電話番号を入力し、◉【登録】 ▶ 1「送信」

入力した電話番号にCメールを送信します。
送信後、相手にメールが届いた場合は、「相手にメールが届きました」と表示されます。

送信先電話番号画面

Cメール
送信確認画面

ご注意

- Cメール送信確認画面の2「184＋送信」は、迷惑Cメール対策（2003年4月実施）の一環により、発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。
- 相手先の機種によっては、表示できない絵文字があります。
- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などでは、まれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。

お知らせ

- 手順1で本文を入力し、◉【登録】した後、▭【サブメニュー】を押すとぷりペイド送信することができます（「ぷりペイド送信する」226ページ）。
- すぐに送信しない場合は、Cメール送信確認画面で▭【保存】を押すと送信ボックスに保存されます。
- メール作成中に電池残量警告が表示されて電源がOFFになったとき、着信したとき、おしゃべりモードのメールを受信したときなど、作成を中断された場合には自動的に送信ボックスに保存されます。
- 相手先がCメールを受信できなかったときは、センターに蓄積しておいて後で送信することができます。
- 送信先電話番号に入力できる桁数は最大19桁です。19桁を超える番号を登録すると、警告画面が表示されます。

■ 呼び出して本文に挿入する

本文入力画面で

1 【サブメニュー】▶ ＊「呼出」

以下の項目から選択します。

1 受信ボックス	受信メールから選択して本文の文章を挿入します。
2 送信ボックス	送信メールから選択して本文の文章を挿入します。
3 おしゃべり履歴	おしゃべり履歴の文章を挿入します。
4 メモ帳	メモ帳の文章を挿入します。
5 アドレス帳	アドレス帳の内容を挿入します。
6 お気に入り	お気に入りに登録されているURLを挿入します。
7 署名	署名を挿入します。

2 呼び出す文章を選択し、【表示】▶ 文章を選択し、【登録】

■ 呼び出して宛先電話番号を入力する

送信先電話番号画面で

1 【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳呼出	アドレス帳から電話番号を入力します。
2 発信履歴呼出	発信履歴から電話番号を入力します。
3 着信履歴呼出	着信履歴から電話番号を入力します。
4 ダイヤルメモ呼出	ダイヤルメモから電話番号を入力します。

2 電話番号を検索し、【選択】▶ 電話番号を確認し、【選択】▶ 【登録】

お知らせ

●電話番号入力画面では、以下の手順でも宛先電話番号を呼び出すことができます。

↑	アドレス帳を呼び出します。
←	着信履歴を呼び出します。
→	発信履歴を呼び出します。
→（約1秒以上押す）	ダイヤルメモを呼び出します。

■ ぷりペイド送信する

A5305Kがぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は以下のとおりです。

待受画面で

1 ✉を長く（約1秒以上）押す ▶ 1「新規作成」▶ 本文を入力し、◉【登録】

2 ◯【サブメニュー】▶ 1「ぷりペイド」▶ 宛先電話番号を入力し、◉【登録】▶ 1「送信」または☎

ご注意

●ぷりペイド送信では、メール送信時に相手先にメールが届いたかどうか、確認することができません。
●A5305Kの設定にかかわりなく、ぷりペイド送信では発信者番号が通知されません。
●ぷりペイド送信では、以下に示す絵文字を使用できます。

これら以外の絵文字は、全角スペースとして送信されます。
●一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、Cメールを送信できますが、次月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。

■ 保存したCメールを編集する

保存した未送信メールや送信済みのメールを編集して送信したり、メールの種別や宛先を変更して送信したりできます。

待受画面で

1 ✉を長く（約1秒以上）押す ▶ 3「送信ボックス」▶ 編集するメールを選択し、【表示】

2 ◯【サブメニュー】▶ 1「編集」▶ メールを編集し、◉【登録】

本文／宛先電話番号の入力、送信モードや送信方法の選択については、「Cメールを送信する」（224ページ）をご参照ください。新規作成と同様に保存したり、送信したりすることができます。

お知らせ

●保存した未送信メールや送信済みのメールを編集して送信すると、元のメールとは別に送信ボックスに保存されます。
●保存メールなどの未送信メールを編集して保存するときは、上書き保存／新規保存を選択できます。いずれも未送信メールとして保存されます。

おしゃべりモードを使う

おしゃべりモードはA5305Kを利用したチャット機能です。特定の相手先と会話するように、メールを連続してやりとりできます。1回のメールで入力できる文字数は最大全角50文字、半角100文字です。

ご注意

●相手先の携帯電話も「おしゃべりモード」に対応している必要があります。
●「発信者番号通知」が「番号通知OFF」に設定されていると、おしゃべりモードをご利用できません（「Cメールで発信者番号を通知する」223ページ）。

■おしゃべりモードをこちらから開始する

おしゃべりモードをこちらから開始するには、おしゃべりモードのCメールを送信します。相手先が応答すると、おしゃべりモードが開始されます。

待受画面で

おしゃべり履歴画面
（内容表示）

7/07 12:34
京セラー郎さん
起きた？
おはよう
返信 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

1 [メール]を長く（約1秒以上）押す ▶ [1]「新規作成」▶ 本文を入力 ▶ [決定]【登録】▶ [2]「おしゃべり」▶ 宛先電話番号を入力 ▶ [1]「送信」

応答があると画面に「[アイコン]」が点灯し、相手からのメールを受信すると点滅します。
おしゃべりモードの操作は以下のとおりです。

操作		説明
[方向キー]	メールを選択します。	
[決定]【返信】	短く押す：返信しておしゃべりを続けます。	
	長く（約1秒以上）押す：最新のメールにカーソルが移動します。	
[PWR]	おしゃべりモードを終了します。	
[ ]【サブメニュー】	[1]先頭へ移動	先頭のメールを表示します。
	[2]最後へ移動	最後のメールを表示します。
	[3]最新	最新のメールを表示します。
	[4]本文コピー	表示中のメール本文のすべてをコピーします。
	[5]おしゃべり終了	おしゃべりモードを終了します。

おしゃべりモードでは、以下のように受信→返信を繰り返して会話します。
相手からの返信を受信し、[決定]【返信】▶ 返信メールを入力し、[決定]【送信】▶ 相手からの返信を受信し、[決定]【返信】▶・・・

おしゃべりを終了するときは、以下の手順で操作します。

2 [PWR] ▶ [1]「はい」

「[アイコン]」表示が消え、待受画面に戻ります。

ご注意

- ●相手先の携帯電話が「おしゃべりモード」に対応していない場合は、「相手にメールが届きました相手はおしゃべりモードに対応していないため終了します」と表示されます。このとき送信したメールは通常のCメールになります。
- ●一定時間応答がなかった場合は、「相手からの応答がありませんでした」と表示されます。[決定]【確認】を押すと、再送するかどうか確認するメッセージが表示されます。[1]「再送」を選択すると、再度メールを送信できます。
- ●一定時間メールのやりとりがないと、おしゃべりモードは自動的に解除されます。
- ●相手先でおしゃべりモードを解除したときや、圏外になった場合は、「おしゃべりモードが解除されました」と表示されます。

お知らせ

- ●返信メールを入力中に[メール]を押すと、おしゃべり履歴画面（内容表示）を表示することができます。[決定]【返信】を押すと入力画面に戻ります。
- ●返信メール入力中に相手先から新たにメールを受信したとき、その内容がデュアルウィンドウで約2秒間表示されます。
- ●おしゃべりモードのバイブレータ（「バイブレータを設定する」67ページ）が設定されている場合は、おしゃべりモード中にメールを受信したときに、振動でお知らせします。ただし充電中は振動しません。

次ページへつづく

●相手の方がau電話の電源をOFFにしていたり、電波の届かない地域にいるなどの理由で、おしゃべりモードのメールが送信できなかった場合、「相手がメールを受け取れない状況にいます　Cメールセンターへ蓄積しました」と表示されます。◉【選択】を押すと、Cメールセンターに通常のCメールが送信され、「Cメールセンターへ蓄積しました」と表示されます。Cメールセンターに蓄積されたCメールは、相手の方が受信可能になった時点で、相手の方に送信されます。Cメールセンターに蓄積したメールは、送信済みのCメールとして送信ボックスに保存されます。

■ おしゃべりモードを受信して開始する

おしゃべりモードのCメールを受信して、おしゃべりを開始します。

待受画面で

着信音が鳴る ▶ ◉【確認】▶「メール」を確認し、◉【返信】▶ 返信メールを入力し、◉【送信】

以降は「おしゃべりモードをこちらから開始する」（227ページ）と同様の手順です。

●指定着信（「相手によって着信音などを変える」69ページ）を設定すると、アドレス帳に電話番号が登録されている特定の相手を他の方のおしゃべりモードと区別して受信することができます。

■ おしゃべり履歴を見る

おしゃべりモードでやりとりしたメールの内容は、おしゃべり履歴に保存され、いつでも見ることができます。記録されるおしゃべり履歴の上限は以下のとおりです。

1回のやりとりにおける上限	100メールまたは最大全角500文字、半角1000文字 上限を超えると、2回目の履歴として保存します。メモリ容量の許す限り次の履歴として保存します。
最大メモリ容量	最大全角5000文字、半角10000文字 上限を超えると古いものから消去されます。

待受画面で

✉を長く（約1秒以上）押す ▶ 4「おしゃべり履歴」▶ 表示する履歴を選択し、◉【表示】

おしゃべり履歴画面（一覧表示）

おしゃべり履歴画面（内容表示）

お知らせ

●履歴のメール中に電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合は、通常のCメールと同じように情報を利用できます（「Cメール中の情報を利用する」238ページ）。
●おしゃべり履歴画面（内容表示）では、◎で履歴をスクロールし、◎で前後の履歴に切り替えて表示します。また、◉【返信】で履歴の相手先に返信することができます。
●おしゃべり履歴画面（一覧表示）では、▢【サブメニュー】が使用できます。主な操作は通常のCメールのサブメニューをご参照ください（231ページ）。
●おしゃべり履歴画面（内容表示）では、▢【サブメニュー】が使用できます。主な操作については「おしゃべりモードをこちらから開始する」（227ページ）、「受信ボックス画面（内容表示）のサブメニューを使う」（232ページ）をご参照ください。

●Cメールを受信する

CメールがCメールセンターに送信されると、Cメールセンターは宛先のA5305Kにすぐに配信します。A5305KがCメールで受信できるのは以下のメールです。

Cメール	Cメール対応のau電話から送られたメールです。
Eメールお知らせ	Eメール形式でのお知らせメールです。
伝言お知らせ（蓄積通知）	お留守番サービス（「お留守番サービスについて」323ページ）でお預かりしている伝言の件数をお知らせするメールです。
おしゃべりモードのメール	おしゃべりモードで送られたメールです。

ご注意

●バイブレータ（メール受信）が設定されている場合は、メール受信すると、振動でお知らせします。ただし、充電中には振動しません。

●アドレス帳などの機能を実行中にCメールを受信した場合は「 」が点灯し着信音でお知らせします。ただし、着信音パターン再生中など、実行中の機能により着信音が鳴らない場合があります。

お知らせ

●Cメールは以下のタイミングで配信されます。

・**Cメール蓄積後すぐに配信**
新しいCメールが蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

・**リトライ機能による配信**
電波の届かない地域にいる場合や、電源をOFFにしていて蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大約72時間、宛先にCメールを送信するリトライ機能でCメールを配信します。

・**通話終了時に配信**
蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にA5305Kを使用して通話が終了したときに、Cメールセンターでお預かりしているCメールを配信します。

●Cメールセンターでは、以下のようにCメールをお預かりします。

項目	内容	備考
お預かり（保存）時間	約72時間まで	蓄積後約72時間を経過したCメールは自動的に消去されますのでご注意ください。
お預かりできる件数	制限なし	件数には制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況や送信されるお客様の電話機の種類によっては、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。
1件あたりのお預かりできる文字数	最大半角100文字・全角50文字	

新着Cメールを確認する

Cメールを受信すると、Cメール着信音が鳴り、待受画面に「 」と「新着情報　新着Cメール　△△件」が表示されます。受信後、未読のCメールがある場合は待受画面に「 」が表示されたまま残ります。

待受画面で

新着情報表示を確認し、◉【確認】▶受信メール内容表示

待受画面の
新着情報表示

クローズ時の操作

待受画面で

新着情報表示を確認し、➡【確認】▶受信メール内容表示

次ページへつづく

お知らせ

●不在着信や新着のCメール／Eメールが複数あるときは、で「新着情報」から「新着Cメール　△件」を選択して【確認】を押します。
●Cメールの受信は無料です。
●100件を超えて受信すると、既読の古いメール→未読の古いメールの順に消去されます。消去されたくないメールは、あらかじめ受信ボックスで保護しておくことができます（「Cメールを保護する」235ページ）。
●保護可能なCメールは最大50件です。受信メールは定期的に確認し、不要なものを消去してください（「不要なCメールを消去する」236ページ）。
●伝言お知らせは、最新の1件だけが記録されます。

受信ボックスについて

受信したCメールは受信ボックスに保存されます。

受信ボックス画面（一覧表示）について

待受画面で

を長く（約1秒以上）押す ▶ 2「受信ボックス」

受信ボックス画面（一覧表示）

受信ボックス画面（一覧表示）では、画面の右上に「△△△／△△△」と数値が表示されます。これは「未読メール件数／総件数」を表しています。

通し番号	メール番号を3桁の通し番号で表示します。	
メールの種類	メールの種類によって異なるアイコンを表示します。	
	Cメール	
	Eメールお知らせ	
	伝言お知らせ	
	おしゃべりモードのメール	
	未読メールを表します。	
	お客様によって保護設定されたメールを表します（「Cメールを保護する」235ページ）。	

お知らせ

●伝言お知らせは、お留守番サービス（323ページ）に伝言が蓄積されると表示されます。

■ 受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューを使う

受信ボックス画面（一覧表示）で

メールを選択 ▶ [ ]【サブメニュー】

受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニュー

以下の項目から選択します。

①返信	選択した受信メールの差出人にメールを返信します（「受信メールを編集する」233ページ）。
②編集	受信メールの編集します（「受信メールを編集する」233ページ）。
③選択保護／解除	複数の受信メールを保護設定／解除します（「Cメールを保護する」235ページ）。
④1件消去	選択した受信メールを消去します（「不要なCメールを消去する」236ページ）。
⑤選択消去	複数の受信メールを選択して消去します（「不要なCメールを消去する」236ページ）。
⑥すべて消去	受信メールをすべて消去します（「不要なCメールを消去する」236ページ）。
⑦表示設定	受信メール一覧表示の表示方法や表示順を設定します（「メール一覧の表示方法や表示順を切り替える」237ページ）。
⑧アドレス帳へ登録	選択した受信メールの差出人をアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」96ページ）。
⑨ショートカットへ登録	受信メール一覧表示をショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。

受信ボックス画面（内容表示）について

受信ボックス画面（一覧表示）で

メールを選択し、◉【表示】

受信ボックス画面（内容表示）

受信メール内容表示では、複数の受信メールがある場合、◉【つぎ】で一覧表示の表示順に他の受信メールの内容を表示します。

通し番号	メール番号を3桁の通し番号で表示します。
[アイコン]	受信した日付と時刻を表示します。
[アイコン]	差出人です。
[アイコン]	Eメールお知らせで件名がある場合は、件名を表示します。
[アイコン]	本文を表示します。

お知らせ

●アイコンについては「受信ボックス画面（一覧表示）について」（230ページ）をご参照ください。

■受信ボックス画面（内容表示）のサブメニューを使う

受信ボックス画面（内容表示）で

【サブメニュー】を押す

受信ボックス画面（内容表示）のサブメニュー

以下の項目から選択します。

1 返信	表示中のメールの差出人にメールを返信します（「受信メールを編集する」233ページ）。
2 転送	表示中のメール本文を利用して、差出人とは別の宛先にCメールを作成します（「受信メールを編集する」233ページ）。
3 編集	表示中のメールを編集します（「受信メールを編集する」233ページ）。
4 保護／4 保護解除	表示中のメールを保護設定／解除します（「Cメールを保護する」235ページ）。
5 消去	表示中のメールを消去します（「不要なCメールを消去する」236ページ）。
6 詳細表示	表示中のメールの差出人名や電話番号を表示します。
7 本文コピー	表示中のメール本文すべてをコピーします。
8 アドレス帳へ登録	表示中の受信メール内の電話番号、Eメールアドレス、URLをアドレス帳に登録します。登録できる内容を選択しているときにのみ選択できます（「Cメール中の情報を利用する」238ページ）。
9 お気に入り登録	選択したURLをお気に入りに登録します。URLを選択しているときにのみ選択できます（「Cメール中の情報を利用する」238ページ）。
0 Cメール送信	選択した電話番号宛にCメールを送信します（「Cメール中の情報を利用する」238ページ）。

お知らせ

●4「保護」は、すでにそのメールが保護されている場合に4「保護解除」に変わります（「Cメールを保護する」235ページ）。

受信メールを編集する

受信したCメールを編集して、送信メールを作成します。差出人に返信するときは「返信」を利用すると、差出人の電話番号を宛先に自動入力します。受信メールの本文をそのまま他の宛先に送信したいときは、「転送」を利用すると便利です。本文を引用して送信メールを作成するときは、「編集」を利用します。

受信ボックス画面（内容表示）のサブメニューで

以下の項目を選択

1 返信	差出人への返信です。宛先に差出人が自動入力され、本文は引用されません。
2 転送	メール本文を利用して、差出人とは別の宛先にCメールを作成します。受信メールの本文のみ引用されます。
3 編集	受信メールの本文が引用され、編集して送信することができます。

・本文／宛先の入力、送信モードや送信方法の選択については、「Cメールを送信する」（224ページ）をご参照ください。新規作成と同様に、保存したり、送信したりすることができます。

ご注意

●Cメールを「返信」できるのは、差出人がCメール発信者番号を通知している場合のみです。

お知らせ

●受信メールの内容を表示しなくても、受信ボックス画面（一覧表示）から▢【サブメニュー】で編集することができます。ただし、「転送」は受信メール内容表示からのみ行えます。

●送信ボックスについて

送信したり、作成後保存したCメールは送信ボックスに保存されます。

送信ボックス画面（一覧表示）について

待受画面で

✉を長く（約1秒以上）押す ▶ 3「送信ボックス」

送信ボックス画面(一覧表示)では、画面の右上に「△△△／△△△」と数値が表示されます。これは「未送信または送信失敗メール件数／総件数」を表しています。

通し番号	メール番号を2桁の通し番号で表示します。	
メールの種類	メールの種類によって異なるアイコンを表示します。	
	Cメール	
	おしゃべりモードのメール	
	ぷりペイド送信	
送信結果	送信結果によって異なるアイコンを表示します。	
	送信成功	○
	送信失敗	×
	蓄積メール	
	未送信メール	
	お客様によって保護されたメールを送信結果と一緒に表します。	

送信ボックス画面
（一覧表示）

送信ボックス 01/10
01 今日の予定
02 秘密じゃな
03 Fr:hoge-ho
04 ここだけの
05 Melo-Melo
06 お買得情報
07 Fr:admin
戻る 表示 サブメニュー

次ページへつづく

お知らせ

●「おしゃべりモード」では、送信した最初のメールのみが送信ボックスに保存されます。
●「 」は、Cメールセンターにメールを蓄積したときに表示されます。
●「ぷりペイド送信」(226ページ)では、送信結果が表示されません。

■ 送信ボックス画面(一覧表示)のサブメニューを使う

送信ボックス画面(一覧表示)で

メールを選択 ▶ 【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 **編集**	送信メールを編集します(「保存したCメールを編集する」226ページ)。
2 **選択保護/解除**	送信メールの保護を設定/解除します(「Cメールを保護する」235ページ)。
3 **1件消去**	選択したメールを消去します(「不要なCメールを消去する」236ページ)。
4 **選択消去**	複数の送信メールを消去します(「不要なCメールを消去する」236ページ)。
5 **すべて消去**	送信メールをすべて消去します(「不要なCメールを消去する」236ページ)。
6 **表示設定**	送信メール一覧表示の表示方法や表示順を設定します(「メール一覧の表示方法や表示順を切り替える」237ページ)。
7 **送信結果詳細**	送信メール一覧から選択した送信メール、あるいは表示中のメールの宛先名や電話番号(全桁)、送信結果を表示します。
8 **ショートカットへ登録**	送信メール一覧表示をショートカットに登録します(「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ)。

送信ボックス画面(一覧表示)のサブメニュー

送信ボックス 002/050
001 おはよう
編集
選択保護/解除
1件消去
選択消去
すべて消去
表示設定
送信結果詳細
選択 閉じる

送信ボックス画面(内容表示)について

送信ボックス画面(一覧表示)で

メールを選択し、 【表示】

通し番号	メール番号を2桁の通し番号で表示します。	
	作成した日付と時刻を表示します。	
送信モード	送信モードが表示されます。	
	通常	通常送信されたCメールです。
	おしゃべり	おしゃべりモードで送信されたメールです。
	ぷりペイド	ぷりペイド送信されたメールです。
	宛先です。	
	本文を表示します。	

送信ボックス画面(内容表示)

01 通常
7/07 12:34
京セラさんの携
今日の予定はどう
なってますか?こ
のメールをご覧に
なったら以下まで
連絡をおねがいし
戻る 送信 サブメニュー

■ 送信ボックス画面（内容表示）のサブメニューを使う

送信ボックス画面（内容表示）で

メールを選択 ▶ ［サブメニュー］を押す

以下の項目から選択します。

1 編集	表示中のメールを編集します（「保存したCメールを編集する」226ページ）。
2 保護／2 保護解除	表示中のメールを保護設定／解除します（同ページ参照）。
3 消去	表示中のメールを消去します（「不要なCメールを消去する」236ページ）。
4 送信結果詳細	表示中のメールの宛先名や電話番号（全桁）、送信結果を表示します。
5 本文コピー	表示中のメール本文すべてをコピーします。
6 アドレス帳へ登録	表示中の送信メール内の電話番号、Eメールアドレス、URLをアドレス帳に登録します。登録できる内容を選択しているときにのみ選択できます（「Cメール中の情報を利用する」238ページ）。
7 お気に入り登録	選択したURLをお気に入りに登録します。URLを選択しているときにのみ選択できます（「Cメール中の情報を利用する」238ページ）。
8 Cメール送信	選択した電話番号宛にCメールを送信します（「Cメール中の情報を利用する」238ページ）。

送信ボックス画面（内容表示）のサブメニュー

お知らせ

● 2「保護」は、すでにそのメールが保護されている場合に 2「保護解除」に変わります（同ページ参照）。

● Cメールを管理／利用する

受信ボックスや送信ボックスに保存されているCメールを管理したり、Cメールの内容を利用したりします。

Cメールを保護する

Cメールの保存件数は以下のようになっています。消去されたくないメールはあらかじめ保護してください。

メール種別	保存件数	保護件数
受信メール	100件を超えると、既読の古いメール→未読の古いメールの順に消去され、新しく受信したメールに書き換えられます。	最大50件
送信メール	50件を超えると、送信済で日時の古いメール→送信失敗あるいは未送信で古いメールの順に消去され、新しく送信したメールに書き換えられます。	最大25件

次ページへつづく

■受信メールの場合

受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューで

2「選択保護/解除」▶メールを選択し、【保護】

■送信メールの場合

送信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューで

2「選択保護/解除」▶メールを選択し、【保護】

選択保護/解除画面
（例：受信ボックス画面の場合）

選択保護/解除 05
001 おはよう
002 秘密じゃ
003 Fr:hoge-h
004 ここだけ
005 Melo-Melo
006 お買得情
007 Fr:admin
戻る 保護

お知らせ

●保護したメールには、「」が表示されます。送信メールの場合は送信結果と一緒に表示されます。
●保護設定したメールを選択して【解除】で保護を解除できます。
●メール内容表示中に、そのメールの保護／保護解除を設定できます。

受信メールの場合	送信メールの場合
受信ボックス画面（内容表示）のサブメニューで 4「保護」 同様の手順で、保護を解除することもできます。	**送信ボックス画面（内容表示）のサブメニューで 2「保護」** 同様の手順で、保護を解除することもできます。

不要なCメールを消去する

不要なCメールを消去します。

■受信メールの場合

受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューで

以下の項目から選択

4 1件消去	▶1「はい」を押す 選択した受信メールを消去します。
5 選択消去	▶消去するメールを選択し、【選択】▶【消去】▶1「はい」 複数の受信メールを選択して消去します。
6 すべて消去	▶1「はい」▶ロックNo.を入力 すべての受信メールを消去します。

お知らせ

●受信メール内容表示中に表示中のメールを消去するには、以下の手順で行います。
受信ボックス画面（内容表示）のサブメニューで5「消去」▶1「はい」

■送信メールの場合

送信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューで

3「1件消去」、4「選択消去」、または5「すべて消去」を選択し、【選択】

消去方法の選択は受信メールと同様です。

お知らせ

●送信メール内容を表示中に表示中のメールを消去するには、以下の手順で行います。
送信ボックス画面（内容表示）のサブメニューで3「消去」▶1「はい」
●1件消去で、保護されているメールの場合は「このメールは保護されています」と表示されます。
●消去メール選択画面では、右上に選択したメールの件数が表示されます。消去するメールを選択すると、「」が表示されます。消去を取り消すときは【解除】を押します。

●選択したメールがすべて保護メールの場合は、「選択メールはすべて保護されています」と表示されます。
●選択したメールに保護メールが含まれているときは1「はい」で（3「すべて消去」ではロックNo.入力後）まず保護メール以外を消去したあと、「保護メールも消去しますか？」と表示されます。消去するときは再度1「はい」を選択して◉【選択】を押します。

メール一覧の表示方法や表示順を切り替える

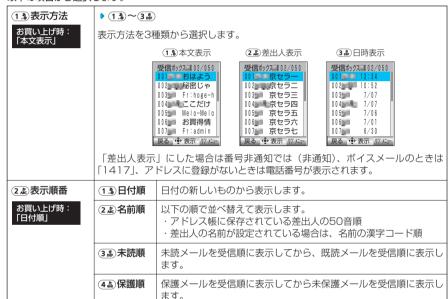
メール一覧の表示方法と、表示順を設定します。

■受信メール一覧表示の場合

受信ボックス画面（一覧表示）のサブメニューで

□【サブメニュー】▶7「表示設定」を押す

以下の項目から選択します。

項目		内容
1 表示方法 お買い上げ時：「本文表示」	▶1～3 表示方法を3種類から選択します。 1 本文表示　2 差出人表示　3 日時表示 「差出人表示」にした場合は番号非通知では（非通知）、ボイスメールのときは「1417」、アドレスに登録がないときは電話番号が表示されます。	
2 表示順番 お買い上げ時：「日付順」	1 日付順	日付の新しいものから表示します。
	2 名前順	以下の順で並べ替えて表示します。 ・アドレス帳に保存されている差出人の50音順 ・差出人の名前が設定されている場合は、名前の漢字コード順
	3 未読順	未読メールを受信順に表示してから、既読メールを受信順に表示します。
	4 保護順	保護メールを受信順に表示してから未保護メールを受信順に表示します。

■送信メール一覧表示の場合

送信ボックス画面（一覧表示）で

□【サブメニュー】▶6「表示設定」

以下の項目から選択します。

項目	内容
1 表示方法 お買い上げ時：「本文表示」	▶1「本文表示」、2「宛先表示」、または3「日時表示」を押す 表示方法を3種類から選択します。
2 表示順番 お買い上げ時：「日付順」	▶1「日付順」、2「名前順」、3「未送信順」、または4「保護順」を押す 表示順を4種類から選択します。

Cメール中の情報を利用する

Cメールに含まれる電話番号やEメールアドレス、URLを利用します。

受信ボックス画面（内容表示）／送信ボックス画面（内容表示）で

以下のように本文中の情報を選択し、利用します。

選択項目	利用・登録先	操作	
電話番号／差出人／宛先などを選択	電話をかける	本文中の場合	▶ 【発信】 ▶ 1～4（発信方法を選択）
		差出人／宛先の場合	▶ ▶ 1～4（発信方法を選択）
	Cメールを作成する	受信メール差出人の場合	▶ 【返信】
		受信メール本文中の場合	▶ 【サブメニュー】 ▶ 0「Cメール送信」
		送信メール本文中の場合	▶ 【サブメニュー】 ▶ 8「Cメール送信」
	アドレス帳に登録する	受信メールの場合	▶ 【サブメニュー】 ▶ 8「アドレス帳へ登録」
		送信メールの場合	▶ 【サブメニュー】 ▶ 6「アドレス帳へ登録」
Eメールアドレスを選択	Eメールを作成する	▶ 【作成】 ▶ Eメールを作成する	
	アドレス帳に登録する	受信メールの場合	▶ 【サブメニュー】 ▶ 8「アドレス帳へ登録」
		送信メールの場合	▶ 【サブメニュー】 ▶ 6「アドレス帳へ登録」
URLを選択	URLにアクセスする	▶ 【Jump】 ▶ URLへアクセス	
	お気に入りに登録する	受信メールの場合	▶ 【サブメニュー】 ▶ 9「お気に入りへ登録」
		送信メールの場合	▶ 【サブメニュー】 ▶ 7「お気に入りへ登録」
	アドレス帳に登録する	受信メールの場合	▶ 【サブメニュー】 ▶ 8「アドレス帳へ登録」
		送信メールの場合	▶ 【サブメニュー】 ▶ 6「アドレス帳へ登録」

お知らせ

●電話番号を選択し、でも電話をかけることができます。
●ボイスメールの場合は（1417）▶ （発信）で留守伝言再生することができます。

●EZweb（インターネット）について

EZwebをご利用の前に

EZwebを利用するには

EZwebは、A5305Kをお買い上げいただき、EZwebご契約の手続きをされたお客様がご利用いただけます。

ご購入のときに、EZwebのご利用をお申し込みになった方は、 → **今すぐご利用になれます。**

ただし、必ず初期設定を行ってください（「初期設定をする」172ページ）。

お知らせ

●ご購入時に「EZweb」のご利用をお申し込みにならなかった方は、契約いただいた各auに電話、または店頭にてお問い合わせください。
全国どこでもご利用になれます。ただしA5305Kの電波が届かない場所ではご利用になれません。

ご注意

●なお、説明で使用されている画面のレイアウトや表示内容は、1つの例です。変更される場合があります。
●データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるau電話の交換の際、データが有料・無料かを問わず引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
●当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
●EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上の一般サイトには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますよう、お願いいたします。
●提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑等により情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様の契約内容によっては、データ量に応じた通信料金（EZweb専用通信料金）が必要になる場合があります。

EZweb専用通信料金とは

通信料金は通常の音声通話料金・データ通信料金とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。詳しくは、各auのカタログ、料金表をご覧ください。

ご注意

●着信メロディやezplusアプリなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます（有料情報の場合）。

ブラウジングとブラウザ履歴について

●EZwebを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、A5305Kでブラウジング中はEZサーバから受信した情報を一時的にA5305K内のメモリに記録して表示しています。これを「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）」といいます。

●EZ設定で「履歴クリア設定」（「EZ設定について」262ページ）を「自動設定しない」に設定している場合（お買い上げ時はこの状態です）、EZブラウザを起動し、すでに見たことのあるサイトを選択したとき、そのサイトの情報がA5305Kのキャッシュに残っていると、EZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出します。また、サイトなどの新しい情報がEZサーバに入ってきているのに、A5305Kのキャッシュ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、A5305Kのキャッシュ内から情報を呼び出してしまう場合があります。

●新しい情報を見たいときは、「ブラウザメニュー」から4「ページ更新」（「ブラウジング中のサイト表示を更新する」256ページ）を選択するか、「ブラウザ履歴を消去する」（254ページ）を行って、A5305Kのキャッシュ内情報を消去してから、再度見たい情報を選択してください。

●EZ設定で「履歴クリア設定」を「自動設定する」に設定すると、ブラウザを起動するときにキャッシュ内情報が消去されます。

ご注意

●EZサーバから情報を送受信すると、料金がかかります。エラーになった場合でも料金がかかります。キャッシュ内情報を表示する場合には料金はかかりません。
●キャッシュ内情報は、A5305Kのキャッシュ範囲を超えると、古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、期限に従い自動的に消去されます（有効期限は情報によって異なります）。
●情報によっては、常にEZサーバから情報を受信して表示するものがあります。
●ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。
●サイトによっては、表示に数分かかることがあります。この間、A5305Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、PWRを長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中のサイトは消去されます。

お知らせ

●EZサーバから情報を受信するときは、画面下部にアニメーションが表示されます。

EZサーバに接続中（受信中）	キャッシュ内情報を表示するとき
	戻る 選択 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

●ページを切り替えるときや、画面表示に時間がかかる場合は「　」が表示されます。

SSL／TLSについて

●A5305Kは特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。

●SSL（Secure Sockets Layer）と、TLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができます。暗号化によって盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

●例えばインターネット上でお買い物をされるとき、代金の支払いのためにクレジットカード番号をお客様のA5305Kから店舗に送信する場合などに、カード番号を他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。

ご注意

●当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信をご利用ください。
認証会社：Verisign, Inc. / Entrust.net / RSA Data Security, Inc.

お知らせ

●SSL／TLSページに接続しているときは、画面上部に「　」が点滅します。「　」はシークレットモード（「シークレットモードについて」302ページ）でも表示されますが、シークレットモードの場合は点滅しません。SSL／TLSページ表示中かどうかは「　」の点滅で確認できます。
●SSL／TLSページを終了するには、SSL／TLSページを終了する画面で◉【OK】を押します。

EZwebの基本操作

EZwebでのキー操作

EZwebでのキー操作は、以下のようになります。キーを長く（約1秒以上）押すことで通常のキー操作と役割が変わるキーがあります。

キー(オープン時)	キー(クローズ時)	短く押す	長く(約1秒以上)押す
		カーソル／表示が1行上に移動します。(横に並んでいるアイコンも選択できます。)	カーソル／表示が1行、またはページ単位で移動します。
		カーソル／表示が1行下に移動します。(横に並んでいるアイコンも選択できます。)	カーソル／表示が1行、またはページ単位で移動します。
または		ひとつ前の画面に戻ります。	待受画面に戻ります。
	−	EZメニューを表示します。	「ワンタッチで接続されるサイトを設定する」(263ページ)で設定したサイトを表示します。
1〜9	−	画面に数字つきでメニューが表示されたとき、該当項目を選択します。	該当する番号のお気に入りフォルダのお気に入りリスト一覧画面を表示します。
		【OK】、【選択】や画面上のリンクをカーソルで選択した後で押します。	−
PWR	−	EZwebを終了します。	電源をOFFにします。

ご注意

●EZwebでの操作では、リンク先などが左右に並んでいる場合でも で選択します。 を押すとひとつ前の画面に戻ります。

お知らせ

●を長く（約1秒以上）押したときの動作は、EZ設定のページスクロール設定で「1行単位」か「1ページ単位」かを設定することができます（「EZ設定について」262ページ）。

ブラウザを起動／終了する

■ EZブラウザを起動する

待受画面で

1「トップメニュー」

EZトップメニュー

クローズ時の操作

待受画面で

【メニュー】で「EZweb」を選択し、【選択】

で1「トップメニュー」を選択し、【選択】

上記手順でEZサーバに接続され、EZトップメニューが表示されます。EZトップメニューではさまざまなカテゴリの中から、お好みの情報にアクセスできます（「EZトップメニューについて」251ページ）。

お知らせ

●はじめてEZwebをご利用いただく場合は、「初期設定をする」（172ページ）をご参照ください。
●画面表示まで、しばらく時間がかかることがあります。
●EZトップメニューの内容がA5305Kのキャッシュに残っている場合は、EZサーバに接続せずにEZトップメニューを表示します。

■EZブラウザを終了する

ブラウジング中に

PWRを押す

ブラウジングを終了して、待受画面に戻ります。

クローズ時の操作

➡ を長く（約1秒以上）押す

ダウンロードのしかた

着信メロディを例にして、ダウンロードのしかたを説明します。

待受画面で

▶ 1「トップメニュー」▶ 1「音・画像をゲット」▶「着信メロディ」を選択し、◉【OK】▶メニューを選択し、◉【OK】▶曲を選択し、◉【選択】▶◉【はい】

画面例

曲リスト
1 Aタイトル
2 Bタイトル
3 Cタイトル
4 Dタイトル
5 Eタイトル
6 Fタイトル
戻る 選択 サブメニュー

画面例

「曲A」
ダウンロードしますか？
いいえ はい

ご注意

●ダウンロードするデータが有料情報の場合、EZweb専用通信料金（「EZweb専用通信料金とは」244ページ）とは別に情報料が課金されます。
●実際の操作はサイトによって異なりますので、ダウンロードする際は画面に表示される操作に従ってください。
●ダウンロードした着信メロディによっては、曲風・テンポを変更できない場合や、音量が小さい場合があります。
●ダウンロードしたアニメデータ、アニメ＆メロディデータ、ezmovie等を再生する場合、正常に再生されない場合があります。
●メロディの種類によっては、データの大きさによりダウンロードできない場合があります。
●画面上で横に並んでいるアイコンは で選んでください。 で選ぶことはできません。

お知らせ

●ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。
●ダウンロード後、 【再生】を押すと、ダウンロードしたデータを再生することができます。
●着信メロディのほか、着うたなどもダウンロードできます。

「着うた」とは
最新のヒット曲（15秒～30秒程度）を対応サイトからダウンロードし、着信音・アラーム音として利用したり、そのまま再生して楽しむことができるサービスです。

ブラウジング中のサイトをお気に入りリストに登録する

ブラウジング中に、表示しているサイトのタイトルとURLを「お気に入り」としてリストに登録します。お気に入りリストには最大100件まで登録できます。「お気に入り」に登録したサイトにアクセスする方法については、「「お気に入り」に登録したサイトにアクセスする」（249ページ）をご参照ください。

ブラウジング中に

【サブメニュー】 ▶ 1 「お気に入り登録」 ▶ 登録するフォルダを選択し、 【選択】

ご注意

●ブラウジング中のサイトによっては「お気に入り」に登録できない場合があります。
●タイトルに入力できる文字数は全半角ともに最大50文字、URLは最大半角1024文字です。入力可能文字数をオーバーした文字は登録されません。
●サイトにタイトルが設定されていない場合、「お気に入りリスト」のタイトルにURLが表示されます。

お知らせ

●サブメニューは、以下の方法でも表示することができます。
ブラウジング中画面で を押す

EZwebにアクセスする

A5305Kは、さまざまな方法でEZインターネットにアクセスできます。

EZトップメニューからアクセスする

EZトップメニューでは、さまざまなカテゴリの中から、お好みの情報にアクセスできます（「EZトップメニューについて」251ページ）。

待受画面で

 ▶ 1 「トップメニュー」

ご注意

●サイトによっては、表示に数分かかることがあります。この間、A5305Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、 を長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中のサイトは消去されます。

ワンタッチでアクセスする

A5305Kは、ワンタッチでお好みのサイトにアクセスできます。お買い上げ時には「京セラオリジナルサイトK」に設定されていますが、お客様のお好みで変更することができます（「ワンタッチで接続されるサイトを設定する」263ページ）。

待受画面で

 を長く（約1秒以上）押す

お知らせ

●ブラウジング中も同じ操作でワンタッチでアクセスすることができます。

「お気に入り」に登録したサイトにアクセスする

待受画面で

お気に入りリスト画面（フォルダ内一覧）

(EZ) ▶ (2) 「お気に入りリスト」 ▶ フォルダを選択し、(●)【選択】

▶ お気に入りサイトを選択し、(●)【Jump】

お知らせ

●以下の方法でも「お気に入り」に登録したページにアクセスできます。

サブメニューからアクセスする	▶ ブラウジング中に( )【サブメニュー】▶ (5)「お気に入りリスト」▶ フォルダを選択し、(●)【選択】▶ お気に入りサイトを選択し、(●)【Jump】
ダイヤルキーでアクセスする	▶ ブラウジング中に(1)～(9)を長く（約1秒以上）押す ▶ お気に入りサイトを選択し、(●)【Jump】 お気に入りリストのフォルダ1～9を表示します。

前回見ていたサイトにアクセスする

前回最後に見ていたサイトにアクセスします。ただし、前回表示したサイトがA5305Kのメモリ（キャッシュ）内に残っていない場合は、EZトップメニューを表示します。

待受画面で

(EZ) ▶ (4) 「前回画面を表示」

検索／数字でアクセスする

キーワードを入力してサイトを検索したり、雑誌などで紹介されているアクセス番号を入力して、目的のサイトにアクセスすることができます。

■ アクセス番号を入力してサイトにアクセスする

雑誌などに掲載されているアクセス番号を入力して、目的のサイトにアクセスします。

待受画面で

アクセス番号を入力し、(EZ) ▶ (●)【はい】▶ アクセス方法を選択し、

(●)【OK】

●EZトップメニューの「検索・数字でアクセス」でアクセス番号を入力しても目的のサイトにアクセスできます。
●アクセス番号や接続先などは雑誌などの情報どおりに操作してください。

■キーワードを入力して検索する

待受画面で

1 ▶ 1「トップメニュー」▶ 7「検索・数字でアクセス」▶「キーワード検索」を選択し、◉【OK】

2 キーワード検索入力欄を選択し、◉【入力】▶ キーワードを入力し、◉【登録】▶「検索」を選択し、◉【OK】

キーワードに合ったサイトが検索されると、検索結果がカテゴリ別に表示されます。表示させたいカテゴリやサイトを選んでご覧いただけます。

ご注意

●サイトによっては、表示に数分かかることがあります。この間、A5305Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、PWRを長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中のサイトは消去されます。

お知らせ

●検索・数字でアクセスメニューでは【注意】で注意事項が表示されます。

URLを入力してサイトにアクセスする

URLを入力してご覧になりたいサイトにアクセスします。URLは「http://」または「https://」を先頭に付けます。入力できる文字数は最大半角1024文字です。URLを入力することによって、EZインターネットのメニューにはないサイトにもアクセスできます。

待受画面で

▶ 3「URLダイレクト入力」▶ 1「URL入力」▶ URLを入力し、【登録】

URL入力 1017
http://

ご注意

●URLは、必ず「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
●EZwebに対応していないサイトを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。
●URLの入力が正しくない場合、サイトにアクセスできません。

お知らせ

●「URLダイレクト入力」は以下の手順でも行えます。
ブラウジング中画面で または【サブメニュー】▶ 7「URLダイレクト入力」▶ 1「URL入力」▶ URLを入力し、◉【登録】
●入力したURLで、半角256文字までのものは履歴として保存されます。
●URLダイレクト入力の履歴は最大5件です。6件以上入力した場合は、古いものから順に消去されます。

●EZトップメニューについて

待受画面で

Ⓔ ▶ ①「トップメニュー」

EZトップメニュー

以下の項目から選択します。

オフィシャる？au	EZwebの最新情報や、ランキングなどおすすめ情報がいっぱいです。auからの耳よりな情報をお届けします。新サービスのスタートも随時お知らせします。
おトク・知っトク	プレゼントなど各種キャンペーン情報を取り揃えた、おトクな無料サイトです。
ケータイ・ツカエル機能	EZムービーなどの端末機能を利用した情報サイトの入り口です。
①カテゴリで探す（EZインターネット）	ここからすべてのサイトへカテゴリ別にアクセスできます。
②音・画像をゲット	着うたや着信メロディ、待受画面の画像、カラオケなどをダウンロードできます（「ダウンロードのしかた」247ページ）。
③最新情報をチェック	ニュースや天気予報、交通情報などをいち早くお届けします。
④生活情報を調べる	バンキングやカード、乗換え案内や航空、地図、グルメやファッションに関する情報など、生活に役立つサイトが満載です。
⑤ショッピングする	マルチメディアからグルメ、ファッション、ホビーやレジャーまで、多彩なジャンルのお店で、いつでも手軽にA5305Kからショッピングできます。
⑥コミュニケーションする	メールや掲示板でのコミュニケーションのほか、バーチャルコミュニケーションもお楽しみいただけます。
⑦遊ぶ・楽しむ	占いやゲーム、芸能、音楽、映画などのエンターテイメント系サイトやテレビ・雑誌などのサイトにアクセスできます。
⑧検索・数字でアクセス	キーワードを入力してサイトを検索したり、雑誌などで紹介されているアクセス番号を入力して、目的のサイトにアクセスしたりできます（「検索／数字でアクセスする」249ページ）。
⑨料金・申込・インフォ	EZサーバにアクセスして、当月や過去の通信料金（目安です）を照会したり、料金プランや料金オプションを変更したりできます（「料金・申込・インフォメニューについて」252ページ）。
地域情報	契約の地域のトップページへアクセスできます。各地域の情報を掲載しています。

ご注意

●EZwebのサイトでは、内容によっては通信料金とは別に閲覧内容を購入する必要があります。お客様がご購入された有料情報サービスについては「EZリスト」で照会できます（「料金・申込・インフォメニューについて」252ページ）。
●EZwebに対応していない一般サイトは正しく表示されない場合があります。

お知らせ

●「解説付きトップメニュー」を選択すると、EZトップメニューが解説付きでご覧いただけます。

料金・申込・インフォメニューについて

A5305Kからサーバに接続し、料金の照会や各種お申し込みができます。
以下の手順で、料金・申込・インフォメニューにアクセスします。

EZトップメニューで

料金・申込・インフォメニュー

9「料金・申込・インフォ」を押す

以下の項目から選択します。

auホームページ	全国のauホームページにアクセスします。
auからのお知らせ	「auからのお知らせ」では、ご案内する情報の中にメンテナンス情報などauからの重要なお知らせが含まれています。頻繁に内容を確認してください。
料金照会 **└ 料金お知らせサービス**	料金を照会します。照会内容は契約いただいた各支社によって異なります。詳しい内容につきましては、各auにお問い合わせください。
各種申込	サーバにアクセスして、料金プランや料金オプションの変更など、各種のお申し込みができます。詳しい内容につきましては、各auにお問い合わせください（同ページ参照）。
有料サービス利用情報	お客様が入会されているEZweb有料情報サービスの内容が確認できます。また、お客様のEZパスワードを登録・変更します（253ページ）。物販などでご確認いただく「プレミアムEZ回収代行サービス」はこちらからご覧になれます。
お客様の収容サーバ	お客様のA5305Kでアクセスするサーバの情報をお知らせします。
設定情報	お客様を識別するためのID番号である、サブスクライバIDを照会できます。

■ 各種お申し込みをする

A5305Kからサーバにアクセスして、料金プランや料金オプションの変更など、各種お申し込みができます。詳しい内容につきましては、各auにお問い合わせください。

料金・申込・インフォメニューで

暗証番号入力画面

「各種申込」を選択し、【OK】▶入力欄を選択し、【入力】

▶暗証番号を入力し、◎【登録】▶「送信」を選択し、【OK】

ご注意

- 誤った暗証番号を入力した場合は、もう一度入力するようメッセージが表示されます。◎【OK】で暗証番号入力画面に戻ります。
- 暗証番号の取り扱いには十分にご注意ください。
- 「各種申込」は電波状況のよい場所で行ってください。
- 複数のお申し込みを続けて行っているときや、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、そのときお申し込みになろうとしていたすべての内容は無効になります。

■ EZパスワードの登録

有料情報サービスをご購入するには、4桁のEZパスワードを入力する必要があります。EZパスワードを登録するには以下の手順で行います。

料金・申込・インフォメニューで

EZﾊﾟｽﾜｰﾄﾞを登録します。4桁の数字を入力して下さい。
確認のため、今入力したEZﾊﾟｽﾜｰﾄﾞをもう一度入力して下さい。
入力　ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

1 「有料サービス利用情報」を選択し、◉【OK】▶「EZパスワード登録・変更」を選択し、◉【OK】▶「承諾する」を選択し、◉【OK】▶上の入力欄を選択し、◉【入力】

2 EZパスワードを入力し、◉【登録】▶下の入力欄を選択し、◉【入力】▶再度同じEZパスワードを入力し、◉【登録】▶「OK」を選択し、◉【OK】

■ EZパスワードの変更

登録したEZパスワードを変更します。

料金・申込・インフォメニューで

1 「有料サービス利用情報」を選択し、◉【OK】▶「EZパスワード登録・変更」を選択し、◉【OK】▶入力欄を選択し、◉【入力】▶現在のEZパスワードを入力し、◉【登録】▶「OK」を選択し、◉【OK】

2 上の入力欄を選択し、◉【入力】▶新しいEZパスワードを入力し、◉【登録】▶下の入力欄を選択し、◉【入力】▶再度同じEZパスワードを入力し、◉【登録】▶「OK」を選択し、◉【OK】

●EZメニューについて

待受画面で

EZ を押す

EZメニュー

以下の項目から選択します。

1 **トップメニュー**	さまざまなカテゴリの中から、お好みの情報にアクセスできます（「EZトップメニューについて」251ページ）。
2 **お気に入りリスト**	「お気に入り」に登録されているサイトにアクセスできます。また、登録サイトの整理／編集／消去ができます（「お気に入りリストを管理する」257ページ）。
3 **URLダイレクト入力**	URLを入力してサイトにアクセスします。EZインターネットのメニューにないサイトにもアクセスできます（「URLを入力してサイトにアクセスする」250ページ）。
4 **前回画面を表示**	前回アクセスしていたサイトにすばやくアクセスできます。
5 **データフォルダ**	A5305Kのデータフォルダを表示します。
6 **画面メモリスト**	「画面メモ」に保存した画面を再生します。更新や消去もできます（「画面メモを利用する」260ページ）。
7 **ブラウザ履歴クリア**	A5305Kのメモリに保存されているブラウザ履歴（キャッシュ）をすべて消去します（同ページ参照）。
8 **EZ設定**	EZwebに関する各種の設定をします（「EZ設定について」262ページ）。

ブラウザ履歴を消去する

A5305Kのメモリ内に保存されているブラウザ履歴（キャッシュ内情報）をすべて消去します。

EZメニューで

7「ブラウザ履歴クリア」▶ 1「履歴クリアする」

お知らせ

●「メモリリセット」（「登録／設定内容をリセットする」298ページ）、「オールリセット」（「登録／設定内容をリセットする」298ページ）、および「表示文字サイズ」（「表示する文字の大きさを設定する」87ページ）の切り替えを行った場合にも、ブラウザ履歴がクリアされます。
●「履歴クリア設定」（「EZ設定について」262ページ）を「自動設定しない」に設定している場合は、新しい情報がEZサーバ内に登録されても、A5305Kのキャッシュ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出す場合があります。このようなときはブラウザ履歴をクリアしてから、見たい情報を選択してください。

ブラウザメニューについて

待受画面で

（EZ）▶お好みのサイトにアクセス▶（EZ）

ブラウザメニュー

以下の項目から選択します。

1 お気に入りに登録	表示しているサイトのタイトルとURLを「お気に入り」に登録します（「ブラウジング中のサイトをお気に入りリストに登録する」248ページ）。
2 データフォルダ保存	表示しているサイトに添付されているデータをデータフォルダに保存します（「サイトの添付データを保存する」256ページ）。
3 画面メモ保存	表示しているサイトを日時、タイトル、URL、添付データを含めて「画面メモ」として保存します（「画面メモへ保存する」260ページ）。
4 ページ更新	表示しているサイトを更新して、最新のサイトを表示させせます（「ブラウジング中のサイト表示を更新する」256ページ）。
5 お気に入りリスト	「お気に入り」に登録されているサイトにアクセスできます。また、登録サイトの整理／編集／消去ができます（「お気に入りリストを管理する」257ページ）。
6 画面メモリスト	「画面メモ」に保存されているサイトを表示／更新／消去します（「画面メモを利用する」260ページ）。
7 URLダイレクト入力	URLを入力してサイトにアクセスします。EZインターネットのメニューにないサイトにもアクセスできます（「URLを入力してサイトにアクセスする」250ページ）。
8 データフォルダ	A5305Kのデータフォルダを表示します。
9 URL表示	表示しているサイトのURLを表示します（「表示サイトのURLを確認する」256ページ）。

お知らせ

●ブラウザメニューの表示は、以下の手順でも行えます。
ブラウジング中に（ ）【サブメニュー】

クローズ時の操作

●「タイトル表示設定」（「EZ設定について」262ページ）が「表示する」に設定されているときは、クローズ状態から以下の手順でブラウザメニューを表示できます。

待受画面で

→【メニュー】▶で「EZweb」を選択し、→【選択】▶お好みのサイトにアクセス▶

で左上の アイコンを選択し、→【OK】

サイトの添付データを保存する

ブラウジング中に、表示されているサイトの画像などの添付データをデータフォルダに保存します。

ブラウザメニューで

2「データフォルダ保存」▶データ再生画面で◉【保存】

データ再生画面

次へ　保存

お知らせ

●保存したデータによっては、再生ができない場合があります。
●サイトによっては、添付データの保存ができない場合があります。
●データが2件以上あるときは、データ再生画面で□【次へ】が表示され、1件ずつ保存します。最終のデータを表示または再生するときは【終了】が表示されます。

ブラウジング中のサイト表示を更新する

表示しているサイトを更新して、最新の状態で表示します。ニュースなど時間単位で内容が変わるサイトを表示中に、最新の情報を見ることができます。EZ設定で「履歴クリア設定」（「EZ設定について」262ページ）を「自動設定しない」に設定している場合、A5305Kのメモリに前回の情報が残っているとキャッシュ内情報を表示してしまうことがあります。このようなとき「ページ更新」を行うと、最新の情報を表示させることができます。

ブラウザメニューで

4「ページ更新」を押す

表示サイトのURLを確認する

表示しているサイトのURLを表示します。また、表示させたURLを本文に挿入してEメールを作成できます。

ブラウザメニューで

9「URL表示」を押す

URL表示画面

URL表示
http://△△△.co.jp
確認　サブメニュー

ご注意

●サイトによってはURLが表示できないことがあります。また、表示はできてもEメールにURLを挿入できない場合があります。

お知らせ

●表示したURLを本文に挿入した状態でEメール作成画面に表示するには、以下の手順で行います。Eメールの作成／送信については、「Eメールを作成し、送信する」（176ページ）をご参照ください。
URL表示画面で□【サブメニュー】▶1「Eメールへ送信」

ブラウザメニューについて

●お気に入りリストを管理する

「お気に入りリスト」では、まずフォルダー一覧が表示されます。フォルダー一覧では右上に「お気に入り」の登録件数の合計が表示されます。

お気に入りリスト画面（フォルダ一覧）のサブメニューを使う

待受画面で

お気に入りリスト画面（フォルダ一覧）

1 ▶ 2 「お気に入りリスト」

2 フォルダを選択 ▶ 【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

お気に入りリスト画面（フォルダ一覧）のサブメニュー

1 フォルダ名変更 お買い上げ時：「フォルダ1～9」	▶フォルダ名を入力し、【登録】 フォルダの名前を変更します。最大全角8文字、半角16文字まで入力できます。 複数のフォルダに同じ名前を付けることができます。
2 フォルダ内消去	▶ 1「はい」▶ロックNo.を入力 フォルダ内の「お気に入り」を消去します。
3 すべて消去	▶ 1「はい」▶ロックNo.を入力 「お気に入り」をすべて消去します。
4 お気に入り入力	URLとタイトルを入力して、「お気に入り」をフォルダに保存します（同ページ参照）。

●ブラウジング中は【サブメニュー】でも表示させることができます。
●「メモリリセット」または「オールリセット」（「登録／設定内容をリセットする」298ページ）を行うと、フォルダはお買い上げ時の状態に戻ります。

■URLを入力してお気に入りに登録する

「お気に入りリスト」内の指定したフォルダに、お好みのサイトのタイトルとURLを直接入力して登録します。タイトルに入力できる文字数は全半角ともに50文字です。また、URLは「http://」または「https://」を先頭に付けて、最大半角1024文字です。

お気に入りリスト画面（フォルダ一覧）のサブメニューで

1 4「お気に入り入力」▶ 1「タイトル」▶タイトル名を入力し、【登録】

2 2「URL」▶URLを入力し、【登録】▶ 【登録】▶登録先フォルダを選択し、【選択】

上記手順の後、【確認】でお気に入りリスト・フォルダ一覧に戻ります。

次ページへつづく

ご注意

●URLは、必ず「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
●この機能では、URLを入力せずに「お気に入り」に登録することはできません。また、タイトルを入力していない場合は、お気に入りリスト一覧でURLが表示されます。

お気に入りリスト画面（リスト一覧）のサブメニューを使う

お気に入り画面（フォルダ一覧）のそれぞれのフォルダの中に、「お気に入り」を登録することができます。「お気に入り」はタイトルやURLを編集したり、別のフォルダに移動したりすることができます。

お気に入りリスト画面（フォルダ一覧）で

お気に入りリスト画面（リスト一覧）

フォルダを選択し、【選択】▶【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 編集	タイトルとURLを編集します（同ページ参照）。
2 消去	フォルダ内の「お気に入り」を消去します（259ページ）。
3 フォルダ移動	「お気に入り」を別のフォルダに移動します（259ページ）。
4 Eメールへ送信	「お気に入り」のURLを本文に挿入した状態で、送信メール作成画面を表示します。そのままEメールを作成し、送信することができます（「Eメールを作成し、送信する」176ページ）。

お気に入りリスト画面（リスト一覧）のサブメニュー

お知らせ

●お気に入りリスト画面（リスト一覧）のサブメニューは、ブラウジング中に呼び出すお気に入りリストでも使用できます。

■ お気に入りの内容を編集する

「お気に入り」のタイトルやURLを編集します。タイトルに入力できる文字数は全半角ともに50文字です。また、URLは「http://」または「https://」を先頭に付けて、最大半角1024文字です。

お気に入りリスト画面（リスト一覧）のサブメニューで

1 「編集」を押す

以下の項目から選択します。

1 「タイトル編集」	▶タイトル名を編集し、【登録】 タイトルを編集します。
2 「URL編集」	▶URLを編集し、【登録】 URLを編集します。

ご注意

●URLは、必ず「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
●URLを入力せずに「お気に入り」に登録することはできません。タイトルを入力していない場合は、お気に入りリスト一覧でURLが表示されます。

■ リストからお気に入りを消去する

リストから「お気に入り」を消去します。

お気に入りリスト画面（リスト一覧）のサブメニューで

2「消去」を押す

以下の項目から選択します。

1 1件消去	▶1「はい」を押す 選択した「お気に入り」を消去します。	
2 選択消去	▶消去する「お気に入り」を選択し、●【選択】▶□【消去】▶1「はい」 複数の「お気に入り」を選択して消去します。 選択すると、「☑」が表示されます。消去を取り消すときは●【選択】を押して、「☑」をはずします。	選択消去画面 お気に入り消去 京セラサイト"K" 今日のTV番組 明日のTV番組 戻る 選択 消去
3 フォルダ内消去	▶1「はい」▶ロックNo.を入力 フォルダ内のすべての「お気に入り」を消去します。	

■ お気に入りをフォルダ移動する

「お気に入り」を別のフォルダに移動します。

お気に入りリスト画面（リスト一覧）のサブメニューで

3「フォルダ移動」を押す

以下の項目から選択します。

1 1件移動	▶移動先のフォルダを選択し、●【選択】 選択した「お気に入り」を他のフォルダに移動します。	
2 選択移動	▶移動する「お気に入り」を選択し、●【選択】▶□【移動】▶移動先のフォルダを選択し●【選択】 複数の「お気に入り」を選択して、他のフォルダに移動します。 選択すると、「☑」が表示されます。移動を取り消すときは●【選択】を押して、「☑」をはずします。	移動選択画面 お気に入り移動 京セラサイト"K" 今日のTV番組 明日のTV番組 戻る 選択 移動
3 すべて移動	▶移動先のフォルダを選択し、●【選択】 フォルダ内のすべての「お気に入り」を他のフォルダに移動します。	

●画面メモを利用する

画面メモへ保存する

ブラウジング中に表示されているサイトを、日時、タイトル、URL、添付データと一緒に「画面メモ」に登録します。保存できる最大データ量は約50Kバイトです。「画面メモ」に登録した画面を見る方法については、「画面メモに保存した画面を表示する」（同ページ参照）をご参照ください。

待受画面で

1 ▶お好みのサイトにアクセス▶

2 3「画面メモ保存」▶タイトルからカーソルを外し、【登録】

画面メモ登録画面

お知らせ

●画面メモ保存の表示は、以下の手順でも行えます。
ブラウジング中に【サブメニュー】▶3「画面メモ保存」

●画面メモ登録画面で、タイトルを選択した状態で【入力】を押すと、タイトル名を編集できます。

●画面メモリストでは、日付とタイトルが一覧表示されます。画面にタイトルがない場合は日付のみが表示されます。

画面メモに保存した画面を表示する

「画面メモ」に保存されている画面を表示します。ブラウジング中と同様に、表示された画面から別のサイトにリンクしたり、添付データを再生したりすることができます。ただし、表示された画面は登録した時点の情報ですので、最新の情報を表示したい場合は「画面メモを更新する」（同ページ参照）を行ってください。

EZメニューで

6「画面メモリスト」▶画面メモを選択し、【Jump】

画面メモリスト

お知らせ

●画面メモリストの呼び出しは、以下の手順でも行えます。
ブラウジング中に▶6「画面メモリスト」

●画面メモリストには日付とタイトルが表示されますが、タイトルがない場合は日付だけ表示されます。

画面メモを更新する

「画面メモ」に保存されている画面を最新のサイト画面に更新します。

EZメニューで

6「画面メモリスト」▶更新する画面メモを選択▶【メニュー】▶1「画面メモ更新」▶【はい】

お知らせ

●「ブラウザメニュー」から画面メモリストを呼び出した場合も、画面メモを更新することができます。

画面メモを消去する

「画面メモ」に保存されている画面を消去します。

EZメニューで

6「画面メモリスト」▶消去したい「画面メモ」を選択▶【メニュー】

以下の項目から選択します。

2 1件消去	▶ **【はい】を押す** 選択した「画面メモ」を消去します。
3 すべて消去	▶ **【はい】を押す** すべての「画面メモ」を消去します。

お知らせ

●「ブラウザメニュー」から画面メモリストを呼び出した場合も、同様に画面メモを消去することができます。

●EZ設定について

「EZ設定」とは、EZwebをご利用いただくうえでの環境設定です。必要に応じて設定してください。

待受画面で

EZ設定メニュー

EZ設定
添付データ設定
ページスクロール設定
タイトル表示設定
履歴クリア設定
タイムアウト設定
EZ設定確認
一発ジャンプ設定
戻る 選択 サブメニュー

(EZ) ▶ (8)「EZ設定」

以下の項目から選択します。

項目	内容
(1)添付データ設定 お買い上げ時：「再生する」	▶(1)「再生する」または(2)「再生しない」 サイトをブラウジングしたとき、表示される画像などの添付データを再生するかどうかを設定します。
(2)ページスクロール設定 お買い上げ時：「1行単位」	▶(1)「1行単位」または(2)「1ページ単位」 ブラウジング中の画面スクロールを1行単位にするか、1ページ単位にするかを設定します。 (2)「1ページ単位」に設定した場合、(◎)を長く（約1秒以上）押すと、1ページ単位で画面をスクロールできます。
(3)タイトル表示設定 お買い上げ時：「表示しない」	▶(1)「表示する」または(2)「表示しない」 ブラウジング中に表示されているサイトのタイトルを表示するかどうかを設定します。
(4)履歴クリア設定 お買い上げ時：「自動設定しない」	▶(1)「自動設定する」または(2)「自動設定しない」 EZブラウザを起動するときにA5305K内のメモリに記録しているブラウザ履歴（キャッシュ内情報）を消去するかどうかを設定します。
(5)タイムアウト設定 お買い上げ時：「30秒」	▶(1)「30秒」または(2)「60秒」 EZサーバに接続してからタイムアウトするまでの時間を設定します。設定した時間のうちにサーバからの応答がないと、エラーメッセージが表示されます。
(6)EZ設定確認	初期設定でダウンロードされたEZサーバのドメイン名を表示します。
(7)一発ジャンプ設定 お買い上げ時：「京セラサイトK」	待受中、あるいはブラウジング中に(EZ)を長く（約1秒以上）押すと接続するサイトを指定します（「ワンタッチで接続されるサイトを設定する」263ページ）。
(8)カンタンアクセス設定	カンタンアクセス設定は入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 （URL: http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=）
(9)バージョン情報	A5305Kのブラウザバージョンを表示します（「バージョン情報を表示する」263ページ）。

ワンタッチで接続されるサイトを設定する

待受中、あるいはブラウジング中に(e)を長く（約1秒以上）押すと接続するサイトを指定します。

お買い上げ時：「京セラサイトK」

EZ設定メニューで

(7)「一発ジャンプ設定」を押す

以下の項目から選択します。

(1)京セラサイトK	「京セラサイトK」に設定されます。
(2)手動入力	▶URLを入力し、◉【登録】 URLを入力して、お好みのサイトに設定します。

ご注意

●URLは、必ず「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
●EZwebに対応していないサイトをブラウジングする場合、一部表示されない情報があります。
●URLの入力が正しくない場合、サイトにアクセスできません。
●サイトによっては、表示に数分かかることがあります。この間、A5305Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、(PWR)を長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中のサイトは消去されます。

バージョン情報を表示する

A5305Kのブラウザバージョンを表示します。また、「SSL／TLS」（「SSL／TLSについて」245ページ）対応サイトに接続する際に必要な認証情報を確認できます。証明書は4件保存されています。

EZ設定メニューで

(9)「バージョン情報」を押す

上記手順の後、◉【OK】でEZ設定メニューに戻ります。

●ezmovieについて

●ezmovieとは

ezmovie（イージームービー）は、EZインターネットのサイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもダウンロードしてお楽しみいただけます。

ご注意

●ezmovieはEZwebサービスの1つです。はじめてダウンロードする場合は、EZwebの初期設定が必要です（「初期設定をする」172ページ）。
●ezmovieは、データ内に下記のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	内容
著作権あり	著作権が設定されています。この情報が登録されているezmovieは、Eメールへの添付や、データ転送を行うことができません。
再生回数制限	再生できる回数が決められています。この情報が登録されているezmovieは、再生するときに「再生可能な回数」と「再生した回数」が表示されます。
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	再生できる期日が決められています。この情報が登録されているezmovieは、再生するときに「再生可能な期限（年月日）」が表示されます。
再生可能期間制限（有効日数チェック）	再生できる日数が決められています。この情報が登録されているezmovieは、再生するときに「再生可能な日数」が表示されます。

・「再生回数制限」「再生可能期限制限」「再生可能期間制限」のデータは機能設定を行うことができません。
・著作権ありの場合は、データの詳細表示で「メール添付：×」、「シリアル転送：×」が表示されます。
・上の表で、「著作権あり」以外の項目も、Eメールへの添付や、データ転送を行うことはできません。
・著作権保護情報によって再生可能期限／期間が設定されているezmovieは、電源をONにした後、電波状況の悪い場所では再生可能期限／期間内でも再生できないことがあります。画面上部の「T.ıl」を確認してください。一度「T.ıl」が表示されれば、再生可能期限／期間内であれば電源をOFFにするまで再生できます。
・著作権保護情報によって再生可能期限／期間が設定されているezmovieは、「T.ıl」が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間を確認しています。電源をONにした後、この日時情報をA5305Kが自動受信するまでは「再生制限中」となり、再生できません。
・ダウンロードした後の有効日数は「ダウンロード日時＋有効日数＋最終日の24：00まで」となります。有効日数が5日で2003年4月1日にダウンロードした場合、2003年4月2日の0：00を基準として、2003年4月6日の24時（4月7日の0：00）まで再生可能となります。

お知らせ

●著作権情報を含むezmovieの詳細情報はezmovieファイルの「サブメニュー」から確認できます（「データの詳細を確認する」162ページ）。

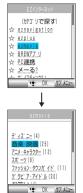
ezmovieを再生する

ダウンロードしてそのまま再生する

ezmovieをダウンロードすると、自動的にデータフォルダに保存されます。その場で再生することもでき、後でデータフォルダから呼び出して再生することもできます。ここではダウンロードしてその場で再生する手順を説明します。

待受画面で

EZインターネットメニュー

1 「1」「トップメニュー」▶「8」「EZインターネット（カテゴリで探す）」▶「ezmovie」を選択し、【OK】▶カテゴリを選択し、【OK】

2 サイトを選択し、【選択】▶ムービーを選択し、【選択】▶【はい】▶ダウンロードした後、【再生】

動画選択画面

ご注意

- 接続したサイトによって操作方法が異なります。実際の操作は表示されるサイトの指示に従って行ってください。
- サイトによっては課金情報などで複数の確認操作が必要な場合があります。
- 「添付データ設定」を「再生する」に設定していないと、ダウンロードすることができない場合があります（「EZ設定について」262ページ）。

お知らせ

- データフォルダから再生する場合は「データフォルダのezmovieを再生する」（268ページ）をご参照ください。
- 再生回数などに制限がある場合は再生するときにメッセージが表示されます。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例です。変更される場合があります。

ショートストリーミングを再生する

ショートストリーミングでは動画を自動的に再生します。再生終了後、A5305Kにデータは残らず、データフォルダへの保存もできません。ezmovieはこの方法で配信されている場合があります。

サイト上の動画選択画面で

ムービーを選択し、◉【選択】

上記手順の後、サーバとの通信が開始され、ムービーが再生されます。再生終了後自動的に動画選択画面に戻ります。

ご注意

●「添付データ設定」を「再生する」に設定していないと、再生できません（「EZ設定について」262ページ）。

データフォルダのezmovieを再生する

ダウンロードしたezmovieは、データフォルダ内のezmovieフォルダに保存されます。ダウンロードしたezmovieをデータフォルダから再生することができます。

待受画面で

ezmovie一覧画面

1 ◉【メニュー】▶「EZメニュー」を選択し、◉【選択】▶「ezmovie」を選択し、◉【選択】

2 1「ezmovie一覧」▶再生したいezmovieを選択し、◉【再生】

ご注意

●動画もテロップもない音声のみのezmovieはデータフォルダの「サウンド」または「ボイス」フォルダに保存されます。ezmovie一覧画面では、データフォルダの「ezmovie」フォルダを参照するため、上記の方法では動画もテロップもない音声のみのezmovieは選択できません。

お知らせ

●データフォルダのezmovieの再生は、以下の手順でも行えます。
待受画面で◉【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、◉【選択】▶「メインフォルダ」を選択し、◉【選択】▶「ezmovie」を選択し、◉【選択】▶ezmovieを選択し、◉【再生】
また、動画もテロップもない音声のみのezmovieはデータフォルダの「サウンド」または「ボイス」フォルダから再生できます。
●選択したezmovieに再生回数制限もしくは再生期間/期限が設定されていた場合、メッセージを表示してから再生します。
●ezmovie一覧で表示されているezmovieのリストは、データフォルダのezmovieフォルダの内容と同じです。▢【サブメニュー】でさまざまな機能が使用できます（「データを管理する」160ページ）。
●ezmovie一覧の「Count」、「Honeycomb」はお買い上げ時にあらかじめ登録されているムービーです。

ezmovieからハイパーリンクを利用する

ezmovieのテロップにリンクが設定されている場合、リンクから電話をかけたり、Eメールを送ったり、URLにアクセスしたりすることができます。

ezmovie再生中／再生後の画面で

リンク先が電話番号のとき	▶【リンク】▶発信方法を選択し、【選択】 電話がかかります。
リンク先がEメールアドレスのとき	▶【リンク】を押す リンク先のEメールアドレスを宛先とした、送信メール作成画面が表示されます。
リンク先がURLのとき	▶【リンク】▶1「はい」 EZブラウザが起動してURLにアクセスします。
データにGPS情報が付加されているとき	▶【地図】▶「はい」 EZブラウザが起動して地図情報サイトにアクセスします。

ご注意

●ハイパーリンクは、ダウンロード直後の再生（「ダウンロードしてそのまま再生する」267ページ）では使えません。

●ezmovieメニューについて

ezmovieメニューではダウンロードしたムービーやA5305Kで録画したムービーを再生するほか、再生するムービーに関する設定も行えます。

待受画面で

ezmovieメニュー

【メニュー】▶「EZメニュー」を選択し、【選択】▶「ezmovie」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1 ezmovie一覧	ダウンロードしたezmovie一覧を表示します（「データフォルダのezmovieを再生する」268ページ）。
2 Myムービー一覧	カメラで撮影したムービー一覧を表示します（「データフォルダから再生する」123ページ）。
3 ムービー設定	ezmovieやカメラで撮影したムービー再生に関する設定を行います（「ムービー再生に関する設定を行う」270ページ）。

ムービー再生に関する設定を行う

再生するムービーの表示方法を設定します。

ezmovieメニューで

3「ムービー設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 プレイヤーデザイン お買い上げ時：「デザイン1」	1 デザインなし	ムービー再生時の背景は白になります。
	2 固定デザイン	▶【再生】▶デザインを選択し、◉【選択】 ムービー再生時の背景デザインを設定します。
2 ムービー表示設定 お買い上げ時：「通常画面表示」	1 通常画面表示	通常画面表示でムービーを再生します。
	2 フル画面表示	フル画面表示でムービーを再生します。 タイトル／テロップ／進行状況は表示されません。

お知らせ

●データフォルダのフォルダ一覧サブメニューからも設定できます（「データフォルダを設定する」163ページ）。

●eznavigationについて

eznavigationとは

eznavigationとは、GPSを利用した高精度な位置情報サービスです。お客様の現在いる場所をGPS情報として地図にして表示させることができます。また、GPS情報はカメラで撮影したムービーやフォトに付加することができ、Eメールに添付して送信することができます。eznavigationはEZwebのご利用をお申し込みになっていれば、ご利用いただけます。

ご注意

●eznavigationはEZwebサービスの1つです。はじめてご利用になる場合は、EZwebの初期設定が必要です（「初期設定をする」172ページ）。
●地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信環境が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

eznavigationメニューを使う

eznavigationメニューは、eznavigationをご利用いただく際の入り口です。ここで位置情報を取得したり、取得したGPS情報をEメールで送ったりすることができます。

待受画面で

【メニュー】▶「EZメニュー」を選択し、【選択】▶「eznavigation」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

eznavigation メニュー

①GPSマップを表示	GPS情報を取得し、現在地の地図を表示します（「GPSマップを表示する」273ページ）。
②GPSメール作成	GPS情報を取得して、現在地を相手にお知らせするEメールを作成します（「GPSメールを作成する」273ページ）。
③簡易ナビゲーション	現在地から目的地までの簡単なナビゲーションを表示します（「簡易ナビゲーションを使用する」274ページ）。
④おでかけ情報	eznavigationサービスを利用できるサイトに接続します（「おでかけ情報を利用する」275ページ）。
⑤GPS履歴	取得できたGPS情報が記録されています（「GPS履歴について」275ページ）。
⑥ナビゲーション設定	eznavigationの環境設定を行います（「ナビゲーション設定」278ページ）。

ご注意

●EZweb制限（「使用制限を設定／解除する」297ページ）が設定されている場合は、ロックNo.を入力して制限を一時解除してください。
●「GPSマップを表示」、「おでかけ情報」で接続されるサイトの初期設定は「EZ@NAVI」です。
●eznavigationは周囲に建物などがなく、空が見える場所ではGPS情報の精度が高くなります。GPS情報の取得後は、そのGPS情報を元にしてさまざまな機能やサイトのサービスなどをお楽しみいただけます。
●地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信環境が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。
●サービスエリア内でも、GPS衛星と基地局からの電波が届かない場所ではご利用いただけません。また、電波状態が悪い場所ではご利用いただけない場合があります。

GPSマップを表示する

GPS情報を取得し、現在地の地図を表示します。

eznavigationメニューで

1.「GPSマップを表示」▶ ◉【はい】

通知確認画面

GPS情報を通知
します
よろしいですか？
いいえ　はい

クローズ時の操作

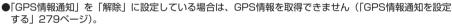
待受画面で

→【はい】

地図情報画面

北西へ　ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

GPS情報の取得に成功した場合は、地図情報サイトにアクセスして、現在地の地図を表示します。

ご注意

- GPS情報の取得に失敗すると、「確認できませんでした」と表示されます。電波状態のよい場所で取得し直してください。
- 「GPS情報通知」を「解除」に設定している場合は、GPS情報を取得できません（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。
- GPS情報を取得後、EZwebに接続できなかったときは「接続できません。しばらくたってからリトライしてください」と表示されます。

お知らせ

- 「GPS情報通知」を「設定（確認なし）」に設定している場合は、通知確認画面は表示されません（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。

GPSメールを作成する

GPS情報を取得して、現在地を相手にお知らせするEメールを作成します。

eznavigationメニューで

1 2「GPSメール作成」▶ ◉【はい】（現在地確認中画面が表示されます）

2 GPS情報を取得した後、◉【Eメール】

通知確認画面

GPS情報を通知
します
よろしいですか？
いいえ　はい

取得完了画面

GPS情報の取得が
完了しました
確認ﾚﾍﾞﾙ
※現在地が正しく
表示されない
可能性があります
ﾘﾄﾗｲ　Eﾒｰﾙ　地図

GPS情報を本文に挿入した状態で、Eメール作成画面が表示されます。Eメールの作成については「Eメールを作成し、送信する」（176ページ）をご参照ください。

ご注意

- GPS情報の取得に失敗すると、「確認できませんでした」と表示されます。電波状態のよい場所で取得し直してください。
- 「GPS情報通知」を「解除」に設定している場合は、GPS情報を通知できません（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。
- 取得完了画面では、GPS情報の確認レベルが3段階で表示されます。

確認レベル	説明
(3本)	ほぼ正確です。
(2本)	精度に幅がありますが、比較的正確です。
(1本)	正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。

次ページへつづく

お知らせ

●取得完了画面では［ ］【リトライ】でGPS情報の取得をやり直すことができます。また、［ ］【地図】で取得したGPS情報を元に地図を表示します。
●「GPS情報通知」を「設定（確認なし）」に設定している場合は、通知確認画面は表示されません（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。

簡易ナビゲーションを使用する

簡易ナビゲーションは、お客様の現在の位置と目的地の位置関係を簡単に表示する機能です。目的地は「アドレス帳」に登録しているGPS情報か、「GPS履歴」（「GPS履歴について」275ページ）に保存されているGPS情報から選択できます。

eznavigationメニューで

通知確認画面

GPS情報を通知
します
よろしいですか？
いいえ　はい

③「簡易ナビゲーション」▶ ◉【はい】▶ GPS情報を取得

以下の項目から選択します。

①アドレス帳	▶**表示したいアドレスを選択し、◉【選択】** アドレス帳に登録したGPS情報から、目的地を選択します。 アドレス帳検索については「アドレス帳から検索する」（97ページ）をご参照ください。
②GPS履歴	▶**表示したい履歴を選択し、◉【選択】** GPS履歴から目的地を選択します。

中心の「 」が現在位置、「 」が目的地です。
簡易ナビゲーション画面では、以下の操作ができます。

簡易ナビゲーション画面

［ ］【終了】	簡易ナビゲーションを終了して、eznavigationメニューに戻ります。
◉【取得】	現在位置のGPS情報を取得します。新しく現在地のGPS情報を取得すると、前回の目標位置が「 」で表示されます。
［ ］【設定】	目的地設定画面に戻り、目的地を再設定します。

・◉【取得】で何度も現在地を測定し直しながら、目的地に近づいているか確認できます。

ご注意

●「GPS情報通知」を「解除」に設定している場合は、GPS情報を通知できません（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。
●目的地のGPS情報によっては、目的地を表す「 」が表示できない場合があります。

お知らせ

●「GPS情報通知」を「設定（確認なし）」に設定している場合は、通知確認画面は表示されません（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。

おでかけ情報を利用する

eznavigationを利用できるサイトに接続します。EZ@NAVIは、取得したGPS情報を元にして、公共交通機関・徒歩・車などを組み合わせた経路案内の提供や、付近のお店をジャンルごとに検索するなど、さまざまなサービスを提供します。以下の手順で、「EZ@NAVI」サイトにアクセスできます。

eznavigationメニューで

EZ@NAVIサイト

4「おでかけ情報」を押す

おでかけ情報に設定されているサイトに接続を開始します。

ご注意

●EZ@NAVIのサイトをすべてご使用いただくには、会員登録が必要です（有料）。

お知らせ

●おでかけ情報は、お買い上げ時は「EZ@NAVI」に設定されています。接続先サイトの変更については「接続先サイトを変更する」（280ページ）をご参照ください。
●画面は1つの例です。レイアウトや表示内容は変更される場合があります。

GPS履歴について

取得できたGPS情報が記録されます。10件まで自動的に記録されます。

eznavigationメニューで

GPS履歴画面

5「GPS履歴」を押す

お知らせ

●10件を超えると古いものから消去されます。消去したくないGPS情報はあらかじめ保護してください（「GPS履歴を保護する」278ページ）。
●GPS履歴一覧表示画面で、GPS履歴を選択すると、約1秒後に、デュアルウィンドウにGPS履歴の確認レベルと、地図情報表示のタイトルが表示されます。タイトルがない場合は「(non title)」と表示されます。

■ GPS履歴の地図を表示する

GPS履歴画面で

GPS履歴を選択し、【接続】【はい】

上記手順でGPS履歴を元にして地図が表示されます。

ご注意

●「GPS情報通知」を「解除」に設定している場合は、GPS情報を通知できません（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。

お知らせ

●「GPS情報通知」を「設定（確認なし）」に設定している場合は、通知確認画面は表示されません（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。
●地図情報画面の表示は、「接続先設定」で設定した地図情報サイトのものになります（「接続先サイトを管理する」279ページ）。

通知確認画面

GPS情報を通知します
よろしいですか？
いいえ　はい

↓

地図情報画面

GPS履歴のサブメニューを使う

eznavigationメニューで

GPS履歴画面のサブメニュー

5「GPS履歴」▶履歴を選択▶ 【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 詳細表示	選択した履歴の日時／タイトル／GPS情報などを詳しく表示します（277ページ）。
2 接続先設定登録	選択した履歴を接続先サイトに登録します（277ページ）。
3 アドレス帳へ登録	選択した履歴のGPS情報やタイトルをアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」96ページ）。
4 GPSメール作成	選択した履歴のGPS情報を相手にお知らせするメールを作成します。（「Eメールを作成し、送信する」176ページ）。
5 1件保護・解除	選択した履歴の保護を設定／解除します（278ページ）。
6 1件消去	**▶1「はい」を押す** 選択した履歴を消去します。
7 すべて消去	**▶1「はい」を押す** GPS履歴をすべて消去します。 GPS履歴に、保護設定が含まれているときは、1「はい」を押して、まず保護されていない履歴を消去したあと、「保護履歴をすべて消去しますか？」と表示されます。消去するときは再度1「はい」を押します。

■ GPS履歴の詳細を確認する

GPS履歴画面のサブメニューで

GPS履歴詳細画面

1「詳細表示」を押す

GPS履歴詳細表示では以下の内容が表示されます。

保護設定	このGPS情報に保護設定（278ページ）がされているかどうかを表示します。保護されている場合は「 」が表示されます。		
取得手段	取得手段はアイコンで表示されます。		
	手段	**アイコン**	**手段**	**アイコン**
	EZweb		ezplus	
	Eメール		カメラ	
	eznavigation			
日時	取得した日時が表示されます。		
タイトル	タイトルが表示されます。◉【編集】を押すと編集できます。入力できる文字数は最大全角40文字、半角80文字です。タイトル未編集時は（non title）と表示されます。		
確認レベル	確認レベルが表示されます（「GPSメールを作成する」273ページ）。		
測地系	世界測地系（WGS-84）／日本測地系（Tokyo）のいずれかが表示されます。		
表示単位	dms（度・分・秒）／degree（度）のいずれかが表示されます。		
緯度／経度	表示単位を使い、緯度と経度が表示されます。		
URL	地図情報等を表示する際に接続したサイトのURLが半角256文字まで表示されます。		

■ GPS履歴から接続サイトを登録する

GPS履歴に記録されているサイトを接続先一覧に登録します。

GPS履歴画面のサブメニューで

2「接続先設定登録」▶空いている番号を選択し、【選択】

接続先登録画面

ご注意

- 「GPSマップを表示」などで現在地の情報を取得した場合の履歴には、接続先サイトの情報がないため、「このURLは接続先設定に登録できません」と表示されます。
- 接続先設定にすでに登録済みのサイトは登録できません。また、接続先一覧に登録されていても、接続先サイトの設定をしていない場合は、地図表示などの接続ができません（「接続先サイトを管理する」279ページ）。
- 接続先設定を修正／変更すると、接続ができなくなる場合があります。

■ GPS履歴を保護する

GPS履歴の保存は最大10件までで、10件を超えると古いものから順に自動的に消去されます。保護を設定しておけば消去されません。

GPS履歴画面のサブメニューで

GPS履歴画面

5「1件保護・解除」を押す

保護を設定したGPS履歴には「 」が表示されます。

ご注意

●保護を設定できるのは5件までです。

お知らせ

●一度保護したGPS履歴を選択して、再度5「1件保護・解除」を実行すると、保護が解除されます。

●ナビゲーション設定

ナビゲーション設定では、eznavigationの環境設定を行うことができます。

待受画面で

【メニュー】▶「EZメニュー」を選択し、【選択】▶「eznavigation」を選択し、【選択】▶6「ナビゲーション設定」

ナビゲーション設定メニュー

以下の項目から選択します。

1 GPS情報通知	GPS情報取得の際に通知確認画面を表示するかどうかを設定します。また、A5305KからGPS情報を取得するかどうかを設定できます（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。
2 接続先設定	GPS情報を利用するための地図情報サイトを設定します（「接続先サイトを管理する」279ページ）。
3 おでかけ設定	eznavigationコンテンツを利用するためのサイトを設定します（「おでかけ設定のサイトを登録する」280ページ）。

GPS情報通知を設定する

GPS情報の取得およびシステムサーバへの通知をできないようにしたり、GPS情報取得の際に通知確認画面を表示するかどうかの設定ができます。

お買い上げ時：「設定」(確認あり)

ナビゲーション設定メニューで

1「GPS情報通知」を押す

以下の項目から選択します。

1 設定（確認あり）	GPS情報を通知するときに確認メッセージを表示します。
2 設定（確認なし）	確認メッセージを表示せずにGPS情報を通知します。
3 解除	GPS情報を通知しません。

接続先サイトを管理する

■接続先サイトを編集する

接続先として登録されているサイトについて、タイトルやURLを編集したり、リストから消去するなどの管理ができます。タイトルに入力できる文字数は、最大全角40文字、半角80文字、URLは最大半角256文字です。

ナビゲーション設定メニューで

2「接続先設定」▶接続先サイトを選択▶［サブメニュー］

以下の項目から選択します。

1 詳細表示	選択した接続先サイトの詳細を表示します。詳細表示からサイトのタイトルとURLが編集できます。		詳細表示画面（例：EZ@NAVI） 詳細表示 ﾀｲﾄﾙ: EZ@NAVI URL: http://www.at-navi.com/map/checkMap.jsp 戻る　ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
	1 タイトル編集	▶詳細表示中に［サブメニュー］▶1「タイトル編集」▶ ◉【登録】	
	2 URL編集	▶詳細表示中に［サブメニュー］▶2「URL編集」▶1「はい」◉【登録】	
2 1件消去	▶1「はい」を押す 選択した接続先サイトを消去します。		
3 すべて消去	▶1「はい」を押す 接続先に設定されているサイト以外の接続先サイトをすべて消去します。		
4 初期状態に戻す	▶1「はい」を押す 接続先サイトをお買い上げ時の設定に戻します。		

ご注意

●接続先の設定を修正／変更すると、接続できなくなる場合があります。

お知らせ

●お買い上げ時には「EZ@NAVI」が設定されています。

■ 接続先サイトを変更する

地図情報を表示させる際に、接続するサイトを設定することができます。リストには最大5件まで登録しておくことができます。お買い上げ時には、EZ@NAVIが接続先サイトとして設定されています。

お買い上げ時：「EZ@NAVI」(http://www.at-navi.com/map/checkMap.jsp)

ナビゲーション設定メニューで

2「接続先設定」▶接続サイトを選択し、◉【変更】▶1「はい」

上記手順の後、□【戻る】でナビゲーション設定メニューに戻ります。

ご注意

●この設定を修正／変更すると、接続できなくなる場合があります。
●お客様の登録された接続先サイトが接続先設定一覧に登録されていても、本設定で接続先の設定の変更を行わないと、ご利用いただけません。

お知らせ

●接続先に設定したサイトには「☑」が表示されます。

おでかけ設定のサイトを登録する

eznavigationサービスを利用できるサイトの接続先URLを登録します。
登録できるURLは、最大半角256文字です。

お買い上げ時：「EZ@NAVI」(http://www.ezatnavi.com/ez/)

ナビゲーション設定メニューで

3「おでかけ設定」▶◉【変更】▶1「はい」▶URLを入力し、◉【登録】

ご注意

●この設定を変更／修正すると、接続できなくなる場合があります。

お知らせ

●おでかけ設定をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の手順で行います。
ナビゲーション設定メニューで3「おでかけ設定」▶□【サブメニュー】▶1「初期状態に戻す」▶1「はい」

●ezplusについて

ezplusとは

ezplusはJava™技術をベースとしたEZwebのサービスです。京セラオリジナルサイトKやその他のEZインターネットのサイトにあるゲームソフトなどをダウンロードしてお楽しみいただけます。

ezplusアプリをお楽しみいただくにあたって

●ezplusはEZwebサービスの1つです。はじめてダウンロードする場合は、EZwebの初期設定が必要です（「初期設定をする」172ページ）。

●ezplusアプリをご利用いただくと、「ezplus」フォルダ内に保存データが作成される場合があります。この保存データは、一覧画面に表示されません。ezplusアプリを消去すると、関連する保存データも一緒に消去されます。

●通信対応のezplusアプリでは、別途EZweb専用通信料金がかかることがあります。ezplusアプリが通信を行っているとき、画面の「✥」が点滅します。

●ezplusアプリ動作中に、着信やおしゃべりモードのメール受信などがあった場合、ezplusアプリは自動的に中断され、着信動作などに切り替わります。

●ezplusアプリで使用される音楽・効果音などの音量は、着信音で設定されている音量になります。マナーモード中はマナーモードの設定に従います（「待受中に調節する」64ページ）。

●ezplusアプリによっては、お客様のGPS情報を利用してサービスを提供する場合があります。ezplusアプリ実行中に「ezplusにGPS情報を通知します　よろしいですか？」とメッセージが表示された場合は、□【いいえ】／□【はい】を選択して操作を続けてください。

●GPS情報を通知するかどうか、および確認画面の表示／非表示は、「GPS情報設定」での設定に従います（「GPS情報通知を設定する」279ページ）。

●ezplusアプリによっては、実行中に特定のサイトに接続する場合があります。「接続しますか？」と表示された場合は□【いいえ】／□【はい】を選択して操作を続けてください。□【はい】を選択した場合は、ezplusアプリを終了し、サイトに接続します。

●ezplusアプリの「ezplusからのEZweb通信を行うかどうかを設定する」（285ページ）の設定が解除されている場合は、ezplusアプリ実行中に通信機能を利用しようとすると「通信機能が利用できない設定になっています」と表示され、通信を行う機能は使用できません。この場合、ezplusアプリが正しく動作しないことがあります。

●イージーパレット（別売）を接続して、ezplusアプリを起動して操作する場合、イージーパレットのキーを押し続けても連続操作にはなりません。

●マナー設定されている場合、ezplusアプリの効果音は鳴りません。

●ezplusアプリご利用中に着信したり、メールを受信した場合などの動作は、以下のようになります。

動作	機能
音声着信時	着信動作に入ります。通話終了後、ezplusアプリに戻ります。
Eメール受信時	ezplusアプリはそのまま継続されます「■」（赤色）。ezplusアプリ終了後に受信が開始されます。
Cメール受信時	ezplusアプリは継続されたまま受信されます。受信完了後に「■」が点灯されます。
おしゃべりモードのメール受信時	おしゃべりモードに入ります。終了後、ezplusアプリに戻ります。
各種アラーム設定時刻	待受ezplus実行中のezplusのみアラーム動作に入ります。アラーム終了後、ezplusアプリに戻ります。
オートパワーオフ	ezplusアプリはそのまま継続されます。ezplusアプリ終了後待受画面に戻ったときに電源が自動的に切れます。

・ezplusアプリによっては、メールを受信したときにezplusアプリを中断して、受信動作に切り替わることがあります。
※音声着信時やおしゃべりモードのメールを受信した場合などは、ezplusアプリが中断し各動作に切り替わりますが、中断後、ezplusアプリを中断したところから始められるかどうかは、各ezplusアプリによって異なります。

●ダウンロードしたezplusアプリによっては、「ezplusが起動できません」と表示され、起動できないものがあります。

●ezplusアプリを楽しむ

ダウンロードしたezplusアプリをそのまま起動する

ezplusアプリをダウンロードすると、自動的にデータフォルダに保存されます。その場で起動することもでき、後でフロントメニューやデータフォルダから呼び出して起動することもできます。ここではダウンロードしてその場で再生する手順を説明します。

待受画面で

1 ▶1「トップメニュー」▶8「EZインターネット（カテゴリで探す）」▶「ezplus」を選択し、【OK】▶カテゴリを選択し、【OK】

EZインターネットメニュー

2 ダウンロードしたいezplusアプリサイトを選択し、【選択】▶【はい】▶サイトの指示に従ってダウンロードした後、【再生】

【OK】でアプリ選択画面に戻ります。

サイト選択画面（例：ゲームを選択した場合）

ダウンロード通知画面

クローズ時の操作

●クローズ状態ではezplusアプリのほとんどの操作ができません。クローズ状態でezplusアプリをお楽しみいただくためには、ezplusコントローラ（別売）が必要になります。

ご注意

●サイトによっては課金情報などで複数の確認操作が必要な場合があります。
●「添付データ設定」を「再生する」に設定していないと、ダウンロードすることができない場合があります（「EZ設定について」262ページ）。

お知らせ

●起動回数などに制限がある場合は再生するときにメッセージが表示されます。
●ezplus動作中は画面上部に「✣」が表示されます。
●画面のレイアウトや表示内容は1つの例です。変更される場合があります。

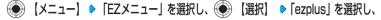
ダウンロードしたezplusアプリを起動する

ダウンロードしたezplusアプリは、データフォルダ内の「ezplus」フォルダに保存されます。ダウンロードしたezplusアプリを再生することができます。

待受画面で

【メニュー】▶「EZメニュー」を選択し、【選択】▶「ezplus」を選択し、

【選択】▶ 1「ezplus一覧」▶ ezplus一覧からezplusアプリを選択し、

【再生】

ezplus一覧画面

クローズ時の操作

●クローズ状態ではezplusアプリのほとんどの操作ができません。クローズ状態でezplusアプリをお楽しみいただくためには、ezplusコントローラ（別売）が必要になります。

お知らせ

●お買い上げ時にあらかじめ登録されている「EZ@NAVI」「TeamFactory」は消去することができます。消去した後で再度利用する場合は、EZwebよりダウンロードが必要です。
●ezplusアプリの起動は、以下の手順でも行えます。
待受画面で【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶「メインフォルダ」を選択し、【選択】▶「ezplus」を選択し、【選択】▶ezplusアプリを選択し、【再生】
●選択したezplusアプリに再生回数制限もしくは再生期間／期限が設定されていた場合、メッセージを表示してから再生します。
●ezplus一覧画面に表示されているezplusアプリのリストは、データフォルダの「ezplus」フォルダの一覧表示と同じです。【サブメニュー】でさまざまな機能が使用できます（「データを管理する」160ページ）。また、0「ezplus設定」では、ezplusの各種環境設定ができます（「ezplus設定について」293ページ）。
●ezplus動作中は画面上部に「✣」が表示されます。
●「ezplus」フォルダにezplusアプリが保存されていない場合は、「京セラサイトK」に接続するかどうかの確認画面が表示されます。「京セラサイトK」では、ezplusアプリをダウンロードしていただくことができます。

ezplusアプリを中断／終了する

実行中のezplusアプリを中断または終了します。

ezplus実行中に

PWR ▶ 1「中断」または 2「終了」

中断確認画面

ezplus中断
実行中のezplusを中断しますか？
中断
終了
戻る　選択

上記操作の後、待受画面に戻ります。ダウンロード後すぐに起動していた場合は、ダウンロード通知画面に戻ります。

ご注意

●ezplusアプリを中断したままにしていると、待受画面にしていても通常の待受時間より短くなります。
●ezplusアプリによっては中断／再開に対応していないものがあります。その場合は(1)「中断」を選択しても終了します。
●中断中は以下の操作ができません。
・中断しているezplusアプリのタイトル編集
・中断しているezplusアプリのezplus設定
●以下の場合、中断しているezplusアプリは終了します。
・メモリリセット、オールリセットを行ったとき
・オートパワーオフの設定時刻になったとき
・電源をOFFにしたとき
・中断しているezplusアプリまたは、ezplusアプリが保存されているフォルダを消去したとき

お知らせ

●ezplusアプリを中断した場合は、画面上部に「✚」が表示され、中断していることをお知らせします。
●「終了確認設定」（「ezplusメニューについて」288ページ）により、中断確認画面を表示せず、(PWR)を押すことでezplusアプリを中断／終了する設定にすることができます。

■ 中断したezplusアプリを再開／終了する

ezplusアプリを中断しているとき、ezplusメニューを表示すると、再開／終了ができます。

待受画面で

(◎)【メニュー】▶「EZメニュー」を選択し、(◎)【選択】▶「ezplus」を選択し、(◎)【選択】▶(1)「再開」または(2)「終了」

お知らせ

●中断中に他のezplusアプリを起動しようとすると、「(アプリ名) が中断中です　終了させて操作を続けますか？」と表示されます。(1)「はい」を選択すると中断していたezplusアプリは終了し、新たに起動を選択したezplusアプリが起動します。(2)「いいえ」を選択すると元の画面に戻り、中断中のezplusはそのまま中断しています。
●中断中に同じezplusアプリを起動しようとすると、「(アプリ名) が中断中です　再開しますか？終了させて操作を続けますか？」と表示されます。(1)「再開」を選択すると中断していたezplusアプリを再開します。(2)「終了」を選択すると中断中のezplusはいったん終了し、新たに起動し直します。

ezplusからのEZweb通信を楽しむ

A5305Kもしくは、他のezplus対応機種と、ezplusからのEZweb通信を利用した対戦ゲームなどをお楽しみいただけます。

■ ezplusからのEZweb通信を行うかどうかを設定する

ezplusからのEZweb通信を行うときに、自動的に通信を開始するか、確認してから通信するかなどを選ぶことができます。この設定を変えることで、意図しない通信を避けることができます。

お買い上げ時：
「設定（確認あり）」

待受画面で

1 (◎)【メニュー】▶「EZメニュー」を選択し、(◎)【選択】▶「ezplus」を選択し、(◎)【選択】▶「ezplus一覧」を選択し、(◎)【選択】

次ページへつづく

2 ezplusアプリを選択 ▶ 【サブメニュー】 ▶ 0「ezplus設定」 ▶ 4「通信確認」

以下の項目から選択します。

1 設定（確認あり）	ezplusからのEZweb通信を行うときに、確認メッセージを表示します。
2 設定（確認なし）	確認メッセージを表示せずにezplusからのEZweb通信を行います。
3 解除	ezplusからのEZweb通信を行いません。

ご注意

●通信機能を利用しないezplusアプリに、「通信確認」は設定できません。
●2「設定（確認なし）」の設定については、お客様の自己責任のもと､十分に注意したうえで行ってください。
●ezplusアプリの通信機能をご使用になる場合は、別途EZweb専用通信料金がかかりますのでご注意ください。
●「特別サービス」フォルダのezplusアプリに通信機能がある場合は、確認せずに通信を開始します。A5305Kから通信するかどうかを設定することはできません。

■ ezplus通信を受信したら

A5305Kがezplus通信を受信すると、着信音が鳴り、ezplus通信受信画面が表示されます。

ezplus通信受信中に

1「はい」または2「いいえ」

画面表示の「 」は送信者を表します。電話番号のかわりに相手の名前が表示される場合があります。

ezplus
通信受信画面

ezplus通信を
受信しました。
ｹﾞｰﾑ1
09000014444
実行しますか？
はい
いいえ
選択

ご注意

●通信対戦ゲームなどを行うには、対戦相手と同じezplusアプリがA5305Kにダウンロードされている必要があります。
●1「はい」を選択した場合は、受信側にもezplus通信料金がかかりますのでご注意ください。
●ezplus通信中に、一定時間やりとりがない場合、接続が切れる場合があります。
●中断しているezplusアプリがある場合は、1「はい」を選んだ後に中断中のezplusアプリを終了するかどうか確認するメッセージが表示されます。中断しているアプリが、受信したアプリと同じ場合は、再開するかどうか確認するメッセージが表示されます。
●「オートロック」(「オートロックを設定／解除する」296ページ）または「Cメール制限」(「使用制限を設定／解除する」297ページ）が設定されている場合は、ロックNo.を入力する必要があります。ロックNo.を入力すると、一時的に解除されます。

お知らせ

●ezplus通信受信画面で、約60秒間何も操作しないと、中断して自動的に待受画面に戻ります。

■ ezplus通信を送信する

A5305Kもしくは、他のezplus対応機種とezplus通信を利用した対戦ゲームなどを行う場合は、ezplus通信を送信します。

ezplusアプリ実行中に

ezplusアプリの画面に従って、送信先を指定し、◯【はい】を押す

接続されると、対戦など接続後の画面が表示されます。相手側が「いいえ」を選択するか、同じezplusアプリをダウンロードしていない場合は、接続前のアプリ実行画面に戻ります。

ご注意

●相手の方がezplus対応機種でない場合はezplus通信が行えません。
●通信対戦ゲームなどを行うには、対戦相手が同じezplusアプリをダウンロードしている必要があります。
●ezplus通信を送信する場合は、「自分の電話番号を相手に通知する」(51ページ)で通知する設定にしている必要があります。
●「Cメール制限」(「使用制限を設定／解除する」297ページ)が設定されている場合は、送信時にロックNo.を入力する必要があります。ロックNo.を入力すると、「Cメール制限」が一時的に解除されます。
●接続されたかどうかにかかわらず、ezplus通信の送信に成功するとezplus通信料金がかかります。
●ezplus通信中に、一定時間やりとりがない場合、接続が切れることがあります。

●ezplusメニューについて

ezplusメニューでは、「ezplus」フォルダや「特別サービス」フォルダに保存されたezplusアプリを実行したり、ezplusの環境設定をしたりできます。

待受画面で

ezplusメニュー

ezplusメニュー
ezplus一覧
アラーム起動設定
終了確認設定
ショートカット設定
待受ezplus
特別サービス一覧
緊急起動設定
戻る 選択 サブメニュー

以下の項目から選択します。

項目	内容
0 (ezplusアプリ名)	4「ショートカット設定」で設定したezplusアプリが表示されます。ショートカット設定されていない場合は表示されません。お買い上げ時は設定されていません。
1 ezplus一覧	「ezplus」フォルダ内の内容を一覧表示します。 ezplusアプリ一覧のサブメニューは、データフォルダの「ezplus」フォルダ内の一覧画面のサブメニューと同様です（「データを管理する」160ページ）。
2 アラーム起動設定	日付と時刻を設定して、ezplusアプリを起動させます（「日付と時刻を指定してezplusアプリを起動させる」289ページ）。
3 終了確認設定 お買い上げ時：「確認画面表示」	**1 確認画面表示**：ezplusアプリ実行中にPWRを押すと、中断するか終了するかを確認する画面を表示します。 **2 中断**：ezplusアプリ実行中にPWRを押すと中断します。 **3 終了**：ezplusアプリ実行中にPWRを押すと終了します。
4 ショートカット設定	ezplusアプリをezplusメニューの0に設定します（「ezplusアプリをショートカットに設定する」290ページ）。
5 待受ezplus	ezplusアプリを待受画面に設定します（「ezplusアプリを待受画面に設定する」291ページ）。
6 特別サービス一覧	「特別サービス」フォルダの内容を一覧表示します。
7 緊急起動設定	緊急時に起動するezplusアプリを設定します（「緊急時に起動するezplusアプリを設定する」291ページ）。
8 ターボモード	ezplusアプリの実行速度を高速化します（「ezplusアプリを高速化する」292ページ）。
9 環境情報	ezplus実行環境の情報を表示します。 最初にJavaのロゴマークが表示され、【確認】を押すごとに以下のように表示が切り替わります。 Javaの商標→JBlendのロゴマーク→JBlendの商標→ezplusメニュー

日付と時刻を指定してezplusアプリを起動させる

設定した日付と時刻にezplusアプリを起動して、アラームのようにご使用いただけます。最大30件設定できます。

ezplusメニューで

1 ②「アラーム起動設定」▶登録したいアラームの番号を選択し、◉【選択】▶①「登録」▶①「アラーム指定」

アラーム起動設定画面（リスト一覧）

アラーム起動設定画面（編集）

以下の項目から選択します。

①日付指定	▶**日時を入力し、◉【設定】** 指定した日時にezplusアプリを起動させます。 日時は、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。	日付指定画面 ezplus アラーム起動設定 アラーム-04 07月07日 00時00分 戻る 設定
②毎日指定	▶**時刻を入力し、◉【設定】** 指定した時刻に、ezplusアプリを毎日起動させます。 時刻は24時制で入力します。	毎日指定画面 ezplus アラーム起動設定 アラーム-04 00時00分 戻る 設定
③曜日指定	▶**曜日を選択し、▢【指定】◎でカーソルを移動▶時刻を入力し、◉【設定】** 指定した曜日と時刻にezplusアプリを毎週起動させます。 曜日は複数指定できます。曜日の指定を取り消すときは、指定したい曜日を選択し、▢【解除】を押します。時刻は24時制で入力します。	曜日指定画面 ezplus アラーム起動設定 アラーム-04 日月火水木金土 00時00分 戻る 設定 指定

次ページへつづく

2 3「ezplus」▶ezplusアプリを選択し、【選択】▶ 4「設定完了」

ezplus
アラーム起動設定
アラーム-04
アラーム指定　日付
時刻　12:34
ezplus　ゲーム
設定完了
戻る　選択

ご注意

●すでにezplus指定起動やアラーム起動が登録されている時刻を指定すると、「同じ時刻の起動設定が登録されています」と表示され、同じ時刻が設定されたezplusアプリの一覧が表示されます。

お知らせ

●アラーム起動設定画面（リスト一覧）では、アラームに設定されたezplusアプリには「 」が、アラーム設定が解除されているezplusアプリには「 」が表示されます。また、デュアルウィンドウに設定内容が表示されます。
●アラーム起動設定画面（編集）では、アラームが登録されている場合は、2「解除」または3「消去」が選択できます。3「消去」を選択すると、登録も設定も消去されます。2「解除」を選択すると、登録は解除されますが、アラーム設定はそのまま残ります。また、一度登録された内容で再び、1「登録」を選択すると、内容を修正できます。
●ezplusのアラーム起動を設定すると、待受画面に「 」が表示されます。
●「アラーム起動設定」は、以下の手順でも行えます。
ezplus一覧／データフォルダの「ezplus」フォルダの一覧表示でezplusアプリを選択▶【サブメニュー】▶0「ezplus設定」▶1「アラーム起動設定」
以降はアラーム番号と日時を設定します。

ezplusアプリをショートカットに設定する

ezplusアプリ一覧からひとつだけ選択して、ezplusメニューの0に登録することができます。

お買い上げ時：
「解除」（未設定）

ezplusメニューで

4「ショートカット設定」▶ezplusアプリを確認し、【選択】▶1「登録」

上記手順の後、2回【戻る】を押すとezplusメニューに戻ります。

ご注意

●ここで行ったのは、ezplusメニューの0への登録です。待受画面からのショートカットでこのezplusアプリを使用するには、ezplusメニューがショートカットに登録されている必要があります（お買い上げ時にはショートカットにすでに登録されています）。
●ショートカット設定できるezplusアプリはひとつだけです。すでにショートカットを設定した状態で別のezplusアプリを設定しようとすると、「(アプリ名）が既に登録されています　変更しますか？」と表示されます。1「はい」を選択すると、新しく選択したezplusアプリがショートカットに設定されます。

お知らせ

●ショートカットを解除するには、2「解除」を選択します。
●ショートカット登録したezplusアプリを起動するには、ezplusメニューで0を押します。

ezplusアプリを待受画面に設定する

ezplusアプリを壁紙のように待受画面上に起動させておくことができます（待受ezplus）。

ezplusメニューで

5「待受ezplus」を押す

以下の項目から選択します。

1 設定	でezplusアプリを選択 ▶ 【選択】 選択したezplusアプリを待受画面に設定します。
2 解除	待受画面に設定されているezplusアプリを解除します。

お知らせ

●待受ezplusを設定した場合、待受画面で約5秒間何も操作を行わないと、自動的に待受ezplusに設定したezplusアプリが実行されます。また、待受ezplusに設定したezplusアプリを実行中に を押すと、通常の待受画面に戻ります。
●待受ezplusアプリを設定した場合、バッテリーの消費が通常より早くなります。
●待受ezplusアプリ実行中の音量は「着信音量」（「着信音量を調節する」64ページ）および「マナー設定」（「マナーモードを選択して設定する」71ページ）に従います。
●EZwebを利用するezplusアプリを待受ezplusに設定した場合、別途ezplus通信料金がかかります。
●待受ezplusアプリには待受ezplus対応のezplusアプリを設定してください。待受ezplus対応でないezplusアプリを待受ezplusアプリに設定すると、メール受信など一部行えないことがあります。
●複数のezplusアプリを待受ezplusに設定することはできません。

緊急時に起動するezplusアプリを設定する

「特別サービス」フォルダのezplus一覧を利用して、緊急起動動作を行ったときに起動するezplusアプリ（別途契約が必要です）を登録します。

お買い上げ時：「解除」（未設定）

ezplusメニューで

7「緊急起動設定」▶ ezplusアプリを確認し、【選択】▶ 1「設定」または 2「解除」

ご注意

●緊急起動設定は、「特別サービス」フォルダに保存されているezplusアプリのみ設定できます。
●「特別サービス」フォルダに保存されたezplusアプリについては、お客様の設定にかかわらず、以下の場合の確認画面を表示しません。
・ezplus通信を受信したとき
・EZインターネットに接続するとき
・GPS情報を取得するとき
●「特別サービス」フォルダは、該当するデータがない場合はデータフォルダに作成されません。「特別サービス」フォルダがない場合は「データフォルダに特別サービスがありません」と表示されます。

お知らせ

●複数のezplusアプリを同時に緊急起動設定することはできません。
●緊急起動が設定されたezplusアプリには「特別サービス」フォルダの一覧表示に「♥」が表示されます。
●緊急起動設定は、以下の手順でも行えます。
特別サービス一覧／データフォルダの「特別サービス」フォルダの一覧表示でezplusアプリを選択 ▶ 【サブメニュー】▶ 0「ezplus設定」▶ 3「緊急起動設定」▶ 1「設定」または 2「解除」

■ 緊急起動するには

「緊急起動設定」に登録したezplusアプリは、以下の方法で起動することができます。

待受画面で

を長く（約2.5秒以上）押す ▶ を長く（約1秒以上）押す

お知らせ

●「特別サービス」につきましては、ご加入いただいておりますサービスの取扱説明書をよくお読みください。

ezplusアプリを高速化する

ezplusアプリの実行速度を高速化します。

お買い上げ時：「通常モード」

ezplusメニューで

8「ターボモード」を押す

以下の項目から選択します。

1 通常モード	通常速度でezplusアプリを実行します。
2 高速モード	高速でezplusアプリを実行します。
3 最速モード	最速でezplusアプリを実行します。

ご注意

●2「高速モード」、3「最速モード」に設定すると、1「通常モード」の場合よりご利用可能時間が短くなります。
●ezplusアプリによっては、ターボモードの設定が実行速度に影響しないことがあります。

お知らせ

●ターボモードの設定を1「通常モード」以外にすると、ezplus実行中に画面上にアイコンが表示されます。

1 通常モード	2 高速モード	3 最速モード
アイコンなし	SH	SH

●ezplusアプリによっては、ターボモードのアイコンが一時的に消灯する場合があります。

●ezplus設定について

ezplusの環境設定は、ezplusメニュー(「ezplusメニューについて」288ページ)で行う項目と、ezplus設定画面から行う項目があります。一覧から選択しても行うことができます。

待受画面で

ezplus設定画面

ezplus設定
アラーム起動設定
ezplus指定起動
緊急起動設定
通信確認
GPS情報確認
戻る 選択

1 【メニュー】▶「EZメニュー」を選択し、【選択】▶「ezplus」を選択し、【選択】

2 1「ezplus一覧」または6「特別サービス一覧」▶ezplusアプリを選択▶【サブメニュー】▶0「ezplus設定」

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 **アラーム起動設定**	日付と時刻を設定して、ezplusアプリを起動させます(「日付と時刻を指定してezplusアプリを起動させる」289ページ)。
2 **ezplus指定起動**	ezplusアプリで決められた時刻に起動させます(同ページ参照)。
3 **緊急起動設定**	緊急時に起動するezplusアプリを設定します(「緊急時に起動するezplusアプリを設定する」291ページ)。
4 **通信確認**	ezplusからのEZweb通信を行うときに、確認画面を表示するかどうかを設定します(「ezplusからのEZweb通信を行うかどうかを設定する」285ページ)。
5 **GPS情報確認**	GPS情報取得の際に確認画面を表示するかどうかを設定します(「GPS情報の通知確認画面を表示させる」294ページ)。

お知らせ

●3「緊急起動設定」は、「特別サービス」フォルダに保存されているezplusアプリからしか選択できません。

ezplusアプリで決められている時刻に起動させる

ezplusアプリには、あらかじめ決められた時刻に起動するものがあります。この指定起動をするかどうかを設定できます。

ezplus設定画面で

ezplus指定起動設定画面

2「ezplus指定起動」▶1「設定」または2「解除」

ご注意

●指定起動設定は、ezplusアプリに指定起動情報がない場合には設定できません。
●「特別サービス」フォルダのezplusアプリに指定起動情報がある場合は、無条件で指定された日時・時刻に起動します。A5305Kから起動するかどうかを設定することはできません。
●すでにezplus指定起動や、アラーム起動が登録されている時刻を指定すると、「同じ時刻の起動設定が登録されています」と表示され、同じ時刻に起動するように設定されているezplusアプリの一覧が表示されます。

次ページへつづく

お知らせ

●指定起動が設定されているezplusアプリには、ezplus一覧で「 」が表示されます。
●指定起動に登録されている日時は変更できません。
●ezplusの指定起動を設定すると、アラーム起動の場合と同様に、待受画面に「 」が表示されます。
●ezplus指定起動設定画面で 【一覧】を押すと、すでに指定起動が設定されているezplusアプリの設定内容が一覧表示されます。指定起動一覧では、指定起動設定されているezplusアプリ一覧が表示されます。また、ezplusアプリを選択した状態で 【解除】を押すと、指定起動を解除することができます。

GPS情報の通知確認画面を表示させる

ezplusアプリの中には、お客様のGPS情報を利用してサービスを提供する場合があります。GPS情報取得の際に確認画面を表示するかどうかを設定します。
また、ezplusアプリからのGPS情報の取得をするかどうかを設定できます。

お買い上げ時：
（アプリダウンロード時）
「設定（確認あり）」

ezplus設定画面で

5「GPS情報確認」を押す

以下の項目から選択します。

1 設定（確認あり）	GPS情報を通知するときに、確認メッセージを表示します。
2 設定（確認なし）	確認メッセージを表示せずにGPS情報を通知します。
3 解除	GPS情報を通知しません。

ご注意

●2「設定（確認なし）」の設定については、お客様の自己責任のもと、十分に注意したうえで行ってください。
●本機能は、個々のezplusアプリに対しての設定です。「eznavigation」の「GPS情報通知を設定する」（279ページ）とは独立しています。
●「特別サービス」フォルダのezplusアプリがGPS情報を利用する場合は、確認せずにGPS情報を通知します。A5305Kから通知するかどうかを設定することはできません。

●セキュリティ機能

●ロックNo.を変更する（ロックNo.変更）

M41

ロックNo.の4桁の数字をお好みの数字に変更できます。

お買い上げ時：「1234」

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 4 ▶ 1 ▶ 現在登録されているロックNo.を入力 ▶ 新しいロックNo.を入力

2 1「はい」を押す

ご注意

●変更前のロックNo.は消去されますので、変更後のロックNo.は必ず覚えておいてください。

●電源を入れたときに自動的にロックがかかるようにする(オートロック)

M42

A5305Kの電源を入れたときに自動的にロックがかかり、ロックNo.を入力しないと使えないようにします。

お買い上げ時：「解除」

オートロックを設定／解除する

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 4 ▶ 2 ▶ 1「設定」または 2「解除」▶ ロックNo.を入力

お知らせ

●オートロックが設定されると、アイコン表示エリアに「　」が表示されます。
●オートロックが設定されているときでも、以下の操作は行うことができます。
・「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）へ電話をかける
・（通話）で電話を受ける
・エニーキーアンサーで電話を受ける（エニーキーアンサー設定時）「エニーキーアンサーを設定／解除する」（53ページ）
・（PWR）で応答保留する

オートロック中の一時解除について

電源を入れる ▶ ロックNo.を入力

お知らせ

●ロックNo.を入力することにより、オートロックが一時解除され、「　」表示が消えます。また、次回電源を入れたときは再度ロックがかかった状態になります。

●他の人の操作を制限する（制限設定）

M44

電話やメール、アドレス帳などを、他の人が使用するのを制限することができます。

お買い上げ時：「解除」

使用制限を設定／解除する

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 4 ▶ 4

以下の項目から選択します。

1 ダイヤル発信制限	ダイヤルキーで電話をかけられないようにします。
2 アドレス帳制限	アドレス帳を使用できないようにします。
3 スピードダイヤル制限	スピードダイヤルで電話をかけられないようにします。
4 EZweb制限	EZwebを使用できないようにします。
5 Eメール制限	Eメールを使用できないようにします。
6 Cメール制限	Cメールを使用できないようにします。
7 スケジュール制限	スケジュール、タスクリストを使用できないようにします。
8 データ通信制限	データ通信を使用できないようにします。

2 1「設定」または 2「解除」▶ ロックNo.を入力

お知らせ

●制限設定中に、操作を行おうとすると、ロックNo.入力画面が表示されます。

使用制限による一時解除について

使用制限が設定されている機能を呼び出す ▶ ロックNo.を入力

お知らせ

●使用制限が設定されている機能を呼び出すと、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力することにより使用制限が一時解除されます。操作を終了すると、再度制限がかかった状態になります。

●通話時間や通話料金の記録を消去する（通話時間／料金リセット） M16／M17

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 1

以下の項目から選択します。

6 **通話時間リセット**	最後に通話した電話の通話時間と、今までご利用になった通話時間の記録を消去します。
7 **通話料金リセット**	最後に通話した電話の通話料金と、今までご利用になった通話料金の記録を消去します。

2 ロックNo.を入力

●登録／設定内容をリセットする（リセット） M46

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 4 ▶ 6

以下の項目から選択します。

1 **学習情報リセット**	文字入力の学習データ、推測変換データおよびコピー情報を消去します。
2 **メモリリセット**	アドレス帳などの内容を消去します。
3 **機能リセット**	設定した機能をお買い上げ時の状態に戻します。
4 **オールリセット**	アドレス帳の内容や設定した機能をすべてお買い上げ時の状態に戻します。

2 ロックNo.を入力

お知らせ

●2「メモリリセット」を行うと、次の項目を一括して消去します。
- アドレス帳
- アドレス帳のグループ名
- ダイヤルメモ
- 発信履歴
- 着信履歴
- Cメールの送信・受信メールなど
- Eメールの送信・受信メールなど
- Eメール受信ボックスフォルダ情報
- Eメール受信ボックス振分け設定
- 伝言メモ
- 音声メモ
- 定型文・顔文字
- プロフィール
- 自作メロディ
- Myボイス録音
- 単語登録
- 指定着信の登録内容
- データフォルダ
- eznavigationのGPS履歴
- ezplus／待受ezplus
- メモ帳
- スケジュール
- タスクリスト
- コピー・カット情報
- カンタンアクセス設定
- URLダイレクト入力履歴
- お気に入りリスト
- 画面メモリスト

●3「機能リセット」を行うと、次ページのようになります。

機能番号	項目		設定内容
	Cメール設定	署名	解除
		署名データ	なし
		発信者番号通知	番号通知ON
		蓄積機能	選択蓄積
		おしゃべり中バイブ	設定
		同報グループ	なし
	Cメール受信ボックス表示方法		本文表示
	Cメール受信ボックス表示順番		日付順
	Cメール送信ボックス表示方法		本文表示
	Cメール送信ボックス表示順番		日付順
	Eメール設定	メール自動受信	設定
		メール受信方法	全受信
		指定全受信	アドレス帳のみ
		個別指定アドレスデータ	なし
		添付自動受信	設定
		ムービー自動受信	設定
		ムービー受信制限	30Kバイト
		メロディ・ボイス自動受信	設定
		メロディ・ボイス受信制限	20Kバイト
		フォト自動受信	設定
		フォト受信制限	20Kバイト
		添付クイック再生	解除
		受信インライン再生	設定
		送信インライン再生	設定
		フォルダ表示	設定
		返信先アドレス	解除
		返信先アドレスデータ	なし
		差出人名称	解除
		差出人名称データ	なし
		冒頭文	自動付加しない
		冒頭文データ	なし
		署名	自動付加しない
		署名データ	なし
		返信メール引用	引用する
		送信グループ	なし
	Eメール受信ボックス表示方法		3行表示
	Eメール送信ボックス表示方法		3行表示
	EZ設定	添付データ設定	再生する
		ページスクロール設定	1行単位
		タイトル表示設定	表示しない
		履歴クリア設定	自動設定しない
		タイムアウト設定	30秒
		一発ジャンプ設定	京セラサイトK
	キャッシュ情報（ブラウザ履歴）		なし
	スケジュール	起動画面	1ヶ月表示
	タスクリスト	表示モード	すべて表示
	ezplus	ショートカット設定	解除
		アラーム起動設定	なし
		終了確認設定	確認画面表示
		待受ezplus	解除
		ターボモード	通常モード
		ezplus指定起動設定	解除

次ページへつづく

機能番号	項目		設定内容
	eznavigation	GPS情報通知	設定（確認あり）
		接続先設定	EZ@NAVI
		おでかけ設定	http://www.ezatnavi.com/ez/
	ショートカット	1ムービー撮影	ムービー撮影
		2フォト撮影	フォト撮影
		3ezmovie	ezmovie
		4eznavigation	eznavigation
		5ezplus	ezplus
		6電卓機能	電卓機能
		7、8、9、*	なし
	データフォルダ	サムネイル設定	サムネイル表示
	カメラ	撮影モード設定	ケータイモード
		日付スタンプ	解除
		シャッター音設定（フォト）	カシャ
		録画時間設定	5秒
		プレビュー設定	オートプレビュー
		開始終了音設定	ピー→ピピピ
	ムービー設定（ezmovie）	プレイヤーデザイン	デザイン1
		ムービー表示設定	通常画面表示
M13	通話時間表示		設定
M14	通話料金表示		解除
M15	通話料金レート		1.0倍
M211	着信音量（通常着信）		3
M212	着信音量（Eメール受信）（各フォルダ共通）		3
M213	着信音量（Cメール受信）		3
M214	着信音量（おしゃべり受信）		3
M215	着信音量（ezplus受信）		3
M221	着信音パターン（通常着信）	パターン選択	パターン1
		曲風選択	－
		テンポ	－
M222	着信音パターン（Eメール受信）（各フォルダ共通）	パターン選択	効果音1
		曲風選択	－
		テンポ	標準
		鳴動時間	5秒
M223	着信音パターン（Cメール受信）	パターン選択	効果音2
		曲風選択	－
		テンポ	標準
		鳴動時間	5秒
M224	着信音パターン（おしゃべり受信）	パターン選択	効果音3
		曲風選択	－
		テンポ	標準
		鳴動時間	5秒
M225	着信音パターン（ezplus通信）	パターン選択	効果音4
		曲風選択	－
		テンポ	標準
		鳴動時間	5秒
M231	バイブレータ（通常着信）		OFF
M232	バイブレータ（Eメール受信）（各フォルダ共通）		OFF
M233	バイブレータ（Cメール受信）		OFF
M234	バイブレータ（おしゃべり受信）		OFF
M235	バイブレータ（ezplus通信）		OFF
M241	キー操作音量		2
M242	ウェイクアップトーン		設定

機能番号	項目		設定内容
M243	アラーム音量		3
M244	スケジュール音量		3
M25	受話音量		3
M26	通話品質アラーム		設定
M29	指定着信設定	メモリNo.	なし
		着信種別	通常着信
		バイブレータ	OFF
		着信音量	音量3
		着信音パターン	TAKE ME AWAY
		伝言メモ	有効
M292	指定着信設定有効／無効		有効
M311	壁紙設定		壁紙1
M312	スクリーンセーバ設定		スクリーンセーバなし
M313	待受ezplus		解除
M314	電源ONアニメ		アニメーション1
M315	電源OFFアニメ		アニメーション1
M321	送受信画面（通常発信）		アニメーション1
M322	送受信画面（通常着信）		アニメーション1
M323	送受信画面（Eメール送信）		アニメーション1
M324	送受信画面（Eメール受信）		アニメーション1
M325	送受信画面（Cメール送信）		アニメーション1
M326	送受信画面（メール受信完了）		アニメーション1
M327	送受信画面（EZ接続）		アニメーション1
M33	時計表示設定		フォント大
M34	システムカラー		ブルー
M351	通常照明		光センサー／標準／10秒
M352	EZweb照明		光センサー／標準／20秒
M353	メール照明		光センサー／標準／20秒
M354	ezplus照明		光センサー／標準／30秒
M36	節電画面		設定（30秒）
M37	フロントメニュー表示		ストライプ
M42	オートロック		解除
M43	発信者番号通知		自動付加なし
M441	ダイヤル発信制限		解除
M442	アドレス帳制限		解除
M443	スピードダイヤル制限		解除
M444	EZweb制限		解除
M445	Eメール制限		解除
M446	Cメール制限		解除
M447	スケジュール制限		解除
M448	データ通信制限		解除
M45	着信拒否	指定番号	OFF（電話番号登録なし）
		非通知	OFF
		公衆電話	OFF
		通知不可能	OFF
M47	シークレットモード		解除
M511	通信モード設定		Packet
M512	通信速度設定		高速
M521	リモート通話		設定
M522	オート着信		解除
M531	オープン設定		アクション連動
M532	クローズ設定		通話終了
M544	文字入力モード		ダイヤルキー入力
M56	アドレス帳検索方法		前回検索方法
M57	表示文字サイズ	Cメール	文字サイズ大

次ページへつづく

機能番号	項目		設定内容
		Eメール	文字サイズ大
		EZweb	文字サイズ小
M58	エニーキーアンサー		設定
M59	市外局番メモリ		解除
M61	伝言メモ設定		解除
M62	応答メッセージ		録音なし
M64	マナー設定		マナー解除
M65	オリジナルマナー編集		標準と同じ
M66	マナーセンサー設定		解除
M71	日付時刻設定		オート時刻設定
M72	アラーム設定		なし
M73	オートパワーオン		解除
M74	オートパワーオフ		解除
M826	転送先登録		なし
M91	電卓	税率設定	5%
M93	メディアプレーヤー	登録メロディ	なし
		充電再生	解除
		ランダム再生	解除
		再生音量	2

●シークレットモードについて

M47

お買い上げ時：「解除」

他人に知られたくない内容は、シークレット登録を利用して、通常の操作では表示されないようにすることができます。シークレット登録できるのは、次の4つの機能です。
・プロフィール（「自分の電話番号やEメールアドレスを確認する」313ページ）
・スケジュール（「スケジュールを登録する」141ページ）
・アドレス帳（「アドレス帳を登録／編集する」90ページ）
・タスクリスト（「タスクリストを登録する」148ページ）
これらをシークレット登録したいときは、シークレットモードを設定して登録操作を行い、登録後にシークレットモードを解除します。シークレット登録された内容は、シークレットモードが解除されている間は見ることができません。シークレットモードの設定／解除にはロックNo.（4桁の数字）の入力が必要です。

シークレット登録する	シークレットモードにして登録する。
シークレット登録した内容の確認／修正する	シークレットモードにして確認／修正する。
シークレット登録した内容を見えないようにする	シークレットモードを解除する。

シークレットモードを設定／解除する

待受画面で

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 4 ▶ 7 ▶ 1「設定」または 2「解除」▶ ロックNo.を入力

お知らせ

●シークレットモードが設定されると、ディスプレイに「 」が表示されます。

シークレット登録する

シークレットモード中に、各機能でシークレット登録 ▶ シークレットモードを解除

お知らせ

●シークレット登録したい機能に設定するときの操作については、各項目をご参照ください。
●シークレット登録されているアドレス帳の発信履歴・着信履歴の表示は、シークレットモードの設定／解除により次のようになります。
・発信履歴（「発信履歴から電話をかける」47ページ）
シークレットモードを設定しているときに、シークレット登録されているアドレス帳で電話をかけたときは、発信履歴には名前と電話番号が表示されます。
シークレットモードを解除しているときは、名前と電話番号が表示されません。

（例：シークレットモードを設定している場合）

発信履歴
01:12/25 10:54
京セラ太郎
電話番号：
0900001△△△△
戻る 発信 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

・着信履歴（「着信履歴から電話をかける」49ページ）
シークレットモードを設定しているときに、シークレット登録した相手の方から電話がかかってくると、着信履歴には名前と電話番号が表示されます。
シークレットモードを解除しているときに、シークレット登録した相手の方から電話がかかってくると、電話番号は表示されますが、着信履歴には名前と電話番号を表示しません。

（例：シークレットモードを設定している場合）

着信履歴 不在
01:12/25 10:54
京セラ太郎
電話番号：
0900001△△△△
戻る 発信 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

シークレット登録した内容を確認する

シークレットモードを設定 ▶ シークレット登録した機能を確認

お知らせ

●シークレットモードの設定については、「シークレットモードを設定／解除する」（302ページ）をご参照ください。

シークレット登録した内容を修正する

シークレットモードを設定 ▶ シークレット登録した機能を呼び出す ▶ 修正し、［ ］【登録】

以下の項目から選択します。

1 はい	シークレットモードを解除して上書きします。
2 いいえ	シークレットモードを設定したまま上書きします。

お知らせ

●シークレットモードの設定については、「シークレットモードを設定／解除する」（302ページ）をご参照ください。

●その他の便利な機能

●アラームを設定する（アラーム設定）

M72

設定した日付と時刻にアラーム音を鳴らし、目覚し時計として使うことができます。指定した時刻にアラーム音が鳴り、キーやディスプレイが点灯します。

お買い上げ時：（未登録）

お知らせ

●アラームを設定すると「」が、待受画面に表示されます。
●バイブレータが設定されているときは振動でもお知らせします。ただし、充電中は振動しません。
●電源を切っていても、指定した時刻になると自動的に電源が入りアラームが作動します。
●発信中や着信中に指定時刻になったときは、通話終了後にアラームが作動します。

アラームを登録／編集する

待受画面で

アラーム設定画面（一覧）

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶

2 登録／編集したいアラームの番号を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

アラーム設定画面（登録）

1登録	1アラーム指定	アラームの指定方法を選択します（307ページ）。
	2時刻	時刻を指定します。すでに登録されているアラーム指定時刻を修正できます。
	3メッセージ	▶メッセージを入力し、【登録】 指定した時刻に表示するメッセージを入力します。入力できる文字数は最大全角64文字、半角128文字です。メッセージを入力しなくてもアラーム設定は行えます。
	4アラーム音	指定した時刻に鳴るアラーム音を選択します。ダウンロードしたメロディなどが使用できます（307ページ）。
	5連続アラーム	5分ごとに5回アラームが鳴るように設定できます（307ページ）。ただし、約1分間アラームを停止しなかった場合は、連続アラームとなりません。 設定するとアラーム設定画面（一覧）で「連」が表示されます。
	6設定完了	アラーム設定を完了します。 上記1～5で設定を行った後は、最後にこのキーを必ず押して設定を完了してください。
2解除	選択した番号のアラームを解除します。アラームの設定は残ったままなので、再度設定できます。	
3消去	選択した番号のアラームを消去します。	

・アラームを新しく設定する場合は1「登録」の1「アラーム指定」のみ選択できます。

■ アラーム を指定する

アラーム設定画面（登録）で

1「アラーム指定」を押す

以下の項目から選択します。

1 日付指定	▶日時を入力し、◉【設定】 指定した日時にアラームを鳴らします。 日時は月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。
2 毎日指定	▶時刻を入力し、◉【設定】 毎日同じ時刻にアラームを鳴らします。時刻は24時制で入力します。
3 曜日指定	▶曜日を選択し、▢【指定】▶◎でカーソル移動▶時刻を入力し、◉【設定】 毎週決まった曜日と時刻にアラームを鳴らします。 曜日は複数指定できます。曜日の指定を取り消すときは、取り消したい曜日を選択し、▢【解除】を押します。時刻は24時制で入力します。

■ アラーム音を選択する

アラーム設定画面（登録）で

1 4「アラーム音」▶ 1「固定パターン」または 2「データフォルダ」

設定方法については「着信音パターンを選択する」（65ページ）をご参照ください。

2 アラーム音を選択し、◉【選択】▶曲風を選択し、◉【選択】▶テンポを選択し、◉【選択】

設定方法については「曲風を変える」（66ページ）、「テンポを変える」（67ページ）をご参照ください。

ご注意

●着信音パターンによっては曲風やテンポを変えられないものがあります。
●再生制限のあるezmovieは設定できません。

■ 連続アラームを設定する

アラーム設定画面（登録）で

5「連続アラーム」を押す

以下の項目から選択します。

1 設定	▶鳴動時間を入力し、◉【設定】 設定した鳴動時間で5分ごとに5回アラームが鳴ります。 鳴動時間は、1～5分の間で設定できます。
2 解除	設定されている連続アラームを解除します。

次ページへつづく

ご注意

●複数のアラームに連続アラームが設定されているときは、最後に起動したアラームの連続アラームが有効になり、それ以前に起動していた連続アラームは解除されます。
●複数のアラームを同じ時刻に設定した場合、以下の順で優先されます。
・日付指定▶曜日指定▶毎日指定
・指定が同じときはアラーム番号の小さいもの

アラームを止める

指定した時刻になるとアラームが鳴り、同時にアニメーションが表示されます。メッセージが設定されているときは、約6秒間アニメーションが表示された後、メッセージが表示されます。
アラーム音や振動は、設定した鳴動時間後、または約60秒後に止まり、待受画面に戻ります。途中で止めたい場合は以下の操作を行います。

アラームが鳴っているときに

 、 またはダイヤルキーを押す

（例：連続アラームを設定している場合）

お知らせ

●オープン状態のときはクローズすることでもアラームを止めることができます。
●連続アラームの解除は、以下の手順で行います。
・**アラームが鳴っているときに□【解除】▶1「はい」**
・**待受画面で◉【メニュー】▶PWR**

■ クローズ状態でアラームが鳴ったときは

➡を操作する

（例：連続アラームを設定している場合）

お知らせ

●アラームを止めるには、以下の手順でも行えます。
オープン状態にする
●連続アラームの解除は、以下の手順で行います。
➡【解除】▶「はい」を選択し、➡【選択】

●指定時刻に電源を入れる（オートパワーオン）

M73

オートパワーオンを設定／解除します。
オートパワーオンを設定すると、指定した時刻に電源が自動的に入ります。

お買い上げ時：
「解除」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 7 ▶ 3

以下の項目から選択します。

1 設定	1 パワーオン時刻	▶時刻を入力し、【設定】 オートパワーオン時刻を設定します。時刻は24時制で入力します。	
	2 繰返し設定	1 あり	指定した時刻に毎日電源が入ります。
		2 なし	1回だけ指定した時刻に電源が入ります。
	3 設定完了	オートパワーオン設定が完了します。 上記 1「パワーオン時刻」、2「繰返し設定」で設定を行った後は、最後にこのキーを必ず押して設定を完了してください。	
2 解除	オートパワーオン機能を解除します。		

ご注意

●オートパワーオフ機能と同じ時刻は設定できません。

●指定時刻に電源を切る（オートパワーオフ）

M74

オートパワーオフを設定／解除します。
オートパワーオフを設定すると、指定した時刻に電源が自動的に切れます。

お買い上げ時：
「解除」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 7 ▶ 4

以下の項目から選択します。

1 設定	1 パワーオフ時刻	▶時刻を入力し、【設定】 オートパワーオフ時刻を設定します。時刻は24時制で入力します。	
	2 繰返し設定	1 あり	指定した時刻に毎日電源が切れます。
		2 なし	1回だけ指定した時刻に電源が切れます。
	3 設定完了	オートパワーオフ設定が完了します。 上記 1「パワーオフ時刻」、2「繰返し設定」で設定を行った後は、最後にこのキーを必ず押して設定を完了してください。	
2 解除	オートパワーオフ機能を解除します。		

ご注意

●オートパワーオン機能と同じ時刻は設定できません。

●メモ帳を使う

A5305Kをメモ帳がわりに使用することができます。

新しくメモ帳の内容を登録する

待受画面で

1 【メニュー】▶［メモ］を選択し、【選択】▶［メモ帳］を選択し、【選択】

2 でメモを選択し、【選択】▶【編集】▶メモを入力し、【登録】▶メモ帳番号を選択し、【選択】

メモ一覧画面

メモ帳
メモ一覧
01明日の打合せに
02□□□@△△△.ne.jp
03
04http://www.△△△
05
06
戻る 選択 サブメニュー

メモ一覧画面のサブメニューを使う

メモ一覧画面で

メモ帳番号を選択▶【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 編集	▶メモ帳の本文を編集し、【登録】▶メモ帳番号を選択し、【選択】▶1「はい」 選択したメモ帳の内容を編集します。
2 1件消去	▶1「はい」を押す 選択したメモ帳の内容を消去します。
3 すべて消去	▶1「はい」を押す 登録しているメモ帳の内容をすべて消去します。
4 ショートカットへ登録	メモ帳の機能をショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ）。

お知らせ

●編集後未登録のメモ帳番号を選択すると新しく登録されます。
●メモ帳内容を表示させているときに を押しても編集することができます。
●入力できる文字数は1件あたり最大全角500文字、半角1000文字、合計10件まで登録することができます。

●通話中にダイヤルをメモする（ダイヤルメモ）

通話中に電話番号などを書き留めておきたい場合にA5305Kをメモがわりに使うことができます。

ダイヤルメモを登録する

通話中に

書き留めたい電話番号を入力▶ を長く（約1秒以上）押す

お知らせ

●入力できる電話番号は最大36桁までです。
●ダイヤルメモは最大3件まで記録できます。すでに3件登録されているときは古い順に消去されます。
●ダイヤルメモは電源を切っても記憶されます。

ダイヤルメモを呼び出す

登録したダイヤルメモを呼び出します。

待受画面で

ダイヤルメモ画面

を長く（約1秒以上）押す

ダイヤルメモ画面が表示されます。

お知らせ

●電話番号を全桁表示（詳細表示）するには、以下の手順で行います。
ダイヤルメモ画面で電話番号を選択し、【選択】
ダイヤルメモの詳細表示画面で、を押すと電話をかけることができます。
●ダイヤルメモの詳細表示画面で、0～9、クリアを押して、電話番号を修正できます。修正後、を押すとその電話番号に電話をかけることができます。
●ダイヤルメモの電話番号に電話をかけるには、以下の手順で行います。
ダイヤルメモ画面で電話番号を選択▶
ダイヤルメモの詳細表示画面でを押すと発信方法を選択して電話をかけることができます。

ダイヤルメモ画面のサブメニューを使う

待受画面で

を長く（約1秒以上）押す▶【サブメニュー】

以下の項目から選択します。

1 184発信	184発信（自分の電話番号を通知しない）します。	
2 186発信	186発信（自分の電話番号を通知する）します。	
3 プリペイド発信	1401発信（auのぷりペイドサービス）します。	
4 Cメール送信	ダイヤルメモの電話番号にCメール送信を行います。	
5 着信拒否登録	選択した電話番号が着信しないように登録します。	
6 一括送出	選択した電話番号をプッシュ信号送信します。通話中のみ操作可能です。	
7 アドレス帳登録	**1 新規登録**	履歴内容が反映され新たに登録します。 アドレス帳登録画面が表示されます。
	2 追加登録	現在のアドレス帳に電話番号を追加して登録します。 アドレス帳検索画面が表示されます。
8 1件消去	**▶1「はい」を押す** 選択したダイヤルメモを消去します。	
9 すべて消去	**▶1「はい」を押す** ダイヤルメモをすべて消去します。	

●自分の声を録音する（Myボイス録音）

M28

音や自分の声を録音して、データフォルダに保存します。電話やメールの着信音などに利用できます。

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 8

以下の項目から選択します。

1 録音	▶録音開始▶【停止】または録音時間経過 音や声の録音を行います。 録音を開始すると、インジケーターが表示され、残りの録音時間の目安が表示されます。録音は10秒以内に行ってください。
2 再生	▶再生開始▶【停止】または再生時間経過 録音した音や声を再生します。 録音されていないときは選択できません。
3 登録	▶登録名を入力し、【登録】 録音した音や声をデータフォルダに登録します。 録音されていないときは選択できません。 登録時はYY（年）MM（月）DD（日）hh（時）mm（分）が表示されています。 入力できる文字数は最大全角20文字、半角40文字です。
4 Eメールへ添付	録音した音や声をEメールに添付して送信します。録音されていないときは選択できません。Eメールの送信方法については「Eメールを作成し、送信する」（176ページ）をご参照ください。

●オープン／クローズしたときの動作を設定する（回転動作設定）

M53

A5305Kをオープン／クローズしたときの動作設定を行います。

お買い上げ時：
オープン設定：「アクション連動」
クローズ設定：「通話終了」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 5 ▶ 3

以下の項目から選択します。

1 オープン設定	1 アクション連動	オープン動作を有効にします。
	2 動作継続	オープン動作を無効にします。
2 クローズ設定	1 通話終了	通話中／呼出中／保留中にクローズしたときは通話が終了します。
	2 通話継続	通話中／呼出中／保留中にクローズしたときは通話を継続します。

お知らせ

●電話がかかってきたときは設定にかかわらずオープン動作で電話を受けることができます。

●自分の電話番号やEメールアドレスを確認する(プロフィール)　MO

自分の電話番号、Eメールアドレスを確認することができます。また住所やGPS情報、URLなどを登録することもできます。

待受画面で

【メニュー】▶ ▶表示項目を選択し、【選択】

プロフィール画面

お知らせ

●プロフィールの内容をシークレット登録した場合、シークレットモードを設定しないと内容を見ることができません(「シークレットモードを設定／解除する」302ページ)。
●シークレット登録をしている場合で、シークレットモードを解除しているときは、名前、電話番号1、Eメール1のみ表示されます。

プロフィールのサブメニューを使う

プロフィール画面で

【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

項目		説明
1 発信		「(電話番号2)」を選択しているときは「(電話番号2)」に電話をかけます。「(電話番号1)」(自分の電話番号)に電話をかけることはできません。
2 Eメール送信	1 宛先に指定	「(Eメール2)」を選択しているときはそのアドレスにEメールを送信します。
	2 プロフィール添付	プロフィールのデータをvCard形式に変換してEメールに添付します。
	3 GPS情報を貼付	GPS情報がある場合は、Eメールの本文中にGPS情報を貼り付けることができます。
3 一括送出		自分の電話番号をプッシュ信号で送信します。 通話中のみ選択することができます。
4 修正		プロフィール内容の修正、GPS情報の取得などができます（「プロフィールを修正／追加登録する」314ページ)。
5 ショートカットへ登録		プロフィール設定機能をショートカットに登録します（「よく使う機能をショートカットに登録する」44ページ)。

GPS情報から地図を確認する

GPS情報がある場合は地図を表示できます。

プロフィール画面で

「(GPS情報あり)」を選択し、【選択】▶ 【接続】▶ 【はい】

ご注意

●通話中や、GPS情報なし、GPS情報通知解除の場合は接続できません。

プロフィールを修正／追加登録する

プロフィール情報の「電話番号1」とその種別、「Eメールアドレス1」とその種別以外は修正／追加登録して登録することができます。

プロフィール画面で

［サブメニュー］▶ 4「修正」▶ 修正／登録したい項目を選択し、［選択］▶ 登録または修正し、［登録］

各項目の登録方法については「アドレス帳を登録／編集する」（90ページ）をご参照ください。

●通話時間と料金を表示する

M11～M14

待受画面で

［メニュー］▶［機能］を選択し、［選択］▶
お買い上げ時：
前回時間料金：「0秒／0円」
累積時間料金：「0秒／0円」
通話時間表示：「設定」
通話料金表示：「解除」

以下の項目から選択します。

1 前回時間料金	最後にかけた通話時間と料金の目安を表示します。
2 累積時間料金	今までにかけた通話時間と料金の目安を表示します。
3 通話時間表示	▶ 1「設定」または 2「解除」 通話中と通話後に経過時間の目安を表示するように設定します。
4 通話料金表示	▶ 1「設定」または 2「解除」 通話終了後に料金の目安を表示するように設定します。

お知らせ

●通話料金の表示は目安であり、正確なものではありません。
●ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です（同ページ参照）。
●次のような場合の通話料金は表示されません。
・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
・電話がかかってきた場合
・通話料金無料の電話番号へ発信した場合
・Cメールを送信した場合
・Eメールを送受信した場合
・EZwebを利用した場合
・クイックダイヤルにかけた場合

●通話料金のレートを設定する

M15

ご契約時の内容に従って通話料金の倍率を設定すると、通話料金の目安が、ご契約の料金システムに対応した倍率で表示されます。0.1から9.9倍まで設定できます。

お買い上げ時：
「1.0倍」

待受画面で

1 ［メニュー］▶［機能］を選択し、［選択］▶ ▶
▶ ロックNo.を入力

2 通話料金レートを設定し、［設定］

お知らせ

●通話料金レートについて
各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下のとおりです。

首都圏／中部圏で契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定倍率
コミコミOneビジネス	1.0倍
コミコミOneスタンダード	1.0倍
コミコミOneエコノミー	1.0倍
コミコミOneライト	1.0倍
コミコミOneオフタイム ●主に夜間、土日祝日の利用料金が気になるお客様 ●主に深夜、早朝の利用料金が気になるお客様 ●主に平日昼間の利用料金が気になるお客様	 1.6倍 1.4倍 5.0倍
デイタイムプラン	1.0倍

首都圏／中部圏以外で契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定倍率
標準プラン	1.0倍
ちょっとコール ●主に夜間、土日祝日の利用料金が気になるお客様 ●主に平日昼間の利用料金が気になるお客様	 1.0倍 1.4倍
デイタイムプラン ●主に夜間、土日祝日の利用料金が気になるお客様 ●主に平日昼間の利用料金が気になるお客様	 6.0倍 2.0倍
コミコミコールS	4.0倍
コミコミコールL	3.0倍
コミコミコールジャンボ	2.0倍
コミコミコールスーパー	1.5倍

ご注意

●表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
●国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
●表示される通話料金の目安は、今後変更になることがあります。

●通話が切れそうなときにお知らせする(通話品質アラーム)

M26

電波状態が一定以上悪くなると通話が途切れてしまうことがあります。電波状態が悪くなり始めるとアラーム音でお知らせするようにできます。

お買い上げ時：「設定」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶ ▶ 1「設定」または 2「解除」

ご注意

●通話品質アラームを設定していても、通話中に電波状態が急激に悪くなると、アラーム音が鳴らずに通話が切れる場合があります。

●クローズ時のサイドキー操作を無効にする（サイドキー操作無効）

クローズ時のサイドキー（、、、）を操作無効にすることができます。

待受画面で

【メニュー】を長く（約1秒以上）押す

サイドキー操作無効が設定され、本体横のキー操作がすべて無効になります。

サイドキー操作無効を解除する

サイドキー操作無効が設定されている状態で

➡ 【長押し】を長く（約1秒以上）押す

お知らせ

●オープン時に を長く（約1秒以上）押しても設定／解除できます。
●サイドキー操作無効が設定されているときに、以下の操作を行うとサイドキー操作無効が解除されます。
・オープン状態にする（クローズすると再度サイドキー操作無効が設定されます。）
・電源をOFFにする
・オートロックを設定する（「オートロックを設定／解除する」296ページ）
●サイドキー操作無効設定中でも、次のときはサイドキー操作を行うことができます。
・着信時、通話時のキー操作
・オープン状態で操作を行い、途中でクローズしたときの待受状態までのキー操作

電卓を使う（電卓機能）

M91

電卓として使用することができます。

待受画面で

電卓画面

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 9 ▶ 1

2 ダイヤルキーと以下のキーを使用して計算する

キー	機能	キー	機能
（上）	X（かける）		小数点を追加する
（下）	÷（わる）	クリア/マナー	短く押す：C(表示している数字のクリア)
（左）	−（ひく）		長く(約1秒以上)押す：AC(オールクリア)
（右）	＋（たす）	＊	%（パーセント表示）
（決定）	＝（計算結果表示）	＃	税込(設定されている税率で税込の値を表示)
（メール）	表示されている数字の＋／−を切り替える		

■ 電卓のサブメニューを使う

電卓画面で

【サブメニュー】を押す

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 コピー	表示中の数字をコピーします。
2 税率設定 お買い上げ時：「05%」	▶税率を入力▶ 【設定】 ＃を押したときの税率を変更します。00〜99%の間で設定します。
3 ショートカットへ登録	電卓をショートカットに登録します。

●明るい所に取り出したときに着信音を止める／小さくする（マナーセンサー設定） M66

カバンの中や上着のポケットなど、暗いところで着信音が鳴ったとき、明るい所に取り出すと着信音量を小さくしたり、着信音を止めたりすることができます。

お買い上げ時：「解除」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶6▶6

以下の項目から選択します。

1 解除	マナーセンサーの設定を解除します。
2 着信音量最小	明るいところへ取り出すと着信音量が「音量1」になります。
3 着信音消音	明るいところへ取り出すと着信音が止まります。

ご注意

●光の変化が少なかったり、光センサー（「各部の名称」24ページ）が指などでかくれているときは、マナーセンサーがはたらかないことがあります。

●メディアプレーヤーを使う（メディアプレーヤー） M93

データフォルダ内のメロディデータをメディアプレーヤーに登録して、待受中や充電中に聞くことができます。メディアプレーヤーに登録できるデータは最大20件です。

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶9▶3

メディアプレーヤー画面

以下の項目から選択します。

1 再生開始	メロディを再生します（「メロディを再生する」318ページ）。
2 充電再生 お買い上げ時：「解除」	▶1「設定」または2「解除」 充電中に再生します。
3 曲設定	▶順番を変更する曲を選択し、【選択】▶移動先を選択し、【設定】 曲を登録したり、再生する曲順を変更します。
4 ランダム再生 お買い上げ時：「解除」	▶1「設定」または2「解除」 曲をランダムに再生します。
5 再生音量 お買い上げ時：「音量2」	▶で音量を調節▶【終了】 再生時の音量を設定します。 調節した音量で約10秒間音が鳴ります。

ご注意

●充電中に再生を行った場合、充電時間が延びる場合があります。

曲を登録（追加）／解除する

メディアプレーヤー画面で

3「曲設定」▶［サブメニュー］

以下の項目から選択します。

1 追加	▶登録する曲を選択し、【選択】▶【登録】 再生する曲をデータフォルダから登録（追加）します。
2 解除	▶解除する曲を選択し、【選択】▶【実行】 曲を選択して解除します。
3 すべて解除	▶1「はい」を押す 登録されているすべての曲を解除します。

お知らせ

●追加と解除する曲は一回の操作で複数選択できます。

メロディを再生する M931

メディアプレーヤー画面で

1「再生開始」を押す

メディアプレーヤー再生画面

再生中は以下の操作を行うことができます。

【◀◀】	再生待ち時に押すと前の曲、再生中は曲の先頭に戻ります。
【▶▶】	次の曲を再生します。
【停止】	再生を終了します。

ご注意

●メロディ再生中は、「再生音量」で設定した音量で鳴ります。マナーモード中でも音量は変わりません。
●メロディ再生中、着信ランプは点灯しません。

お知らせ

●アニメや画像付きのデータは同時に表示されます。
●約30分再生すると終了します。すべての曲を再生しても30分に満たない場合は、最初の曲に戻ります。
●ランダム再生を設定している場合、すべての曲を再生しても30分に満たないときは、最初にランダム再生された曲順で再生が繰り返されます。

●ステレオイヤホンマイク／スイッチ付イヤホンマイク(別売)を使う

ハンズフリーで会話したり、スイッチを押すだけで電話をかけたり、受けたりすることができます。
またスイッチ操作なしであらかじめ設定した時間がたつと、自動的に電話を受けることもできます。

使用時の動作を設定する（イヤホン設定） M52

待受画面で

お買い上げ時：
リモート通話：「設定」
オート着信　：「解除」

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶

以下の項目から選択します。

イヤホン設定画面

①リモート通話	①設定	イヤホンマイクのスイッチで電話を受けたり、切ることができます。
	②解除	スイッチ操作を解除します。
②オート着信	①設定	▶応答時間を入力し、◉【設定】 オート着信を設定し、応答時間を設定します。応答時間は01～16秒の間で設定します。
	②解除	オート着信を解除します。

ご注意

●リモート通話について
- 通話中にイヤホンマイクを接続しないでください。通話が切れてしまうことがあります。
- イヤホンマイクを抜き差しすると次の状態になることがあります。
  着信中：電話を受けることがあります。
  通話中：通話が終了することがあります。
  待受中：ディスプレイに表示されている電話番号またはアドレス帳No.499に登録されている電話番号にかかることがあります。できるだけ、電源を切った状態でイヤホンマイクを抜き差ししてください。
- 電話番号をダイヤルせずに発信操作を行った場合には、自動的にメモリNo.499に登録されている電話番号1に発信します。メモリNo.499に何も登録されていなかったり、「シークレット登録」（「シークレットモードを設定／解除する」302ページ）されていたりすると、イヤホンマイクのスイッチ操作だけでは発信できません。

●オート着信について
- 「伝言メモ」（「電話に出られないときに留守録機能を使う」56ページ）、「お留守番サービス」（「お留守番電話サービスについて」323ページ）または「着信転送サービス」（「着信転送サービスについて」330ページ）が同時に設定されているときは、設定時間の短いものが優先されます。ただし、伝言メモと同じ設定時間のときは伝言メモが優先されます。なお、お留守番サービスと着信転送サービスの自動応答時間は約20秒です。
- 「割込通話サービス」（「割込通話サービスについて」333ページ）ご使用時の通話中の割込については自動的に電話を受けることができません。
- 着信音はイヤホンマイクとA5305Kの両方から聞こえます。A5305Kの着信音を「消音」にしている場合でも、イヤホンマイクからは小さく着信音が聞こえます。
- 「回転動作設定」（「オープン／クローズしたときの動作を設定する」312ページ）のクローズ設定を「通話終了」に設定しても、イヤホンマイク通話中はクローズしても通話終了しません。

お知らせ

●イヤホンマイクのスイッチ操作では、音を確認してから離してください。
●イヤホンマイクの使いかたについては、ステレオイヤホンマイク／スイッチ付イヤホンマイク（別売）の取扱説明書をご参照ください。

●ガイドで操作方法を確認する（ガイド） M#

M機能以外の機能について、説明を表示します。

待受画面で

【メニュー】▶▶◎で確認したい機能説明を表示

●ネットワークサービス

●auのネットワークサービスについて

auでは、以下のような便利なサービスを提供しております。
au電話の契約の地域によって、利用できるサービスや契約のしかたなどが異なります。

■首都圏／中部圏で契約されたお客様

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	220ページ
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	323ページ
	着信転送サービス	330ページ
	発信番号表示サービス	336ページ
	番号通知リクエストサービス	337ページ
	データ通信サービス	339ページ
有料オプションサービス	割込電話サービス	333ページ
	三者通話サービス	335ページ
	迷惑電話撃退サービス	337ページ
	通話明細分計サービス	338ページ
	高速パケットサービス	339ページ

■首都圏／中部圏以外で契約されたお客様

サービス		参照先
標準サービス	着信転送サービス	330ページ
	発信番号表示サービス	336ページ
	番号通知リクエストサービス	337ページ
	データ通信サービス	339ページ
有料オプションサービス	Cメール	220ページ
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	323ページ
	割込電話サービス	333ページ
	三者通話サービス	335ページ
	迷惑電話撃退サービス	337ページ
	通話明細分計サービス	338ページ
	高速パケットサービス	339ページ

ご注意

●オプションサービスのご利用には別途契約が必要です。お申し込み／お問い合わせは、お客様センターやauショップなどにご連絡ください。

お知らせ

●EZwebmultiコースに加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。特別なお申し込みは不要です。

●お留守番サービスについて

M81

●首都圏／中部圏で契約されたお客様は、特別なお申し込みは必要ありません。
●首都圏／中部圏以外で契約されたお客様は、別途お申し込みが必要です。
電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して、相手先からの伝言をお預かりします。

お留守番サービスを開始する
（「お留守番サービスを開始する」325ページ）

↓

auのお留守番サービスでは、以下のように伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	約48時間 毎日午前2時に、録音後48時間以上経過している伝言を自動的に消去します。
お預かりできる件数	20件まで 21件以降の場合、電話をかけてきた相手先に、録音できないことをガイダンスでお伝えします（ボイスメールの伝言を含みます）。
1件あたりの録音時間	約3分まで

↓

伝言を聞く・再生する
（「伝言を聞く」326ページ）

↓

お留守番サービスを停止する
（「お留守番サービスを停止する」325ページ）

ご利用の前に

●お買い上げ時には「お留守番サービス」が開始状態になっています。
●サービス開始中に電話がかかってくると、着信音が鳴っている約20秒間は電話に出ることができます。このとき、「お留守番サービス」以外に「伝言メモ」（「電話に出られないときに留守録機能を使う」56ページ）、「オート着信」（「ステレオイヤホンマイク／スイッチ付イヤホンマイク（別売）を使う」319ページ）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。また、「オート着信」と「お留守番サービス」の応答時間が同じに設定されている場合は、「お留守番サービス」が優先されます。
●「お留守番サービス」と「着信転送サービス」（「着信転送サービスについて」330ページ）を同時に開始することはできません。「お留守番サービス」を起動中に「着信転送サービス」を開始すると、「お留守番サービス」は自動的に停止します。
●「お留守番サービス」と「番号通知リクエストサービス」（「番号通知リクエストサービスを開始／停止する」337ページ）を同時に開始すると「番号通知リクエストサービス」が優先されます。
●「ダイヤル発信制限」（「使用制限を設定／解除する」297ページ）が設定されているときは、お留守番サービスの設定を呼び出すことはできません。ダイヤル発信制限を解除してください。
●「お留守番サービス」を使用すると、発信履歴に以下の番号と名前が記録されます。

	番号	名前
開始	1411	留守番開始1
	1413	留守番開始2
停止	1410	留守番停止
再生	1417	留守伝言再生
応答メッセージの編集	1414	応答内容変更

●「お留守番サービス」のご利用料金は以下のようになります。

		首都圏／中部圏で契約されたお客様	首都圏／中部圏以外で契約されたお客様
月額使用料		無料	有料
サービス使用料	総合案内（141）	無料	
		・ただし、蓄積された伝言を聞いた場合は有料です。	
	サービスの開始（1411／1413）	無料	
	サービスの停止（1410）	無料	
	伝言再生（1417）	有料	
		・伝言がないときは無料です。	
	応答メッセージの編集（1414）	無料	
	不在通知の設定／解除（1610／1611）	無料	
	同報グループの編集（1418）	無料	
		・首都圏／中部圏で契約されたお客様は、別途「メール同報サービス」のお申し込みが必要です（有料）。	
	外国語ガイダンスの設定／解除（14191／14190）	無料	
	遠隔操作	有料	
		・遠隔操作をしている電話に通話料金がかかります。 ・遠隔操作での「お留守番サービス」の開始／停止には通話料金がかかります。	
	伝言の録音	有料	
		. 伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。「お留守番サービス」に転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は、通話料金は発生しません。転送後、応答メッセージが流れ始めた時点で通話料金が発生します。	

総合案内を利用する

総合案内は「お留守番サービス」のさまざまな機能への入り口になります。「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

待受画面で

▶ガイダンスに従って操作する

お知らせ

●総合案内では以下の機能が使用できます。

機能	参照
伝言お知らせから伝言を聞く	326ページ
応答メッセージを編集する	327ページ
外国語でガイダンスを利用する	330ページ
同報グループを編集する	329ページ
不在通知を設定／解除する	328ページ

お留守番サービスを開始する　M812／M813

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 8 ▶ 1

以下の項目から選択します。

2 留守番開始1	通話中にかかってきた電話も「お留守番サービス」に転送します。
3 留守番開始2	通話中にかかってきた電話は転送しません。

2 ◉【発信】または（通話キー）

ご注意

●「着信転送サービス」とは異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。

お知らせ

●「お留守番サービス」の開始は、以下の手順でも行えます。

留守番開始1	**待受画面で** 1 4 1 1 （通話キー）
留守番開始2	**待受画面で** 1 4 1 3 （通話キー）

●「お留守番サービス」が開始されると、A5305Kの状態が以下のような場合に、auの留守番電話サービスに転送され、留守応答します。

無応答	圏外、電源がOFFになっている、または約20秒間の呼出に応答がない場合です。
話中	通話中に着信した場合です（留守番開始1の場合のみ）。
選択	着信音が鳴っているときに◉ # を押した場合です。

●「お留守番サービス」を開始し、電源がONの状態で着信すると、約20秒間着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。
●契約時は「留守番開始1」で開始されています。

お留守番サービスを停止する　M814

または（通話キー）

ご注意

●「お留守番サービス」を停止しても、すでに録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
●「お留守番サービス」を停止していても、伝言再生（「1417」）、応答メッセージの録音／確認／変更（「1414」）を操作できます。

お知らせ

●「お留守番サービス」の停止は、以下の手順でも行えます。
待受画面で 1 4 1 0 （通話キー）

留守番伝言を残す

電話をかけてきた方が伝言を録音する操作について説明します。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくと便利です。

お留守番サービスに転送されたら

ガイダンスに従って伝言を録音 ▶ # で録音終了 ▶ ガイダンスに従ってキーを押す ▶ 電話を切る

録音終了後のキー操作は以下から選択できます。

押すキー	操作内容
1	録音した伝言を再生して確認します。
2	録音した伝言を「至急扱い」にします。「至急扱い」を設定していない伝言より先に再生されます。
9	録音した伝言を消去して、取り消します。
*	録音した伝言を消去して、録音をやり直します。

ご注意

●「お留守番サービス」に転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は、通話料金は発生しません。転送後、応答メッセージが流れ始めた時点で通話料金が発生します。

お知らせ

●お留守番サービスに転送されると、A5305Kのお客様が設定された応答メッセージで留守応答します。応答メッセージのスキップを禁止している場合を除き、電話をかけてきた相手は # で応答メッセージをスキップして録音を開始することができます。
●録音時間は最大約3分です。

伝言を聞く M811

■ 伝言お知らせから伝言を聞く

「お留守番サービス」で伝言が蓄積されると、「伝言お知らせ」のCメールを送信します。お客様は「伝言お知らせ」のCメール画面から、伝言再生の操作をすることができます。

待受画面で

伝言お知らせを受信 ▶ 【確認】▶ □【1417】▶ 【発信】または 📞 ▶ 伝言を聞く ▶ ガイダンスに従ってキー操作する

伝言お知らせ画面

004
7/07 12:34現在
ボイスメール 2件
未読件数 2件
1417 ● つぎ サブメニュー

押すキー	操作内容
1	同じ伝言をもう一度聞きます。
2	伝言を保存します。
4	約5秒間巻き戻して聞き直します。
5	伝言を一時停止します（約20秒間）。再開するには PWR 以外のキーを押します。
6	約5秒間早送りして聞きます。
9	伝言を消去します。
0	伝言再生中に操作方法のガイダンスを聞きます。
#	次の伝言を聞きます（再生中の伝言は保存されません）。
*	前の伝言を聞きます（再生中の伝言は保存されません）。

ご注意

●受信した伝言お知らせは、電源を切っても消えません。
●「伝言お知らせ」を受信する前に伝言を再生し、消去したときには「伝言お知らせ」を受信しません。
●伝言再生後、保存または消去を選ばないと、その伝言は常に新しい伝言として扱われます。
●伝言は「お留守番サービス」も「ボイスメール」(「ボイスメールを利用する」329ページ)も同じものとして扱われます。

お知らせ

●「伝言お知らせ」を受信すると、着信音が鳴り、「 」と「新着情報Cメール △△件」が表示されます。
●伝言の再生は、以下の手順でも行えます。
待受画面で◉【メニュー】▶[機能]を選択し、◉【選択】▶8▶1▶1▶◉【発信】または📞▶伝言を聞く
●「伝言お知らせ」を表示しているとき、▢【サブメニュー】で以下の機能が使用できます。

5 消去	表示中の「伝言お知らせ」を消去します。
6 詳細表示	サービス特番として電話番号に「1417」が表示されます。

サブメニューの他の項目はグレー表示になり、使用できません。
●伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
●受信した「伝言お知らせ」は、Cメールの受信メールとして受信ボックスに保存されます。受信ボックスから「伝言お知らせ」を選択して表示させても、上記と同様に操作できます。

応答メッセージと不在通知の設定 M815

■ 応答メッセージを編集する

相手が「お留守番サービス」に接続したときに流れる応答メッセージの内容を編集します。

待受画面で

◉【メニュー】▶[機能]を選択し、◉【選択】▶8▶1▶5▶◉【発信】または📞▶ガイダンスに従って操作する

すべてお客様の声で録音する応答メッセージを設定する	**▶1▶3分以内で応答メッセージを録音▶#で録音終了▶#**
名前のみお客様の声で録音する応答メッセージを設定する	**▶2▶10秒以内で名前を録音▶#で録音終了▶#**
電話番号タイプによる応答メッセージを設定する	**▶4を押す**
設定されている応答メッセージを確認する	**▶3▶応答メッセージを確認**

ご注意

●録音できる応答メッセージは、各1件です。
●応答メッセージは「お留守番サービス」が停止中でも録音することができます。

お知らせ

●契約時は電話番号タイプの応答メッセージに設定されています。
●応答メッセージの編集は、以下の手順でも行えます。
待受画面で1 4 1 4 📞
●通常は、電話をかけてきた方は#で応答メッセージをスキップできます。応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージを選択した後の設定で、スキップできないようにすることができます。

■ 不在通知を設定／解除する

不在通知を設定すると、お留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせず、留守応答のみになります。長期間海外に出かける場合などに便利です。なお、この機能を使うには、「お留守番サービス」を事前に開始しておく必要があります（「お留守番サービスを開始する」325ページ）。

■不在通知を設定する場合

1 【メニュー】▶【機能】を選択し、【選択】▶ 8 ▶ 1 ▶ 5 ▶ 【発信】または ▶ 7 ▶ 3分以内で蓄積停止メッセージを録音 ▶ # ▶ # ▶ PWR

2 1 6 1 0 ▶ お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止したガイダンスを確認し、PWR

■不在通知を解除する場合

1 6 1 1 ▶ お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始したガイダンスを確認し、PWR

ご注意

●「不在通知」を設定した後、「お留守番サービス」を停止すると、電話をかけてきた方には不在通知メッセージをお届けしませんが、「不在通知」の設定は残っています。この状態で再度「お留守番サービス」を開始すると、通常の「お留守番サービス」ではなく「不在通知」が起動します。通常のお留守番サービスをご使用するには、一度設定した「不在通知」を必ず解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する

お客様のA5305K以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTTの一般電話、海外の電話などから、「お留守番サービス」の開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの編集などを行うことができます。

待受画面で

1 遠隔操作したい機能の電話番号へかける

総合案内（伝言再生など）		090−4444−0141
お留守番サービスの開始	留守番開始1	090−4444−1411
	留守番開始2	090−4444−1413
お留守番サービスの停止		090−4444−1410
伝言再生		090−4444−1417

2 お客様のA5305Kの電話番号を入力し、# ▶ 暗証番号（4桁の数字）を入力し、# ▶ ガイダンスに従って操作する

ご注意

●「遠隔操作サービス」を使用するには暗証番号が必要です。お忘れにならないようにご注意ください。
●暗証番号を3回連続して間違えると、通話は中断されます。
●「遠隔操作サービス」はプッシュトーンを利用します。プッシュ回線ではない電話機から遠隔操作はできません。

ボイスメールを利用する

ボイスメールとは、相手の方がau電話で「お留守番サービス」をご使用の場合、相手を呼び出さずに「お留守番サービス」に直接伝言を録音するサービスです。相手の方が「お留守番サービス」を停止していても、伝言を残すことができます。

お知らせ

●ボイスメールでは、以下のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	約48時間 毎日午前2時に、録音後約48時間以上経過している伝言を消去します。
お預かりできる件数	最大20件まで 21件以降の場合、電話をかけてきた相手先に、録音できないことをガイダンスでお伝えします（「お留守番サービス」の伝言を含みます）。
1件あたりの録音時間	約3分まで

●ボイスメールを送信したときに、相手先が電話に出ることはありません。

■ ボイスメールを送る

A5305Kからボイスメールを送ります。

待受画面で

1 6 1 2 ＋送信先のau電話番号を入力し、[発信] ▶ ガイダンスに従って伝言を録音する

■ 同報グループを編集する

●首都圏／中部圏で契約されたお客様は、別途「メール同報サービス（有料）」のお申し込みが必要です。
あらかじめ同報グループを設定しておくことによって、1回の操作で最大10名まで、同じボイスメールを送ることができます。1つのグループには、最大10件までのau電話番号を登録でき、グループは最大10グループまで登録できます。

待受画面で

1 4 1 8 [発信] ▶ ガイダンスに従って操作する

グループ番号、グループ名、電話番号を登録／確認／変更／削除することができます。

■ グループ全員にボイスメールを送る

待受画面で

1 6 1 2 ＋グループ番号を入力し、[発信] ▶ ガイダンスに従って伝言を録音する

■ その他の電話からボイスメールを送る

「090−4444−0001」に電話をかける ▶ ガイダンスに従って伝言を録音する

■ ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、「お留守番サービス」と同様に「伝言お知らせ」をCメールでお届けします。ボイスメールの再生は、「お留守番サービス」で伝言を聞くのと同じ操作で行います（「伝言を聞く」326ページ）。

■ ボイスメールを遠隔操作で再生する

ボイスメールの遠隔操作は、「お留守番サービス」の場合と同様に行います（「お留守番サービスを遠隔操作する」328ページ）。

外国語でガイダンスを利用する　M816／M817

「お留守番サービス」の操作ガイダンスや応答メッセージを、英語／日本語に切り替えることができます。サービス特番を使用しなくても、フロントメニューから英語／日本語に切り替えることができます。

お買い上げ時：「日本語ガイダンス」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 8 ▶ 1 ▶ 6「英語ガイダンス」

または 7「日本語ガイダンス」▶ 【発信】または（発信キー）

上記手順の後、ガイダンスを確認して（PWR）で待受画面に戻ります。

お知らせ

●ガイダンスの言語の設定は、以下の手順でも行えます。

英語ガイダンス（M816）	**待受画面で** 1 4 1 9 1（発信キー）
日本語ガイダンス（M817）	**待受画面で** 1 4 1 9 0（発信キー）

●着信転送サービスについて　M82

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご使用いただけます。
A5305Kに着信があったときに、あらかじめ登録した別の番号に転送するサービスです。以下のような転送の種類を選択することができます。

転送の種類	転送のしかた	特番での操作(通常)	再設定時の操作	M機能番号
無応答転送	着信時に出られない場合や、電源がOFFになっていたり、電波の届かない場所にいる場合などに転送します。	1 4 2 2 ＋転送先電話番号 ▶（発信キー）▶（PWR）	1 4 2 1 2 ▶（発信キー）▶（PWR）	M821
話中転送	通話中に着信した電話を転送します。	1 4 2 3 ＋転送先電話番号 ▶（発信キー）▶（PWR）	1 4 2 1 3 ▶（発信キー）▶（PWR）	M822
フル転送	着信した電話すべてを転送します。	1 4 2 4 ＋転送先電話番号 ▶（発信キー）▶（PWR）	1 4 2 1 4 ▶（発信キー）▶（PWR）	M823
選択転送	着信時に手動で転送します。	1 4 2 5 ＋転送先電話番号 ▶（発信キー）▶（PWR）	1 4 2 1 5 ▶（発信キー）▶（PWR）	M824

・前回と同じ電話番号に転送する場合に、再設定時の特番をダイヤルして転送を開始することができます。この場合は転送先電話番号をダイヤルする必要がありません。

ご注意

●以下のような、一般に転送先として好ましくないと思われる番号には転送できません。
・緊急電話　：110／119／118
・時報　　　：117
・天気予報　：177

●「着信転送サービス」を開始していても、電話をかけることができます。また、サービス中に着信があった場合、着信音が鳴る約20秒間は電話に出ることができます。このとき「伝言メモ」（「電話に出られないときに留守録機能を使う」56ページ）や「オート着信」（「ステレオイヤホンマイク／スイッチ付イヤホンマイク（別売）を使う」319ページ）が同時に設定されていると、応答時間の短いものが優先されます。「着信転送サービス」の応答時間（約20秒）は変更できません。

●「着信転送サービス」と「お留守番サービス」（「お留守番サービスについて」323ページ）を同時に使用することはできません。「着信転送サービス」の起動中に「お留守番サービス」を起動すると「着信転送サービス」は自動的に停止します。

●「着信転送サービス」と「番号通知リクエストサービス」（「番号通知リクエストサービスを開始／停止する」337ページ）を同時に開始すると「番号通知リクエストサービス」が優先されます。

●「ダイヤル発信制限」（「使用制限を設定／解除する」297ページ）が設定されていると一時解除しないかぎり「着信転送サービス」を使用できません。

●転送の種類を変更するときは、必ず転送を中止してから行ってください。

お知らせ

●転送先に海外を選択することもできます（「海外の電話に転送する」333ページ）。

●着信転送サービスのご使用料金は以下のようになります。

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始（1422～1425）	無料
	サービス停止（1420）	無料
	電話が転送されたとき、相手の方からA5305Kまで ※電話をかけてきた方に料金がかかります。	有料
	電話が転送されたとき、A5305Kから転送先まで ※お客様のご負担となります。*1	有料

*1：海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際通信事業者からのご請求となります。

転送先を登録する　M826

「着信転送サービス」をご使用いただく前に、転送先の電話番号を登録します。電話番号は32桁まで登録できます。

お買い上げ時：未登録

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶ ▶ 電話番号を入力し、【登録】

ご注意

●33桁以上の転送先電話番号を登録すると、サービス特番が付加されず、「着信転送サービス」を設定できません。

●転送先電話番号には「186」／「184」を付加しないでください。「着信転送サービス」を設定できなくなります。

●転送先が一般電話、またはポケットベルの場合は、必ず市外局番からダイヤルしてください。転送先が携帯電話、またはPHSのときは、「0」で始まる11桁の電話番号をダイヤルしてください。

●転送先が設定されていない状態で「着信転送サービス」を開始しようとすると、「転送先電話番号が登録されていません」と表示されます。

●転送先の登録を変更しても、すでに設定されている「着信転送サービス」の転送先は変わりません。転送先を変更した後は、「着信転送サービス」の開始設定をやり直してください。

お知らせ

●電話番号を入力する際に、（クリア）で電話番号をすべて消去すると、転送先電話番号を消去することができます。

着信転送サービスを開始／停止する　M821～M825

サービス特番を覚えていなくても、フロントメニューから4種類の着信転送を選択して開始することができます。

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 8 ▶ 2

以下の項目から選択します。

転送の種類	内容	M機能番号
1 無応答転送	着信時に出られない場合や、電源がOFFになっていたり、電波の届かない場所にいる場合などに転送します。	M821
2 話中転送	通話中に着信した電話を転送します。	M822
3 フル転送	着信した電話すべてを転送します。	M823
4 選択転送	着信時に以下の操作で転送／拒否を選択します。 **手動で転送する場合：** ◉ ▶ ＊	M824
5 転送停止	着信転送サービスを停止します。	M825

2 ◉【発信】を押す

ご注意

●転送先が設定されていない状態で「着信転送サービス」を開始しようとすると、「転送先電話番号が登録されていません」と表示されます。先に転送先電話番号を設定してください（「転送先を登録する」331ページ）。
●「着信転送サービス」は各種類同時に起動できます。同時にサービスを起動した場合の優先順位は以下のとおりです。

優先順位（低）→			優先順位（高）
無応答転送	選択転送	話中転送	フル転送

お知らせ

●転送種類ごとの開始や、前回と同じ転送先に設定する場合、開始設定はサービス特番で行うことができます（「着信転送サービスについて」330ページ）。
●「着信転送サービス」の停止は、以下の手順でも行えます。
待受画面で 1 4 2 0 ☎

着信転送サービスを遠隔操作する

A5305K以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTTの一般電話、海外の電話などから、「着信転送サービス」の開始／停止を行うことができます。

待受画面で

1 遠隔操作したい機能の電話番号へかける

無応答転送開始	090−4444−1422
話中転送開始	090−4444−1423
フル転送開始	090−4444−1424
選択転送開始	090−4444−1425
サービス停止	090−4444−1420

2 A5305Kの電話番号を入力し、(#) ▶ 暗証番号（4桁の数字）を入力し、(#) ▶ ガイダンスに従って操作する

ご注意

- 「遠隔操作サービス」をご使用するには暗証番号が必要です。お忘れにならないようにご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は中断されます。
- 「遠隔操作サービス」はプッシュトーンを利用します。プッシュ回線ではない電話機から遠隔操作はできません。

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、A5305Kで着信した電話を海外に転送することができます。
（例：アメリカの「212-123-△△△△」に転送する場合）

待受画面で

サービス特番をダイヤルし、(発信) ▶ 「001（KDDI国際アクセスコード）」+「010」+「1（国番号）」+「212（市外局番）」+「123-△△△△（転送先電話番号）」を入力 ▶ (PWR)

転送方法のサービス特番は下表のとおりです。

転送方法	サービス特番	再設定時
無応答転送	1 4 2 2	1 4 2 1 2
話中転送	1 4 2 3	1 4 2 1 3
フル転送	1 4 2 4	1 4 2 1 4
選択転送	1 4 2 5	1 4 2 1 5

ご注意

- 海外の電話に転送した場合の通話料金は、契約の国際通信事業者からのご請求になります。

お知らせ

- 前回と同じ転送先に転送する場合は、再設定時の特番をダイヤルして転送を開始することができます。この場合は転送先電話番号を入力する必要がありません。
- KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせ先は以下のとおりです。

お問い合わせ先（一般電話・au電話から）	0120－786－001（通話料金無料）
受付時間（毎日）	9：00～20：00

- 以下の国際通信事業者の国際電話サービスもご利用いただけます。

ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC	0066－11
日本テレコム	0088－41
NTT Com	0120－506－506

● 割込通話サービスについて

- 別途お申し込みが必要なオプションサービスです。

「割込通話サービス」を使用すると、通話中に別の方から着信があった場合に、現在通話中の電話を一時的に保留して、後からかけてきた方と通話することができます。

次ページへつづく

お知らせ

●「割込通話サービス」のご使用料金は以下のようになります。

オプション使用料（月額）	有料
通話料金	電話をかけてきた方のご負担になります。保留中にも通話料金は発生します。

割込通話サービスを使用する

オプション契約時：「開始」

サービス特番にダイヤルして、「割込通話サービス」の開始／停止を切り替えることができます。「割込通話サービス」を停止すると、以降の通話中に割込を受け付けなくすることができます。また、「割込禁止」で電話をかけると、その通話のみ割込ができなくすることができます。別途お申し込みが必要なオプションサービスです。

サービス名	内容	サービス特番ダイヤル方法
サービス開始	「割込通話サービス」を開始します。以降すべての通話中に割込通話ができます。	**待受画面で** 1 4 5 1 (通話) ▶ **ガイダンスを確認し、**(PWR)
サービス停止	「割込通話サービス」を停止します。以降すべての通話で割込を禁止します。	**待受画面で** 1 4 5 0 (通話) ▶ **ガイダンスを確認し、**(PWR)
割込禁止	大切な用件の場合など、電話をかけるときに、その通話のみ割込を禁止することができます。	**待受画面で** 1 4 5 2 ▶ **相手先電話番号を入力し、**(通話) ▶ **通話する**

ご注意

●「割込禁止」で発信するときも、発信者番号を通知するかどうかを指定することができます。その場合、「186」／「184」は必ず最初にダイヤルしてください。

お知らせ

●「割込禁止」の通話中に着信があった場合、かけてきた方は、お話中になります。

通話中に割込が入ったとき

Aさんとの通話中にBさんから着信があった場合、以下のような操作になります。

通話中に

割込音（プップッ・・・プップッ・・・）が鳴り、Bさんの電話番号が約10秒間点滅表示 ▶

(通話)でBさんと通話開始（Aさんは保留中）

以降、(通話)を押すたびに、通話相手を切り替えることができます。

ご注意

●(PWR)を押すと、すべての通話が終了します。どちらか一方の方と通話を終了する場合は、相手先で電話を切ってもらってください。
●Packet通信やEZweb（特に有料データのダウンロード中）、Eメールの使用中など、割込電話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」を停止に設定してください。
●割込通話サービスは、ステレオイヤホンマイク／スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチで受けることができます。また、応答保留、オート着信、伝言メモ応答することはできません。

お知らせ

●割込音は相手の方には聞こえません。
●「お留守番サービス」を開始（「お留守番サービスを開始する」325ページ）していると、割込の着信に出られなくても、約20秒間の呼出のあとに自動的に「お留守番サービス」に転送されます。
●「割込通話サービス」と「番号通知リクエストサービス」（「番号通知リクエストサービスを開始／停止す

る」337ページ）を同時に開始していると、「番号通知リクエストサービス」が優先されます。
●「割込通話サービス」と「迷惑電話撃退サービス」（「迷惑電話撃退サービスについて」337ページ）を同時に開始していると、「迷惑電話撃退サービス」が優先されます。
●通話中に着信した割込通話に出ると、保留になった相手先では保留音（プルルルルップーップルルルルップーッ・・・）が聞こえます。
●割込通話の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については、記録されない場合があります。
●利用時間などの表示については以下のとおりです。
・「累積通話料金」、「最後に発信した通話の通話料金」、通話終了時の「通話料金」の表示は、A5305Kから発信した通話の料金の目安です。
・通話中に割込通話した場合の「累積通話時間」の記録は、最初の通話開始からすべての通話が終わるまでの時間の目安で記録されます。同じ場合の「最後の通話の通話時間」、通話終了時の「通話時間」の表示も同様です。

●三者通話サービスについて

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。
「三者通話サービス」を使用すると、通話中に他のもう一人の相手に電話をかけて、3人で通話することができます。

お知らせ

●「三者通話サービス」のご使用料金は以下のようになります。

オプション使用料(月額)	有料
通話料金	電話をかけてきた方のご負担になります。保留中にも通話料金は発生します。

通話中に電話をかける

Aさんとの通話中にBさんに電話をかけて3人で話すには、以下のように操作します。

通話中に

別の電話番号をダイヤルし、 ▶ Aさんが保留になり、Bさん呼出 ▶ Bさんの応答を確認して

▶ 3人で通話

三者通話開始後の操作は以下のようになります。

操作	説明
お客様が（通話キー）を押す	Bさんとの通話を終了し、引き続きAさんと通話することができます。
Bさんが電話を切る	Bさんとの通話を終了し、引き続きAさんと通話することができます。
Aさんが電話を切る	Aさんとの通話を終了し、引き続きBさんと通話することができます。
お客様が（PWR）を押す	すべての通話を終了します。

ご注意

●三者通話中は、「割込通話サービス」を開始していても割込通話はできません。
●（PWR）を押すと、すべての通話が終了します。どちらか一方の方と通話を終了する場合は、相手先で電話を切ってもらってください。
●三者通話では、Aさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。
●三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
●三者通話中はCメールを送信できません。
●三者通話の2人目の相手先として、「割込通話サービス」（「割込通話サービスについて」333ページ）を契約のau電話を呼出したとき、相手先が割込通話中であれば割込はできません。
●Bさんの呼出中にAさんが電話を切った場合でも、Bさんへの呼出は継続します。Bさんが応答すればお話しできます。

次ページへつづく

お知らせ

●三者通話の通話時間表示は、最初の方との通話からの通話時間で表示されます。
●「累積通話料金」、「最後に発信した通話の通話料金」、通話終了時の「通話料金」の表示は、Aさんとの通話開始からすべての通話を切るまでの料金の目安です。
●三者通話した場合の「累積通話時間」の記録は、最初の通話開始からすべての通話が終わるまでの時間の目安で記録されます。
●Bさんの応答がない場合は(通話キー)を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

●発信番号表示サービスについて

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご使用いただけます。
「発信番号表示サービス」を使用すると、電話をかけたときにお客様の電話番号を相手の方に通知したり、着信時に相手の番号を表示させたりすることができます。

発信者番号の情報を付加して電話をかける

通話ごとにお客様の発信者番号を通知するかどうかを指定して発信します。

発信者番号を通知する	**待受画面で相手先電話番号＋(通話キー)**
	待受画面で(1)(8)(6)＋相手先電話番号＋(通話キー)
発信者番号を通知しない	**待受画面で(1)(8)(4)＋相手先電話番号＋(通話キー)**

ご注意

●発信者番号はお客様の大切な個人情報です。お取り扱いについては十分ご注意ください。
●発信者番号を通知しても、相手側のネットワーク、および電話機によっては、お客様の電話番号が表示されない場合があります。
●「三者通話」（「三者通話サービスについて」335ページ）や「ASYNC／FAX通信」（「回線交換通信サービス（ASYNC／FAX通信）について」345ページ）を行う場合でも、同様に発信者番号を通知するかどうかを設定できます。
●機能設定の「発信者番号通知」により、「186」／「184」を自動的に付加することができます（「自分の電話番号を相手に通知する」51ページ）。
●「184」または「186」をダイヤルした後に、発信履歴、着信履歴、アドレス帳、ダイヤルメモの電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。

着信時の相手の電話番号表示について

着信時には、相手の電話番号情報が表示されます。相手が発信者番号非通知の場合や、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合には、その理由が表示されます。

非通知設定	相手側が発信者番号を通知しない設定で電話をかけています。
公衆電話	相手側が公衆電話から電話をかけています。
通知不可能	相手側が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけています。

お知らせ

●割込通話の場合も発信者番号の表示ができます。
●電話をかけてきた相手の名前や電話番号が、A5305Kのアドレス帳に登録されていると、着信時には電話番号と名前が表示されます。

●番号通知リクエストサービスについて

M83

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしにご使用いただけます。
「番号通知リクエストサービス」を使用すると、電話をかけてきた相手が発信者番号を通知していない場合に、相手の方に発信者番号を通知して電話をかけ直すようにガイダンスでお知らせします。

番号通知リクエストサービスを開始／停止する　（M831／M832）

待受画面で

お買い上げ時：「サービス停止」

◉【メニュー】▶［機能］を選択し、◉【選択】▶ 8 ▶ 3 ▶ 1

「サービス開始」または 2 「サービス停止」▶ 【発信】または 📞

上記手順の後、ガイダンスを確認して PWR で待受画面に戻ります。

ご注意

●電話をかけてきた相手側にガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
●以下の条件からの着信時には、「番号通知リクエストサービス」は動作せずに、通常の接続を行います。
・公衆電話や国際電話
・Cメール
・その他、相手側のネットワークの事情により、発信者番号を通知できない電話からの発信

お知らせ

●「番号通知リクエストサービス」を使用するには、以下の手順でも行えます。

サービス開始（M831）	待受画面で 1 4 8 1 📞
サービス停止（M832）	待受画面で 1 4 8 0 📞

●サービスの開始／停止の通話料金は無料です。
●以下の各サービスと同時に設定されている場合は、「番号通知リクエストサービス」が優先されます。
・「お留守番サービス」（「お留守番サービスについて」323ページ）
・「着信転送サービス」（「着信転送サービスについて」330ページ）
・「割込通話サービス」（「割込通話サービスについて」333ページ）
・「三者通話サービス」（「三者通話サービスについて」335ページ）
●「番号通知リクエストサービス」と「迷惑電話撃退サービス」が同時に開始されると、「迷惑電話撃退サービス」が優先されます。

●迷惑電話撃退サービスについて

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。
「迷惑電話撃退サービス」をご使用すると、迷惑電話やいたずら電話がかかってきた後にサービス特番「1442」をダイヤルして、次回からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続します。

お知らせ

●「迷惑電話撃退サービス」のご使用料金は以下のようになります。

オプション使用料（月額）		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録（1 4 4 2）	無料
	最後の登録を削除（1 4 4 8）	無料
	すべての登録を削除（1 4 4 9）	無料

迷惑電話を受信拒否リストに登録する

迷惑電話の着信直後に、以下の操作で相手先を受信拒否リストに登録できます。

待受画面で

1 4 4 2 (発信)

上記手順の後、ガイダンスを確認して(PWR)で待受画面に戻ります。

ご注意

●受信拒否リストに登録できる電話番号は最大10件です。10件を超えて登録すると、古いものから消去されます。
●以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへの登録ができません。
・警察・消防署・海上保安本部
・公衆電話や国際電話
・Cメール
●電話をかけてきた相手側に受信拒否ガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
●受信拒否リストに登録した相手先でも、以下の場合は「迷惑電話撃退サービス」は動作せず、通常の接続となります。
・Cメール
・国際ローミング中のau電話からの着信
●電話番号通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。

お知らせ

●「迷惑電話撃退サービス」は、受信拒否リストに登録された相手先が発信者番号を非通知にしていても動作します。
●以下の各サービスと同時に設定されている場合は、「迷惑電話撃退サービス」が優先されます。
・「お留守番サービス」(「お留守番サービスについて」323ページ)
・「着信転送サービス」(「着信転送サービスについて」330ページ)
・「割込通話サービス」(「割込通話サービスについて」333ページ)
・「三者通話サービス」(「三者通話サービスについて」335ページ)
・「番号通知リクエストサービス」(「番号通知リクエストサービスを開始する」337ページ)

●通話明細分計サービスについて

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。
分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。
(それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます)

■請求書発行イメージ

待受画面で

1 ▶ 3 ▶ 1 ▶ 相手先電話番号を入力 ▶ (発信)

お知らせ

●分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
●以下のようにダイヤルすると、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号＋発信
	186＋131＋相手先電話番号＋発信
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号＋発信

●フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルすることができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
●サービス未加入状態で月始めから「131」を付けてダイヤルしていた場合、月の途中からサービスにご加入されても、月始めの「131」を付けてダイヤルした通話分から分計対象となります。

●データ通信サービスについて

M51

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしにご使用いただけます。

●PacketOne（Packet通信サービス）
PacketOneとは、Packet通信方式を採用した「CDMA2000 1X／cdmaOne」のデータ通信サービスです。Packet通信によってインターネットやLAN、EZwebへ接続できます。A5305Kは「au.NET（エーユードットネット）」の使用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。
通信速度については、最新のauカタログ／auホームページをご参照ください。

ご注意

●高速データ通信を行うには、別途「高速パケットサービス」のお申し込みが必要です。
●別途契約により、PacketOne対応プロバイダによる接続もできます。対応プロバイダについてはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。
●パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたについては、USBケーブル、PacketOneカード（いずれも別売）などの取扱説明書、およびパソコンなどでご使用になる通信ソフトの取扱説明書を参照してください。
●Packet通信を使用するにはUSBケーブルまたはPacketOneカード（いずれも別売）などの接続機器が必要です。ただしフォトパレット、ウェブパレット、トリコメールをご使用の場合には別売接続機器は不要です。
●実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（電波状況やネットワークの混雑状況）により、設定した通信速度にならない場合があります。
●ASYNC／FAX通信モードが設定されている場合は、Packet通信は使用できません。
●Packet通信モード設定中で、Packet通信を行っていないときは音声通話の割込みが可能です。
●Packet通信では、発信履歴や着信履歴、通話時間は記録されません。
●Packet通信中でも、しばらくデータのやり取りがない状態では着信した電話に応答できます。
●Packet通信は充電しながら行うことができます。その場合は卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。

次ページへつづく

お知らせ

●PacketOneの月額使用料は以下のようになっています。

月額使用料	標準パケット	無料
	高速パケットサービス	有料*
	PacketOne通信料金	有料

＊：EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料になります。特別なお申し込みは不要です。

PacketOneの使用準備をする

PacketOneをご使用の前に、以下の手順で準備をしてください。

お買い上げ時：
通信モード：「Packet」
通信速度　：「高速」

A5305Kの通信モードを「Packet」に設定する
（「通信モードを設定する」同ページ参照）

↓

A5305Kの通信速度を設定する（「通信速度を設定する」341ページ）

↓

接続機器（USBケーブル／PacketOneカードなど）をパソコンなどに接続する

↓

接続機器のモデム設定をする

パソコンのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定する
（「au.NETを設定して通信する」341ページ）

■通信モードを設定する　M511

A5305Kの通信モードを選択します。

お買い上げ時：
「Packet」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1 Packet	PacketOneでPacket通信を行います。
2 ASYNC/FAX	ASYNC通信、またはFAX通信を行います。

■ 通信速度を設定する M512

A5305Kの通信速度を選択します。この設定は通信モードがPacket通信の場合にのみご使用できます。

お買い上げ時：「高速」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 5 ▶ 1 ▶ 2

以下の項目から選択します。

1 高速	高速でPacket通信を行います。
2 標準	標準速度でPacket通信を行います。

ご注意

●EZwebおよび高速パケットサービスをお申し込みされていないお客様は、通信速度設定を「標準」にしてください。「高速」のままですと、Packet通信（インターネットやLANへの接続）ができません。

お知らせ

●通信モードが「ASYNC/FAX」の場合の通信速度は、上記設定に関係なく14.4kbpsとなります。

■ au.NETを設定して通信する

au.NETをご使用の場合のパソコンの設定は、以下のようになります。

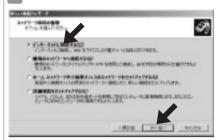
項目		設定内容	備考
ユーザー名		au@au-net.ne.jp	全ユーザー共通です。
パスワード		au	全ユーザー共通です。
電話番号		9999	任意の数字でかまいません。
DNSアドレス	プライマリDNS	210.196.3.183	—
	セカンダリDNS	210.141.112.163	—

・ここでは、Windows®XPでのau.NETご使用の設定をし、実際に接続するまでを説明します。
・ご使用のEメールソフトがIMAP4に対応していることが必要です。

1 ［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワークの接続］▶ネットワークタスク中の［新しい接続を作成する］をダブルクリックする

2 「次へ」をクリックする

次ページへつづく

3 ［インターネットへ接続する］をチェックし、［次へ］をクリックする

4 ［接続を手動でセットアップする］をチェックし、［次へ］をクリックする

5 ［ダイヤルアップモデムを使用して接続する］をチェックし、［次へ］をクリックする

6 使用するモデムを選択して、［次へ］をクリックする

7 ［ISP名］に任意の名前（例：au.NET）を入力し、［次へ］をクリックする

8 ［電話番号］に任意の数字（例：9999）を入力し、［次へ］をクリックする

9 ［ユーザー名］に「au@au-net.ne.jp」、［パスワード］と［パスワードの確認入力］に「au」と入力し、［次へ］をクリックする

●［パスワードの確認入力］の下にあるチェックボックスはお客様の環境に合わせて選んでください。

10 ［完了］をクリックする

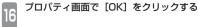
11 ［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワークの接続］▶手順7で入力した名前（例：au.NET）のアイコンを右クリックして［プロパティ］を開く

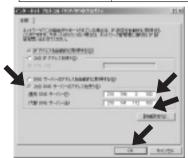
12 プロパティ画面の［ネットワーク］タブを選択し、［設定］をクリックする

13 ［PPP設定］ですべてのチェックをはずして［OK］をクリックする

14 プロパティ画面で［インターネットプロトコル（TCP/IP）］をチェックして、［プロパティ］をクリックする

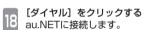
次ページへつづく

15 ［次のDNSサーバーのアドレスを使う］をチェックし、［優先DNSサーバー］と［代替DNSサーバー］に以下のようにアドレスを入力して［OK］をクリックする

優先DNSサーバー	210.196.3.183
代替DNSサーバー	210.141.112.163

16 プロパティ画面で［OK］をクリックする

17 ［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワークの接続］▶手順7で入力した名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする

18 ［ダイヤル］をクリックする

au.NETに接続します。

ご注意

●A5305Kは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信ができない場合があります。

●音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままPacket通信を開始することはできません。

●Packet通信は以下の操作で解除されます。

・A5305Kの(PWR)を押す

・A5305Kの電源をOFFにする

・パソコン側で終了操作を行う

●「オートロック」（「オートロックを設定／解除する」296ページ）またはダイヤル発信制限および「データ通信制限」（「使用制限を設定／解除する」297ページ）が設定されている場合は、A5305Kからの発信によるPacket通信ができません。

●パソコンなどからPacket通信を行う場合は、あらかじめ通信モードを設定してください（「通信モードを設定する」340ページ）。通信モードが正しく設定されていない場合は通信できませんのでご注意ください。

お知らせ

●au.NETをご使用いただくと、A5305Kで使用しているEZwebのEメールアドレスでパソコンやPDA（携帯情報端末）からEメールの送受信ができます。
●EZwebおよび高速パケットサービスをお申し込みされていないお客様は、通信速度設定を「標準」にしてください。「高速」のままですと、Packet通信（インターネットやLANへの接続）ができません。
●Packet通信を開始すると、A5305Kの画面表示は以下のようになります。

送信中	受信中	送受信中
Packet（高速） SENDING DATA	Packet（高速） RECEIVING DATA	Packet（高速） SENDING/RECEIVING

●回線交換通信サービス（ASYNC／FAX通信）について

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしにご使用いただけます。
「回線交換通信サービス」をご使用すると、USBケーブルやPacketOneカード（いずれも別売）などの接続機器を利用して、パソコンなどから最高速度14.4kbps（無線区間）のASYNC／FAX通信を行うことができます。

ご注意

●パソコンなどからの接続のしかた、ASYNC／FAX通信のしかたについては、USBケーブル、PacketOneカード（いずれも別売）などの取扱説明書、およびパソコンなどでご使用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
●実効速度（スループット）は、通信相手（相手側のモデムの性能）により異なります。
●ASYNC／FAX通信は、電波の強い地域で、静止した状態で行うことをおすすめいたします。
●通話中に、電話を切らずにそのままASYNC／FAX通信を行うことはできません。
●ASYNC／FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。ASYNC／FAX通信終了後に、電話を切らずにそのまま電話をかけることはできません。
●au電話以外の電話からASYNC／FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要になります（「A5305K以外からA5305KへASYNC／FAX通信をする」347ページ）。
●ASYNC／FAX通信をしながら充電することもできます。その場合は卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。
●Packet通信モードが設定されている場合は、ASYNC／FAX通信は使用できません。

お知らせ

●ASYNC／FAX通信のご使用料金は以下のようになっています。

月額使用料	無料
通信料金	有料

ASYNC／FAX通信の使用準備をする

ASYNC／FAX通信をご使用の前に、以下の手順で準備をしてください。

お買い上げ時：
通信モード：「Packet」

A5305Kの通信モードを「ASYNC／FAX」に設定する（「通信モードを設定する」340ページ）

接続機器（USBケーブル／PacketOneカードなど）をパソコンなどに接続する

接続機器のモデム設定をする

ご注意

●A5305Kは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、ASYNC／FAX通信ができない場合があります。
●ASYNC／FAX通信は以下の操作で解除されます。
・A5305Kの（PWR）を押す
・パソコン側で終了操作を行う
●「オートロック」（「オートロックを設定／解除する」296ページ）またはダイヤル発信制限および「データ通信制限」（「使用制限を設定／解除する」297ページ）が設定されている場合は、A5305Kからの発信によるASYNC／FAX通信ができません。
●Packet通信モードに設定されている場合にFAX通信を行うと、「Packetモード設定中　通信できません」と約5秒間表示されます。
●ASYNC／FAX通信中は通話時間が表示されません。通信終了後に通話時間や通信料金の目安が表示されます。
●パソコンなどからの接続のしかた、ASYNC／FAX通信のしかたについては、パソコンなどでご使用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
●パソコンなどからASYNC／FAX通信を行う場合は、あらかじめ通信モードを設定してください（「通信モードを設定する」340ページ）。通信モードが正しく設定されていない場合は通信できませんのでご注意ください。

お知らせ

●通信モードが「ASYNC/FAX」の場合の通信速度は、「通信速度」の設定にかかわらず14.4kbpsとなります。

ASYNC／FAX通信を使用する

パソコンなどからの操作により発信するだけで、ASYNC／FAX通信を開始できます。また、A5305K以外からA5305KへASYNC／FAX通信をする場合は、アクセス番号を使用します。相手の方にアクセス番号をお伝えください。

■ A5305KからASYNC／FAX通信をする

通信ソフトを起動 ▶ 通信相手に接続
接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ A5305K以外からA5305KへASYNC／FAX通信をする

アクセス番号を使用すると、A5305K以外からA5305KへASYNC／FAX通信を行うことができます。

■ASYNC（PC）通信する

通常の場合	**通信ソフト起動 ▶ アクセス番号をダイヤルする ▶ 「090−4444−4444」をダイヤル ▶ 通信音（プー）を確認 ▶ A5305Kの電話番号＋#をダイヤル ▶ ASYNC通信開始**
ポーズダイヤル機能のあるモデムなどの場合	**通信ソフト起動 ▶ 「ATDT09044444444,,, ＋（A5305Kの電話番号）」をダイヤル ▶ ASYNC通信開始**

■FAX通信する

通常の場合	**「090−4444−4445」をダイヤル ▶ 通信音（プー）を確認 ▶ A5305Kの電話番号＋#をダイヤル ▶ FAX通信開始**
ポーズダイヤル機能のあるFAXの場合	**「090−4444−4445−P（ポーズ）−P（ポーズ）−P（ポーズ）（A5305Kの電話番号）」をダイヤル ▶ FAX通信開始**

ご注意

●ご使用のFAXによっては、P（ポーズ）の数を増やさないと正常にFAX送信できない場合があります。

お知らせ

●ASYNC／FAX通信中の画面表示は以下のようになります。

	着信中	通信中
ASYNC通信	ASYNC着信 CALLING 0900001△△△△	ASYNC通信 RECEIVING DATA
FAX通信	FAX着信 CALLING 0900001△△△△	FAX通信 RECEIVING DATA

●付録

●主な仕様

質量	約108g (電池パック装着時)	Weight	Approx.108g (Battery pack attached)
連続通話時間	約160分	Continuous talk time	Approx.160minutes
連続待受時間	約190時間	Continuous standby time	Approx.190hours
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約50mm×約100mm×約22mm	Dimensions (W X H X D)	Approx.50mm × 100mm ×22mm

撮影前のモニター画面画像サイズ(ヨコ×タテ)	ケータイモード	フォト　：QQVGA (120ドット×160ドット) ムービー：96ドット×80ドット
	PCモード	フォト　：VGA (640ドット×480ドット) ムービー：96ドット×80ドット

撮影素子	CMOSセンサ
有効画素数	33万画素
撮影可能枚数	データフォルダが空の状態で、すべてケータイモードで撮影した場合、約460枚撮影することができます。 なお、最大撮影可能枚数は、撮影する条件によって異なる場合があります。

ご注意

●連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることがあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種A5305Kの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg*の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機構（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機A5305Kも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは1.15W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために京セラ株式会社によって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってはSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるように設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さな値となります。

※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記ホームページをご参照ください。

総務省のホームページ	http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ	http://www.arib.or.jp/
auのホームページ	http://www.au.kddi.com/

●周辺機器のご紹介

■電池パック（商品コード5305UAA）

定格　　　　　　　3.7V／680mAh

■京セラACアダプタ01（商品コード01KYPQA）

A5305Kと接続して、電源を供給します。使用時は、A5305K本体に取り付けた電池パックを取り付けたまま、待受状態で充電することができます。

充電時間　　　　　約120分
入力　　　　　　　AC100V　50／60Hz
出力　　　　　　　DC5.7V　600mA

■卓上ホルダ（商品コード5305PUA）

京セラACアダプタ01（01KYPQA）と接続して使用する充電ホルダです。A5305K本体に電池パックを取り付けたまま、待受状態で充電することができます。また、充電しながらデータ通信を同時に行うことができます。

入力　　　　　　　DC5.7V　600mA
出力　　　　　　　DC5.7V　600mA

■京セラDCアダプタ01（別売：商品コード01KYPEA）

自動車のシガーライターソケットからA5305Kに電源を供給します。使用時はA5305Kに取り付けられた電池パックを充電します。カーホルダ（別売）と組み合わせてご使用になると便利です。

充電時間　　　　　約110分
入力　　　　　　　DC12/24V
出力　　　　　　　5.4V　730mA

■カーホルダ（別売）

自動車内で使用するA5305Kのホルダです。

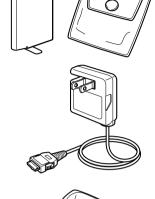
ご注意

●カーホルダ（C007GAA）の取扱説明書をご参照いただき、幅92mmに調節してください。その際、A5305Kのサイドキーが押されないように取り付けてください。

■ezplusコントローラ（別売）

A5305Kと接続してezplusアプリをダイナミックに楽しめます。A5305Kがクローズ状態のままご使用になれます。

ご注意

●取り付けるときに無理な力を加えたり、無理に差し込まないでください。傷害・故障・破損の原因になります。

■PacketOneカード（別売）

パソコンなどに接続して、Packetモードのデータ通信をすることができます。ASYNC／FAX通信モードにも対応しています。

■USBケーブル（別売）

パソコンなどに接続して、Packetモードのデータ通信をすることができます。ASYNC／FAX通信モードにも対応しています。

ご注意

●USBケーブルBはご使用になれません。

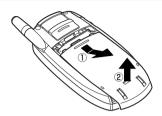
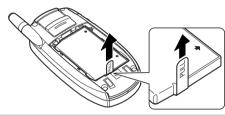
■ステレオイヤホンマイク／スイッチ付イヤホンマイク（別売）

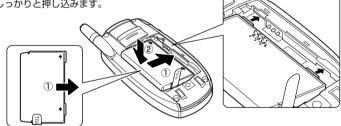
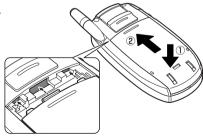
ハンズフリーで会話できるので、大変便利です。スイッチを押すだけで電話をかけたり、受けたりすることができます。

電池パックを交換する

お買い上げ時には電池パックは装着されています。交換する場合は、必ず電源をOFFにしてから行ってください。

■ 取りはずしかた

1 電池パックカバーを押しながら、①の方向に止まるまでスライドさせて、②の方向にカバーを持ち上げて取りはずします。

2 PULLタブを上に引き、電池パックを取りはずします。

■ 取り付けかた

1 電池パックのラベル面を上にして、①➡方向からA5305Kにしっかりと押し込みます。

2 ①のように電池パックカバーを載せ、②の方向にスライドさせて確実に取り付けます。

ご注意

- 電池パックカバーは、ふくらまないように確実に取り付けてください。ふくらみがある場合は無理に押し込まずに再度取り付け直してください。
- 取り付け／取りはずしの際に電池パックに無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。傷害・故障・破損の原因になります。
- 電池パックカバーを確実に取り付けないと、水滴などが侵入し、故障の原因となります。

●故障とお考えになる前に

まず、以下のことをご確認ください。
それでも改善されない場合は、お近くのご相談窓口にご相談ください。

症状	原因
電源が入らない	●(PWR)を約1秒以上押していますか。 ●電池パックは正しく取り付けられていますか。 ●電池パックは充電されていますか。 ●電池パックの端子が汚れていませんか。
キー操作をしても反応がない	●サイドキー操作無効に設定されていませんか。 ●電源を入れていますか。
電話がかけられない	●オートロックが設定されていませんか。ロックNo.(4桁の数字)を入力して解除してください。 ●電話番号が間違っていませんか（市外局番からダイヤルしていますか）。 ●「圏外」表示が点灯していませんか。 ●サービスエリア外、弱電界ではありませんか。 ●アンテナを伸ばしていますか。 ●(発信)を押しましたか。 ●ダイヤル発信制限が設定されていませんか。ロックNo.(4桁の数字)を入力して解除してください。 ●アドレス帳制限が設定されていませんか。ロックNo.(4桁の数字)を入力して解除してください。 ●スピードダイヤル制限が設定されていませんか。ロックNo.（4桁の数字）を入力して解除してください。
電話をかけたとき、受話口から「プーッ、プーッ」と音がしてつながらない	●電波の弱い所か、サービスエリア外です。 ●無線回線が非常に混雑しているか、相手の方がお話し中です。電話を切って再度かけ直してください。 ●市外局番からダイヤルしていますか。
ステレオイヤホンマイク／スイッチ付イヤホンマイク（別売）使用時に電話が勝手に応答する	●オート着信が設定されていませんか。
画面には「着信」が点滅するのに、着信音が鳴らない	●着信音量が「消音」に設定されていませんか。 ●マナーモードにしていませんか。 ●鳴動時間を設定していませんか。
ダイヤルする前に受話口から何も聞こえない	●故障ではありません。電話番号をダイヤルしたら、(発信)を押してください。
電話がかかってこない	●サービスエリア外、弱電界にいませんか。 ●電波の届きにくい場所にいませんか。 ●着信拒否、着信転送設定していませんか。 ●電源を入れていますか。
「メモリチェック中しばらくお待ちください」または「アドレス帳メモリチェック中しばらくお待ちください」が表示される	●故障ではありません。保存されているお客様の情報をチェックしていますので、そのままお待ちください。
操作中に、突然、着信音またはバイブレータが起動した	●Cメールを受信していませんか。
充電できない	●京セラACアダプタ01などコネクタが正しく接続されていますか。 ●電池パックは正しく取り付けられていますか。
電源が自動で切れる	●オートパワーオフ設定にしていませんか。 ●電池パックは充電されていますか。

次ページへつづく

症状	原因
電話が自動で応答する	●オート着信が設定されていませんか。 ●伝言メモ設定にしていませんか。
電池パックを利用できる時間が短い	●圏外または弱電界での利用が多い場合、電池パックの消耗が早くなります。 ●通常の使用で利用時間が短い場合は電池パックの寿命です。交換してください。
相手の声が聞こえない	●受話音量が最小になっていませんか。
画面の表示が消える	●節電画面設定されていませんか。

・画面に「エラー△△」が表示された場合は、お近くのご相談窓口にご相談ください。

●アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理については、お近くのご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理によりご使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

ご注意

●メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
●修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

当社はこのA5305K本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

au関東、中部お客さまセンター（故障案内）
一般電話からは フリーコール 0077-7-113（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの113番（通話料金無料）

上記以外のお客さまセンター（故障案内）
一般電話からは フリーコール 0077-7-111（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの157番（通話料金無料）

メニュー（M）機能一覧

プロフィール機能（M0）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M0	プロフィール	自分の電話番号やEメールアドレスなどを画面で確認する	313ページ

時間／料金機能（M1）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M11	前回時間料金	最後にかけた電話の通話時間と通話料金の目安を表示する	314ページ
M12	累積時間料金	今までにかけた電話の通話時間累計と通話料金累計の目安を表示する	314ページ
M13	通話時間表示	通話中の通話時間表示の設定／解除を設定する	314ページ
M14	通話料金表示	通話後、通話料金表示の設定／解除を設定する	314ページ
M15	通話料金レート*	通話料金のレートを設定する	314ページ
M16	通話時間リセット*	通話時間の記録を消去する	298ページ
M17	通話料金リセット*	通話料金の記録を消去する	298ページ

*：通話中には操作できません。

音／バイブレータ機能（M2）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M21	着信音量*		64ページ
M211	通常着信	電話がかかってきたときの着信音量を調節する	64ページ
M212	Eメール受信	Eメールを受信したときの着信音量を調節する	64ページ
M213	Cメール受信	Cメールを受信したときの着信音量を調節する	64ページ
M214	おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの着信音量を調節する	64ページ
M215	ezplus通信	ezplus通信を受信したときの着信音量を調節する	64ページ
M22	着信音パターン*		65ページ
M221	通常着信	電話がかかってきたときの着信音を選ぶ	65ページ
M222	Eメール受信	Eメールを受信したときの着信音を選ぶ	65ページ
M223	Cメール受信	Cメールを受信したときの着信音を選ぶ	65ページ
M224	おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの着信音を選ぶ	65ページ
M225	ezplus通信	ezplus通信を受信したときの着信音を選ぶ	65ページ
M23	バイブレータ*		67ページ
M231	通常着信	電話がかかってきたときに振動でお知らせする	67ページ
M232	Eメール受信	Eメールを受信したときに振動でお知らせする	67ページ
M233	Cメール受信	Cメールを受信したときに振動でお知らせする	67ページ
M234	おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときに振動でお知らせする	67ページ
M235	ezplus通信	ezplus通信を受信したときに振動でお知らせする	67ページ
M24	操作音		68ページ
M241	キー操作音量	キーを押したときの確認音の音量を調節する	68ページ
M242	ウェイクアップトーン	電源を入れたときに音を鳴らす	68ページ
M243	アラーム音量*	アラーム音量を調節する	68ページ

次ページへつづく

機能番号	機能名	機能内容	参照先
M244	スケジュール音量*	スケジュール、タスクリストで設定したアラーム音の音量を調節する	68ページ
M25	受話音量	受話音量を調節する	73ページ
M26	通話品質アラーム	通話が切れそうなときにお知らせする	315ページ
M27	自作メロディ*	着信音を自分で作る	73ページ
M28	Myボイス録音*	音声を自分で登録する	312ページ
M29	指定着信設定*		69ページ
M291	指定着信登録	電話をかけてきた相手がわかるように登録する	69ページ
M292	指定着信有効／無効	指定着信登録の有効／無効を設定する	70ページ

*：通話中には操作できません。

画面／照明機能設定（M3）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M31	画面設定*		108ページ
M311	壁紙設定	待受中の壁紙を設定する	108ページ
M312	スクリーンセーバ設定	待受中のスクリーンセーバを設定する	108ページ
M313	待受ezplus	ezplusアプリを待受画面に設定する	108ページ
M314	電源ONアニメ	電源を入れたときのアニメーションを設定する	108ページ
M315	電源OFFアニメ	電源を切ったときのアニメーションを設定する	108ページ
M32	送受信画面*		109ページ
M321	通常発信	電話をかけるときの画面を設定する	109ページ
M322	通常着信	電話がかかってきたときの画面を設定する	109ページ
M323	Eメール送信	Eメールを送るときの画面を設定する	109ページ
M324	Eメール受信	Eメールを受けるときの画面を設定する	109ページ
M325	Cメール送信	Cメールを送るときの画面を設定する	109ページ
M326	メール受信完了	メール受信完了時の画面を設定する	109ページ
M327	EZ接続	EZwebに接続するときの画面を設定する	109ページ
M33	時計表示設定	日付と時刻の表示の大きさを設定する	110ページ
M34	システムカラー	システムカラーを選ぶ	110ページ
M35	照明設定		111ページ
M351	通常照明	ディスプレイ、ダイヤルキーの照明を設定する	111ページ
M352	EZweb照明	EZwebを使うときのディスプレイ、ダイヤルキーの照明を設定する	111ページ
M353	メール照明	メールを使うときのディスプレイ、ダイヤルキーの照明を設定する	111ページ
M354	ezplus照明	ezplusを使うときのディスプレイ、ダイヤルキーの照明を設定する	111ページ
M36	節電画面	節電時の画面を設定する	112ページ
M37	フロントメニュー表示	フロントメニューの表示を選ぶ	112ページ

*：通話中には操作できません。

セキュリティ機能（M4）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M41	ロックNo.変更*	ロックNo.を変更する	296ページ
M42	オートロック*	電源を入れるたびにロックをかける	296ページ
M43	発信者番号通知	自分の電話番号のお知らせを設定する	51ページ
M44	制限設定*		297ページ
M441	ダイヤル発信制限	電話をかけられないようにする アドレス帳の登録、修正操作ができないようにする	297ページ
M442	アドレス帳制限	アドレス帳、発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモを使用できないようにする	297ページ
M443	スピードダイヤル発信制限	スピードダイヤルを使用できないようにする	297ページ
M444	EZweb制限	EZwebを使用できないようにする	297ページ
M445	Eメール制限	Eメールを使用できないようにする	297ページ
M446	Cメール制限	Cメールを使用できないようにする	297ページ
M447	スケジュール制限	スケジュール機能、タスクリスト機能を使用できないようにする	297ページ
M448	データ通信制限	データ通信の発信をできないようにする	297ページ
M45	着信拒否*	拒否したい電話を登録する	60ページ
M46	リセット		298ページ
M461	学習情報リセット	文字入力の学習データ、推測変換データ、コピー情報を消去する	298ページ
M462	メモリリセット*	アドレス帳などに登録されている内容を消去する	298ページ
M463	機能リセット*	設定した機能をすべてお買い上げ時の設定に戻す	298ページ
M464	オールリセット*	アドレス帳などに登録された内容や設定した機能をすべてお買い上げ時の設定に戻す	298ページ
M47	シークレットモード*	アドレス帳やスケジュールのデータを他人に見られないようにする	302ページ

*：通話中には操作できません。

通話／文字設定（M5）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M51	通信設定*		339ページ
M511	通信モード設定	通信モードを設定する	340ページ
M512	通信速度設定	通信速度を設定する	341ページ
M52	イヤホン設定		319ページ
M521	リモート通話	ステレオイヤホンマイク（別売）で電話をかけたり受けたりする	319ページ
M522	オート着信*	ステレオイヤホンマイク（別売）で自動的に電話を受ける	319ページ
M53	回転動作設定		312ページ
M531	オープン設定	A5305Kを開いたときの動作を設定する	312ページ
M532	クローズ設定	A5305Kを閉じたときの動作を設定する	312ページ
M54	文字入力補助		85ページ
M541	定型文	定型文を編集する	85ページ
M542	顔文字	顔文字を編集する	85ページ

次ページへつづく

機能番号	機能名	機能内容	参照先
M543	単語登録	単語を登録する	86ページ
M544	文字入力モード	文字の入力方法を切り替える	78ページ
M55	グループ名	アドレス帳のグループに名前を付ける	96ページ
M56	アドレス帳検索方法	アドレス帳検索方法を設定する	102ページ
M57	表示文字サイズ	Cメール、EメールおよびEZwebの文字の大きさを設定する	87ページ
M58	エニーキーアンサー	エニーキーアンサーを設定／解除する	53ページ
M59	市外局番メモリ*	市外局番を登録し、市外局番を入力しなくても電話をかけられるようにする	51ページ

*：通話中には操作できません。

伝言／マナー機能（M6）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M61	伝言メモ設定*	伝言メモの応答時間や応答メッセージを設定する	57ページ
M62	応答メッセージ*	自分で応答メッセージを録音する	58ページ
M63	伝言メモ再生*	伝言メモや音声メモを再生／消去する	58ページ
M64	マナー設定*	登録してあるマナー設定を選択する	71ページ
M65	オリジナルマナー編集	マナーモード設定を編集／登録する	72ページ
M66	マナーセンサー設定*	マナーセンサーを設定する	317ページ

*：通話中には操作できません。

時計／アラーム機能（M7）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M71	日付時刻設定*	日付と時刻を設定する	38ページ
M72	アラーム設定*	設定した時刻にアラーム音を鳴らす	306ページ
M73	オートパワーオン*	指定した時刻に電源を入れる	309ページ
M74	オートパワーオフ*	指定した時刻に電源を切る	309ページ

*：通話中には操作できません。

留守番電話／転送機能（M8）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M81	留守番サービス		323ページ
M811	留守伝言再生	お留守番サービスでお預かりしている伝言を再生する	326ページ
M812	留守番開始1	お留守番サービスを開始する（通話中にかかってきた電話を転送する場合）	325ページ
M813	留守番開始2	お留守番サービスを開始する（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）	325ページ
M814	留守番停止	お留守番サービスを停止する	325ページ
M815	応答内容変更	お留守番サービスの応答メッセージを録音／確認する	327ページ
M816	英語ガイダンス	お留守番サービスの操作ガイダンス応答メッセージなどを英語にする	330ページ
M817	日本語ガイダンス	お留守番サービスの操作ガイダンス応答メッセージなどを日本語にする	330ページ
M82	着信転送		330ページ
M821	無応答転送	無応答の場合に着信を転送する	332ページ

機能番号	機能名	機能内容	参照先
M822	話中転送	話中の場合に着信を転送する	332ページ
M823	フル転送	着信の転送を無条件で行う	332ページ
M824	選択転送	選択して着信を転送する	332ページ
M825	転送停止	着信転送サービスを停止する	332ページ
M826	転送先登録	転送先の電話番号を登録する	331ページ
M83	通知リクエスト		337ページ
M831	サービス開始		337ページ
M832	サービス停止		337ページ

特別／その他（M9）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M91	電卓機能*	電卓として利用する	316ページ
M92	データ転送モード*	パソコンやデジタルカメラのデータを送受信する	166ページ
M93	メディアプレーヤー*	聞きたいときにメロディを流す	317ページ

*：通話中には操作できません。

ガイド（M#）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M#	ガイド	メニュー（M）機能以外の機能についての説明を表示する	319ページ

●各機能の選択項目一覧

■定型文（M541）

分類	No.	定型文の内容	分類	No.	定型文の内容
インターネット	1	マイアドレス*	返事	1	Thank you!
	2	自分の電話番号（半角数字11桁）*		2	ありがとう
	3	@ezweb.ne.jp*		3	ごめんなさい
	4	http://www.		4	OK!
	5	.ne.jp		5	NG!
	6	.co.jp		6	了解！
	7	.com		7	ゴメン！
	8	.or.jp		8	大丈夫！
	9	.ac.jp		9	もう少し待ってて！
	0	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player		0	今電話できない
挨拶	1	ありがとうございました	ビジネス	1	いつもお世話になっております。
	2	おはようございます		2	至急電話ください。
	3	お疲れ様です		3	電車遅延のため、遅れます。
	4	お久しぶりです		4	申し訳ありません。
	5	こんにちは		5	よろしくお願いいたします。
	6	こんばんは		6	後ほどご連絡いたします。
	7	おやすみなさい		7	変更します。
	8	Happy birthday!		8	中止します。
	9	A HAPPY NEW YEAR!		9	延期します。
	0	Merry Christmas!		0	至急
伝言	1	連絡ください			
	2	携帯に電話して			
	3	メールして			
	4	あとで電話するね			
	5	またメールするね			
	6	遅れます			
	7	すぐ行きます			
	8	待ってます			
	9	迎えに来て！			
	0	がんばって！！			

*：編集できません。

次ページへつづく

■カメラフレーム一覧

水玉　メタル　ブロック1　ブロック2　スター　レベル　クリップボード

NG！　Happy Birthday　WINNER！　おめでとう！　名画の肖像1　名画の肖像2　ごめんなさい

■ノーマルスタンプ一覧

星　星（半）　困惑　丸秘　100点満点　ZZZ…　怒り　ハート（大）

ハート（小）　ハートブレイク　ビール　電球　ひげ1　ひげ2　水滴1　水滴2

キスマーク　ビックリ　まる　バツ　よくできました　ふつうです　がんばりましょう　炎

■顔文字（M542）

分類	No.	顔文字の内容	分類	No.	顔文字の内容	分類	No.	顔文字の内容
笑い	1	o(＾-＾)o	怒り	1	(｀ε´)	えっ？	1	(・_・)エッ......?
	2	(＾O＾)		2	(｀ヘ´)		2	(・_・;)
	3	(＾o＾)／		3	(−_−#)		3	(＊_＊)
	4	(＊＾_＾＊)		4	(−"−;)		4	(?_?)
	5	(＾_＾)v		5	(｀o´)		5	(￣○￣;)
泣き	1	(T_T)	汗	1	(＾_＾;)	その他	1	(−.−)zzZ
	2	(ToT)		2	(−.−;)		2	m(_ _)m
	3	(>_<)		3	(＾。＾;)		3	ZZzz。o..
	4	(;_;)		4	(−o−;)		4	V(＾-＾)V
	5	(∋_∈)		5	f＾_＾;		5	(＾3＾)…☆Chu!!

■記号一覧

半角01/15	半角02/15	全角03/15	全角04/15
↵ｰ､｡!?ﾞﾟ .@-_/:~ ()｢｣･¥$% #&*+=	,;'"`^[] {}〈〉|	↵ー、。！？゛゜ ．＠－＿／：～ （）「」・￥＄％ ＃＆＊＋＝×÷	，；’”｀＾［］ ｛｝〈〉｜・…‥ →←↑↓ ♪♭♯☆★○●◎
全角05/15	**全角06/15**	**全角07/15**	**全角08/15**
◇◆□■△▲▽▼ 《》『』【】〔〕 〈〉‘“”〟ⅠⅡ ⅢⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩ	①②③④⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯ ⑰⑱⑲⑳㊤㊥㊦㊧ ㊨№〒℡㏍㈱㈲㈹	㎜㎝㎞㎎㎏㏄㎡℃ ￠￡‰Å°′″ ㍉㌔㌢㍍㌘㌧㌃㌶ ㍑㍗㌍㌦㌣㌫㍊㌻	ゐゑゎヰヱヴヮヵ ヶヽヾゝゞ〃仝々 〆〇㍾㍽㍼㍻♂♀ ―‐＼‖
全角09/15	**全角10/15**	**全角11/15**	**全角12/15**
─│┌┐┘└├┬ ┤┴┼━┃┏┓┛ ┗┣┳┫┻╋┠┯ ┨┷┿┝┰┥┸╂	±≠≦≧∞∴∈∋ ⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨ ¬⇒⇔∀∃∠⊥⌒ ∂∇≡≒≪≫√∽	∝∵∫∬∮Σ∟⊿ ´¨ §※〓†‡¶◯	ΑΒΓΔΕΖΗΘ ΙΚΛΜΝΞΟΠ ΡΣΤΥΦΧΨΩ αβγδεζηθ
全角13/15	**全角14/15**	**全角15/15**	
ικλμνξοπ ρστυφχψω АБВГДЕЁЖ ЗИЙКЛМНО	ПРСТУФХЦ ЧШЩЪЫЬЭЮ Я абвгдеёж	зийклмно прстуфхц чшщъыьэю я	

・EZwebでは、「 」、「 」、「 」、「 」の入力ができません。また、「↵」は、Eメール本文などの文字入力の際に表示されます。

■絵文字一覧

絵文字01/16	絵文字02/16	絵文字03/16	絵文字04/16
絵文字05/16	**絵文字06/16**	**絵文字07/16**	**絵文字08/16**
絵文字09/16	**絵文字10/16**	**絵文字11/16**	**絵文字12/16**
絵文字13/16	**絵文字14/16**	**絵文字15/16**	**絵文字16/16**

・EZweb機能では、絵文字の入力ができません。
・絵文字を旧機種にメールで送信した場合は、表示されない場合があります。

区点コード表

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(SP)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
113					↲					
122	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]						
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
【あ】										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
【い】										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
【う】										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
【え】										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
【お】										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
【か】										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
【き】										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
【く】										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
【け】										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
【こ】										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
【さ】										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
【し】										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
【す】										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
【せ】										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳						
【そ】										
332					糎	噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
					【た】					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
					【ち】					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
					【つ】					
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
					【て】					
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
					【と】					
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
					【な】					
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
					【に】					
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
					【ぬ／ね／の】					
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
					【は】					
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
					【ひ】					
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
					【ふ】					
415				不	付	埠	夫	婦	富	冨
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
					【へ】					
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
					【ほ】					
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
					【ま】					
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
					【み】					
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
					【む】					
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
					【め】					
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
					【も】					
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
					【や】					
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
449	鑓									
					【ゆ】					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
					【よ】					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
					【ら】					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
					【り】					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
					【る／れ】					
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
					【ろ】					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
					【わ】					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昂

次ページへつづく

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

索引

次ページへつづく

索引

そ

た

ち

つ

て

と

な

に

ね

は

ひ

次ページへつづく

Powered by JBlend®, ©1997-2002 Aplix Corporation. All rights reserved.

JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems,Inc.の商標または登録商標です。
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.
Copyright(C) 2001-2002 Openwave Systems Inc. All Rights Reserved.

Openwave、Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc.の商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に帰属します。

・本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部について、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはなりません。

・本製品を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはなりません。

U.S. law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries / Taliban controlled Afghanistan, Cuba, Iran, Iraq, North Korea, Sudan and Libya.

The "RSA Secure" AND "Genuine RSA" logos are trademarks of RSA Data Security, Inc.

「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

この取扱説明書で説明する機器は、以下の米国特許のうちの一件または複数に基づいて製造されています。

4,901,307　5,056,109　5,101,501　5,109,390　5,228,054　5,267,261
5,267,262　5,337,338　5,414,796　5,416,797　5,490,165　5,504,773
5,506,865　5,511,073　5,535,239　5,544,196　5,568,483　5,600,754
5,657,420　5,659,569　5,710,784　5,778,338

その他の件については、特許出願中

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

●全国の一般電話との通話
●全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
●au国際電話サービス（００５３４５：お申し込みは不要です）
●ポケットベルの呼出し（市外局番が必要です）
●１７１（NTT災害対策用ボイスメール）
●１７７（天気予報：市外局番が必要です）
●１１７（時報）
●１０４（NTT電話番号案内）
●１１０（警察への緊急通報）★
●１１９（消防署への緊急通報）★
●１１８（海上保安本部への緊急通報）★
●船舶電話

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、
116（NTT営業案内）
★警察・消防署・海上保安本部への緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。
なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

※お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）
●一般電話からは フリーコール 0077-7-111（通話料金無料）
●au電話からは局番なしの157番（通話料金無料）

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際は、回収・リサイクルに出しましょう。
この印刷物は再生紙を使用し、エコマーク認定を受けています。
印刷内容とエコマークは関係ありません。
エコマーク商品認定番号　第01120022号

発売元：au（KDDI）・沖縄セルラー電話
製造元：京セラ株式会社